

令和5年度

令和5年度

一般会計
特別会計

一般会計・特別会計

主要施策成果報告書

主要施策成果報告書

富山市

地方自治法第233条第5項の規定により、令和5年度一般会計及び特別会計における主要な施策の成果を次のとおり報告する。

令和6年9月4日
富山市長 藤 井 裕 久

目 次

I	令和5年度主要な施策の成果総括説明	1
1	各会計別歳入歳出決算総括表	1 8
2	一般会計歳入歳出決算比較表	2 0
3	一般会計歳出決算性質別比較表	2 2
4	一般会計決算収支の状況	2 3
5	財政指標等（普通会計）	2 4
II	令和5年度部門別主要な施策の成果説明	
1	企画管理部門	2 7
2	財務部門	3 0
3	防災危機管理部門	3 1
4	福祉保健部門	3 2
5	こども家庭部門	3 7
6	市民生活部門	4 0
7	環境部門	4 2
8	商工労働部門	4 4
9	農林水産部門	4 8
10	活力都市創造部門	5 0
11	建設部門	5 4
12	教育部門	5 6
13	消防部門	5 8
III	令和5年度会計別主要事業の執行状況説明	
1	一般会計	6 0
	（1）歳入	6 0
	（2）歳出	6 8
2	特別会計	2 8 0
IV	令和5年度特定目的財源の使途について	
1	地方消費税交付金（社会保障財源化分）	2 9 8
2	都市計画税	2 9 9
3	入湯税	2 9 9
4	事業所税	3 0 0

I 令和5年度主要な施策の成果総括説明

[令和5年度予算編成の背景]

1 財政環境

令和5年度予算編成時における我が国の経済は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直していた。

このような中、国においては、高齢化等に伴う社会保障関係費の自然増や「新しい資本主義」の実現に向けた分野への予算の重点化を進めるための「重要政策推進枠」の創設などにより、一般会計の概算要求総額は110兆円台となり、令和4年度に次ぐ過去2番目の規模となった。

一方、地方財政においては、少子超高齢社会の進行などに伴い社会保障関係経費が増加する一方で、新型コロナウイルス感染症への対応や、行政のデジタル化の推進、防災・減災対策等、社会経済情勢の大きな変化への柔軟かつ的確な対応が求められていた。また、燃料価格・物価高騰等の影響による景気の下振れ等が懸念される中、地方の借入金残高は高い水準で推移するなど、極めて厳しい状況が続いており、地方自治体は、分権型社会の実現に向けた的確な行財政運営を推進するため、地方の創造性・自立性を高めるとともに、引き続き、行財政改革に強力に取り組むことが重要となっていた。

2 予算編成の基本方針

令和5年度の本市の財政は、歳入では、市民税は給与所得の増加や企業収益の改善など、固定資産税は家屋の新增築件数の堅調な推移などの影響による増収が見込まれ、市税全体としては、令和4年度の当初予算を上回るものと見込んでいた。しかしながら、市税の増収により、地方交付税は減収となることが見込まれることなどから、一般財源総額の大きな伸びは期待できないと見込んでいた。

一方、歳出では、公債費や扶助費の増加が見込まれるとともに、第2次総合計画後期基本計画をはじめ各種計画に位置づけた事業の着実な進捗やコンパクトなまちづくりの一層の深化、「スマートシティ」・「ゼロカーボンシティ」の推進に加え、新型コロナウイルス感染症対策が求められていること、また、G7教育大臣会合の開催や、北陸新幹線の敦賀までの開業を控え、本市の魅力を一層高めるとともに、情報発信や受入体制を充実する必要があることなどから、極めて厳しい財政状況となることが予想された。

このような状況の中、予算編成にあたっては、将来にわたって持続可能な健全財政を確保するため、歳出の抑制を図るとともに、有利な市債を活用しながら、見込み得る一般財源を最大限に活用し、予算の重点的・効率的な配分に努めたものである。

[令和5年度歳出の概要]

(1) 「すべての人が輝き安心して暮らせるまち」

① すべての世代が学び活躍できるひとづくり

令和5年5月に本市で開催された「G7 富山・金沢教育大臣会合」については、ICT教育環境をはじめとする、本市の質の高い教育を各国大臣に視察いただくとともに、コンパクトシティ政策や自然、食、文化など本市の取組や魅力を国内外に広く発信した。

教育の振興については、教育における様々な課題に対する取組を推進するため、「第3期富山市教育振興基本計画」及び「第3期富山市教育大綱」を策定した。

学校教育については、令和2年度から実施している学習指導要領のプログラミング教育において、プログラミング教材を希望の学校へ貸し出すなど、論理的な思考力の育成に努めた。また、一人1台配備した学習用端末の積極的な活用を促すことで、子どもたちの情報活用能力の育成等に努めた。

イェナプラン的教育については、推進モデル校による公開授業や教員を対象とした研修会を実施するとともに、広く市民を対象にフォーラムを開催し、理解の促進に努めた。

特別支援教育については、スクールサポーターを配置するなど、きめ細かに児童生徒を支援した。

いじめ、不登校対策については、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの配置及び「富山市いじめ問題対策連絡協議会」の設置により、児童生徒や保護者への支援に努めた。また、本市における学びの多様化学校の設置について検討した。

小・中学校等の施設整備については、安心・安全な教育環境を確保するため、「学校施設長寿命化計画」に基づき、熊野小学校長寿命化改良工事に着手するなど、中長期的な老朽化対策を効率的かつ効果的に推進した。

水橋地区内の5つの小学校と2つの中学校を統合して整備する義務教育学校については、PFI事業契約を締結し、令和8年4月の開校に向け、設計業務及び既存施設の解体工事に着手した。

小・中学校の再編については、「富山市立小・中学校再編計画」をたたき台に複式学級が編制されている、又は編制見込みとなっている校区の地域住民と意見交換を行い、地域協議会の設置を促した。

公民館の施設整備については、山室中部公民館改築のための基本設計を完了したほか、蜷川公民館改築のための実施設計に着手し、生涯学習拠点の充実に努めた。

科学博物館については、常設展示の更新から16年が経過していることから、新たに展示更新計

画を策定した。

② いつまでも元気で暮らせる健康づくり

生涯スポーツの推進については、幼児や小学校の児童がスポーツに取り組むきっかけづくりを行うなど、スポーツ協会や関係団体等と連携し、ライフステージに応じて気軽にスポーツができる機会の提供に努めた。

スポーツ施設の整備については、施設の長寿命化及び利用者の利便性向上のため、市民球場の照明の更新を行ったほか、市民プールのボイラー設備及びメインプールの照明、大沢野総合運動公園野球場のスコアボードの更新を行った。

精神保健福祉対策については、うつ病や依存症、ひきこもりなどに関する正しい知識の普及啓発に努めるとともに、ひきこもり状態にある本人が安心して過ごせる「居場所づくり」を推進した。

自殺予防対策については、「誰も自殺に追い込まれることのない富山市の実現」を目指し、「富山市自殺対策総合戦略」の推進に向け、若年層を対象とした心の相談会やゲートキーパーの養成などに取り組み、悩んでいる人を早期に発見し、必要な支援につながるよう努めた。

介護予防については、老人クラブ等との連携により、「閉じこもり予防」に重点的に取り組むとともに、シニアライフ講座などの生きがいを感じる機会の提供や外出機会の創出を通じ、高齢者の生活の質の向上と健康寿命の延伸に努めた。

高齢者の生涯にわたる生活の質の維持・向上につなげるため、地域の健康課題の分析や支援を必要とする対象者を把握し、健康リスクの高い高齢者への個別の保健指導やフレイル予防の普及啓発等を通して、保健事業と介護予防を一体的に実施する事業に取り組んだ。

特定健診については、成果連動型民間委託方式（P F S）による受診勧奨事業を実施し、過去の健診受診状況などから、対象者に適した内容の勧奨通知を送付し、受診率の向上に努めた。

成人保健事業については、がんの早期発見や早期治療に向け、未受診者への個別再受診勧奨の強化、子育て世代や働き盛り世代に重点を置いたがん予防事業の実施により、がん検診の受診率向上に努めた。

健康づくり事業については、豊かな高齢期が実現できる社会を目指して、地域・職域連携により、「富山へるしおプロジェクト」による減塩の取組、生涯現役・エイジレスに働くための研修会、地域・職域連携推進協議会を行い、現役世代からの健康づくりに取り組んだ。

③ 誰もが自立し安心して暮らせるまちづくり

令和5年6月、「こどもまんなか」の趣旨に賛同し「こどもまんなか応援サポーター」宣言を行い、社会全体で子育てを支える機運の醸成に努めた。

また、子育て環境の充実については、「第2期富山市子ども・子育て支援事業計画」に基づいて、子ども・子育て支援のための施策を総合的に推進するとともに、次期計画策定に向け、子育て支援に関するニーズや子どもの生活実態の調査を行った。

まちなか総合ケアセンターでは、産後ケア応援室において産後の心と身体の回復支援を、病児保育室においてお迎え型を含む病児・病後児保育事業を、こども発達支援室において心や身体に発達の遅れが心配される乳幼児に対しての支援を行った。

また、生後4か月未満の子どもの日中一時預かりと、母親の相談に応じる「産後のママ・レスパイト事業」を実施するとともに、出生後6か月以内の子どもがいる家庭にヘルパーを派遣し、産後うつや母親の育児負担感の軽減を図った。

市立保育所については、長岡保育所、月岡保育所の改築に向けた基本設計を行った。

私立保育施設については、施設の新設や利用定員の拡大、保育環境の向上に向けた施設整備を支援するとともに、延長保育や病児保育事業などを推進し、保育の受け皿の確保や保育サービスのより一層の充実に取り組んだ。

子育て支援センターにおいては、こどもひろばや相談室における子育て対面相談や、保護者や子ども専用の電話相談を24時間体制で行うことにより、様々な悩みに対応するよう努めるとともに、地域における子育て支援拠点施設を1か所増設するなど、子育てに関する支援に取り組んだ。

放課後児童健全育成事業については、学童の受け皿が不足している区域において、その開設費用を助成することで、学童保育の受け皿を整備するとともに、障害児の受け入れに対する支援を拡充するなど、留守家庭児童の保護・育成と、保護者の子育てと仕事との両立支援に努めた。

ひとり親家庭への支援については、本市独自の子育て支援金の給付や子どもの奨学資金の給付を行うとともに、養育費について、子どもの不利益とならないよう、公正証書等作成費用を助成するなど、支援の充実を努めた。

母子保健については、出産・子育て応援事業を開始し、必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」とともに、妊娠届出時と出産後の妊産婦に対し「経済的支援」を実施し、より安心して子育てがで

きる支援体制の充実を図った。さらに、多胎妊娠の妊婦の健診費用助成や低所得の妊婦の初回産科受診料への助成を行うことで、妊産婦や乳児の健康管理の充実を図った。

児童虐待の防止については、「子ども家庭総合支援拠点」が中心となり、虐待の早期発見・早期対応に努めるとともに、虐待防止のための啓発を行ったほか、地域における様々な社会資源を活用して適切な支援につなぐなど、子どもの福祉に関する相談支援体制の充実に努めた。

高齢者福祉については、地域包括ケアの中核機関である地域包括支援センターの機能が十分に発揮されるよう、これまでの取組の一層の充実を図るなど、地域包括ケアシステムの構築に努めた。

まちなか総合ケアセンターにおいては、在宅医療のみを行うまちなか診療所を運営し、在宅医療の推進に努めるとともに、健康づくりや疾病、介護予防などの相談会や講座を開催するなど、誰もが健康で安心して暮らせる地域づくりを進めた。

認知症対策については、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、市全体で認知症の方を支える仕組みづくり、認知症の方への早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築に努めた。

介護保険については、「第8期介護保険事業計画」に基づき、地域の実情に応じたサービス提供体制の確保と地域密着型サービスや地域支援事業等を計画的に進めた。

障害者福祉については、障害のある人が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、居宅介護などの自立支援や障害者それぞれに応じた就労支援に努めた。また、放課後等デイサービスや児童発達支援などの障害児支援に努めた。

子ども・高齢者・障害者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高めあうことができる地域共生社会の実現を目指し、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制の構築を図るため、重層的支援体制整備事業に取り組んだ。

中山間地域における通院負担の軽減や医療資源の効率化のため、オンライン診療・服薬指導が広く普及するための方策や課題を検証する実証実験に新たに取り組んだ。

(2) 「安心・安全で持続性のある魅力的なまち」

① 人にやさしい安心・安全なまちづくり

決壊した場合に人的被害を与えるおそれのある「防災重点農業用ため池」については、地震に対する安全性について点検・調査を行い現状の把握に努めた。

盛土による災害の防止については、人家等に被害を及ぼしうる区域を規制区域として指定するための調査を実施した。

洪水対策及び浸水対策については、市街地内の基幹河川である一級河川や準用河川の改修を実施し、治水機能の向上に努めたほか、令和4年8月の豪雨を踏まえた応急対応や対策の検討を行うとともに、内水による浸水被害の解消を目的として、水田貯留の推進や排水管網の整備等を実施した。

橋りょうの維持管理については、「橋梁マネジメント修繕計画」に基づき、点検・診断・維持修繕を行うとともに、老朽化に伴う神通大橋の架替に向け、事業計画の策定を行った。

建築物の耐震対策については、一戸建ての木造住宅の所有者が実施する耐震改修工事に対して引き続き支援した。

農業集落排水施設については、農業用水の水質保全・農村地域の生活環境の保全を目的に、引き続き適切な維持管理に努めた。

I C Tを活用した安心・安全なまちづくりについては、ライフライン共通プラットフォームの活用や富山市センサーネットワークを活用し、リアルタイムに状況を把握できるI o T水位計や雨量計などの先端技術を積極的に導入することで、災害対応力の強化や市民サービスの向上を図った。また、Webサイト「T o y a m a S m a r t C i t y S q u a r e」において、防災に関する情報を集約的に公開し、災害時の市民の避難行動等に役立つ情報の提供を行った。

防災対策については、災害時に地域防災活動の主力となる自主防災組織の結成や育成を支援するとともに、大規模な災害に備え、災害用備蓄物資の更新及び被災者生活再建支援システムの導入を行った。

雪対策については、市道の除排雪や消雪装置を整備するとともに、町内会等による除排雪や消雪装置設置に補助するなど、地域ぐるみの除排雪活動の推進に努めた。

消防については、令和5年4月から立山町との消防指令業務の共同運用を開始した。

また、老朽化した富山消防署南部出張所及び富山方面団熊野分団器具置場を改築するとともに、ラッピング路面電車「ファイトラム」を活用した消防団員の確保対策や7月から日勤救急隊の運用を開始するなど、消防力の充実・強化を図った。

防犯対策については、「富山市安全で安心なまちづくり推進条例」に基づき、警察、防犯協会などと連携し、防犯意識の啓発や地域の犯罪防止に向けた環境の整備に努めた。

交通安全対策については、警察や交通安全協会などの関係団体と連携し、交通ルールの周知や交

通マナーの向上を図るための啓発活動を実施した。

生活道路の安全対策については、道路や歩道、交通安全施設の整備や補修を進めるとともに、歩道のリフレッシュやバリアフリー化の推進と、通行の支障となっている箇所改善に努めた。

カラス対策については、生息数調査、都心部に設置した檻等による捕獲及び城址公園周辺歩道等の清掃を実施し、清潔な環境を保つように努めた。

消費者保護については、複雑・多様化する消費生活相談に適切で迅速な対応を行うとともに、出前講座による啓発活動や、迷惑電話防止機能を搭載した電話機等の購入助成を行うなど、被害の未然防止に努めた。

富山市公設地方卸売市場の再整備については、水産棟の建設及び市道の整備に着手した。

空き家対策については、官民が連携して空き家の適正な維持管理や利活用を促進することで、快適な住環境の実現に努めた。

② コンパクトなまちづくり

本市のまちづくりに関する基本的な方針を示す「富山市都市マスタープラン」については、次期計画の策定に着手し、有識者による検討委員会を設置するとともに、まちづくりに関する市民アンケート調査を実施し、全体構想の作成に取り組んだ。

市民の「歩くライフスタイル」への転換を一層促すため、「とほ活」の啓発や「とほ活ベンチプロジェクト」に引き続き取り組んだ。

富山駅周辺整備については、県が事業主体の富山駅付近連続立体交差事業をはじめ、富山駅の南北を駅東側直近で結ぶ都市計画道路富山駅横断東線の整備着手に向けて、整備に支障となる物件の移転設計を進めた。

また、富山駅北地区にさらなる賑わいを創出するため、ブルーバールの再整備を行った。

富山駅周辺のまちづくりについては、令和5年3月に官民が連携して策定した未来ビジョン「トヤマチ∞ミライ」に基づき、エリアマネジメント団体「トヤマチ∞ミライ ユナイテッド」が設立され、民間事業者と共に富山駅周辺の賑わい創出に努めた。

高齢者の外出を支援し、まちなかへの来街者の増加を図るため、おでかけ定期券事業を実施した。

市街地再開発事業については、「中央通りD北地区市街地再開発事業」を支援した。

地域の生活拠点の機能強化については、南富山駅周辺の10年先を見据え、活力と魅力あるまち

へ再編することを目的に、「南富山駅周辺まちづくりビジョン」を策定した。

利便性が高い持続可能な公共交通の実現については、基本方針や取組方針を設定するとともに、施策及び評価指標を検討し、「地域公共交通計画」を策定した。

公共交通事業者が行う利便性向上及び安全対策については、富山地方鉄道のレールや枕木の交換等に対し、県とともに支援したほか、あいの風とやま鉄道の呉羽駅北口改札の整備に対し、支援を行った。

J R高山本線については、増便運行を軸とした活性化策を継続するとともに、市、県、J R西日本、富山地方鉄道から構成する「高山本線沿線ブラッシュアップ会議」を令和5年6月に設立し、ブラッシュアップ施策の実現に向け、協議を行った。また、その施策の1つである乗合バス速達便運行社会実験を富山駅から笹津駅間で実施した。

バス交通については、民間路線バスの維持存続を図るため、交通事業者に対し国・県とともに支援を行ったほか、地域が主体となった「地域自主運行バス」や「富山港線フィーダーバス」、「まいどはやバス」についても支援を行った。また、公共交通空白地域における交通手段確保のため、引き続き、コミュニティバスやデマンド型タクシーの運行を実施した。

新たな交通サービスについては、A I オンデマンド交通システムや自動運転などの新技術について社会実験を実施した。また、グリーンスローモビリティについては、富山駅北地区において本格運行が開始されるとともに、大沢野地区、四方地区、水橋中部地区においては社会実験を実施し、市民生活の足の確保のための新たな移動手段としての活用の可能性を検証した。

バス利用者のさらなる利便性向上を図るため、リアルタイムのバス運行情報を表示するデジタルサイネージを富山駅南口駅前広場に設置した。

公共交通の利用促進については、「とやまレールライフ・プロジェクト」を一層推進するため、小学校3年生から6年生までを対象とした交通環境学習等を実施した。

③ 潤いと安らぎのあるまちづくり

海辺の活用による沿岸地域の活性化については、水橋フィッシャリーナの利用を促進するなど、海洋レクリエーションの振興に努めた。

公園整備については、市民の活動や憩いの場となる都市公園の計画的な整備を実施するとともに、「公園施設長寿命化計画」に基づき、公園施設の更新や補修を進めた。

森林整備については、森林の多面的機能の維持増進を図るため、計画的な人工林の間伐や竹林に覆われた里山林の整備を促進するとともに、松くい虫などによる森林病虫害被害の拡大防止に取り組んだ。

また、緑豊かな里山の整備・保全を市民全体で支えていくため、森林ボランティア団体や企業の森づくり活動を支援し、市民・企業・行政が連携した里山の再生整備推進に努めた。

林道については、「林道施設長寿命化計画」に基づき、各施設の必要な対策を進めた。

クマ対策については、クマの出没に的確に対応するため、関係機関との連携強化に努めるとともに、地域が主体となって行う柿の木伐採作業などのクマ対策活動を支援した。また、A Iを活用したクマ等の自動検出システムを導入し、出没地での正確な状況把握と通報体制の整備を図った。

中山間地域の活性化については、豊かな自然を生かした活動や農作業体験などの交流事業を通じて、都市住民の方々に中山間地域と農林業に対する理解と関心を深めてもらうよう努めた。

また、荒廃農地等に成長に優れた早生樹を植栽し、バイオマス燃料として活用するモデル事業に、県や企業などと協力し取り組んだ。

割山森林公園天湖森については、令和6年度のリニューアルオープンに向け、グランピング施設等の整備に着手した。

景観まちづくりについては、市民団体等が行う景観まちづくり活動に対する支援や、小学生を対象とした景観学習など、市民の意識啓発事業に取り組んだ。

都市景観の保全については、良好な景観形成を図る観点から、重点的に屋外広告物の是正指導を行った。

④ 自然にやさしいまちづくり

2050年の温室効果ガス排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」の実現に向けては、市の率先行動を着実に推進するため、本市の公共施設及び未利用地において、民間事業者によるP P A（第三者所有モデル）等の手法を用いた太陽光発電設備の導入に向けた具体的な調査を実施するとともに、エコタウン交流推進センターのZ E B化改修を行った。

住宅等における再生可能エネルギーの利用を促進するため、住宅への太陽光発電設備や蓄電池の導入、住宅のネット・ゼロ・エネルギー化を実現するZ E Hの導入やペレットストーブ、家庭用燃料電池などの設置に対して支援を行った。

ごみ減量化と資源化の推進については、19年ぶりの分別ルールの見直しとなる「プラスチック資源一括回収」の令和6年4月からの開始に向けた説明会を開催するなど、市民へ広く周知・啓発を行ったほか、幼稚園、保育所等や小学校を対象とする3R推進スクールを実施し、幼少期からの環境教育に努めた。

また、海洋ごみ対策の一環として、市内の準用河川において、プラスチックごみの流出抑制対策のための調査を実施したほか、川上から川下までの一体的なイベントとして、フォーラムや海岸清掃等を行う「サステナブルアクション」を開催した。

脱炭素社会の実現を図るため、国の地球温暖化対策の国民運動「COOL CHOICE」と連携し、「チームとやまし」の取組や環境啓発活動を推進した。

(3) 「人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち」

① 新たな価値を創出する産業づくり

中小企業向け融資制度については、借入金利子の助成を継続するとともに、緊急経営基盤安定資金の取扱期間を1年間延長するなど、十分な融資枠を確保して中小企業者の資金繰りを支援した。

商工業を支える人材の育成については、創業者支援資金融資制度や経営相談などにより、資金面・経営面の両面から創業支援に努めた。

企業誘致については、富山西インターチェンジ周辺地区において整備した「第2期呉羽南部企業団地」の分譲に努めた。

新産業・新事業の創出については、本市の創業支援施設において新たに独立開業を目指す方や創業後間もない経営者の育成・支援に努めた。

また、未来共創拠点施設「Sketch Lab（スケッチラボ）」で、産学官民の連携によるオープンイノベーションを推進した。

農林水産業の分野では、高齢化などにより担い手不足が顕著となっていることから、「とやま楽農学園」を通じて、農業サポーター等の新たな担い手の育成・支援に努めた。

農林水産物のプロモーションについては、販売促進イベントである「農林水産物ワンデージャックフェスタ」などを開催したほか、県と県内市町村が連携する「ワンチームとやま」の取組として、新たに輸出拡大に取り組む生産者を支援するなど、農林水産業の活性化を図った。

特産化を目指すエゴマ栽培については、AIやICTなどを利用するスマート農業を活用し、省

力化・効率化の効果検証に取り組んだ。

農林産物等の地産地消の推進については、「地場もん屋総本店」や、富山駅南口駅前広場で開催する「とやま地場農産物プチマルシェ」において、安全・安心で新鮮な地場農林産物のPRと消費拡大に努めた。また、市内産農畜産物の消費拡大や農業者等への経済的支援を図った。

多様な農業経営体が経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械・施設整備等に対する支援を行い、規模拡大による経営基盤の強化を図った。また、農業経営の安定化を図るため、農地の大区画化や汎用化などの農業基盤整備を推進し、中でも国営農地再編整備事業（次世代農業促進型）が行われる水橋地区において、スマート農業技術の導入等に必要な調査や基盤整備を行うなど、国や県等と連携し、事業の円滑な進捗を図った。

農業用水路への転落事故防止を図るため、安全施設の整備に対する支援を行った。また、センサーネットワークを活用した、農業用水の水位の遠方監視システム導入による「スマート水路」の普及・啓発による安全対策を推進した。

有害鳥獣対策については、農作物被害が発生していることから、「富山市鳥獣被害防止計画」に沿って、有害鳥獣に対する捕獲活動の強化や追払いなどの被害防止対策に努めた。

水産業では、水橋地区の「ホタルイカ定置網漁」において、スマート水産業技術の導入による効果検証に取り組んだ。

② 観光・交流のまちづくり

観光客の誘致については、県や県内自治体、市内の観光協会等と連携し、様々なメディアを活用して本市の観光情報を発信するとともに、旅行エージェン트向けのオンライン商談会に参加するなど宣伝に努めた。

また、本市の「すしのまち」としての認知度向上を図るため、ロゴマークを作成するとともに、ホームページやSNSを活用した情報発信を行った。

外国人観光客の誘致については、「ガストロノミーツーリズム」の態勢整備に金沢市と連携して取り組み、コンテンツの掘り起し及び磨き上げを行った。

観光客の受入態勢の充実については、県と連携して富山駅構内に設置している2か所の観光案内所及び、城址公園内のまちなか観光案内所の運営のほか、スマートフォンで観光案内が自動でできるAIチャットボットや観光マップのデジタル化により観光客の回遊性や利便性の向上に努めた。

また、富山市観光協会が実施する定期観光ツアーや乗馬体験等に対し支援を行うことで、滞在型観光の環境整備に努めた。

薬業の振興については、「薬都とやま」のPRと活性化、人材育成に向けて、くすりの歴史などを熟知したガイドの育成や、薬業資料の散逸防止と活用を図るデジタルアーカイブ化事業に取り組んだ。

物産振興については、首都圏等において観光物産展を開催し、物産品のPRを行うとともに、富山ならではのお土産品の開発に取り組む事業者を対象に販路開拓の支援を行った。

国際交流については、市民の国際交流活動の中核的組織である富山市民国際交流協会の運営を支援するとともに、富山市国際交流センターを中心に、市民による国際交流活動の活性化に努めた。

コンベンションの推進については、富山国際会議場を運営するとともに、コンベンションの主催者等に対する開催費用の支援に努めた。

③ いきいきと働けるまちづくり

多様な雇用機会の創出については、生産年齢人口の減少等による人手不足に対応するため、若年者の市内企業への就職を促進するとともに、高齢者・障害者等の多様な人材が活躍できる雇用環境の整備に取り組む企業の支援に努めた。

また、市内企業等に勤務する方を対象に、通信制大学等での就学に必要な学費等を貸し付ける奨学金制度「富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金貸付事業」により、富山で働きながら学び、キャリアアップを目指す方を支援した。

④ 歴史・文化・芸術のまちづくり

文化財保護については、旧森家住宅の耐震補強実施設計に着手したほか、岩瀬地区の伝統的なまち並みの保存活用推進事業及び婦中安田城跡歴史の広場再整備事業を実施し、歴史的建造物や史跡の保存、市民の学習・憩いの場としての活用に努めた。

「ガラスの街とやま」の推進については、ガラス造形研究所、ガラス工房及びガラス美術館が連携してガラスの街とやま連携展「TOYAMA GLASS × (パイ) …」を開催するなど、ガラス文化の普及啓発を図るとともに、「富山ガラス」のブランド化の推進やガラス作家の定着・育成支援に努めた。

ガラス美術館では、市所蔵作品を展示する常設展のほか、「日本近現代ガラスの源流」をはじめとする5つの企画展を開催し、現代ガラスアートが持つ魅力と可能性の発信に努めた。

デザインの振興については、「富山デザインフェア2023」を開催し、ポスター等、優れた商業デザイン作品の展示を通し、本市デザイナーの技術向上と市民への啓発を行った。

芸術文化の振興については、芸術文化ホール等において舞台・音楽芸術を提供し、優れた芸術文化に親しむ機会の充実を図るとともに、桐朋学園富山キャンパスと連携し、地域での演奏会等により音楽文化の振興に努めた。また、令和5年7月にオーバード・ホールの中ホールが開館し、オープニング記念公演坂東玉三郎×鼓童による「アマテラス幻想」を皮切りに記念公演を多数開催した。

(4) 「共生社会を実現し誇りを大切に作る協働のまち」

① 市民協働による共生社会づくり

公募提案型協働事業については、多様化する地域課題の解決に向けた事業を3件採択し、市民団体等と行政が協働・連携して取り組むなど、市政に対する市民の協働意識の醸成を図った。

ボランティアの育成・支援については、富山市ボランティアセンターが行うボランティアサポーター育成事業等を支援し、市民ボランティアの育成を図った。また、「富山市災害ボランティアネットワーク会議」において、災害時におけるボランティア活動を円滑に進めるために災害ボランティア本部設置・運営訓練を行った。

さらに、広報紙やインターネット、各種報道手段により市政情報を積極的に発信していくことで、市民と情報の共有を図るとともに、タウンミーティング等を通じて意見交換の機会の充実に努めた。

SDGs推進事業については、経済・社会・環境に係わる諸課題に統合的に取り組む「SDGs未来都市」として、SDGs推進フォーラムの開催やSNS等による情報発信により、SDGsの普及展開に取り組むとともに、持続可能なまちづくりのさらなる深化を目指し、「第2次SDGs未来都市計画」に関連する各種取組を推進した。

② 市民の誇りづくり

「暮らしたいまち」、「訪れたいまち」として「選ばれるまち」となるため、富山の魅力を発掘し、戦略的かつ効果的な情報の発信を行った。

住んでいる地域に対する親しみや愛着は、定住を支える大きな要因であるため、「AMAZIN

G TOYAMA」のキャッチフレーズのもと、市民と連携した事業の展開に努め、本市の多様な強みや魅力に市民自らが気付き、感銘するきっかけを提供することで、市民がいつまでも本市に「住み続けたい」、また、一旦離れても「帰りたい」と思えるよう、本市に対して愛着や誇りを抱くシビックプライドの醸成に努めた。

③ しなやかな行政体づくり

計画的で効率的な行財政運営の推進については、「第4期富山市行政改革実施計画」に基づき、事務事業の見直しや定員等の適正化、外郭団体を含む組織の見直しなどに取り組むとともに、民間活力の活用を図るほか、デジタル技術の活用などにより行政サービスの一層の効率化と質の向上に努めた。

スマートシティの推進については、富山市版スマートシティを実現するため令和4年11月に策定した「富山市スマートシティ推進ビジョン」の普及・啓発に努めるとともに、富山市版スマートシティの実現に資するサービスを創出するため、令和5年11月に産学官連携組織である「富山市スマートシティ推進プラットフォーム」を設立した。

行政のデジタル化については、「富山市情報システム全体最適化計画」に基づき、庶務事務システムの導入と人事給与・財務会計システムの更改が完了し、運用を開始した。

事業者の利便性の向上を図るため、建設工事、建設コンサルタント業務及び物品購入の契約の一部において、令和5年10月から電子契約サービスを導入した。

職員の意識改革と組織の活性化については、職員の意欲や適性、能力等を生かした適材適所の人員配置を行った。

職員研修については、人材育成基本方針に基づいて階層別基本研修や特別研修等を実施し、市民対応能力や職務遂行能力等を養成するとともに、市民から信頼される職員の育成を目指し、職員一人ひとりの能力向上に努めた。

地方分権については、全国市長会等と連携し、地域の創意工夫による課題解決を図るための取組の推進について国へ要望した。さらに、本市を含む5市町村で形成する「富山広域連携中枢都市圏」において、「第2期富山広域連携中枢都市圏ビジョン」に位置付けた24の事業の実施に向け、連携を図った。

(5) 「新型コロナウイルス感染症への対応」 (一部再掲)

新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月に感染症法上の5類感染症として位置づけられたことにより、医療支援等を段階的に縮小することとなったが、市民へのワクチン接種の実施など、引き続き感染拡大の防止に取り組んだ。

また、コロナ禍における物価高騰の影響を受けた市民や事業者を支援する取り組みとして、住民税非課税世帯や低所得の子育て世帯に対する給付事業や、事業者の光熱費の高騰分に対する支援、融資制度を利用する中小企業者の信用保証料への助成などを実施した。

(6) 「災害への対応」 (一部再掲)

令和5年7月の記録的な大雨では、県内で初めてとなる線状降水帯の発生により、市内各所において、床上や床下浸水、土砂崩れなど多くの被害が発生した。被害を受けた市道や農道、農業用施設等の災害復旧を図るとともに、災害見舞金の支給や、災害救助法に基づく被災者支援を行った。

令和6年1月の能登半島地震では、本市において観測史上最大の震度5強の揺れを観測し、同時に津波警報が発表され、95か所の避難所に8千人余りの方々が避難した。地震や液状化現象により家屋等のほか、漁港や農業用施設、道路、公園の損傷など甚大な被害が発生した。市税や介護保険料等の減免、市営住宅等への一時入居、災害廃棄物の収集や倒壊したブロック塀の処分など様々な被災者支援を行うとともに、公共施設等の復旧を行った。

〔令和5年度決算の状況〕

以上の成果をもとに、決算状況をみると、一般会計においては、歳入・歳出決算額は、形式収支で、4,340,000千円の黒字となり、形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源959,129千円を差し引いた実質収支も、3,380,871千円の黒字となった。この実質収支から令和4年度の実質収支3,514,643千円を差し引いた単年度収支は、133,772千円の赤字となり、この単年度収支から財政調整基金の積立金や繰上償還額等を加除した実質単年度収支は、666,918千円の黒字となった。

また、特別会計の実質収支は、母子父子寡婦福祉資金貸付事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業、競輪事業、軌道整備事業の各会計が黒字となり、公債管理、駐車場事業、まちなか診療所事業、国民健康保険事業、企業団地造成事業、牛岳温泉健康センター事業、牛岳温泉スキー場事業、農業集落排水事業、公設地方卸売市場事業、賃貸住宅・店舗事業の各会計で収支均衡となった。

一般会計の財政状況をみると、歳入決算額は、182,526,372千円で、前年度と比べ7,380,519千円、3.9%減となった。

歳入の内訳は、市税では、個人市民税が給与所得や営業所得の増等により25,570,537千円で前年度比1.2%増、法人市民税が新型コロナウイルス感染症や自然災害の影響を受けた法人の減額が大きいこと等により6,930,138千円で前年度比13.3%減となり、市民税全体では32,500,675千円で前年度比2.3%減となった。固定資産税では、家屋の新增築の増等により32,016,888千円で前年度比1.9%増となり、都市計画税についても、同様の理由により4,208,082千円で前年度比2.0%増となった。市税全体では、76,731,629千円で前年度比0.01%増となった。

また、地方交付税は、地方財政対策により、18,914,445千円で前年度比5.0%増、市債は、文化施設整備事業債や臨時財政対策債の減等により、11,144,824千円で前年度比36.0%減となった。

その他の歳入としては、地方譲与税では、自動車重量譲与税の増等により、1,415,045千円で前年度比0.7%増、地方消費税交付金は、11,077,597千円で前年度比0.7%減、国庫支出金では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の皆増があるものの、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業費補助金や住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業費補助

金の皆減等により、32,151,186 千円で前年度比 9.0%減となった。県支出金では、地域医療介護総合確保対策事業費補助金の増等により、12,534,379 千円で前年度比 4.5%増となった。

歳入の構成比については、市税 42.0%、国庫支出金 17.6%、地方交付税 10.4%、県支出金 6.9%、市債 6.1%の順となっている。

次に、歳出決算額は、178,186,372 千円で、前年度と比べ 7,090,272 千円、3.8%減となった。

歳出を性質別にみると、義務的経費は、92,109,534 千円で、前年度と比べ 2.1%増となった。その内訳は、人件費では、期末・勤勉手当の増等により、26,116,892 千円で前年度比 0.5%増、扶助費では、物価高騰支援給付金支給事業費の皆増等により、43,756,589 千円で前年度比 3.7%増、公債費では、臨時財政対策債等の償還額の増により、22,236,053 千円で前年度比 1.0%増となった。

歳出における義務的経費の構成比は 51.7%で、前年度と比べ 3.0 ポイント増となった。

次に、投資的経費は、文化施設整備事業費や官民連携推進事業費などの普通建設事業費の減により 19,733,865 千円で、前年度比 23.6%減となった。

その他、物件費は、新型コロナウイルスワクチン接種事業費の減等から、22,572,951 千円で前年度比 6.1%減、維持補修費は、公園や街路樹等の補修箇所を増等により、2,561,422 千円で前年度比 0.8%増、補助費等は、広域圏事務組合負担金の増等により 17,825,977 千円で前年度比 0.6%増、積立金は、減債基金費への積立金の減等により、3,111,436 千円で前年度比 32.7%減となった。

また、令和 5 年度末における地方債現在高は、一般会計で 224,986,452 千円、特別会計で 8,951,168 千円となり、一般会計及び特別会計全体で 11,053,372 千円減となった。

以上が、令和 5 年度における財政状況の概要である。

今後とも、本市の財政環境は大変厳しい状況にあり、加えて、燃料価格・物価高騰が社会経済活動へ与える影響等、見通せない部分もあるが、財政運営にあたっては、経済の動向や国の財政運営の推移に留意しながら、限られた財源の重点的かつ効率的な配分を行い、都市としての総合力を高め、多くの人々から選ばれる都市を目指すとともに、市民一人ひとりが将来にわたって安心感や希望が持てるよう持続可能な市政の運営に努める所存である。

1 各会計別歳入歳出決算総括表

歳 入

(単位：千円、%)

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較 増 減	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	決 算 額	増減率
一 般 会 計	182,526,372	56.7	189,906,891	57.3	▲ 7,380,519	▲ 3.9
特 別 会 計	139,309,613	43.3	141,656,454	42.7	▲ 2,346,841	▲ 1.7
公 債 管 理	22,235,635	6.9	24,347,491	7.3	▲ 2,111,856	▲ 8.7
駐 車 場 事 業	287,031	0.1	308,745	0.1	▲ 21,714	▲ 7.0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	71,085	0.0	77,640	0.0	▲ 6,555	▲ 8.4
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	12,084,137	3.8	11,826,863	3.6	257,274	2.2
ま ち な か 診 療 所 事 業	117,396	0.0	125,399	0.0	▲ 8,003	▲ 6.4
介 護 保 険 事 業	44,713,582	13.9	43,914,226	13.3	799,356	1.8
国 民 健 康 保 険 事 業	32,365,061	10.1	32,922,559	9.9	▲ 557,498	▲ 1.7
企 業 団 地 造 成 事 業	521,724	0.2	1,920,838	0.6	▲ 1,399,114	▲ 72.8
牛 岳 温 泉 健 康 セ ン タ ー 事 業	51,300	0.0	54,140	0.0	▲ 2,840	▲ 5.2
牛 岳 温 泉 ス キ ー 場 事 業	129,934	0.0	155,260	0.0	▲ 25,326	▲ 16.3
競 輪 事 業	24,375,656	7.6	23,477,967	7.1	897,689	3.8
農 業 集 落 排 水 事 業	1,278,812	0.4	1,343,692	0.4	▲ 64,880	▲ 4.8
公 設 地 方 卸 売 市 場 事 業	800,113	0.2	835,366	0.3	▲ 35,253	▲ 4.2
軌 道 整 備 事 業	47,178	0.0	47,898	0.0	▲ 720	▲ 1.5
賃 貸 住 宅 ・ 店 舗 事 業	230,969	0.1	298,370	0.1	▲ 67,401	▲ 22.6
合 計	321,835,985	100.0	331,563,345	100.0	▲ 9,727,360	▲ 2.9

歳 出

(単位：千円、%)

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較 増 減	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	決 算 額	増減率
一 般 会 計	178,186,372	56.3	185,276,644	56.9	▲ 7,090,272	▲ 3.8
特 別 会 計	138,558,368	43.7	140,126,961	43.1	▲ 1,568,593	▲ 1.1
公 債 管 理	22,235,635	7.0	24,347,491	7.5	▲ 2,111,856	▲ 8.7
駐 車 場 事 業	274,337	0.1	308,745	0.1	▲ 34,408	▲ 11.1
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	65,766	0.0	50,279	0.0	15,487	30.8
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	12,066,804	3.8	11,814,257	3.6	252,547	2.1
ま ち な か 診 療 所 事 業	117,396	0.0	125,399	0.0	▲ 8,003	▲ 6.4
介 護 保 険 事 業	44,219,207	14.0	42,631,795	13.1	1,587,412	3.7
国 民 健 康 保 険 事 業	32,365,061	10.2	32,922,559	10.1	▲ 557,498	▲ 1.7
企 業 団 地 造 成 事 業	521,724	0.2	1,920,838	0.6	▲ 1,399,114	▲ 72.8
牛 岳 温 泉 健 康 セ ン タ ー 事 業	51,300	0.0	54,140	0.0	▲ 2,840	▲ 5.2
牛 岳 温 泉 ス キ ー 場 事 業	129,894	0.0	141,274	0.1	▲ 11,380	▲ 8.1
競 輪 事 業	24,177,207	7.6	23,315,414	7.2	861,793	3.7
農 業 集 落 排 水 事 業	1,278,812	0.4	1,343,692	0.4	▲ 64,880	▲ 4.8
公 設 地 方 卸 売 市 場 事 業	800,113	0.3	828,521	0.3	▲ 28,408	▲ 3.4
軌 道 整 備 事 業	24,143	0.0	24,187	0.0	▲ 44	▲ 0.2
賃 貸 住 宅 ・ 店 舗 事 業	230,969	0.1	298,370	0.1	▲ 67,401	▲ 22.6
合 計	316,744,740	100.0	325,403,605	100.0	▲ 8,658,865	▲ 2.7

2 一般会計歳入歳出決算比較表

歳 入

(単位：千円、%)

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較 増 減	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	決 算 額	増減率
1 市 税	76,731,629	42.0	76,720,387	40.4	11,242	0.0
2 地 方 譲 与 税	1,415,045	0.8	1,405,878	0.7	9,167	0.7
3 利 子 割 交 付 金	24,420	0.0	31,215	0.0	▲ 6,795	▲ 21.8
4 配 当 割 交 付 金	459,267	0.2	393,325	0.2	65,942	16.8
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	501,411	0.3	280,419	0.2	220,992	78.8
6 法 人 事 業 税 交 付 金	1,218,816	0.7	1,386,999	0.7	▲ 168,183	▲ 12.1
7 地 方 消 費 税 交 付 金	11,077,597	6.1	11,155,219	5.9	▲ 77,622	▲ 0.7
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	57,311	0.0	59,434	0.0	▲ 2,123	▲ 3.6
9 自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	156,368	0.1	130,844	0.1	25,524	19.5
10 地 方 特 例 交 付 金	470,549	0.3	458,407	0.2	12,142	2.6
11 地 方 交 付 税	18,914,445	10.4	18,014,953	9.5	899,492	5.0
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	48,973	0.0	53,968	0.0	▲ 4,995	▲ 9.3
13 分 担 金 及 び 負 担 金	86,285	0.0	85,525	0.0	760	0.9
14 使 用 料 及 び 手 数 料	2,449,141	1.3	2,499,178	1.3	▲ 50,037	▲ 2.0
15 国 庫 支 出 金	32,151,186	17.6	35,330,861	18.6	▲ 3,179,675	▲ 9.0
16 県 支 出 金	12,534,379	6.9	11,989,168	6.3	545,211	4.5
17 財 産 収 入	479,968	0.3	668,045	0.4	▲ 188,077	▲ 28.2
18 寄 附 金	327,091	0.2	422,723	0.2	▲ 95,632	▲ 22.6
19 繰 入 金	4,312,745	2.4	1,903,125	1.0	2,409,620	126.6
20 諸 収 入	3,319,750	1.8	4,094,536	2.2	▲ 774,786	▲ 18.9
21 市 債	11,144,824	6.1	17,401,110	9.2	▲ 6,256,286	▲ 36.0
22 繰 越 金	4,630,247	2.5	5,418,801	2.9	▲ 788,554	▲ 14.6
23 自 動 車 取 得 税 交 付 金	14,925	0.0	2,771	0.0	12,154	438.6
合 計	182,526,372	100.0	189,906,891	100.0	▲ 7,380,519	▲ 3.9

歳 出

(単位：千円、%)

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較 増 減	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	決 算 額	増減率
1 議 会 費	718,324	0.4	721,089	0.4	▲ 2,765	▲ 0.4
2 総 務 費	21,007,368	11.8	27,941,540	15.1	▲ 6,934,172	▲ 24.8
3 民 生 費	70,962,507	39.8	68,952,934	37.2	2,009,573	2.9
4 衛 生 費	11,156,086	6.3	12,766,085	6.9	▲ 1,609,999	▲ 12.6
5 労 働 費	630,196	0.4	622,554	0.3	7,642	1.2
6 農 林 水 産 業 費	5,909,587	3.3	5,356,821	2.9	552,766	10.3
7 商 工 費	4,162,103	2.3	5,217,278	2.8	▲ 1,055,175	▲ 20.2
8 土 木 費	22,253,947	12.5	22,946,933	12.4	▲ 692,986	▲ 3.0
9 消 防 費	4,827,455	2.7	4,846,517	2.6	▲ 19,062	▲ 0.4
10 教 育 費	13,533,876	7.6	13,757,073	7.4	▲ 223,197	▲ 1.6
11 災 害 復 旧 費	788,870	0.4	133,279	0.1	655,591	491.9
12 公 債 費	22,236,053	12.5	22,014,541	11.9	221,512	1.0
合 計	178,186,372	100.0	185,276,644	100.0	▲ 7,090,272	▲ 3.8

3 一般会計歳出決算性質別比較表

歳 出（性質別）

（単位：千円、％）

区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較 増 減	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	決 算 額	増減率
1 人 件 費	26,116,892	14.7	25,984,065	14.0	132,827	0.5
2 扶 助 費	43,756,589	24.5	42,210,132	22.8	1,546,457	3.7
3 公 債 費	22,236,053	12.5	22,014,541	11.9	221,512	1.0
義務的経費小計（1～3）	92,109,534	51.7	90,208,738	48.7	1,900,796	2.1
4 物 件 費	22,572,951	12.7	24,051,411	13.0	▲ 1,478,460	▲ 6.1
5 維 持 補 修 費	2,561,422	1.4	2,541,881	1.4	19,541	0.8
6 補 助 費 等	17,825,977	10.0	17,719,199	9.6	106,778	0.6
7 普 通 建 設 事 業 費	18,699,400	10.5	25,694,080	13.9	▲ 6,994,680	▲ 27.2
8 災 害 復 旧 事 業 費	1,034,465	0.6	133,278	0.1	901,187	676.2
投資的経費小計（7～8）	19,733,865	11.1	25,827,358	14.0	▲ 6,093,493	▲ 23.6
9 積 立 金	3,111,436	1.7	4,621,161	2.5	▲ 1,509,725	▲ 32.7
10 投 資 及 び 出 資 金	2,060,964	1.2	2,117,249	1.1	▲ 56,285	▲ 2.7
11 貸 付 金	1,047,393	0.6	1,024,948	0.5	22,445	2.2
12 繰 出 金	17,162,830	9.6	17,164,699	9.2	▲ 1,869	0.0
合 計	178,186,372	100.0	185,276,644	100.0	▲ 7,090,272	▲ 3.8

4 一般会計決算収支の状況

(単位：千円)

区分	歳入総額 ①	歳出総額 ②	差 引 (形式収支) ①－② ③	翌年度へ 繰り越す べき財源 ④	実質収支 ③－④ ⑤	単 年 度 収 支 ⑥	積 立 金 ⑦	繰 上 金 償 還 金 ⑧	積 立 金 取崩し額 ⑨	実 質 単 年 度 収 支 ⑥＋⑦＋ ⑧－⑨ ⑩
令和 5 年度	182,526,372	178,186,372	4,340,000	959,129	3,380,871	▲133,772	1,800,690	0	1,000,000	666,918
令和 4 年度	189,906,891	185,276,644	4,630,247	1,115,604	3,514,643	106,198	500,534	12,549	0	619,281

5 財政指標等（普通会計）

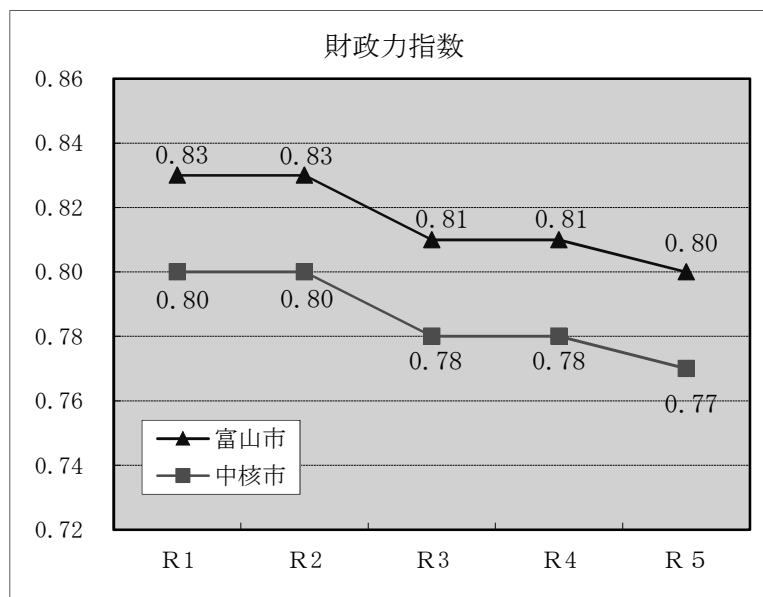
普通会計とは、個々の地方公共団体ごとに各会計の範囲が異なっている等のために財政比較や統一的な掌握が困難なことから、地方財政統計上統一的に用いられる会計区分で、一般会計と特別会計のうち公営企業会計や収益事業会計等を除いた会計をいい、本市では、次の会計が含まれる。また、収入と支出で相殺される借換債は除かれる。

- ① 一般会計
- ② 公債管理特別会計
- ③ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計
- ④ まちなか診療所事業特別会計
- ⑤ 牛岳温泉健康センター事業特別会計
- ⑥ 軌道整備事業特別会計
- ⑦ 賃貸住宅・店舗事業特別会計

各種財政指標の算出には、通常、普通会計が用いられ、この区分によって他都市との比較等を行うことができる。

(1) 財政力指数

地方交付税法の規定による基準財政収入額を基準財政需要額で除した数値を過去3年平均したもので、値が1に近いほど財政力が高いとされ、1を超えると普通交付税が不交付となる。

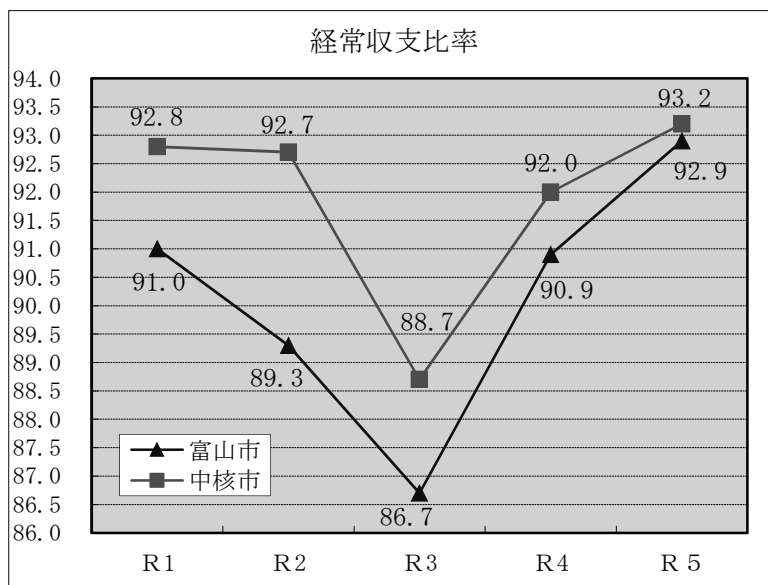


令和5年度の本市の財政力指数は、0.80で前年度より0.01ポイント減少した。

なお、中核市平均（速報値）は、0.77となっている。

(2) 経常収支比率

財政構造の弾力性を判断するための指標であり、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）をはじめとする経常経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税を中心とする経常的な収入が、どの程度充当されているかをみるものである。この値が高くなるほど財政構造の弾力性が低くなっていくと言われている。

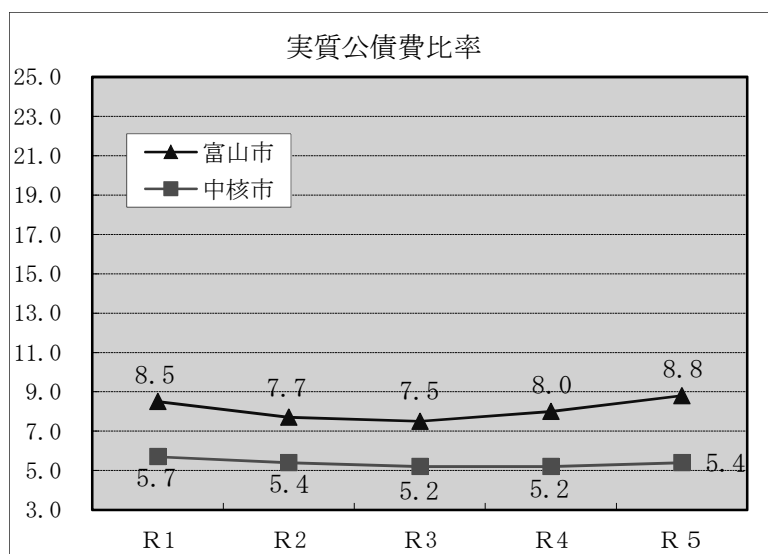


令和5年度の本市の経常収支比率は、92.9%で前年度より2.0ポイント増加した。これは、公債費や扶助費が増加したことに加え、臨時財政対策債の発行額が減少したことが主な要因である。

なお、中核市平均（速報値）は、93.2%となっている。

(3) 実質公債費比率

公債費や公債費に準ずる経費等に対して標準財政規模を基本とする額で除したものの3か年の平均値で、公債費に係る財政負担の程度を表す指標である。地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定では、この指標が25%以上である場合は「財政健全化計画」の策定を、35%以上である場合は「財政再生計画」の策定が義務づけられている。

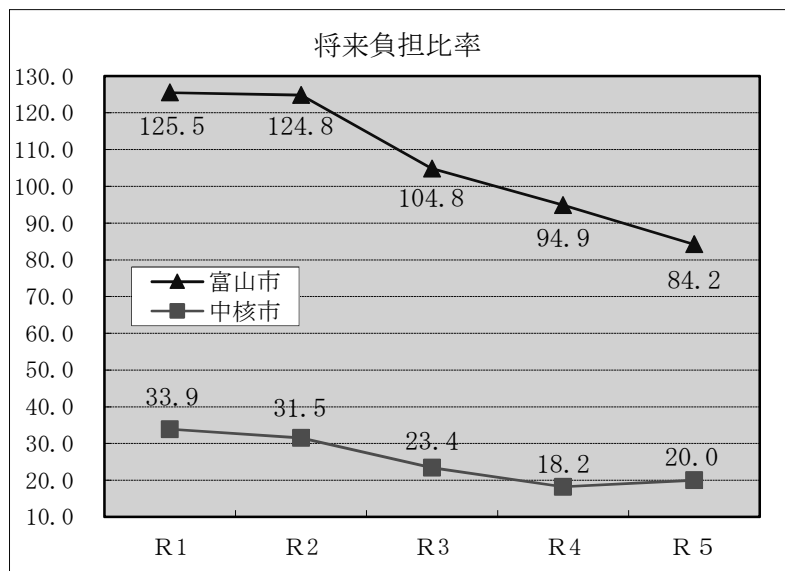


令和5年度の本市の実質公債費比率は、8.8%で前年度より0.8ポイント増加した。

なお、中核市平均（速報値）は、5.4%となっている。

(4) 将来負担比率

一般会計等の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高が、標準財政規模を基本とする額に占める割合を指標化し、将来の財政負担の程度を表すものである。この指標が、350%以上である場合は「財政健全化計画」の策定が義務付けられている。



令和5年度の本市の将来負担比率は、84.2%で前年度より10.7ポイント減少した。

なお、中核市平均（速報値）は、20.0%となっている。

Ⅱ 令和５年度部門別主要な施策の成果説明

令和５年度市政運営の基本方針に基づき、各種の事業を実施してきたが、その主要な施策の概要を下記により説明する。

１ 企画管理部

(1) 職員研修の充実強化について

複雑・高度化する行政課題に的確に対応し、積極的に施策を立案・実行できる意欲的な人材を育成するための研修を体系的に行うとともに、職務に有益となる資格の取得や大学院への修学など、職員が自主的に取り組む活動について継続支援した。

さらに、職員の視野を広めるとともに、行政実務能力や経営感覚等の向上を図るため、内閣官房、経済産業省、富山県首都圏本部などの省庁等や株式会社日本政策投資銀行などの民間企業等へ職員を派遣し、職員の資質向上に取り組んだ。

また、「富山市人材育成基本方針」のもと、公務員倫理・コンプライアンス研修の充実を図るとともに、「富山市人材育成アクションプラン」に重点項目として掲げるデジタル人材の育成、窓口サービスの向上、ワーク・ライフ・バランスの一層の推進に努めた。

(2) 広報・広聴事業について

広報関係では、「広報とやま」を月２回発行するとともに、テレビ・ラジオの広報番組により、広く市政情報の提供に努めた。

また、市のホームページを活用し、重要な市政情報を遅滞なく発信した。

さらに、富山市公式LINEを開設し、プッシュ型の行政情報の配信を行うとともに、オンラインでの申請・予約サービスを提供し、市民の利便性向上を図った。

広聴関係では、市民と行政がまちづくりについて対話し共通理解を深めるため、地域別タウンミーティングを５回、スクールミーティングを１回開催し、延べ３９８人が参加した。

また、市長が直接市民に市政に関する説明を行う「市長の出前トーク」を５回開催し、延べ４７０人が参加した。

(3) 国際交流について

富山市外国人ワンストップ相談窓口において、多言語での相談に応じたほか、外国人向けの「生活情報ガイドブック」を作成するなど、日本人と外国人の住民が、地域の一員として共に暮らしていく多文化共生のまちづくりに努めた。

(4) 「G７富山・金沢教育大臣会合」について

令和５年５月に開催された「G７富山・金沢教育大臣会合」については、ICT教育環境をはじめとする、本市の質の高い教育を各国大臣に視察いただくとともに、コンパクトシティ政策や自然、食、文化など本市の取組や魅力を国内外に広く発信した。

(5) 連携中枢都市圏推進事業について

本市を含む５市町村で形成する「富山広域連携中枢都市圏」において、「第２期富山広域連携中枢都市圏ビジョン」に位置づけた２４の事業の実施に向け連携に取り組んだ。

(6) 選ばれるまちづくり事業について

交流人口・定住人口・関係人口の拡大や都市イメージの向上を図るため、「シティプロモーション推進指針」を策定・公表するとともに、市内外への情報発信として「シティプロモーション」事業を推進した。

また、市民一人ひとりが本市に対する一層の愛着や誇りを抱くことを目的として、「AMAZING TOYAMA」のコンセプトのもと、市内で活躍する方々を広報とやまで紹介する「アメイジングトーク」や、写真を通して本市の魅力を発掘・発信する「フォトプロジェクト」などを実施し、「シビックプライド」の醸成に努めた。

あわせて、就業や起業を目的に東京圏から本市へ移住した方に、補助金を交付したほか、移住に関するガイドブックの配布や各種フェアへの参加により、移住の促進を図った。

(7) 未来共創推進事業について

実証や試行を通じた地域課題の解決や新ビジネスの創出を図るため、「Sketch Lab」において、各種プログラムや交流イベント等を実施することにより、産学官民の連携によるオープンイノベーションの促進を図った。

(8) 富山市スマートシティ推進事業について

「富山市スマートシティ推進ビジョン」に基づき、富山市版スマートシティの実現に資するサービスを創出するため、産学官連携組織である「富山市スマートシティ推進プラットフォーム」を設立し、その設立総会を令和5年11月13日に、第2回総会を令和6年3月14日に開催した。

また、高齢者を対象に、まちなかを巡りながらスマートフォンの操作方法を学ぶセミナーを開催したほか、スマートフォンなどからネットスーパー等のサービスを利用するための手続きを習得するためのスマホ教室を開催した。

(9) SDGs推進事業について

経済・社会・環境に係わる諸課題に統合的に取り組む「SDGs未来都市」として、SDGs推進フォーラムの開催やSNS等による情報発信により、SDGsの普及展開に取り組むとともに、持続可能なまちづくりのさらなる深化を目指し、「第2次SDGs未来都市計画」に位置付けた各種事業の取組を推進した。

(10) 行政改革の推進について

地方分権型社会に対応した簡素で効率的な行政運営を行うため、「富山市行政改革大綱」及び「第4期富山市行政改革実施計画」等に基づき、事務事業の見直し、行政資源の適正化などを進めるとともに、デジタル技術や民間活力の活用を図りながら行政サービスの効率化と質の向上に努めた。

また、社会経済情勢の変化に対応するため「第4期富山市行政改革実施計画」の中間評価を実施し、取組工程の見直しや新たな取組項目を追加するなど計画の改定を行った。

スマート自治体の推進については、「富山市情報システム全体最適化計画」に基づき、行政のデジタル化を推進し、令和5年9月からは、職員の休暇及び時間外勤務等を管理する庶務事務システムの運用を新たに開始したほか、人事給与システム及び財務会計システムの更新を行った。

(11) ガラスの街づくりについて

ア 市民がガラスを身近に感じる機会を提供し、シビックプライドを醸成するため、市民1000人とともに吹きガラス作品の制作に取り組み、中ホールで展示・発表するとともに、関連イベントを開催した。

イ 富山ガラスのラグジュアリーブランドとして開発した「富山アイコニック」について、首都圏の老舗百貨店等と連携し、ブランド化の推進と販売促進に努めたほか、「富山アイコニック」をベースに作家のオリジナリティを加えた「アーティスト・リミテッド・エディション」の制作・販売支援を行った。

また、富山ガラスの価値を最大化するためのアプローチとして、発信力のある飲食店や著名人を起用した動画を製作する等、情報発信に努めた。

ウ ガラス美術館では、市所蔵の現代ガラスアートを展示する常設展のほか、5つの企画展を開催し、様々な美術表現を紹介するとともに、連携中枢都市圏の小学校に在席する4年生児童をTOYAMAキラリに招待する「学校招待プログラム」を実施した。

(12) 教育・文化振興事業について

ア 市民が優れた芸術文化に親しむ機会の充実を図るため、文化振興事業を公益財団法人富山市民文化事業団に委託し、オリジナル作品や専門性の高い公演等を行い、委託事業全体で52,237人の参加、来場があった。

イ 市立博物館等有効期間内に何度でも観覧可能となる「富山市博物館等共通パスポート」を発行し、文化施設の利用促進に努めた。

ウ 富山駅等のまちなか3か所と富山空港に加え、新たに中ホールにもストリートピアノを設置し、日常の暮らしの中で気軽に芸術文化に親しむ機会の更なる充実に努めた。

(13) 中規模ホール整備官民連携事業について

中ホールの開館にあわせ、大道具や楽器等の備品の購入、バナーフラッグの制作など魅力の発信に努めた。

(14) 桐朋学園富山キャンパス推進事業について

桐朋学園富山キャンパスの教育研究活動の発展や教育環境の整備を図るため、その運営や施設整備について支援した。

桐朋学園富山キャンパスでは、桐朋オーケストラ・アカデミーによる「定期演奏会」や、幼稚園等での「地域外向演奏会」等を開催するとともに、まちなかで学生が普段着のままサプライズで演奏する「街角のクラシック」を実施し、市民が身近な場所で良質な音楽に触れる機会が提供された。

また、本市の特色であるガラスとクラシック音楽を連携させる取組として、令和元年度と2年度に制作した2種類のガラス製楽器のためのオリジナル楽曲を発表するなど、新たな文化価値の創造に努めた。

(15) 情報化の推進（ICTを活用した市民サービスの提供）について

ICTを活用して都市機能やサービスを効率化・高度化するスマートシティの実現に向け構築した「富山市センサーネットワーク」については、ネットワークを用いた事業として、市内の小学校9校で「こどもを見守る地域連携事業」を実施した。また、民間企業や研究機関向けに同ネットワークを無償で提供する実証実験公募事業として、7事業（参加団体12団体）を採択した。さらに、IoTの活用による災害対応や庁内業務の効率化を図るため、河川の水位計や消雪装置にセンサーを設置しインフラ管理業務などに活用した。

また、市が保有する様々な情報について、民間企業等の公共データの利活用や新事業の創出につなげるため、オープンデータカタログサイトにてデータを公開した。

(16) 行政事務のデジタル化推進について

業務の効率化や省力化を図るため、内部事務システムの新規導入、更新を行い、それぞれ運用を開始した。また、基幹業務システムの標準化の準備作業、行政手続オンライン化、地理空間情報の利活用を進めるとともに、それらの基盤となる庁内のサーバ・端末・ネットワークの安定運用に努めた。

さらに、国が実施しているマイナポイント事業について、マイナポイント申込等の手続き支援窓口などを実施した。

(17) 情報システムの全体最適化について

情報企画監を中心として、情報システム導入前審査や情報システム調達前審査等を実施し、システムの品質確保等全体最適化を図った。

(18) 情報セキュリティ対策について

県及び県内市町村が一体となって構築した「自治体情報セキュリティクラウド」において、高度なネットワーク監視などを行い、サイバー攻撃や情報漏えい防止対策を実施した。また、人的・組織的対策として、情報セキュリティ研修、情報セキュリティ内部監査を行った。

(19) 外部監査について

地方自治体自らのチェック機能を充実し、行財政運営の一層の公正性・透明性の向上と市民に対する説明責任を果たすため、包括外部監査を実施した。

令和5年度は、「公の施設の使用料」について監査を実施した。

(20) 選挙関係について

富山県議会議員選挙を適正に執行した。

2 財 務 部 門

(1) 事務事業評価について

多様な市民ニーズや新たな行政課題に応え、市民サービスの向上を図るとともに、厳しい財政状況の中、簡素で効率的な行政体を確立するために、職員自らがコスト意識を持ち、限られた資源の有効活用を図り、事業の必要性や効果等を検討する事務事業評価を行った。政策的経費など1,027事業を対象に「必要性」、「補完性」、「効率性」、「有効性」の4項目により総合的に評価し、61事業を見直した。

(2) 入札契約制度の改善について

事業者に対して技術者の配置や建設資機材の確保に資するよう、入札結果を速やかに公表するため、建設工事の条件付き一般競争入札において、入札参加資格の事前審査方式を試行した。

(3) 市税収入率向上対策について

納税意識を高め納期内納付の徹底を図るため、広報による納期限の周知や口座振替未加入者への勧奨はがきの送付による加入者の拡大やコンビニ納付の推奨に努めた。また、令和3年4月に導入したスマートフォン決済アプリによる納付については、令和5年4月から、地方税統一QRコードを利用した納付方法に切替えたことにより、納付可能なアプリの種類が増加するなど、納税者の利便性のさらなる向上を図った。滞納者には、電話催告や臨戸訪問を行い、納付の促進を図った。

また、仕事等の都合で日中に納税の相談ができない滞納者に対しては、平日夜間や休日に納税相

談窓口を開設し、納税しやすい環境づくりに取り組むとともに、夜間電話催告や休日臨戸訪問等を実施して収入率の向上に努めた。

さらに、悪質なケースには、早期の財産調査を行い財産の差押えを積極的に行った。

(4) 市債権の回収整理対策について

厳しい財政状況の中、歳入の確保による財政基盤の強化と公平負担の原則を徹底するため、市債権における多重債務者を一元的に管理し、各債権所管課連携のもと、滞納債権の回収業務を効率的に行った。

また、全庁的な取組として、市債権を計画的、かつ効率的に回収するための指針となる「徴収計画」を策定し、目標収入率の達成に向けて取り組んだほか、多重債務者の情報共有を図るとともに、処理方針の決定及び助言を行う分科会の開催や、専門職員による研修会開催を通して職員の資質向上を図るなど、債権の回収整理の向上に努めた。

さらに、高額困難事案についても一元的に管理し、差押えなどの法的措置やインターネット公売の実施など厳正な債権回収に努めた。

3 防 災 危 機 管 理 部 門

(1) 自主防災組織の育成について

災害時に地域防災活動の主力となる自主防災組織の防災資機材購入や防災訓練実施に対して助成した。

(2) 災害用備蓄物資について

大規模な災害時に備え、備蓄倉庫に保管している災害用備蓄物資の更新を行った。

(3) 避難所開設訓練、避難所開設・運営訓練について

災害発生時に避難所を迅速かつ円滑に開設できるよう、第1次避難所の開設を担当する市職員や各学校の教職員等による「避難所開設訓練」を実施した。また、避難所の開設後に自治振興会や町内会、自主防災組織等で組織される「避難所運営チーム」へ避難所運営を円滑に引き継ぐため、市職員や各学校の教職員、地域住民等が連携した「避難所開設・運営訓練」を3校区で実施した。

(4) 総合防災訓練について

住民の防災意識の高揚と防災関係機関相互の連携強化を図るため、旧上条小学校周辺において、総合防災訓練を行った。(参加人数約350人)

(5) 被災者生活再建支援システム等について

被災者の生活再建支援を迅速に進めるため、罹災証明書及び被災届出証明書について新たに電子申請を導入するとともに、被害認定調査から罹災証明書の発行、被災者台帳の作成までを一貫して行うことができる被災者生活再建支援システムの導入を行った。

(6) 安全で安心なまちづくりの推進について

市民の安全で安心なまちづくりへの関心及び理解を深めるため、警察や防犯協会等と連携した防犯キャンペーン等を行うとともに、防犯ポスター等を活用し防犯意識の啓発に努めた。

また、地域の防犯力を高めるため、防犯協会や自主防犯組織の活動を支援するとともに、町内会等が行う防犯カメラの設置や、防犯協会連合会が市内を巡回し危険箇所等の調査を行うふるさとみまもり事業に対する支援を行った。

さらに、犯罪被害者を支援するため、犯罪被害者に犯罪被害者等支援金を支給した。

(7) 交通安全対策について

ア 高齢者や未就学児を対象とした交通安全教室を開催し、交通ルール の周知や交通マナーの向上を図った。また、はたちの集い会場において交通安全署名や交通安全宣言を行い、交通安全意識の啓発に努めた。

イ 多発する高齢者の死亡事故を防止するため、「富山市交通安全計画」における「参加・体験・実践型の交通安全教室」として、高齢者を対象とした「薄暮交通安全教室」及び「サポカー体験型交通安全教室」を実施した。

ウ 青少年期の自転車事故を未然に防ぐことを目的とし、小学校3・4年生を対象に自転車交通安全教室修了証交付事業を実施した。

エ 高齢運転者を対象に安全運転支援装置の設置費用補助を行い、高齢者の交通事故防止及び事故被害軽減を図った。

(8) 青少年指導施策について

青少年の非行防止、街頭補導、悩みごと相談、有害環境浄化及び啓発活動を行い、青少年の健全育成と非行防止の推進に努めた。

4 福祉保健部門

(1) 地域共生社会の推進について

子ども・高齢者・障害者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高めあうことができる地域共生社会の実現に向けて、「富山市重層的支援体制整備事業実施計画」に基づき、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制の構築を目的に、重層的支援体制整備事業に取り組んだ。

(2) 被災者支援について

災害救助法が適用された令和5年7月12日から大雨及び令和6年能登半島地震による被災者に対して、災害見舞金等の支給や生活再建に必要な支援を実施した。

(3) オンライン診療・服薬指導実証実験事業について

中山間地域における通院負担の軽減や医療資源の効率化のため、大山地域において、オンライン診療・服薬指導が広く普及するための方策や課題を検証する実証実験に新たに取り組んだ。

(4) 給付金等の支給について

原油価格・物価高騰等に直面する低所得世帯への支援として、各種給付金等を支給した。

ア 住民税非課税世帯等に対する給付金支給事業

イ 物価高騰支援給付金支給事業

ウ あったか生活支援事業（灯油等購入費助成）

(5) 障害者福祉について

「障害のある人もない人も、お互いに人格と個性を尊重し合える地域共生社会の実現をめざして」を基本理念として令和2年度に策定した「第4次富山市障害者計画」に基づき、障害者施策を総合的・計画的に推進した。また、「障害者総合支援法」の居宅介護等の訪問系サービス、生活介護や就労移行・継続支援等の日中活動系サービス、共同生活援助等の居住系サービスや、日常生活

用具給付事業等の地域生活支援事業などを実施し、障害者の自立した生活の支援に努めた。

ア 「第4次富山市障害者計画」及び「第6期富山市障害福祉計画」の推進に努めた。

イ 富山市障害者自立支援協議会において、相談支援事業者等が行う様々なケースでの課題解決への取組や、地域の関係機関によるネットワーク構築についての協議を行い、障害者支援体制の整備に努めた。

ウ 障害者が住み慣れた地域で暮らしていけるよう社会福祉法人等が行う施設整備に対する支援に努めた。

(6) 高齢者福祉について

高齢者がいつまでも健康で人と人とのふれあい・支え合いを大切にしながら、いきいきとした生活を送ることができるよう、「富山市高齢者総合福祉プラン」に基づき、「みんなでつくる、ぬくもりのある福祉のまち」を基本理念に、健康づくりと介護予防、生きがいくりと社会参加、日常生活を支援する体制の充実、介護保険事業の充実などを推進した。

また、いわゆる団塊ジュニア世代が65歳以上を迎え、現役世代が急減する令和22年（2040年）を見据え、本市が令和6年度から令和8年度までの3年間で取り組む各種施策の方向性や重点項目などを示した「富山市高齢者総合福祉プラン（高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画）」を策定した。

ア 高齢者福祉施策

(ア) ひとり暮らし高齢者等の日常生活上の安全の確保と不安解消を図るため、緊急通報装置等の日常生活用具の貸与や、安否確認を兼ねた要援護高齢者を対象とした「食」の自立支援事業などを実施した。また、徘徊高齢者探索サービス事業やミドルステイ事業を行うなど、介護する家族の負担の軽減にも努めた。

(イ) 要介護認定者の増加が見込まれる中、高齢者の運動器機能の維持向上を図り元気な高齢者を増やすため、単位老人クラブ等における介護予防運動（楽楽いきいき運動）や栄養改善の普及啓発に取り組んだ。

(ウ) 高齢者の生きがいくりと、健康づくり、閉じこもりの予防として、老人クラブ活動や介護予防ふれあいサークル活動などを支援するとともに、シニアライフ講座の開催や高齢者農園の提供などを行った。

(エ) 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、要介護高齢者等の外出支援タクシー券事業や移送サービス事業を実施し、高齢者の外出を支援し、社会参加を促進した。

(オ) 成年後見制度の利用を必要とする人が制度の利用ができるよう「地域連携ネットワーク」の整備を進めるため、とやま福祉後見サポートセンターの機能を拡充して中核機関として位置づけ、運営を市社会福祉協議会に委託するとともに、制度の普及啓発や相談窓口の設置及び申立支援、受任調整等を行った。また、身寄りのない認知症高齢者等に代わって審判開始請求の申立てを行うとともに、助成を受けなければ制度の利用が困難な方への支援を行った。

イ 高齢者医療施策

後期高齢者医療については、高齢者が安心して医療を受けられるよう、富山県後期高齢者医療広域連合と連携をとりながら、制度の周知と安定運営に努めた。また引き続き、心身に障害のある高齢者に対する医療費の助成を行った。

ウ 介護保険

介護保険制度の円滑な運営を図るため、「介護予防の推進」、「地域包括ケア体制の推進」、「認知症高齢者対策の推進」、「介護保険制度の適正運営の推進」、「介護サービスの基盤整備」の5つの課題に引き続き積極的に取り組んだ。

(ア) 介護予防の推進

65歳以上の高齢者に対する生活機能に関する基本チェックリストに基づき、生活機能が低下している高齢者の把握に努めたほか、介護予防推進リーダーを中心に水のみ運動等を行い、地域における介護予防の取組の普及・啓発を図った。

パワーリハビリテーション事業においては、市直営7か所及び市内のトレーニングマシンを設置しているデイサービス事業所等の18か所において、「介護予防」、「重度化防止」の両面から幅広い対象者に実施した。

介護予防の拠点施設である角川介護予防センターにおいては、医師や専門スタッフが作成した運動プログラムに基づいて、多機能温泉プールでの水中運動やパワーリハビリテーション、床運動等の提供を行った。

(イ) 地域包括ケア体制の推進

高齢者が住み慣れた地域で豊かに安心して在宅生活を送ることができ、地域で互いが支えあう社会づくりを目指して、32か所の地域包括支援センターすべてに保健師又は経験のある看護師・社会福祉士・主任介護支援専門員の3職種を配置し、相談窓口機能の強化を進めながら、介護予防、総合相談、権利擁護、介護支援専門員の支援などを行った。

また、地域包括支援センターに配置した地域ケア推進コーディネーターが中心となり、要援護高齢者地域支援ネットワークの構築など、地域での包括的なケア体制の推進に努めた。

まちなか総合ケアセンターにおいては、乳幼児から高齢者、障害者を含む全ての地域住民が安心して健やかに生活できる健康まちづくりを推進するため、子育て支援や在宅医療の充実を図るとともに、官民連携事業を通じて地域コミュニティの醸成にも取り組んだ。

(ウ) 認知症高齢者対策の推進

認知症になってもできるだけ住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、地域包括支援センターが中心となり、富山市認知症ガイドブックの概要版等を活用した認知症に関する正しい知識の普及啓発・理解の促進、相談窓口等の周知や、認知症高齢者見守りネットワークの強化等に取り組んだほか、地域住民や企業、市職員を対象とした認知症サポーターの養成、認知症高齢者徘徊SOS緊急ダイヤルの利用及び協力団体・事業所の登録の推進、認知症高齢者等おでかけあんしん損害保険事業の実施などに取り組んだ。

また、富山市認知症総合支援事業において、認知症地域支援員を配置するとともに認知症の方やその家族の支援を行う「認知症初期集中支援チーム」を設置し、認知症の早期発見・早期対応等、相談体制の充実を図った。

(エ) 介護保険制度の適正運営の推進

低所得者の負担軽減を図るため、介護保険料については、所得段階第一段階から第三段階の保険料に対し公費による軽減措置を行うとともに、申請に基づく保険料減免を行った。また、利用者負担の軽減については、「社会福祉法人利用者負担額軽減制度」を行った。

また、公平・公正な要介護認定に努めるとともに、ケアプランのチェック等を行い適正化のための研修会を実施した。

(オ) 介護サービスの基盤整備

「第8期介護保険事業計画」に基づき、小規模多機能型居宅介護（2事業所）、認知症対応型共同生活介護（2事業所）、認知症対応型通所介護（1事業所）及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護（1事業所）の整備を行った。

(7) 保健衛生サービスについて

ア 医療施設指導監督及び薬事衛生事業

市民に適正な医療や医薬品が供給されるよう、医療機関及び医薬品販売業者への立入検査・指導を行った。

イ 成人保健事業

死因の第1位であるがんを早期に発見し、治療に結びつけるために、特定健康診査とがん検診などを一本化した受診券を個人通知し、利便を図った。また、個別の再受診勧奨を強化するため、胃がん・子宮がん・乳がん検診未受診者を対象に再通知ハガキを送付した。その他、受診率向上のため①親子で学ぶがん健康教室、②自己負担金割引による早期受診促進、③集団がん検診Web予約を実施した。

ウ 健康づくり事業

「富山市健康プラン21（第2次）」に基づき、生活習慣病の予防や改善、重症化を防止するため運動習慣の定着を目指した「プラス1，000歩富山市民運動」をはじめ、喫煙による健康被害や禁煙知識の啓発、禁煙・分煙運動の推進を目指した「まちぐるみ禁煙支援事業」や適切な受動喫煙対策についての指導助言を行うとともに、地区健康づくり推進会議、地域健康づくり展などを開催し、誰もが安心して暮らせる健康なまちづくりの推進に努めた。

また、国が策定した「健康日本21（第三次）」を受け、令和6年度から令和18年度までの13年間を計画期間とする「富山市健康プラン21（第3次）」を策定した。

エ 栄養改善指導事業

(ア) 特定給食施設等の状況を把握し、適切な栄養管理の実施について必要な指導及び助言を行うことを目的に、特定給食施設等に勤務する栄養士及び調理員の資質向上のための研修会を開催し、併せて巡回指導を行った。

(イ) 健康食品や加工食品・外食等、多様化した食生活を考慮した食の環境整備として、巡回指導時や研修会を通じて食品表示制度及び外食料理の栄養成分表示の普及促進を図り、生活習慣病予防等の栄養改善に努めた。

オ 感染症予防事業

(ア) 感染症発生時に迅速かつ的確に対応することで感染症のまん延防止に努めるとともに、感染症発生動向調査を実施し、関係機関への情報提供を行った。

(イ) 新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種の予約・相談センター等の運営や、医療機関の個別接種を継続し、市民への接種を実施した。

(ウ) 「広報とやま」を通して、インフルエンザ、O157等腸管出血性大腸菌感染症及びノロウイルス感染症等の予防啓発に努めた。

(エ) 各種予防接種を実施することで、対象疾病の発生及びまん延の防止を図った。

カ 歯科保健事業

糖尿病予防教室等において、歯周病や咀嚼との関連について正しい知識の普及に努めるとともに、歯周疾患検診に併せて口腔がん検診を実施した。

キ 結核予防事業

- (ア) 結核を早期に発見し集団感染を予防するため、市民に対する正しい知識の普及啓発及び患者発生時の接触者健診の実施に努めるとともに、感染症診査協議会結核部会を開催した。
- (イ) 患者の服薬管理を徹底するため、新規登録者全員を対象に医療機関との連携による直接服薬確認療法（DOTS）を推進し、治療中断による再発や多剤耐性結核の出現防止に努めた。また、DOTSカンファレンスを実施し、治療成績の把握に努めた。
- (ウ) 接触者健診にQFT検査を積極的に活用することで、感染者の早期発見と発症予防に努めた。

ク 精神保健福祉事業

- (ア) 地域住民が抱える心の不安や悩みに対して早期に対応するため、保健師・精神保健福祉士等による相談や訪問指導及び精神科医による専門的な相談、臨床心理士によるこころのケア相談を行った。
- (イ) 心の健康づくり講座等の普及啓発活動を行い、心の健康づくりの啓発と精神障害に対する正しい理解の普及に努めた。
- (ウ) うつ病家族教室を開催し、疾患の知識と理解を深めるとともに、同じ問題を抱える家族同士の交流を行った。
- (エ) ひきこもりサポート事業として、中高年支援のための「ひきこもり情報交換会」や若年支援のための「ひきこもりネットワーク会議」を開催し、関係機関・関係団体とのネットワークづくりに努めた。また、ひきこもり状態にある本人や不登校、精神障害のある方が安心して過ごせる「居場所づくり」を推進した。
- (オ) 精神障害者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、医療・福祉・就労などの包括的な支援体制を構築し、精神障害者の社会復帰を促進した。

ケ 自殺予防対策事業

- (ア) 悩んでいる人の早期発見、早期対応につなげるため、助産師、介護支援専門員などを対象にゲートキーパーの養成を行った。また、若年層のメンタルヘルスを推進するため、高校の教員などを対象に、ゲートキーパーを養成した。
- (イ) 「富山市自殺対策総合戦略」の推進に向け、「妊産婦」・「勤務問題」合同、「子ども・若者」、「生活困窮者」の4つの部会を開催し、効果的な取組を検討した。

コ 食品などの監視指導事業

- (ア) カンピロバクターや腸管出血性大腸菌O157、ノロウイルス等の食中毒予防対策として、営業施設の一斉監視や集団給食施設の一斉点検を実施するとともに、違反食品が流通しないよう食品の収去検査を行い、食品の安全確保に努めた。
- (イ) 食品事業者や消費者等を対象に、ホームページやフェイスブック、講習会を通して食品の衛生的な取扱いや食中毒の情報等を発信し、食中毒予防の注意喚起に努めた。
- (ウ) 食品の安全について、営業者や営業施設に対して「令和5年度富山市食品衛生監視指導計画」

に基づき効率的、効果的な監視指導を実施した。

サ 生活衛生監視指導事業

(ア) 理容所や美容所、クリーニング所など生活衛生営業施設の監視指導を実施した。

(イ) 公衆浴場、旅館の入浴施設に対してはレジオネラ属菌についての監視指導を実施した。

シ 動物愛護事業

(ア) 犬・猫の譲渡を実施したほか、飼い主のモラルの向上を図り、ペットは最後まで飼養することを促すため、ホームページやフェイスブックなどで動物愛護思想の普及啓発に努めた。

(イ) 負傷動物（犬・猫に限る）の治療に対する費用の一部を負担する制度について、ホームページに掲載し普及啓発に努めた。

(8) 国民健康保険事業について

国民健康保険事業の収支の均衡と安定運営を図るため、口座振替の推進等による保険料の収納率向上、レセプト点検やジェネリック医薬品の普及啓発等による医療費適正化に努めた。

糖尿病未治療者のうち、糖尿病性腎症の可能性の高い者へ受診勧奨を行い、医療に結びつけるとともに、治療中の患者に対しても、主治医からの依頼を受けて保健指導を実施し、人工透析への移行防止に努めた。

(9) 学習支援事業及び福祉奨学事業について

生活保護世帯等の子どもの貧困の連鎖を断ち切り、将来的な自立につなげるため、学習支援事業の充実に努めるとともに、福祉奨学事業の給付要件を緩和し、県内外の大学等へ進学した8人に福祉奨学資金を給付した。

(10) 生活困窮者自立支援事業について

生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、自立相談支援事業、住居確保給付金の支給、家計改善支援事業を実施した。

5 こども家庭部門

(1) 児童福祉について

ア 保育施策

(ア) 保育を必要とする全ての児童に対し、質の高い保育を提供するため、私立保育施設に対し、施設の整備と保育を担う人材の確保の両面から総合的に支援した。保育士確保策として、年度途中に入所する児童に対応する保育士や、産休代替職員等への市単独助成など、実際の保育現場のニーズに応じた支援に努めた。また、保育士の宿舍を借り上げるための費用や、幼保連携型認定こども園の「保育教諭」となるために必要な保育士資格及び幼稚園教諭免許を取得するための費用に対して支援に努めた。

(イ) 保育所の整備については、長岡保育所、月岡保育所の改築に向けた基本設計を行った。

(ウ) 多様化する保育ニーズに対応するため、延長保育や障害児保育、一時保育などの特別保育の推進に努めた。また、医療的ケア児を受け入れる私立保育施設3か所に対して、専任の看護師等の配置に係る経費への助成を行った。さらに、病児・病後児対応型病児保育事業を行う私立保育施設等7か所及び体調不良児対応型病児保育事業を行う私立保育施設55か所に助成し、子育てと仕事の両立支援に努めた。

- (エ) 市立保育所において、利用者本位のより良い保育サービスを提供するため、公的機関による「第三者評価」を実施し、保育内容の改善に努めた。

イ 子育て支援施策

- (ア) まちなか総合ケアセンター内に設置されている病児保育室において、お迎え型を含む病児・病後児保育事業を実施し、仕事をしながらでも安心して子育てするための支援に努めた。
- (イ) 子育て家庭を総合的かつ広域的に支援するため、市内16か所の子育て支援センターが連携し、子育て関連情報の提供や子育て相談、子育て講座等を行った。
- (ウ) 子育て支援センターでは、子育て家庭に対する育児相談の充実を図るために面接相談や24時間対応の電話相談を行った。また、孫育てセミナーを開催し、祖父母世代が新しい育児方法等を学ぶことにより、子育てを支援していく意識の醸成に取り組んだ。
- (エ) ファミリー・サポート・センター事業については、地域と連携を図りながら積極的に周知し、利用の促進に努めた。また、協力会員や子育てボランティアを対象とした講座は11回、スキルアップ講習会（救命救急講習）は9回開催し、会員等のスキルアップに取り組んだ。
- (オ) 子育てに関する情報を集約したウェブサイト「育さぼとやま」やスマートフォン向け母子健康手帳アプリ、子育てに関する問合せに対応する子育て支援AIチャットボットの運用を行い、子育て世帯等の利便性の向上に努めた。

ウ 児童手当施策

次代の社会を担う子どもの健やかな成長を支援するため、中学生以下の児童を養育している者に児童手当を支給した。

エ 母子等福祉施策

母子家庭等自立支援給付金事業として、自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金等の支給を行った。また、富山県と共同設置している母子家庭等就業・自立支援センターにおいて、就業相談等のサービスを行い母子家庭等の自立促進を図った。

本市独自のひとり親家庭の支援事業については、生活と子育てを応援する支援金の給付や富山市福祉奨学基金を財源とする子どもの奨学資金の給付などに加え、養育費について、子どもの不利益とならないよう、公正証書等作成費用を助成するなど、充実に努めた。

オ こども医療費助成施策

0歳から中学3年生までの入院・通院医療費について助成を行い、保護者の医療費負担の軽減を図った。

カ 妊産婦医療費助成施策

6疾病（妊娠高血圧症候群、糖尿病、貧血、産科出血、心疾患、切迫早産）の診断を受けた妊産婦に対し医療費助成を行い、妊娠・出産期における医療費負担の軽減を図った。

キ 多子世帯応援施策

第3子以降に誕生した赤ちゃんに対し、お祝い品のおむつを贈ることで、多子世帯の子育てを応援する経済的支援を行った。

ク 児童健全育成施策

- (ア) 児童クラブ、母親クラブ、青少年育成富山市民会議等の運営や各種行事の開催を支援し、地域における児童の健全育成と児童福祉の向上に努めた。

- (イ) 保護者が労働等で昼間家庭にいない児童に対し、健全な遊びや生活の場を提供するため、地域児童健全育成事業を62か所で実施した。また、67か所で実施している放課後児童健全育成事業を運営する社会福祉法人等や4か所で実施している地域ミニ放課後児童クラブ事業を運営する地域住民団体やボランティア団体等に対し、運営費の助成を行った。
- (ウ) 学童の受け皿が不足している区域において、放課後児童健全育成事業の開設に係る費用を助成し、民間事業者による放課後児童健全育成事業の開設を支援した。その結果、放課後児童健全育成事業2か所が開設（1か所は新設、1か所は定員増を伴う改築）された。
- (エ) 児童に健全な遊びを与え、情操を豊かにするとともに健康の増進を図るため、児童館活動の充実に努めた。

ケ 要保護児童対策

- (ア) こども健康課に設置している「子ども家庭総合支援拠点」では、子どもとその家庭及び妊産婦等に対する相談・支援体制を維持するため、保健師・保育士等のほか、心理担当の専門職を常時配置し、福祉・保健・医療・教育等の関係機関との連携を図りながら、児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応、気がかりな妊産婦、ヤングケアラー等への支援に努めた。
- (イ) 要保護児童等の早期発見や虐待防止対策強化のため、要保護児童対策地域協議会の代表者会議と実務者によるネットワークづくり会議をそれぞれ1回、全ケース検討会議を各地域3か月に1度開催するとともに、必要に応じて個別ケース検討会議を行い、情報の共有や連携を図った。

コ 障害児支援

- (ア) 「第2期富山市障害児福祉計画」の推進に努めた。
 - (イ) 富山市障害者自立支援協議会において、相談支援事業者等が行う様々なケースでの課題解決への取組や、地域の関係機関によるネットワーク構築についての協議を行い、こども発達支援体制の整備に努めた。
 - (ウ) 障害児通所支援事業の充実を図るため、社会福祉法人等が行う施設整備に対し支援した。
 - (エ) 放課後等デイサービス、児童発達支援事業など、障害児支援に努めた。
 - (オ) 富山市恵光学園及びこども発達支援室（まちなか総合ケアセンター内）において、障害のある子ども及びその家族に対し、発達に応じた効果的な支援を身近な地域の中で提供し、ライフステージに応じた切れ目のない支援に努めた。
- (2) 母子保健について

- ア 妊婦の健康診査では、妊婦一般健康診査の14回分の公費負担を継続し、妊婦の健康管理の充実に努めるとともに、産婦人科の医師等と連携して家庭訪問等で妊婦の不安の軽減に努めた。
- イ 産後うつや新生児への虐待予防などを行うため、全ての産婦に産後2週間と産後1か月の健康診査を実施し、その費用を助成した。支援が必要な産婦には、医療機関等と連携し、継続して支援を行った。
- ウ 支援が必要と認められた妊産婦等に対し、その養育が適切に行われるよう、専門職による相談や助言、ヘルパーによる家事援助を行った。
- エ まちなか総合ケアセンター内に設置されている産後ケア応援室において宿泊やデイケア、子育て教室を実施し、育児不安の解消、産後うつ等の防止に努めた。
- オ 赤ちゃんの誕生を祝福するとともに、育児の相談や支援を行うきっかけとするため、保健福祉

センター（子育て世代包括支援センター）で、育児用品を詰め合わせたベビーボックスを配布した。

カ すこやか子育て支援事業では、2～3か月児のいる家庭へ保健推進員が訪問するこんにちは赤ちゃん事業を実施するとともに、特に支援が必要な家庭には保健師等が訪問し、相談や助言を行う養育支援訪問事業を実施し、虐待の未然防止に努めた。

キ 体外受精や顕微授精などの特定不妊治療に係る費用、不育症の検査・治療に係る費用、不妊検査に係る費用に対して引き続き助成を行った。また、不妊や不育症に関する相談と情報提供に努め、出産を望む方への支援を行った。

ク 出産・子育て応援事業では、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体的に実施することで、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境の整備を図った。

6 市民生活部門

(1) 地域振興について

地区センターの機能の充実に努め、市民サービスの向上及び地域自治活動の拠点施設としての有効活用を促進した。

住民自治活動の中心となっている自治振興会については、その運営等について支援するとともに、「住みよいまちづくり」に取り組む自治活動が円滑に進められるよう努めた。また、自治振興会や町内会役員の負担軽減や地域コミュニティの活性化を図るため、電子回覧板を導入した町内会等に補助金を交付した。

地域のニーズや町内会が抱える課題を把握し、本市の施策につなげるため、町内会アンケート調査を行った。さらには、コロナ禍において希薄化した住民相互のつながりの再構築を図る事業を行った町内会等に補助金を交付した。

(2) 中山間地移動販売支援試行事業について

大山地域と八尾地域において、中山間地を移動販売車で巡回し、食料品や日用品等の移動販売を行う各事業者に対し補助を行い、販売員が一人暮らし高齢者等に声掛けを行うなど、中山間地の住民が安心して住み続けることができる環境づくりに努めた。

(3) スポーツ・レクリエーション活動の振興について

小・中学校の体育施設の開放など、誰もが気軽にスポーツに取り組めるよう、「生涯スポーツ」の推進に努めるとともに、全国や世界で活躍できるジュニア選手の育成や、国内トップレベルの指導者を招聘し、選手の競技力向上と指導者の資質向上に取り組むなど、「競技スポーツ」の推進を図った。

また、施設の利用者が安全・安心・快適に利用できるように、市民球場の照明の更新を行ったほか、市民プールのボイラー設備及びメインプールの照明、大沢野総合運動公園野球場のスコアボードの更新を行うなど、既存施設の改修や設備更新など長寿命化に向けた対策に努めた。

(4) マイナンバーカードの交付について

休日窓口を開設し、窓口混雑の解消や、平日来庁できない方への配慮に努めるとともに、マイナンバーカードの取得率向上に向けて、職場やご自宅近くの希望する場所や福祉関係施設での出張

申請受付や、地区センターなどを巡回方式で訪問する「出張サポート窓口」を開設するなどし、マイナンバーカードの円滑な交付に取り組んだ。

(5) 富山市くらしの便利帳の作成について

「富山市くらしの便利帳」を作成し、転入者等に窓口で配布することにより、市政情報の提供を行い、市民サービスの向上に努めた。

(6) 相談事業について

市民生活全般に関する相談をはじめ、専門相談員による法律相談や登記相談などの特別相談を実施するとともに、「市へのご意見・ご要望」（手紙・はがき、メール）を通して市民ニーズの把握に努めた。また、その内容を市のホームページに掲載することにより、市と市民が情報を共有し、市政についての理解を深めてもらうように努めた。

(7) 行政苦情オンブズマン事業について

市民の苦情を公正かつ中立的な立場で簡易迅速に処理し、市民の権利利益の擁護を図り、開かれた市政の推進と市政に対する市民の信頼の向上に資することを目的とした「富山市行政苦情オンブズマン」制度により、市民の苦情について公正に調査し、問題の解決に努めた。

(8) 公募提案型協働事業及び市役所出前講座について

公募提案型協働事業では、地域の様々な課題解決に向け、市との協働による優れたまちづくり事業企画を提案した団体と各担当部署が共に事業に取り組んだ。実施事業は、「保育の魅力発信事業」、「ジュニア向けトライアスロン練習会」及び「難病や障害のある子の家族支援事業」の3事業であった。市役所出前講座では、職員が市民の元へ出向き、市政情報の提供などを通して市民の市政に関する理解を深め、市民主体のまちづくりの推進に努めた。

(9) 富山市民感謝と誓いのつどいについて

「富山市民感謝と誓いのつどい」事業では、8月1日に式典を開催し、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴えるとともに、今後の本市の発展を考える機会とした。

また、富山大空襲の記憶と記録の風化が懸念されることから、富山大空襲を体験された方々から寄稿いただいた体験文をホームページに公開した。

(10) 消費者対策について

ア 複雑・多様化する消費生活相談や、高齢者を中心とした特殊詐欺被害に対応するため、消費生活相談員を配置し助言やあっせんを行い、適切で迅速な解決に努めた。

イ 電話によって被害に巻き込まれるケースが多いことから、高齢者世帯等を対象とした、迷惑電話防止機能搭載電話機等購入助成事業や、消費生活出前講座等を行い、高齢者や障害者を狙った悪質な商法による被害の未然防止と拡大防止に努めた。

また、若年層の消費者教育の一環として、市内の中学1年生に啓発用小冊子の配布を行った。

ウ 「おいしいとやま食べきり運動」については、家庭、飲食店、幼稚園や保育所、小中学校等の協力のもと、広報とやま、ホームページやたべきリン通信などにより、「残さず食べきる」という意識のさらなる浸透・定着を図った。

エ 計量検査事業では、取引又は証明に使用する「はかり」の定期検査や、計り売りされている商品の量目が適正に計量されているか食品販売店等への立入検査などを実施し、適正な計量の確保に努めた。

(11) 青年育成及び男女共同参画施策について

ア 青年育成施策

青年を対象とする施策として、カップル等にサイクリングを気軽に楽しんでもらえるよう、市内3か所で2人乗りのタンデム自転車を無料で貸し出した。

また、各地区の自治振興会等が中心となり、それぞれの地区の特色を生かした「はたちの集い」の開催を支援した。

イ 男女共同参画施策の推進

豊かで活力に満ちた男女共同参画社会の実現をめざして、情報交流誌「あいのかぜ」の発行、「男女共同参画とやま市民フェスティバル」の開催などを通して、市民への意識啓発に努めるとともに、自治振興会等の区域で委嘱している「富山市男女共同参画推進地域リーダー」による地域での啓発活動を積極的に推進するなど、「第2次富山市男女共同参画プラン後期実施計画」に基づく事業を展開した。

さらに、男女共同参画推進センターでは、男女共同参画を推進するため、男女共同参画に関する学習啓発講座及び「家事ダン」マイスター認定講座を開催するなど、男女が共に輝いて生きる男女共同参画社会の理念の浸透を図った。

また、夫婦・男女に関する法律相談や悩み相談などの相談事業を実施したほか、DVに関する相談の際は、各種関係機関と連携するなど被害者の保護や自立支援に努めた。

7 環 境 部 門

(1) ごみの減量化・資源化について

ア ごみの減量化・資源化の啓発について

ごみの適正処理と減量化・資源化を推進するため、市広報への記事掲載、ごみの分別や減量化施策に関する出前講座、3R推進スクールを開催するとともに、「ごみ・資源物収集カレンダー」を市内全世帯に配布し、適正排出の周知を図った。

また、事業系ごみ対策として、事業系一般廃棄物減量計画書の提出を対象事業者に依頼するなど、ごみの減量化・資源化の啓発に努めた。

さらに、令和6年4月からのプラスチック資源一括回収の実施に向けて、市内20会場での住民説明会を実施するとともに、チラシや啓発動画を作成し、広く周知を図った。

イ 資源物の集団回収について

古紙等の資源集団回収活動については、226団体で実施し、3,899tを回収した。また、紙類地区回収を市内75団体で実施し、4,644tを回収した。

ウ 廃食用油の回収について

家庭から排出される廃食用油については、地区センター等で分別回収し、7tをBDF（バイオ・ディーゼル燃料）等にリサイクルした。

エ 可燃ごみ固形燃料化事業について

資源集団回収活動で集められた衣類の中から102tを固形燃料としてリサイクルした。

オ 資源物ステーションについて

市内8か所において、土曜・日曜及び祝日・休日に資源物ステーションを開設し、159,9

76件、1,614tの資源物を回収した。この内、希少金属資源等の再資源化を図るため行っている小型廃家電の回収については、平日回収を含め、全体で160tを回収した。

カ 資源物の行政回収について

空き缶・空きびんについては、月2回、専用回収容器を用いて分別回収しており、空き缶229t、空きびん1,648tを回収した。

ペットボトルについては、富山地域及び婦中地域においてスーパー等の協力店に回収容器を設置し、その他の地域の回収と併せて484tを回収した。

プラスチック製容器包装については、月4回の回収を実施し、2,264tを回収した。

(2) 地域環境美化の推進について

街角クリーン活動の実施や、ふるさと富山美化大作戦などをはじめとする美化推進デーにおいて、多くの市民ボランティアや地域住民及び美化推進巡視員との連携・協力により、環境美化の推進に努めた。

(3) 最終処分場維持管理について

山本最終処分場については、法令及び最終処分場維持管理基準に基づき、埋立廃棄物並びに浸出水処理施設の適正管理に努めた。

(4) カラス対策について

城址公園などに設置した8基の檻による捕獲や、鳴き声発生装置によるカラスの誘導捕獲を行い、都心部のカラスの捕獲に重点的に取り組んだ。

また、城址公園とその周辺において、カラス生息数調査を行った。

(5) 環境保全監視体制について

大気汚染や水質汚濁、騒音・振動などの監視測定を行い、環境の状況を的確に把握するとともに、工場・事業場の立入調査を実施して、施設管理の徹底指導や産業廃棄物の適正処理の推進に努めた。

また、廃棄物焼却炉などから排出されるダイオキシン類濃度の規制に伴い、延べ12事業所においてその排出濃度を測定するとともに、26地点で大気、水質、底質、土壌等環境中のダイオキシン類濃度を測定し、富岩運河については現況把握のため、4地点で水質の継続調査を実施した。

さらに、多様化する各種公害苦情に対し、調査を行い発生源者への指導を行った。

(6) 海洋プラスチックごみ等流出抑制対策事業について

海洋ごみ対策の一環として、市内の準用河川において、オイルフェンスを2か月間設置し、プラスチックごみ等の回収を行ったほか、図書館本館において、海洋ごみのパネル展を開催し、海洋ごみの現状等について、市民への環境意識の啓発を図った。また、川上から川下までの一体的なイベントとして、フォーラムや海岸清掃を行う「サステナブルアクション」を開催した。

(7) チームとやまし推進事業について

「チームとやまし」の取組の一環として、産業部門の脱炭素化を推進するため、市内の中小企業等を対象としたセミナーを実施するとともに、身近な生活の中での「COOL CHOICE（賢い選択）」をテーマとした関連イベントを実施するなど、市民への環境意識の啓発を図った。

(8) エコキッズ育成事業について

未来を担う次世代への環境教育を推進するため、夏休み等にエコクッキングをテーマとした環

境教室を開催した。

(9) 脱炭素化の推進について

- ア 住宅等における再生可能エネルギーの導入を推進するため、住宅への太陽光発電設備及び蓄電池の同時設置（１８件）に対して助成を行うとともに、家庭で使用するエネルギーと、太陽光発電などで創るエネルギーを均衡させて、消費するエネルギー量を実質ゼロにするＺＥＨの導入（１２件）に対して助成を行った。
- イ 省エネ設備の導入意欲を高めるため、住宅などの省エネ設備（エネファーム[家庭用燃料電池]、蓄電池、ペレットストーブ）に対し、９９件の助成を行った。
- ウ エコタウン交流推進センターにおいて、照明のＬＥＤ化や高効率空調への更新などＺＥＢ化改修を行った。

(10) 富山市次世代エネルギーパーク推進事業について

市民に再生可能エネルギーに対する理解を深めてもらうため、市内の木質ペレット製造工場や小水力発電施設などを拠点として、環境問題を学ぶエコツアーを開催した。

(11) 国際展開事業について

- インドネシア共和国バリ州バドゥン県においては、ＪＩＣＡ普及・実証事業を活用したコンポストプラントの設置に向け、現地に渡航し調整を行うなど、市内企業の支援を行った。
- また、同国バリ州、マレーシア・イスカンダル地域、チリ共和国サンチアゴ市レンカ区において、協力協定や市内企業の要望に基づき、環境省の都市間連携調査事業を行い、「脱炭素社会」の実現や現地の環境課題解決に向け、現地政府や企業と連絡調整を行うなど調査活動の支援を行った。

(12) 不法投棄防止パトロールについて

１０月の不法投棄防止月間には、職員によるパトロールを行うとともに、産業廃棄物が適正に運搬されているか路上調査を実施するなど、監視の強化に努めた。また、年間を通して民間事業者に不法投棄防止パトロール業務委託を行い（年間１１０日）、不法投棄防止に努めた。

(13) エコタウン推進事業について

エコタウン産業団地の企業案内のため「エコタウンバス」を運行するとともに、エコタウン交流推進センターにおいてエコタウン学園や小学生向けの環境教室を開催するなど、環境学習支援と環境活動促進に努めた。

８ 商 工 労 働 部 門

(1) 労働対策について

- ア 勤労者の雇用促進について
 - (ア) 障害者及びひとり親家庭における保護者の雇用を維持するため、国の助成金の受給満了後も引き続き雇用した中小企業事業主に対し、雇用奨励金を交付した。
 - (イ) 雇用の安定と人材活躍を推進するため、市内の主要な企業に対し、若年者の職場定着と女性や障害者などの多様な人材の活躍促進を要請するとともに国・県等の制度の周知啓発を行った。
 - (ウ) 市内において、県内外の大学生等を対象に企業説明会を実施したほか、県外の大学と連携し、ＵＩＪターン就職の意識を醸成するイベントを開催することで、市内での就業促進と企業の人

材確保への支援に努めた。

- (エ) 女性の雇用促進及び労働環境の整備のため、女性専用トイレや更衣室を整備した中小企業事業主に助成金を交付した。
- (オ) 無料職業紹介所「JOB活とやま」において、求職者や就労支援を必要とする方に対して、職業紹介や就労相談を実施することにより、求職者の就労機会の確保と、ワンストップサービスによる円滑な就労支援に努めた。
- (カ) 高齢者の雇用を促進するため、66歳以上の高齢者を新たに雇用した中小企業事業主に対し、雇用奨励金を交付した。

イ 勤労者福祉事業について

- (ア) 中小企業勤労者の福利厚生の実施を図るため、公益財団法人富山市勤労者福祉サービスセンターの運営を支援した。
- (イ) 勤労者福祉の向上を図るため、一般財団法人富山勤労総合福祉センターが経営する「呉羽ハイツ」、「とやま自遊館」の運営を支援した。

ウ 富山市職業訓練センターについて

企業が実施する、勤労者を対象とした技術・技能の向上を図る研修や技能検定の講習・検定の会場として施設の貸し出しを行った。

(2) 商工業振興事業について

ア 商業の振興について

商店街等の活性化と賑わいづくりを推進するため、商店街等が実施する個性的なイベントの開催事業を助成した。

イ 金融対策について

中小企業者に対し、資金調達が円滑となるよう、融資のあっせんや借入金利子及び信用保証料の助成などを行うとともに、経営相談員による経営相談などを行った。

ウ 新事業創出促進事業について

- (ア) 「富山市新産業支援センター」、「富山市四方チャレンジ・ミニ企業団地」、「とやまインキュベータ・オフィス」において、大学や産業支援機関などと連携し、創業者への支援やベンチャー企業の育成に取り組んだ。
- (イ) ベンチャー企業等が開発した新商品について、市場の創出や販路開拓を促進するため、支援を行った。
- (ウ) 本市における創業を促進し、新事業・新産業の創出による産業の振興と雇用の創出による地域経済の活性化を図るために、市内で新たに創業する者に対し、とやまチャレンジ創業応援補助金を交付した。

エ 企業誘致対策事業について

工業系全国紙や北陸新幹線への広告掲載、富山県外で開催された企業立地イベントへの出展などにより、県内外の企業に対し第2期呉羽南部企業団地の情報を積極的に発信した。

オ 工業振興及び企業立地奨励事業について

工場等の設備投資や雇用の拡大に取り組んだ企業に対し助成を行い、企業立地の促進や雇用機会の拡大に努めた。

(3) 菓業・物産振興事業について

ア 菓業振興について

- (ア) 配置菓販売員を対象とした講習会の開催及び模範配置員の表彰を行うことにより、資質向上及び後継者の育成を図った。
- (イ) 富山の食材と古くから健康に良いとされる食材を用いた「富山やくぜん」について、英語併記のパンフレットを作成するなど、新たな地域資源となるよう普及啓発に努めた。

イ 物産品の振興について

- (ア) 本市の物産等の情報を効果的に発信するため、富山空港において大型ディスプレイによる映像放映やタブレット端末による情報提供を行った。
- (イ) 新たなブランドとして、とやまイタリアンを普及するため、富山産の食材を活用したイタリア料理のイベント等を実施した。

ウ デザインの振興について

- (ア) まちなかに設置したポスターギャラリーに芸術性の高いポスターを掲示し、市民にポスターに親しんでもらい、デザインの啓発に努めた。
- (イ) 富山市デザイン協議会が運営する「デザインサロン富山」の取組を支援し、デザイナーの活動を支えるとともにデザインの普及啓発を図った。
- (ウ) 本市のイベント等のポスターデザインコンペを開催し、デザイナーの技術向上とイベント等のイメージアップを図った。

エ 伝統工芸の振興について

国指定の伝統工芸品である「越中和紙」や県指定の「とやま土人形」、「富山木象嵌」などの関係団体を支援し、それら技能の継承と振興に努めた。

オ 岩瀬カナル会館について

本市の物産品、工芸品などの販売や富岩水上ラインなどの観光PRを業務とする岩瀬カナル会館の運営を支援した。

(4) 観光振興事業について

ア 観光客受入体制の充実について

- (ア) 本市の魅力をPRする人材の育成やホスピタリティの醸成などを図るため、観光事業者やボランティアガイドを対象に「観光サポーター研修事業」を実施した。
- (イ) 路面電車を活用した滞在型観光を促進するため、市内に宿泊する観光客を対象に、外国人観光客には市内路面電車無料利用券、日本人観光客には市内路面電車割引利用券を配布した。
- (ウ) 富山駅南口・北口駅前広場や城址大通りなどにおいて、魅力あるデザインのバナーフラッグを掲出し、中心市街地における景観の魅力向上を図るとともに、チンドンコンクール、富山まつり、おわら風の盆等イベントのPRに努めた。

イ 観光宣伝について

- (ア) 県や県内自治体等と連携し、観光PRを実施することにより、本市の観光情報を発信し、観光客の誘致に努めた。
- (イ) 岐阜県岐阜市や長野県長野市、飯山市において観光交流協定に基づき、広報誌への掲載や相互イベントへの出店を行い、観光交流PRを行った。

ウ 観光行事について

- (ア) 「第69回全日本チンドンコンクール」では、富山県民会館をメイン会場として、多くの観光客に華やかな衣装をまとったチンドンマンのユーモアあふれる演技を楽しんでいただいた。
- (イ) 「第63回富山まつり」では、「富山のよさこい祭り」や「越中おわら節全国大会」、「星空バザール」の実施に加え、「東京ディズニーリゾート®40周年スペシャルパレード」の参加など、多彩なイベントを市民参加のもと盛大に開催した。
- (ウ) 全国に誇る伝統行事として有名な「おわら風の盆」では、観光客に本場のおわらの情緒豊かな演舞を堪能していただいた。
- (エ) 「牛岳ランタンフェスティバル2023」では、色とりどりのランタンリリースとゲレンデのLEDライトアップにより幻想的な空間を創出し、多くの方に感動を発信した。
- (オ) 冬を楽しむ観光イベント「とやマスノーピアード2024」では、ホワイトイルミネーションにより、夜のまちなかを華やかに彩った。

エ コンベンションの推進について

- (ア) 世界的な規模の学会や会議も開催できる本格的コンベンション施設として富山国際会議場を運営し、本市における交流人口の拡大に努めた。
- (イ) コンベンションや合宿等の誘致については、主催者に対し開催費用の一部を補助するとともに、補助制度を積極的にPRし、さらなる交流人口の増加に努めた。

オ フィルムコミッションについて

ホームページでロケーション候補地を紹介するとともに、エキストラの派遣等を行うことにより、本市の地域資源を撮影する映画やドラマの制作を支援かつPRし、本市のイメージアップを図った。

カ 立山山麓スキー場について

立山山麓スキー場を管理運営する大山観光開発株式会社に対し、リフトの修繕等の支援を行った。また、平成30年度に策定した経営健全化方針のアクションプランに沿って運営を支援した。

キ 立山山麓の活性化について

立山山麓の通年観光促進を図るため、森林セラピーイベントやトレッキングイベントの開催を支援した。

ク 牛岳温泉スキー場及び牛岳温泉健康センターについて

- (ア) スキー客や温泉客の入込による地域活性化を図るため、牛岳温泉スキー場及び牛岳温泉健康センターなどの管理・運営を行った。
 - (イ) スキー場を中心とした山田地域の活性化と、スキー場及び周辺施設の最適な管理運営方法への転換を図り、将来的な財政負担の軽減を目指すため、観光施設の劣化状況調査を実施するとともに、「牛岳温泉スキー場及び周辺観光施設再整備基本構想」を策定した。
- (5) 競輪事業について

265日（本場60日、場外205日）開催したところ、約279億1千万円を売り上げ、一般会計へ2億円を繰り出した。中でも、開設72周年記念競輪では、4日間の開催で51億6千万円を売り上げ、また、全日本プロ選手権自転車競技大会記念競輪では、2日間の開催で29億円

を売り上げた。

9 農 林 水 産 部 門

(1) 農業委員会関係について

農地利用の最適化を進めるため、農業委員と農地利用最適化推進委員が連携し、担い手への農地の集積を図るとともに、農地の利用状況調査（農地パトロール）を実施し、遊休農地の発生防止・解消に努めた。

また、農地法や農業経営基盤強化促進法等に基づき、農地の権利移動などの許可や農地の転用に関する審査等を適正に実施するとともに、地域計画の策定に伴う目標地図の素案作成のための農地利用の意向調査を行った。

(2) 農政関係について

ア 市民の農業への関心と理解を深めるため、「とやまスローライフ市民農園」において、農業体験を推進した。

イ 意欲のある農業者等が生産する農産物の加工・商品開発・販売等を支援し、6次産業化を促進した。

ウ 新規就農者の育成・確保を図るため、新規就農希望者の就農研修を支援するとともに、新規就農者の就農直後の経営確立に向けた支援を行った。

エ 地域の担い手となる農業者等の強化・育成を図るため、個別経営体の法人化に対して支援を行うとともに、農業関係機関で構成する「富山市担い手育成総合支援協議会」の活動に対して支援を行った。

オ 実質化した「人・農地プラン」で掲げた目標の実現を図るため、地域毎の担い手の明確化や農地中間管理機構を活用した農地の集積・集約化の推進に努めた。また、「人・農地プラン」から法定計画である「地域計画」への移行に向け、各地域において、今後の農業・農地について話し合う「地域の協議の場」を開催し、地域の農地や農業への関心の醸成に努めた。

カ 経営規模の拡大を目指す担い手への農地集積を図るため、借り手・貸し手に対し協力金を交付し、農地の流動化を推進した。

キ 中山間地域における農業生産活動の支援と耕作放棄地の発生防止を図るため、75の集落協定組織に交付金を交付した。

(3) 農漁業生産振興について

ア 低コストで生産性の高い営農体制の確立と集落営農組織の育成強化を図るため、農業用機械の導入に対して支援を行った。

イ 物価高騰に伴う子育て世帯への経済的支援とともに、市内産米の消費拡大による農業者支援を図るため、子育て世帯にお米引換券を配布し、農産物直売所で引き換えを行う「富山市の農家がつくったお米で元気に育ってね！キャンペーン」を実施した。

ウ 肥料・農薬等の価格高騰や電気料金の上昇の影響を受けた農業者や農協の営農継続を図るため、価格上昇分の一部に対して支援を行った。

エ 野菜、果樹及び花きの生産振興を図るため、機械導入、生産組織等の活動に対して支援を行うとともに、市内産花きの消費の拡大を図った。

- オ 農業経営の安定化と食料自給率の向上を図るため、「経営所得安定対策」の円滑な運営を行った。
- カ 畜産農家の機械導入や家畜伝染病の予防接種に対して支援するとともに、畜産関係団体の活動に対して支援を行った。
- キ 飼料・電気料金等の価格高騰の影響を受けた畜産農家の営農継続を図るため、価格上昇分の一部に対して支援を行った。また、牛乳を無料で配布するキャンペーンを実施し、消費量が落ち込む時期等に牛乳の消費拡大を図った。
- ク 特産物の開発及び販売活動の活性化や生産拡大を図るため、生産組織の活動、薬用植物等の生産に対し支援を行った。
- ケ 地域資源を循環し、環境に優しい農業である有機農業を推進し、農業の面から持続可能なまちづくりに取り組むため、「富山市有機農業実施計画」を策定し「富山市オーガニックビレッジ宣言」を行うなど、有機農業の拡大を図った。
- コ 水産資源の増殖による生産性の向上や漁業経営の安定化を図るため、栽培漁業に対する支援や漁業機器の近代化、漁業後継者の育成、水産物の販路拡大、及び市管理漁港施設の維持管理に努めた。
- サ 燃油・電気料金・稚魚増殖用エサ等の価格高騰の影響を受けた漁業者や漁協の経営継続を図るため、価格上昇分の一部に対して支援を行った。
- (4) 営農サポートセンターについて
- ア とやま楽農学園事業について
- 農業サポーターを育成する「農業サポーター養成コース」や、子どもたちが楽しみながら農業を学べる「親子農作業体験講座」などを実施し、新たな担い手の育成と子どもたちの農業に対する関心の醸成に努めた。
- イ 農業サポーターによる農業者支援について
- 農業サポーターの登録者数の拡大や農業サポート事業の周知を図るとともに、農業者へ農業サポーターの紹介を行った。
- (5) 土地改良関係について
- 土地改良区等が事業主体となる各種土地改良事業に対し補助金を交付するとともに、事業の指導と推進に努め、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図った。
- (6) 国土地籍調査について
- 土地の最も基礎的な情報である地籍を明らかにし、記録することで、行政活動や経済活動の妨げとなる土地状況の改善を図った。
- (7) 林業振興について
- ア とやま森の四季彩フォト大賞の開催について
- 令和7年度に開催する「第10回とやま森の四季彩フォト大賞」に向けて、第9回の入賞作品の巡回展などを行い、PR活動に努めた。
- イ 森林整備について
- 森林の多面的機能の維持増進を図るため、人工林については計画的な間伐等を実施し、里山林については、水と緑の森づくり税を活用した広葉樹林や竹林の整備をそれぞれ行った。
- また、森林管理に必要な林道等の林業生産基盤の整備に努めるとともに、林業の担い手の育成

等の支援を行った。

ウ 林業振興について

森林資源の循環利用を促進するため、木造住宅の目に見える箇所への市内産木材の使用に対する支援を行った。

エ 治山事業について

山地災害から市民の生命・財産を守り、森林の持つ水源涵養機能を高めるため、治山事業を実施した。

オ 有害鳥獣対策について

クマ対策については、出没をいち早く検知するためのA Iの活用や市公式LINEを活用した住民への迅速な注意喚起を実施するとともに、地域住民が行うクマ対策活動等への支援を行った。

また、イノシシ等による農作物被害の減少を図るため、電気柵の導入等に対し支援を行った。

(8) 災害復旧事業について

暴風・豪雨・雪害・地震等により被災した農地、農業用施設、林道及び漁港施設の速やかな復旧に努めた。

(9) 農業集落排水事業について

農業用水の水質保全や農村地域の生活環境の保全を目的に、施設の維持管理に努めた。

(10) 公設地方卸売市場事業について

安全・安心で新鮮な食材等の安定供給に努め、市民生活の安定を図った。また、卸売市場の再整備事業については、整備された青果棟及び関連店舗・事務所棟を賃借し、市場内事業者に供用するとともに、水産棟の建設及び市道の整備に着手した。

10 活 力 都 市 創 造 部 門

(1) 次期都市マスタープラン策定事業について

令和7年に目標年次を迎え、本市のまちづくりに関する基本的な方針を示す「富山市都市マスタープラン」について、今後20年を見据えた次期計画の策定に着手し、有識者による検討委員会を設置するとともに、本市のまちづくりに対する評価や意見を伺う市民アンケート調査を行い、全体構想の作成に取り組んだ。

(2) 都市計画道路の見直し事業について

長期未着手の路線をはじめとした富山地域の都市計画道路について、都市計画上の必要性や事業の実現性などを評価し、住民との合意形成を図りながら、一部の路線について見直しを行った。

(3) スマートシティの実現に向けた都市的指標調査事業について

「公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり」の進捗管理と成果把握のため、公共交通沿線の人口動態、都市施設の立地状況等について調査・分析を行った。また、本調査で作成したメッシュ別人口等を、広く市民などへの利活用を促すため、オープンデータ化するとともに、都市オープンデータサイト「MESH+」（メッシュプラス）を開設した。

(4) 南富山駅周辺における拠点まちづくり推進事業について

南富山駅周辺の10年先の未来に向けて、交通結節機能の強化や住環境の向上などの都市基盤

整備を通じ、活力と魅力あるまちへと再編することを目的に、地域住民や交通事業者、学校関係者などともに、「南富山駅周辺まちづくりビジョン」を策定した。

(5) とほ活ベンチ事業について

「歩いて暮らせるまちづくり」の実現に向け、市民がまちを楽しみながら安全かつ快適に歩くことができる環境を整えるため、官民が連携して、道路や公園、民有地等の歩行空間にベンチを整備した。

(6) 地域拠点整備事業について

コンパクトなまちづくりの推進を図るため、呉羽駅周辺において、北口駅前広場の整備を行い、供用を開始した。また、地域住民が主体となったまちづくり活動を支援した。

(7) 集約都市形成支援事業について

近年の頻発・激甚化する自然災害に対し、防災の観点を取り入れたコンパクトなまちづくりを推進するため、都市情報と災害ハザード情報の重ね合わせなどによる本市の災害リスク評価を踏まえた防災指針を作成し、立地適正化計画を改定した。

また、立地適正化計画において誘導施設として位置付けた商業機能の施設整備費の一部を支援したほか、既成市街地への居住誘導に向けた現状分析やリノベーション手法の検討を行った。

(8) 景観まちづくり推進事業について

市民と協働による良好な景観の保全と形成を推進するため、市民団体等が行う景観まちづくり活動に対する支援や、小学生向け景観まちづくりワークショップを開催するなど、市民意識の醸成を図った。

(9) 屋外広告物事業について

良好な景観形成と公衆に対する危険防止を図るため、違法広告物及び既存不適格広告物の是正指導を行い、屋外広告物の適正化を推進した。

(10) 自転車対策事業について

ア 公共の場所における自転車の放置を防止し、交通の円滑化や駅前等の良好な駐輪環境を確保するため、富山駅周辺における自転車放置禁止区域やＪＲ西日本、あいの風とやま鉄道、富山地方鉄道の各駅等に設置した自転車駐車場において、巡回や整理等の放置防止活動、自転車駐車に関するマナー向上の呼びかけを実施した。

イ 「富山市自転車利用環境整備計画」に基づき、市道宝町大泉東町線の歩道上に自転車の通行位置を示す自転車マークを設置するなど自転車走行空間の整備を行い、歩行者や自転車にとって安全で快適な環境づくりに努めた。

ウ 自転車利用者へ自転車損害賠償責任保険加入の必要性を広く呼びかけるとともに、保険加入費用の一部を支援することで、保険の加入促進を図った。

(11) 建築指導管理について

建築基準法に基づき４０７件の建築確認申請の審査・確認を行うとともに、３４９件の完了検査業務等を実施した。

また、建築工事において適切な工事監理が徹底されるよう指導・啓発を行い、工事監理業務の実効性の確保に努めた。

(12) 木造住宅耐震改修支援事業について

一戸建ての木造住宅において、耐震改修工事に係る費用の一部を支援するとともに、広報とやまやラジオで支援制度のPRにも努めた。

(13) アスベスト除去等支援事業について

民間の建築物において、アスベストの除去等に係る費用の一部を支援した。

(14) まちなか再生推進事業について

「中央通りD北地区市街地再開発事業」において、建築物除却、補償等について支援した。

(15) 中心市街地活性化事業について

ア 中心市街地活性化基本計画

富山市中心市街地の都市像「魅力的な都市空間を舞台に、未来を担う人材が生まれ、笑顔あふれる活力あるまち」を実現するため、計画に位置付けられた各種事業を官民が連携し実施した。

イ おでかけバス・電車・市内電車事業

高齢者の公共交通の利用を促し、来街機会の増加を図ることで、中心市街地の活性化に寄与する「おでかけバス事業」、「おでかけ電車事業」、「おでかけ市内電車事業」を実施した。

ウ グランドプラザ・ウエストプラザ運営事業

市民の交流を促進し、賑わいを創出するための施設として、富山市まちなか賑わい広場「グラウンドプラザ」や富山市総曲輪西広場「ウエストプラザ」を運営した。

エ 新規出店サポート事業

中心商店街の空き店舗への新規出店者に対し、店舗改装料や賃借料を補助することで、賑わいの創出や利便性の高い中心商店街となるよう支援を行った。

オ 交通空間賑わい実証事業

中心市街地において、多くの来街者が安全にまち歩きを楽しめるよう、一般車両の進入を禁止し、歩行者と路面電車のみが走行する空間を創出することにより、中心市街地のさらなる賑わいの創出を図った。

カ 賑わい交流館運営事業

運営主体である株式会社富山市民プラザに対し、市として必要な支援を行うことにより、まちなかの賑わい創出を図った。

キ 高齢社会における交通と健康モニタリング調査事業

「第Ⅱ期 交通と健康モニタリング調査」の完結に向け、「とほ活」アプリを用いた交通と健康データの「見える化」の実施をめざし、アプリに歩数などの交通行動指標と身長・体重などを取り込む内容の機能改修を実施した。また、令和6年度に予定している、取得データの「見える化」機能を活用した相関関係の分析調査についての検討を行った。

(16) 富山駅周辺整備事業について

ア 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業

富山駅周辺の交通の円滑化や賑わいを創出する南北一体的なまちづくりに向けて、富山地方鉄道本線の高架化工事を支援し、富山駅付近連続立体交差事業の推進を図った。

イ 富山駅周辺地区土地区画整理事業

県都の玄関口としての機能と魅力を高めるため、都市計画道路富山駅横断東線の整備着手に向けた設計を行った。

(17) 優良賃貸住宅供給促進事業について

高齢者が安心して暮らすことができる居住環境を整備するため、まちなかや公共交通沿線において、高齢者向け地域優良賃貸住宅などの入居者への家賃減額に対する支援を行った。

(18) まちなか居住推進事業について

まちなかにふさわしい住まいの供給を促進し定住人口の増加を図るため、まちなか居住推進事業を実施し、市民に対する支援を行った。

(19) 公共交通沿線居住推進事業について

公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりの実現のため、公共交通沿線居住推進事業を実施し、事業者及び市民に対する支援を行った。

(20) 公共交通活性化推進事業について

ア 利用促進啓発事業

ビヨンドコロナを見据えた公共交通の利用促進を図るため、8月を「公共交通利用促進月間」として設定し、更なる利用促進につながるイベントを開催するなど、普及啓発を実施した。

イ J R 高山本線活性化事業

J R 高山本線の利用促進と沿線地域の活性化を図るため、市内在住の65歳以上の高齢者がJ R 高山本線を利用してまちなかへ出かける際に、1乗車100円で利用できる割引乗車券「高山本線シニアおでかけきっぷ」の発売を、J R 西日本と共同で実施した。

ウ 北陸新幹線建設事業

県や北陸新幹線関係都市連絡協議会等と一体となって、大阪までのフル規格による早期全線整備等を国、関係機関に要望した。

エ エネルギー価格高騰対策公共交通支援事業

エネルギー価格高騰の影響を受け、市民生活や経済活動を支える公共交通が持続可能となるよう、交通事業者に対し、燃料価格の高騰分や燃費改善等に資する車両購入経費の一部を支援した。

オ 公共交通活性化補助事業

富山地方鉄道の鉄軌道において、安全設備等の更新に対する事業者の負担を軽減するため、国や県と連携し補助率を嵩上げし、支援した。また、あいの風とやま鉄道において、利便性の向上を図るため、呉羽駅北口改札の設置に対する支援を実施した。

(21) 生活交通対策事業について

大山コミュニティバス大庄循環線において、地域の移動総量を増やし、まちの活性化や回遊性の向上を図るA I オンデマンド交通の社会実験を実施した。また、上条地区において地域自主運行バスの社会実験を実施した。さらに、バス利用者の利便性向上を図るため、リアルタイムのバス運行情報を表示するデジタルサイネージを富山駅南口駅前広場に設置した。

(22) 路面電車事業について

路面電車の安全確保のため、本市が所有する軌道施設について計画的な改修や維持管理を行った。また、市内電車の利便性向上及び中心市街地活性化を図るため、環状運行に係る経費の一部を支援した。

11 建設部門

(1) 道路新設改良事業について

豊かで創造的な地域社会の形成を図り、多様化する交通需要を安全かつ効果的に処理し、また、快適な日常生活を営むため、道路の改良及び舗装、並びに舗装修繕に努め、都市基盤の整備を図った。

ア 市道の整備

道路実延長	改良済延長	改良率 (4年度末)	舗装済延長	舗装率 (4年度末)
k m 3, 103.5	k m 2, 412.2	% 77.7	k m 2, 899.1	% 93.4

イ 都市計画道路の整備

全体計画 延長	改良済延長	改良率 (5年度末)
k m 309.19	k m 278.37	% 90.0

(2) 道路景観形成事業について

綾田北代線において、道路景観の向上と安全で快適な歩行空間の確保を図るため、道路整備を行った。

(3) 道路維持補修事業について

安全・安心な道路交通を確保するため、通学路等の舗装面の補修や区画線、カーブミラー、標識等の交通安全施設の補修を行った。

(4) 除雪対策事業について

降雪時における道路交通の確保と市民生活の安定を図るため、民間建設業者等の協力を得て、除雪機械を稼働させ、車道や歩道を除雪した。

(5) 消雪対策事業について

降雪時に幹線市道等の安全で円滑な交通を確保するため、地下水を活用した散水式の消雪装置を新設・更新した。また、町内会が更新する消雪装置に対して補助金を交付し、雪に強いまちづくりの推進に努めた。

(6) リフレッシュ事業について

日常生活に関連の深い道路施設等を安全に保持するため、道路側溝や歩道の補修を行い、生活環境の向上に努めた。

(7) 橋りょう維持補修事業について

修繕計画に基づき、神通大橋の架替工事の着手に向けた検討を進め、小見橋1号の架替工事や南部大橋の補修工事等の維持修繕工事を行うなど、安全な道路網の確保に努めた。

(8) 河川水路新設改良事業について

ア 河川水路整備事業

治水機能の充実を図るため、馬渡川や中川などの基幹河川及び生活に密接する生活排水路を

改修した。

イ 浸水対策事業

効率的に浸水被害を防ぐため、被害の大きい地域を重点的に、排水路等の改修を行った。

ウ 火防水路改良事業

道路陥没を未然に防ぐとともに水路流下能力を確保するため、火防水路を改良した。

エ 急傾斜地崩壊対策事業

急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、崩壊防止対策について検討した。

オ 河川水路計画事業

浸水被害の軽減を図るため、集水域での水田貯留の推進に努めた。

(9) 水防訓練について

住民の生命、身体、財産を水害から守るため、関係機関による情報伝達訓練を行い相互の協力体制を強化するとともに、水防工法技術等の錬磨を図ることを目的に、常願寺川左岸、立山橋下流付近において、水防訓練を行った。（参加人員約 250 人）

(10) 公園整備事業について

市民が自然や緑に親しみ、ふれあう空間として、またレクリエーション機能や生活環境保全機能を持つ都市施設として、山室二区公園や呉羽山公園、城山公園などの主要な公園整備を進めた。

(11) 花と緑の推進事業について

市民生活に潤いと安らぎをもたらす、緑豊かな都市づくりを推進するため、花いっぱい運動の推進、植樹樹などを活用した市民参加による花づくりを進めた。

街区公園において、公園愛護会が主体となり草花や野菜を育てるコミュニティガーデンの取組を支援し、地域の世代間交流を図った。

富山駅北地区にあるブルーバール広場から中心市街地までの照明柱や橋梁などを活用して、フラワーハンギングバスケットを設置し、都市空間に四季の花で彩りを添えるなど、来街者を花でもてなした。

(12) 呉羽丘陵整備事業について

呉羽丘陵は、レクリエーションや文化活動のできる場として、広く市民に親しまれており、自然を享受できる場として、自然環境との調和を図りながら、竹林の伐採や視点場などの視界確保を行うことにより、呉羽山、城山公園の自然、景観、歴史資源、環境資源等の保全に努めた。

(13) ファミリーパーク事業について

生物の多様性や人と動物の関わり、いのちの大切さを伝えることを目的に、動物の展示及び普及啓発を推進し、令和4年度から飼育展示を始めた国際希少野生動物の「ヨウム」について、中部大学やウガンダと連携しながら繁殖技術の確立等を目指し、生物多様性の保全に取り組んだ。

また、これまで同様、園内の動物や里山の自然などの資源を活用し、呉羽丘陵の活動拠点としての機能強化を図りながら、市民が気軽に訪れ、楽しめる事業の充実に努めた。

入園者の状況については、夏季の猛暑や、週末の天候不順が多かったこと等の影響により、前年度に比べ60,342人減少し、237,335人であった。

(14) 住宅事業について

ア 公営住宅の長寿命化等工事

既存の公営住宅の長寿命化を図るため、中高層住宅を対象とした外壁改修や、屋上防水工事を実施した。また、耐用年数の経過した老朽化の著しい一部の住宅を解体した。

イ 市営住宅バリアフリー化事業

高齢者の居住に対応するために、住宅のバリアフリー化を推進した。

12 教 育 部 門

(1) 学校教育の充実について

ア 小・中学校の学校行事又はPTA行事としての立山登山について、児童生徒の交通費の一部を補助する立山登山奨励事業を実施し、17校、618人が参加した。

イ 市独自に、中学1年生と3年生を対象とした学力調査を実施し、中学校入学時及び卒業時の学力を把握・分析するとともに、児童生徒への教育指導の充実、改善に努めた。

ウ 不登校・暴力行為・いじめ・児童虐待など問題を抱える児童生徒や保護者に対する支援を行うため、小学校27校、中学校25校に福祉に関する専門的な知識や資格をもつスクールソーシャルワーカーを配置した。

エ 児童生徒のコミュニケーション能力の向上及び英語教育の充実を図るため、外国語指導助手（ALT）を配置した。さらに、小学校外国語活動支援講師を2人配置するなど、教員の英語指導力の向上に努めた。

オ 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒が在籍する学校において、学校生活や学習面で個々のニーズに応じたきめ細かな支援を行うため、小学校61校、中学校23校にスクールサポーターを配置した。

カ 令和2年度から実施している学習指導要領のプログラミング教育について、教員の指導力向上と小・中学校の円滑な接続を図るため、小・中学校教員を対象とした研修会を実施した。また、プログラミング教材の充実を図り、より多くの学校での活用促進に努めた。

キ 小・中学校の再編については、複式学級が編制されている又は編制見込みとなっている校区の地域住民と意見交換を行い、統合の是非を地域主体で協議する地域協議会が新たに3つの小学校区で設立された。また、学校再編等の情報をニューズレターとして保護者向けに発行するなど、学校再編への理解醸成を図った。

ク 水橋地区内の5つの小学校と2つの中学校を統合して整備する義務教育学校については、事業者とPFI事業契約を締結し、令和8年4月の開校に向け、設計業務及び既存施設の解体工事に着手した。

ケ 学校が自主的・活動的で元気と創造性にあふれる学校運営を行うことができるよう、小・中学校において学校裁量という自由度の高い予算執行形態により、学校や地域の特色を生かした多様で個性的な教育活動を展開した。

コ 小・中学校の学校図書については、児童生徒の主体的・意欲的な学習活動や読書活動の推進を図るため、計画的な整備・更新に努めた。

サ 児童生徒の情報活用能力の育成を図るため、文部科学省の「GIGAスクール構想」に則り、小学校における無線LAN環境の整備、児童生徒用一人1台端末の利活用推進と教職員の学習用端末及び情報機器の追加配備等を行った。

シ 学校施設の整備については、堀川小学校校舎改築工事、西部中学校校舎改築工事、上滝中学校体育館改築工事等を実施した。また、熊野小学校長寿命化改良工事に着手するなど、引き続き安心・安全で快適な学校づくりに努めた。

ス 小児生活習慣病予防対策については、すこやか検診、すこやか教室を実施し、児童生徒の生活習慣病の早期発見・指導に努めた。

セ 学校給食施設については、南・北学校給食センターの計画的な設備修繕を行い、作業環境の改善に努めた。また、新保小学校の児童数増加に対応するため、近隣の宮野小学校で調理した給食を新保小学校へ配送して給食を実施する「親子調理方式」の導入に向け、両校の給食室を改修するための設計を実施するとともに、調理、配送を担う事業者の選定を行った。

(2) 生涯学習の推進について

ア 生涯学習活動の充実や学習機会の提供のため、市民学習センターや公民館などにおける各種教室、講座などの充実を図るとともに、地域に根ざした学習等の推進に努めた。

イ 県内14市町村で連携し、孫とおでかけ支援事業を実施することにより、高齢者の外出機会を創出するとともに、世代間交流を通じて家族の絆を深め、地域の文化や歴史、科学や自然への関心を幅広い年齢層に広げることに努めた。

ウ 山室中部公民館改築のための基本設計が完了したほか、蜷川公民館改築のための実施設計に着手するなど、社会教育施設の整備を進めるとともに、自治公民館の建設等に対し助成を行うなど、学習環境の整備・充実に努めた。

エ 図書館では、4月に大沢野図書館及び大山図書館を移転開館するとともに、一般図書や参考図書、児童図書など系統的に蔵書の更新を図りながら貸出やレファレンスなどのサービス提供に努めた。また、良質な本を紹介するブックリストの発行や読み聞かせ等の行事、園・学校招待などにより子どもの読書推進を図るとともに、文芸作家の講演会や各種セミナー、本の企画展示などを通して、図書館の利用促進と読書普及に努めた。

(3) 明日を担う青少年の育成について

博物館等の社会教育関係施設における高校生以下の観覧料の無償化や学校施設及び公民館等を利用した子どもかがやき教室事業を実施するなど、子どもたちが学び、体験し、交流できる場所の提供に努めた。

(4) とやまの文化の創造について

ア 富山市文化財保存活用地域計画の策定及び旧森家住宅耐震補強実施設計に着手し、文化財の保全と活用に努めた。

イ 埋蔵文化財センターでは、各種開発に伴う発掘調査や、個人住宅建設等に伴う市内遺跡の試掘調査等を実施した。また、発掘速報展を開催するなど、埋蔵文化財の普及・保護活動に努めた。

さらに、北代縄文広場や婦中安田城跡歴史の広場の維持管理に努めるとともに、婦中安田城跡歴史の広場再整備事業を実施した。

ウ 郷土博物館では、特別展「蜷川新右衛門さん 室町幕府政所代蜷川家の盛衰」や企画展「法隆寺百万塔と富山」等の開催を通して、郷土の歴史・文化の普及に努めた。

エ 佐藤記念美術館では、特別展「生成 — Bringing Things to Life (ものにいのちを吹き込む)」や企画展「佐藤コレクションー佐藤助庵の蒐集・創作」等の開催を通して、美術・茶道文化

の普及に努めた。

オ 民俗民芸村では、「呉羽丘陵」をテーマにした連携企画展や各館独自の企画展、呉羽山歴史探訪ツアー、陶芸教室、染物教室等の開催を通して、地域文化の普及に努めた。

カ 科学博物館では、特別展「大集合！富山の鳥たち」や年7回の企画展の開催、野外教室や科学教室、プラネタリウム投影等を通して、自然と科学についての意識の高揚に努めた。

13 消 防 部 門

(1) 救急高度化推進整備事業について

救急患者の救命効果の向上を図るため、新たな救急救命士の養成と併せて、救急救命士の処置範囲拡大に伴う気管挿管・薬剤投与・心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液・低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与を行うことができる救急救命士の養成など、救急業務の高度化に努めた。

(2) 火災予防広報啓発事業について

“安心・安全なまちづくり”を目指して、積極的に出前講座を開催し、市民の防火防災知識の向上に努めるとともに、「消火器体験実習会」、「消防の広場」等、市民と消防のふれあいの場を随時開催し、火災等の対応力向上を図った。さらに、幼年・少年消防クラブ員の育成を行い、火災予防思想の普及に努めた。また、火災予防や住宅用火災警報器に関する記事を全世帯に配布される「広報とやま」に掲載し、市民の防火意識の高揚に努めた。

(3) 消防活動用資機材等整備事業について

消防用ホース及び空気呼吸器等を計画的に更新整備した。また、消防隊員の安全確保と活動の充実強化を図るため、「消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン」に適合した防火衣一式を更新計画に基づき整備に努めた。

また、団員の新規加入に伴い被服の整備を行うとともに、災害現場における活動の安全を確保するため、活動服を更新整備した。

(4) 応急手当普及啓発事業について

救急事故現場付近に居合わせた人が、適切な応急手当を行うことができるよう、「応急手当普及員バンク」の登録者とともに「普通救命講習」等により、応急手当の普及啓発を推進した。

また、講習等の機会を捉えて、救急車の適正利用の啓発を図った。

(5) 消防水利整備事業について

消火栓7基（増・移設）を整備し、消防水利の充実を図るとともに、防火水槽及び消防水利標識の修繕等を実施し、消防水利施設の保全に努めた。

(6) 消防車両等整備事業について

化学消防ポンプ自動車1台、高規格救急自動車2台、消防団の消防ポンプ自動車3台を更新整備し、災害発生時の消防力の強化に努めた。また、高所放水車の分解整備及び消防艇「神通」の中間検査整備を行い、消防活動における安全確保を図った。

(7) 消防施設整備事業について

防災拠点施設の充実強化を図るため、老朽化した富山消防署南部出張所を改築し、運用を開始したことに加えて、富山方面団総曲輪分団器具置場の改築工事に着手するとともに、富山方面団熊

野分団器具置場を防火研修等に利用できる研修室や防災資機材の収納スペースを備えた施設として改築した。

また、機能が低下した婦中消防署の空調設備を部分改修したほか、消防分団器具置場のシャッターやホース乾燥施設の修繕を行うなど、防災拠点施設の機能維持に努めた。

Ⅲ 令和５年度会計別主要事業の執行状況説明

１ 一般会計

（１）歳入

（単位：千円、％）

区 分 ・ 内 容	令和５年度 決算額	令和４年度 決算額	比較増減額	増減率
市税	76,731,629	76,720,387	11,242	0.0
市民税	32,500,675	33,257,113	▲ 756,438	▲ 2.3
個人	25,570,537	25,264,621	305,916	1.2
法人	6,930,138	7,992,492	▲ 1,062,354	▲ 13.3
固定資産税	32,016,888	31,419,468	597,420	1.9
固定資産税	31,816,573	31,218,040	598,533	1.9
国有資産等所在市町村交付金	200,315	201,428	▲ 1,113	▲ 0.6
軽自動車税	1,340,248	1,305,795	34,453	2.6
市たばこ税	2,843,170	2,835,325	7,845	0.3
入湯税	40,887	65,642	▲ 24,755	▲ 37.7
事業所税	3,781,679	3,712,934	68,745	1.9
都市計画税	4,208,082	4,124,110	83,972	2.0
地方譲与税	1,415,045	1,405,878	9,167	0.7
地方揮発油譲与税	325,797	325,749	48	0.0
自動車重量譲与税	982,358	975,013	7,345	0.8
森林環境譲与税	87,034	87,034	0	0.0
特別とん譲与税	3,008	2,540	468	18.4
航空機燃料譲与税	16,848	15,542	1,306	8.4
利子割交付金	24,420	31,215	▲ 6,795	▲ 21.8
配当割交付金	459,267	393,325	65,942	16.8
株式等譲渡所得割交付金	501,411	280,419	220,992	78.8
法人事業税交付金	1,218,816	1,386,999	▲ 168,183	▲ 12.1
地方消費税交付金	11,077,597	11,155,219	▲ 77,622	▲ 0.7
ゴルフ場利用税交付金	57,311	59,434	▲ 2,123	▲ 3.6

区 分 ・ 内 容		令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	比較増減額	増減率
自動車税環境性能割交付金		156,368	130,844	25,524	19.5
地方特例交付金		470,549	458,407	12,142	2.6
	地方特例交付金	406,604	436,554	▲ 29,950	▲ 6.9
	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	63,945	21,853	42,092	192.6
地方交付税		18,914,445	18,014,953	899,492	5.0
	普通交付税	16,216,359	15,770,703	445,656	2.8
	特別交付税	2,698,086	2,244,250	453,836	20.2
交通安全対策特別交付金		48,973	53,968	▲ 4,995	▲ 9.3
分担金及び負担金		86,285	85,525	760	0.9
主 な も の	老人保護措置費負担金	32,727	37,943	▲ 5,216	▲ 13.7
	保育所運営費負担金	22,297	27,359	▲ 5,062	▲ 18.5
	農地農業用施設災害復旧事業負担金	9,090	69	9,021	13073.9
	農地災害復旧事業費分担金	0	1,091	▲ 1,091	皆 減
	農業用施設災害復旧事業費分担金	0	518	▲ 518	皆 減
使用料及び手数料		2,449,141	2,499,178	▲ 50,037	▲ 2.0
	使用料	2,142,864	2,170,322	▲ 27,458	▲ 1.3
主 な も の	保健体育施設使用料	159,134	154,957	4,177	2.7
	富山市民芸術創造センター使用料	42,576	40,315	2,261	5.6
	芸術文化ホール使用料	53,906	46,067	7,839	17.0
	保育所使用料	236,259	281,388	▲ 45,129	▲ 16.0
	地域し尿処理施設使用料	22,919	22,358	561	2.5
	道路占用料	222,307	217,135	5,172	2.4
	ファミリーパーク入園料・遊具使用料	56,267	68,195	▲ 11,928	▲ 17.5
	市営住宅使用料	819,810	847,911	▲ 28,101	▲ 3.3
	認定こども園保育料	36,599	14,406	22,193	154.1
	郷土博物館観覧料等	15,279	13,339	1,940	14.5
	科学博物館観覧料等	19,904	15,018	4,886	32.5

区 分 ・ 内 容		令 和 5 年 度 決 算 額	令 和 4 年 度 決 算 額	比較増減額	増減率
主 な も の	手数料	306,277	328,856	▲ 22,579	▲ 6.9
	納税証明等手数料	16,427	18,130	▲ 1,703	▲ 9.4
	戸籍住民基本台帳手数料	136,542	145,532	▲ 8,990	▲ 6.2
	食品衛生許可手数料	14,502	14,004	498	3.6
	廃棄物処理手数料	19,796	19,387	409	2.1
	し尿収集手数料	32,376	56,573	▲ 24,197	▲ 42.8
	屋外広告物許可申請手数料	11,349	13,040	▲ 1,691	▲ 13.0
	建築確認申請手数料	5,830	7,561	▲ 1,731	▲ 22.9
	優良住宅等認定申請手数料	7,400	9,632	▲ 2,232	▲ 23.2
	危険物許認可等手数料	11,897	10,023	1,874	18.7
国庫支出金		32,151,186	35,330,861	▲ 3,179,675	▲ 9.0
国庫負担金		19,408,861	20,182,628	▲ 773,767	▲ 3.8
主 な も の	自立支援給付費負担金	3,922,084	3,721,352	200,732	5.4
	保育所運営費負担金	5,459,639	5,167,552	292,087	5.7
	児童手当負担金	3,763,803	3,904,583	▲ 140,780	▲ 3.6
	障害児通所給付事業費負担金	891,428	751,994	139,434	18.5
	生活保護費負担金	3,629,817	3,525,113	104,704	3.0
	保健事業費負担金	649,148	1,995,637	▲ 1,346,489	▲ 67.5
	小学校建設事業費負担金	8,524	11,302	▲ 2,778	▲ 24.6
国庫補助金		12,670,100	15,071,839	▲ 2,401,739	▲ 15.9
主 な も の	住民基本台帳ネットワークシステム費補助金	86,389	101,775	▲ 15,386	▲ 15.1
	地域生活支援事業費補助金	58,611	70,422	▲ 11,811	▲ 16.8
	子ども・子育て支援交付金	463,738	448,584	15,154	3.4
	子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金	0	28,208	▲ 28,208	皆 減
	母子保健衛生費補助金	68,790	77,289	▲ 8,499	▲ 11.0
	保健事業費補助金	542,692	903,126	▲ 360,434	▲ 39.9
	農山漁村地域整備交付金	70,000	80,000	▲ 10,000	▲ 12.5

区 分 ・ 内 容		令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	比較増減額	増減率
主 な も の	社会資本整備総合交付金・活力創出基盤整備	598,790	964,867	▲ 366,077	▲ 37.9
	社会資本整備総合交付金・市街地整備	312,458	494,469	▲ 182,011	▲ 36.8
	社会資本整備総合交付金・地域住宅支援	108,139	96,846	11,293	11.7
	道路メンテナンス事業費補助金	795,664	758,736	36,928	4.9
	都市構造再編集中支援事業費補助	634,070	275,719	358,351	130.0
	社会資本整備総合交付金・水の安全・安心基盤整備	49,299	75,620	▲ 26,321	▲ 34.8
	学校施設環境改善交付金	342,970	416,510	▲ 73,540	▲ 17.7
	石油貯蔵施設立地対策等交付金	45,304	11,482	33,822	294.6
	電源立地地域対策交付金	124,813	124,873	▲ 60	0.0
	地方創生推進交付金	0	178,832	▲ 178,832	皆 減
	デジタル田園都市国家構想交付金・地方創生推進	136,257	0	136,257	皆 増
	デジタル田園都市国家構想交付金・地方創生拠点整備	168,924	0	168,924	皆 増
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,586,513	3,872,576	▲ 1,286,063	▲ 33.2
	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	3,383,192	0	3,383,192	皆 増
	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業費補助金	0	1,834,512	▲ 1,834,512	皆 減
	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業費補助金	0	1,943,193	▲ 1,943,193	皆 減
	委託金	72,225	76,394	▲ 4,169	▲ 5.5
	主なもの ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設事業費委託金	0	10,166	▲ 10,166	皆 減
	国民年金事務費委託金	52,782	49,960	2,822	5.6
	厚生統計調査費委託金	8,085	8,813	▲ 728	▲ 8.3
県支出金		12,534,379	11,989,168	545,211	4.5
主 な も の	県負担金	8,015,805	7,759,396	256,409	3.3
	自立支援給付費負担金	1,949,406	1,845,259	104,147	5.6
	後期高齢者医療保険基盤安定負担金	916,186	875,525	40,661	4.6
	国民健康保険基盤安定負担金	928,934	987,549	▲ 58,615	▲ 5.9
	保育所運営費負担金	2,670,138	2,533,035	137,103	5.4
	児童手当負担金	813,003	843,800	▲ 30,797	▲ 3.6
	障害児通所給付事業費負担金	440,660	365,708	74,952	20.5

区 分 ・ 内 容		令 和 5 年 度 決 算 額	令 和 4 年 度 決 算 額	比較増減額	増減率
主 な も の	県補助金	3,674,150	3,339,895	334,255	10.0
	心身障害者医療費助成事業費補助金	622,070	607,719	14,351	2.4
	地域医療介護総合確保対策事業費補助金	232,922	1,500	231,422	15428.1
	こども医療費助成事業費補助金	264,241	244,707	19,534	8.0
	ひとり親家庭等医療費助成事業費補助金	103,568	94,735	8,833	9.3
	保育所等保育料軽減事業費補助金	11,953	14,053	▲ 2,100	▲ 14.9
	保育所等整備事業費補助金	34,383	7,203	27,180	377.3
	子ども・子育て支援交付金	432,885	405,726	27,159	6.7
	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	0	4,136	▲ 4,136	皆 減
	不妊治療費助成事業費補助金	0	19,765	▲ 19,765	皆 減
	担い手総合支援事業費補助金	7,905	10,861	▲ 2,956	▲ 27.2
	中山間地域等農業活性化支援事業交付金	145,056	146,775	▲ 1,719	▲ 1.2
	多面的機能支払支援事業費交付金	328,191	343,942	▲ 15,751	▲ 4.6
	漁港改修事業費補助金	134,765	147,991	▲ 13,226	▲ 8.9
	企業立地助成金	186,645	159,769	26,876	16.8
	富山国際会議場運営費補助金	74,894	87,072	▲ 12,178	▲ 14.0
	まちなか再生推進事業費補助金	159,351	227,319	▲ 67,968	▲ 29.9
	生活路線運行費補助金	0	65,787	▲ 65,787	皆 減
	委託金	844,424	889,877	▲ 45,453	▲ 5.1
	主 県民税徴収事務費委託金	713,863	716,236	▲ 2,373	▲ 0.3
	な 参議院議員選挙費委託金	0	114,031	▲ 114,031	皆 減
	も 基幹統計等調査費委託金	12,947	13,090	▲ 143	▲ 1.1
	の 市町村事務処理交付金	11,393	10,707	686	6.4
財産収入		479,968	668,045	▲ 188,077	▲ 28.2
主 な も の	財産運用収入	270,110	268,966	1,144	0.4
	市有不動産貸付料	233,658	242,475	▲ 8,817	▲ 3.6
	自動販売機設置貸付料	10,461	10,432	29	0.3

区 分 ・ 内 容			令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	比較増減額	増減率
主 な も の		株式配当金	22,260	11,677	10,583	90.6
		財政調整基金運用利子	690	534	156	29.2
		減債基金運用利子	334	640	▲ 306	▲ 47.8
	財産売払収入		209,858	399,079	▲ 189,221	▲ 47.4
		土地売払収入	75,986	377,522	▲ 301,536	▲ 79.9
		建物売払収入	0	1,746	▲ 1,746	皆 減
		不用品売払収入	7,097	15,163	▲ 8,066	▲ 53.2
		富山ウエスト開発株式会社出資金償還金	122,350	0	122,350	皆 増
寄附金			327,091	422,723	▲ 95,632	▲ 22.6
主 な も の		ふるさとぬくもり基金費寄附金	278,704	264,458	14,246	5.4
		新型コロナウイルス感染症対策基金費寄附金	32	37,055	▲ 37,023	▲ 99.9
		企業版ふるさと納税寄附金	2,400	72,400	▲ 70,000	▲ 96.7
		福祉奨学基金費寄附金	4,164	1,450	2,714	187.2
繰入金			4,312,745	1,903,125	2,409,620	126.6
主 な も の		駐車場事業特別会計繰入金	79,875	101,246	▲ 21,371	▲ 21.1
		企業団地造成事業特別会計繰入金	420,609	844,770	▲ 424,161	▲ 50.2
		ふるさとぬくもり基金繰入金	258,835	90,042	168,793	187.5
		新型コロナウイルス感染症対策利子補給事業基金繰入金	231,772	285,053	▲ 53,281	▲ 18.7
		栗原路子記念熱帯鳥類保全事業基金繰入金	3,120	148,989	▲ 145,869	▲ 97.9
		呉羽丘陵フットパス連絡橋整備基金繰入金	187,318	234,750	▲ 47,432	▲ 20.2
		財政調整基金繰入金	1,000,000	0	1,000,000	皆 増
		減債基金繰入金	1,500,000	0	1,500,000	皆 増
諸収入			3,319,750	4,094,536	▲ 774,786	▲ 18.9
主 な も の		延滞金、加算金及び過料	122,220	137,712	▲ 15,492	▲ 11.2
		市預金利子	20	62	▲ 42	▲ 67.7
		貸付金元利収入	1,214,879	1,936,611	▲ 721,732	▲ 37.3
		地域総合整備資金貸付金元利収入	86,190	122,580	▲ 36,390	▲ 29.7
		労働金庫貸付金元利収入	15,000	15,000	0	0.0

区 分 ・ 内 容			令 和 5 年 度 決 算 額	令 和 4 年 度 決 算 額	比較増減額	増減率
主 な も の		中小企業融資貸付金元利収入	44,751	42,408	2,343	5.5
		富山勤労者総合福祉センター貸付金元利収入	457,422	386,722	70,700	18.3
		八尾サービス貸付金元利収入	35,032	45,042	▲ 10,010	▲ 22.2
		観光施設運営資金貸付金元利収入	481,068	511,230	▲ 30,162	▲ 5.9
		富山ウエスト開発株式会社貸付金元利収入	0	721,731	▲ 721,731	皆 減
	受託事業収入		69,858	26,926	42,932	159.4
		保育所受託収入	17,255	6,682	10,573	158.2
		森林整備センター造林事業受託収入	45,639	17,762	27,877	156.9
	収益事業収入		200,000	200,000	0	0.0
	雑入		1,712,773	1,793,225	▲ 80,452	▲ 4.5
		給食収入	117,132	116,029	1,103	1.0
		富山県市町村振興協会交付金	41,844	65,010	▲ 23,166	▲ 35.6
		重度心身障害者医療高額療養費戻入金	39,654	44,533	▲ 4,879	▲ 11.0
		老人医療高額療養費戻入金	297,990	256,023	41,967	16.4
		こども医療高額療養費戻入金	9,406	8,748	658	7.5
		資源有価物広域圏売却収入	89,356	94,048	▲ 4,692	▲ 5.0
	市債		11,144,824	17,401,110	▲ 6,256,286	▲ 36.0
		庁舎施設整備事業債	25,000	26,200	▲ 1,200	▲ 4.6
		(仮称) 水橋会館建設事業債	0	377,200	▲ 377,200	皆 減
		体育施設整備事業債	216,500	217,500	▲ 1,000	▲ 0.5
		官民連携推進事業債	207,600	1,545,900	▲ 1,338,300	▲ 86.6
		文化施設整備事業債	61,800	3,791,700	▲ 3,729,900	▲ 98.4
		児童福祉施設整備助成事業債	95,500	27,300	68,200	249.8
		保育所建設事業債	3,400	721,900	▲ 718,500	▲ 99.5
		林道事業債	40,100	26,600	13,500	50.8
		漁港改修事業債	92,600	108,100	▲ 15,500	▲ 14.3
		道路橋りょう整備事業債	661,900	888,200	▲ 226,300	▲ 25.5

区 分 ・ 内 容			令 和 5 年 度 決 算 額	令 和 4 年 度 決 算 額	比較増減額	増減率
主 な も の		リフレッシュ事業債	160,800	152,700	8,100	5.3
		橋りょう維持補修事業債	567,300	510,800	56,500	11.1
		河川水路整備事業債	310,600	301,400	9,200	3.1
		都市計画街路事業債	394,900	598,200	▲ 203,300	▲ 34.0
		公園施設整備事業債	631,800	187,400	444,400	237.1
		富山駅周辺整備事業債	384,700	707,500	▲ 322,800	▲ 45.6
		公共交通活性化推進事業債	530,600	18,000	512,600	2847.8
		公営住宅建設事業債	71,100	59,100	12,000	20.3
		消防車両等整備事業債	176,900	159,400	17,500	11.0
		消防施設整備事業債	255,800	203,900	51,900	25.5
		小学校施設整備事業債	104,700	107,900	▲ 3,200	▲ 3.0
		小学校増築事業債	254,500	78,400	176,100	224.6
		小学校改築事業債	483,200	258,100	225,100	87.2
		中学校施設整備事業債	177,400	139,600	37,800	27.1
		中学校屋内運動場建設事業債	106,400	136,600	▲ 30,200	▲ 22.1
		中学校改築事業債	557,400	461,000	96,400	20.9
		公民館建設事業債	19,300	130,400	▲ 111,100	▲ 85.2
		臨時財政対策債	2,305,524	3,971,810	▲ 1,666,286	▲ 42.0
		農地農業用施設災害復旧事業債	99,600	0	99,600	皆 増
		道路橋りょう災害復旧事業債	118,200	0	118,200	皆 増
		河川水路災害復旧事業債	99,100	0	99,100	皆 増
繰越金			4,630,247	5,418,801	▲ 788,554	▲ 14.6
		前年度繰越金	3,514,643	3,408,445	106,198	3.1
		継続費通次繰越	48,620	110,858	▲ 62,238	▲ 56.1
		繰越明許費	1,052,247	1,896,461	▲ 844,214	▲ 44.5
		事故繰越	14,737	3,037	11,700	385.2
自動車取得税交付金			14,925	2,771	12,154	438.6

(2) 歳 出

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																
1 議会費	議会運営費	庶務課、議事調査課	千円	千円	千円	%	千円	千円																																																
1 議会費			525,164	516,960	0	98.4	534,171	521,516																																																
1 議会費																																																								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額 千円	4年度 決算額 千円	3年度 決算額 千円																																																
1 本会議開催状況 令和5年 5月臨時会 5月10日 (1日間) 6月定例会 6月8日～6月30日 (23日間) 9月定例会 9月4日～9月26日 (23日間) 12月定例会 12月30日～12月20日 (21日間) 令和6年 3月定例会 2月28日～3月22日 (24日間)																																																								
2 常任委員会・分科会開催状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>総務文教委員会</td><td>11回</td><td>8回</td><td>12回</td></tr> <tr><td>厚生委員会</td><td>12回</td><td>9回</td><td>10回</td></tr> <tr><td>経済環境委員会</td><td>10回</td><td>8回</td><td>9回</td></tr> <tr><td>建設委員会</td><td>10回</td><td>8回</td><td>10回</td></tr> <tr><td>予算決算委員会(全体会)</td><td>14回</td><td>17回</td><td>20回</td></tr> <tr><td>総務文教分科会</td><td>7回</td><td>8回</td><td>9回</td></tr> <tr><td>厚生分科会</td><td>7回</td><td>8回</td><td>8回</td></tr> <tr><td>経済環境分科会</td><td>7回</td><td>6回</td><td>7回</td></tr> <tr><td>建設分科会</td><td>7回</td><td>6回</td><td>6回</td></tr> </tbody> </table>							05年度	04年度	03年度	総務文教委員会	11回	8回	12回	厚生委員会	12回	9回	10回	経済環境委員会	10回	8回	9回	建設委員会	10回	8回	10回	予算決算委員会(全体会)	14回	17回	20回	総務文教分科会	7回	8回	9回	厚生分科会	7回	8回	8回	経済環境分科会	7回	6回	7回	建設分科会	7回	6回	6回											
	05年度	04年度	03年度																																																					
総務文教委員会	11回	8回	12回																																																					
厚生委員会	12回	9回	10回																																																					
経済環境委員会	10回	8回	9回																																																					
建設委員会	10回	8回	10回																																																					
予算決算委員会(全体会)	14回	17回	20回																																																					
総務文教分科会	7回	8回	9回																																																					
厚生分科会	7回	8回	8回																																																					
経済環境分科会	7回	6回	7回																																																					
建設分科会	7回	6回	6回																																																					
3 議会運営委員会開催状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23回</td><td>27回</td><td>30回</td></tr> </tbody> </table>						05年度	04年度	03年度	23回	27回	30回																																													
05年度	04年度	03年度																																																						
23回	27回	30回																																																						
4 その他の開催状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>各派代表者会議</td><td>10回</td><td>16回</td><td>13回</td></tr> <tr><td>正副委員長会議</td><td>0回</td><td>0回</td><td>1回</td></tr> <tr><td>委員長会議</td><td>10回</td><td>9回</td><td>10回</td></tr> <tr><td>議員協議会</td><td>1回</td><td>2回</td><td>3回</td></tr> <tr><td>議案説明会</td><td>4回</td><td>4回</td><td>4回</td></tr> <tr><td>議会報編集委員会</td><td>10回</td><td>10回</td><td>10回</td></tr> <tr><td>議会改革検討調査会</td><td>3回</td><td>5回</td><td>6回</td></tr> <tr><td>政務活動費のあり方検討会</td><td>5回</td><td>6回</td><td>6回</td></tr> <tr><td>タブレット端末等導入検討会</td><td>3回</td><td>4回</td><td>6回</td></tr> <tr><td>議員定数問題懇談会</td><td>3回</td><td>1回</td><td>—</td></tr> <tr><td>議会災害対策会議</td><td>2回</td><td>4回</td><td>3回</td></tr> </tbody> </table>							05年度	04年度	03年度	各派代表者会議	10回	16回	13回	正副委員長会議	0回	0回	1回	委員長会議	10回	9回	10回	議員協議会	1回	2回	3回	議案説明会	4回	4回	4回	議会報編集委員会	10回	10回	10回	議会改革検討調査会	3回	5回	6回	政務活動費のあり方検討会	5回	6回	6回	タブレット端末等導入検討会	3回	4回	6回	議員定数問題懇談会	3回	1回	—	議会災害対策会議	2回	4回	3回			
	05年度	04年度	03年度																																																					
各派代表者会議	10回	16回	13回																																																					
正副委員長会議	0回	0回	1回																																																					
委員長会議	10回	9回	10回																																																					
議員協議会	1回	2回	3回																																																					
議案説明会	4回	4回	4回																																																					
議会報編集委員会	10回	10回	10回																																																					
議会改革検討調査会	3回	5回	6回																																																					
政務活動費のあり方検討会	5回	6回	6回																																																					
タブレット端末等導入検討会	3回	4回	6回																																																					
議員定数問題懇談会	3回	1回	—																																																					
議会災害対策会議	2回	4回	3回																																																					
5 付議事件の処理状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>提出件数</th><th>可決</th><th>否決</th><th>選挙</th><th>報告(議決不要)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>05年度</td><td>243件</td><td>238件</td><td>5件</td><td>3件</td><td>46件</td></tr> <tr><td>04年度</td><td>218件</td><td>211件</td><td>7件</td><td>6件</td><td>39件</td></tr> <tr><td>03年度</td><td>221件</td><td>213件</td><td>8件</td><td>10件</td><td>42件</td></tr> </tbody> </table>							提出件数	可決	否決	選挙	報告(議決不要)	05年度	243件	238件	5件	3件	46件	04年度	218件	211件	7件	6件	39件	03年度	221件	213件	8件	10件	42件																											
	提出件数	可決	否決	選挙	報告(議決不要)																																																			
05年度	243件	238件	5件	3件	46件																																																			
04年度	218件	211件	7件	6件	39件																																																			
03年度	221件	213件	8件	10件	42件																																																			

主要な施策の概要及び成果									5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額			
									千円	千円	千円			
6 請願・陳情の処理状況									61, 200	63, 600	59, 700			
	区分	総数	審 議 結 果											
			採択	一部 採択	不 採択	継続 審査	撤回	審議 未了						
05年度	請願	2件	0件	0件	2件	0件	0件	0件						
	陳情	2件	1件	0件	1件	0件	0件	0件						
04年度	請願	5件	2件	0件	3件	0件	0件	0件						
	陳情	9件	0件	0件	9件	0件	0件	0件						
03年度	請願	8件	3件	0件	5件	0件	0件	0件						
	陳情	4件	1件	0件	2件	1件	0件	0件						
7 政務活動費交付事務												2, 845	945	—
	05年度	04年度	03年度											
			4月分	5～3月分										
予算現額 (A)	64, 800千円	68, 400千円	5, 400千円	62, 700千円										
交 付 額 (B)	61, 200千円	63, 600千円	4, 650千円	55, 050千円										
執 行 額(※) (C)	31, 648千円	37, 872千円	794千円	20, 593千円										
不 用 額 (A)－(B)	3, 600千円	4, 800千円	750千円	7, 650千円										
執行残額 (B)－(C)	29, 552千円	25, 728千円	3, 856千円	34, 457千円										
※執行額とは、交付額のうち、各会派が執行した額をいう。														
8 タブレット端末等導入事業（令和5年12月から本格運用）														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
1 議会費 1 議会費 1 議会費	議会事務費	庶務課、議事調査課	千円 208,027	千円 201,366	千円 0	% 96.8	千円 186,918	千円 183,895
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
議会事務を円滑に進めるための事務管理経費						千円	千円	千円
(1) 会議録検索システム						1,720	1,726	1,729
(2) 議会映像インターネット配信サービス業務						2,079	2,079	2,079
(3) ケーブルテレビ議会中継放送業務						2,676	2,621	2,719
(4) 会議録（令和4年度まで冊子を作成）						—	2,322	2,324
(5) 議会だより（年4回発行）						13,263	11,687	13,474
(6) 市政概要（令和4年度まで冊子を作成）						—	702	378
※会議録及び市政概要については、令和5年度から、議員及び市当局への紙資料での配付を取りやめた。								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																									
2 総務費	職員研修費	職員研修所	千円	千円	千円	%	千円	千円																																									
1 総務管理費			48,762	43,015	0	88.2	39,312	46,075																																									
2 人事管理費																																																	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																								
1 研修所研修							千円 43,015	千円 39,312	千円 46,075																																								
(1) 階層別基本研修																																																	
役職等の階層別に必要となる基本的知識やスキルを習得する他、職務遂行能力の向上と意識改革を図る研修を実施した。																																																	
(2) 特別研修																																																	
複雑・多様化する行政課題に対応するため、政策形成能力や法務能力、クレーム対応やプレゼンテーション能力などの実践的で専門的な能力を養成する研修を実施した。																																																	
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>階層別基本研修</td><td colspan="3">新規採用職員研修等</td></tr><tr><td>実施講座数</td><td>15講座</td><td>14講座</td><td>15講座</td></tr><tr><td>受講者数</td><td>727人</td><td>774人</td><td>859人</td></tr><tr><td>特別研修</td><td colspan="3">まちづくり政策提案研修等</td></tr><tr><td>実施講座数</td><td>33講座</td><td>32講座</td><td>25講座</td></tr><tr><td>受講者数</td><td>1,460人</td><td>1,049人</td><td>784人</td></tr><tr><td>計</td><td>2,187人</td><td>1,823人</td><td>1,643人</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	階層別基本研修	新規採用職員研修等			実施講座数	15講座	14講座	15講座	受講者数	727人	774人	859人	特別研修	まちづくり政策提案研修等			実施講座数	33講座	32講座	25講座	受講者数	1,460人	1,049人	784人	計	2,187人	1,823人	1,643人											
	05年度	04年度	03年度																																														
階層別基本研修	新規採用職員研修等																																																
実施講座数	15講座	14講座	15講座																																														
受講者数	727人	774人	859人																																														
特別研修	まちづくり政策提案研修等																																																
実施講座数	33講座	32講座	25講座																																														
受講者数	1,460人	1,049人	784人																																														
計	2,187人	1,823人	1,643人																																														
2 派遣研修																																																	
職員の視野を広めるとともに、行政実務能力や経営感覚等の向上を図ることを目指し、国の省庁等や民間企業等へ職員を派遣した。																																																	
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>研修専門機関</td><td colspan="3">自治大学校、市町村職員中央研修所等</td></tr><tr><td>派遣先数</td><td>7</td><td>8</td><td>7</td></tr><tr><td>受講者数</td><td>148人</td><td>123人</td><td>139人</td></tr><tr><td>長期派遣研修</td><td colspan="3">中央省庁、民間企業等</td></tr><tr><td>派遣先数</td><td>9</td><td>8</td><td>12</td></tr><tr><td>受講者数</td><td>9人</td><td>9人</td><td>12人</td></tr><tr><td>計</td><td>157人</td><td>132人</td><td>151人</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	研修専門機関	自治大学校、市町村職員中央研修所等			派遣先数	7	8	7	受講者数	148人	123人	139人	長期派遣研修	中央省庁、民間企業等			派遣先数	9	8	12	受講者数	9人	9人	12人	計	157人	132人	151人											
	05年度	04年度	03年度																																														
研修専門機関	自治大学校、市町村職員中央研修所等																																																
派遣先数	7	8	7																																														
受講者数	148人	123人	139人																																														
長期派遣研修	中央省庁、民間企業等																																																
派遣先数	9	8	12																																														
受講者数	9人	9人	12人																																														
計	157人	132人	151人																																														
3 自主研修																																																	
資格取得のための講座受講料や大学院修学に係る経費の一部を補助する職員自主研修助成を行うなど、職員の自己啓発の支援に努めた。																																																	
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>職員自主研修助成</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>助成件数</td><td>5件</td><td>8件</td><td>10件</td></tr><tr><td>自主研修グループ助成</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>助成件数</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>通信教育助成 ※</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>助成件数 (申込件数)</td><td>13件 (17件)</td><td>15件 (20件)</td><td>17件 (22件)</td></tr><tr><td>放送大学受講助成 ※</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>助成件数</td><td>5件</td><td>2件</td><td>2件</td></tr><tr><td>計</td><td>23件</td><td>25件</td><td>29件</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	職員自主研修助成				助成件数	5件	8件	10件	自主研修グループ助成				助成件数	0件	0件	0件	通信教育助成 ※				助成件数 (申込件数)	13件 (17件)	15件 (20件)	17件 (22件)	放送大学受講助成 ※				助成件数	5件	2件	2件	計	23件	25件	29件			
	05年度	04年度	03年度																																														
職員自主研修助成																																																	
助成件数	5件	8件	10件																																														
自主研修グループ助成																																																	
助成件数	0件	0件	0件																																														
通信教育助成 ※																																																	
助成件数 (申込件数)	13件 (17件)	15件 (20件)	17件 (22件)																																														
放送大学受講助成 ※																																																	
助成件数	5件	2件	2件																																														
計	23件	25件	29件																																														
※富山県市町村職員研修機構から受講修了者・単位修得者へ助成される。																																																	

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額									
2 総務費	広報費	広報課	千円	千円	千円	%	千円	千円									
1 総務管理費			150,671	142,920	0	94.9	130,339	126,779									
3 広報広聴費																	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額								
1 広報とやま発行事業							千円 91,018	千円 84,522	千円 82,206								
<table><tr><td>広報とやま発行費 《毎月5日・20日発行》</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>発行部数／号</td><td>175,000部</td><td>174,000部</td><td>174,000部</td></tr></table> ※印刷製本費、配送料、ホームページ掲載用データ作成委託料を含む。							広報とやま発行費 《毎月5日・20日発行》	05年度	04年度	03年度	発行部数／号	175,000部	174,000部	174,000部			
広報とやま発行費 《毎月5日・20日発行》	05年度	04年度	03年度														
発行部数／号	175,000部	174,000部	174,000部														
2 メディア広報事業							31,415	31,509	32,577								
(1) テレビ広報 計3社 ア 告知番組 市の行事やお知らせなどを放送した。 イ 企画番組 市長、職員が出演し市の施策や行事を説明した。																	
(2) ケーブルテレビ広報 計2社 ケーブルテレビで、告知・企画番組にて市政情報を提供した。																	
(3) ラジオ広報 計3社 告知番組にて、市の行事やお知らせなどを放送した。																	
3 (新規) 情報発信事業							9,569	—	—								
(1) 公式ホームページ 市のホームページを活用し、重要な市政情報を遅滞なく発信した。																	
(2) 公式LINE 令和5年8月に公式LINEを開設し、プッシュ型の行政情報の配信やオンラインでの申請・予約サービスを提供した。																	

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																	
2 総務費 1 総務管理費 3 広報広聴費	広聴費	広報課	千円 60	千円 9	千円 0	% 15.0	千円 10	千円 10																	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																
1 タウンミーティング開催事業							千円 9	千円 10	千円 10																
(1)地域別タウンミーティング ア 回数：5回（富山地域3か所、大沢野地域、八尾地域各1か所） イ 対象者：主に地域内の市民 ウ 方法：各地域で地元住民と意見交換を行った。 エ 開催時間：1時間30分～2時間程度																									
<table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>開催回数</td><td>5回</td><td>5回</td><td>11回</td></tr><tr><td>実施地域</td><td>富山3回 150人 大沢野 87人 八尾 65人</td><td>富山3回 231人 大山 63人 婦中 85人</td><td>富山5回 大沢野 大山 八尾 婦中 山田 細入</td></tr><tr><td>参加人数（延べ）</td><td>302人</td><td>379人</td><td>348人</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	開催回数	5回	5回	11回	実施地域	富山3回 150人 大沢野 87人 八尾 65人	富山3回 231人 大山 63人 婦中 85人	富山5回 大沢野 大山 八尾 婦中 山田 細入	参加人数（延べ）	302人	379人	348人			
	05年度	04年度	03年度																						
開催回数	5回	5回	11回																						
実施地域	富山3回 150人 大沢野 87人 八尾 65人	富山3回 231人 大山 63人 婦中 85人	富山5回 大沢野 大山 八尾 婦中 山田 細入																						
参加人数（延べ）	302人	379人	348人																						
(2)スクールミーティング ア 回数：1回 イ 対象者：生徒 ウ 方法：中学校で中学生と意見交換を行った。 エ 開催時間：1時間程度																									
<table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>開催回数</td><td>1回</td><td>1回</td><td>－</td></tr><tr><td>実施校</td><td>西部中学校</td><td>和合中学校</td><td>－</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>96人</td><td>107人</td><td>－</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	開催回数	1回	1回	－	実施校	西部中学校	和合中学校	－	参加人数	96人	107人	－			
	05年度	04年度	03年度																						
開催回数	1回	1回	－																						
実施校	西部中学校	和合中学校	－																						
参加人数	96人	107人	－																						
※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止																									
2 市長の出前トーク開催事業（予算措置なし）																									
市長が市民（概ね10人以上の団体、グループ）を対象に、直接市の施策について説明した。																									
<table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>開催回数</td><td>5回</td><td>15回</td><td>20回</td></tr><tr><td>参加人数（延べ）</td><td>470人</td><td>739人</td><td>1,080人</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	開催回数	5回	15回	20回	参加人数（延べ）	470人	739人	1,080人							
	05年度	04年度	03年度																						
開催回数	5回	15回	20回																						
参加人数（延べ）	470人	739人	1,080人																						

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額									
2 総務費 1 総務管理費 8 地域振興費	自治組織関係費	地域コミュニティ推進課	千円 284,629	千円 275,169	千円 0	% 96.7	千円 228,323	千円 216,598									
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額								
自治組織関係補助金等							千円	千円	千円								
(1) 電子回覧板導入支援事業 町内会等における電子回覧板を活用した地域活動を支援し、役員の負担軽減や若い世代への町内会活動を周知するきっかけづくりなど地域コミュニティの活性化につなげるため電子回覧板を導入した町内会等へ補助金を交付した。							2,088	1,119	175								
<table><tr><td rowspan="2">導入団体</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>31団体</td><td>10団体</td><td>2団体</td></tr></table> ※03、04年度はモデル事業							導入団体	05年度	04年度	03年度	31団体	10団体	2団体				
導入団体	05年度	04年度	03年度														
	31団体	10団体	2団体														
(2) (新規) 町内会アンケート調査事業 本格的な人口減少社会を迎える中、地域の実態やニーズ等を把握し、町内会が抱える課題の糸口を探り、今後の地域振興の施策につなげるため、町内会アンケート調査を行った。							1,265	—	—								
<table><tr><td>町内会数</td><td>配布数(抽出)</td><td>回収数</td><td>回収率</td></tr><tr><td>1,423団体</td><td>146件</td><td>137件</td><td>93.8%</td></tr></table>							町内会数	配布数(抽出)	回収数	回収率	1,423団体	146件	137件	93.8%			
町内会数	配布数(抽出)	回収数	回収率														
1,423団体	146件	137件	93.8%														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																			
2 総務費 1 総務管理費 8 地域振興費	地域コミュニティ再生支援事業費	地域コミュニティ推進課・ 八尾行政サービスセンター	千円 12,669	千円 11,668	千円 0	% 92.1	千円 6,829	千円 6,921																																			
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																		
1 中山間地移動販売支援試行事業 中山間地区の市民が安心して住み続けることができる環境づくりと地域のコミュニティづくりを図るため、中山間地区を巡回し食料品や日用品等の移動販売を行う事業者に対し、当該活動に要する経費について補助金を交付した。 (1) 大山地域 <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>8,803人</td><td>11,105人</td><td>12,307人</td></tr><tr><td>売上</td><td>22,988千円</td><td>25,899千円</td><td>26,317千円</td></tr></table> (2) 八尾地域 <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>2,101人</td><td>2,398人</td><td>2,655人</td></tr><tr><td>売上</td><td>5,050千円</td><td>5,721千円</td><td>5,873千円</td></tr></table> 2 (新規) 八尾地区買物困難者支援事業 高齢者等への日常生活に関する困りごと相談会や各種講座の開催に加え、空き駐車場を活用した食料品臨時販売所の設置により、新たな買い物の場の提供を通じた住民交流機会の創出を図った。 <table><tr><th></th><th>05年度</th></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>372人</td></tr><tr><td>売上</td><td>330千円</td></tr></table> ※令和6年3月より事業開始 3 (新規) 地域コミュニティ再構築支援事業 人口減少や少子高齢化等により、住民相互のつながりが希薄化しているため、地域課題を共有し、従来の枠にとられない地域内の連携・協力の形を再構築し、熱意ある団体等が取り組む事業に対して補助金を交付した。 <table><tr><th></th><th>05年度</th></tr><tr><td>補助団体数</td><td>16団体</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	延べ利用人数	8,803人	11,105人	12,307人	売上	22,988千円	25,899千円	26,317千円		05年度	04年度	03年度	延べ利用人数	2,101人	2,398人	2,655人	売上	5,050千円	5,721千円	5,873千円		05年度	延べ利用人数	372人	売上	330千円		05年度	補助団体数	16団体	千円	千円	千円
								05年度	04年度	03年度																																	
							延べ利用人数	8,803人	11,105人	12,307人																																	
							売上	22,988千円	25,899千円	26,317千円																																	
								05年度	04年度	03年度																																	
							延べ利用人数	2,101人	2,398人	2,655人																																	
							売上	5,050千円	5,721千円	5,873千円																																	
								05年度																																			
							延べ利用人数	372人																																			
							売上	330千円																																			
	05年度																																										
補助団体数	16団体																																										
	3,162	3,678	3,763																																								
	3,198	3,151	3,158																																								
	3,000	—	—																																								
	2,308	—	—																																								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額												
2 総務費 1 総務管理費 8 地域振興費	安全なまちづくり推進事業費	生活安全交通課	千円 34,720	千円 33,739	千円 0	% 97.2	千円 33,641	千円 34,446												
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
						千円	千円	千円												
総合計画 目標とする 指標	市内の 犯罪認知 件数	08年度 目標数値 1,987件	05年度 実績数値 2,086件 (05年)	02年度 基準数値 2,246件 (02年)	※無施錠被害率： 自動車・オートバイ・ 自転車盗、車上ねらい、 住宅対象侵入盗の犯罪認知 件数のうち、無施錠が原因とな った犯罪被害件数の割合															
総合計画 目標とする 指標	無施錠 被害率	08年度 目標数値 65.8%	05年度 実績数値 73.8% (05年)	元年度 基準数値 76.4% (元年)																
1 防犯啓発活動 警察や防犯協会等と連携し、自転車・自動車・自宅の施錠徹底等を啓発する防犯キャンペーンを実施し、市民の防犯意識の高揚に努めた。						317	364	305												
2 自主防犯組織の支援 (1) 自主防犯組織支援事業補助金 地域での安全なまちづくりに関する自主的な活動を行う団体に、活動に要する経費の一部を補助し、地域の防犯活動の促進に努めた。						4,890	4,920	5,000												
		<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>自主防犯組織数 (うち補助組織数)</td><td>166団体 (163団体)</td><td>166団体 (164団体)</td><td>166団体 (165団体)</td></tr></table>					05年度	04年度	03年度	自主防犯組織数 (うち補助組織数)	166団体 (163団体)	166団体 (164団体)	166団体 (165団体)							
	05年度	04年度	03年度																	
自主防犯組織数 (うち補助組織数)	166団体 (163団体)	166団体 (164団体)	166団体 (165団体)																	
(2) 自主防犯組織の育成 防犯活動に必要な知識取得や組織間の情報交換のための研修会を実施した。						58	61	65												
		<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>参加組織数</td><td>110団体</td><td>101団体</td><td>中止</td></tr></table>					05年度	04年度	03年度	参加組織数	110団体	101団体	中止							
	05年度	04年度	03年度																	
参加組織数	110団体	101団体	中止																	
3 防犯カメラ設置補助事業 町内会等に、防犯カメラの新設に要する経費の一部を補助し、犯罪の未然防止に向けた環境づくりの推進に努めた。						1,841	2,164	2,495												
		<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>設置団体数</td><td>17団体</td><td>21団体</td><td>25団体</td></tr><tr><td>設置台数</td><td>23台</td><td>33台</td><td>37台</td></tr></table>					05年度	04年度	03年度	設置団体数	17団体	21団体	25団体	設置台数	23台	33台	37台			
	05年度	04年度	03年度																	
設置団体数	17団体	21団体	25団体																	
設置台数	23台	33台	37台																	

主要な施策の概要及び成果		5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額								
		千円	千円	千円								
4	ふるさとみまもり事業への支援 富山市防犯協会連合会に所属する5人の隊員が市内全域の安全点検パトロールを行うとともに、発見した危険箇所等の情報を関係機関に連絡し、情報共有することで安全で安心なまちづくりを推進する「ふるさとみまもり事業」に要する経費を補助した。 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>危険箇所等発見件数</td><td>2,255件</td><td>1,963件</td><td>2,174件</td></tr></table>		05年度	04年度	03年度	危険箇所等発見件数	2,255件	1,963件	2,174件	6,900	6,516	6,900
	05年度	04年度	03年度									
危険箇所等発見件数	2,255件	1,963件	2,174件									
5	防犯協会への支援 地域における犯罪の防止や、防犯意識の啓発に向けた活動を行う市内の3つの防犯協会に対し、活動に要する経費の一部を補助した。	14,159	14,161	14,161								
6	関係団体の運営支援 ・県防犯協会負担金	223	223	223								
7	公共空間防犯カメラ設置事業 通学路におけるこどもの安全確保等を目的として、130台の防犯カメラを管理運用し、犯罪の抑止と体感治安の向上に努めた。 ・防犯カメラのリース ・信号柱継柱・電線の保守点検 ・表示板の電柱添架料 ・電気料	5,246	5,232	5,223								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
2 総務費 1 総務管理費 11 国際親善費	国際親善費	文化国際課	千円 28,512	千円 27,413	千円 0	% 96.1	千円 18,945	千円 18,325
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 富山市民国際交流協会事業						千円 13,531	千円 12,461	千円 12,238
			05年度	04年度	03年度			
外国人からの相談件数			1,701件	1,797件	1,534件			
外国語ボランティア養成講座（7回）参加者数 ※03年度は6回			298人	280人	164人			
防災訓練参加者数（多言語支援）※			27人	27人	21人			
市民国際交流協会個人会員数			316人	289人	281人			
※ 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、防災訓練を中止し、災害時外国人支援語学ボランティア研修会を実施した。								
2 富山市国際交流センター事業						6,024	4,690	4,107
			05年度	04年度	03年度			
会議室（4部屋）利用延人数			13,223人	8,305人	4,896人			
会議室（4部屋）利用率			27.1%	26.8%	22.8%			
外国語版生活情報ガイド発行部数			英400部 越400部	韓500部 葡500部	英1,000部 中 900部			
外国語版避難所マップ発行部数 （日・英・中・葡・韓・越の6か国語併記）			—	1,000部	—			
3 姉妹友好都市との交流						2,260	—	—
			姉妹友好都市名	人数	滞在期間			
05年度	派遣	富山外国語専門学校学生による海外研修	ダーラム市	17人	令和6年2月23日 ～3月14日			
	受入	モジ市長一行による表敬訪問	モジ・ダス・クルーゼス市	10人	令和5年5月23日 ～5月24日			
元年度	派遣	富山外国語専門学校学生による海外研修	ダーラム市	16人	令和2年2月23日 ～3月13日			
	受入	モジ市長一行による表敬訪問	モジ・ダス・クルーゼス市	9人	平成31年4月23日 ～4月24日			
		ダーラム市高校生一行による表敬訪問	ダーラム市	16人	令和元年7月14日 ～7月21日			
30年度	派遣	富山外国語専門学校学生による海外研修	ダーラム市	21人	平成31年2月23日 ～3月14日			
	受入	ダボ市長一行による表敬訪問	ダボ・リージョナル・カウンスル	8人	平成30年5月16日 ～5月18日			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																					
2 総務費 1 総務管理費 13 スポーツ振興費	学校体育施設開放事業費	スポーツ健康課	25,339	24,006	千円 0	% 94.7	千円 25,587	千円 39,519																																					
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																				
学校体育施設開放事業 スポーツの振興を図るため、地域住民等のスポーツ・レクリエーションの場として、学校体育施設を開放した。 (1) 学校開放運営委員会補助金 開放施設ごとに、学校及び利用団体、利用者との利用調整を行うために設置された学校体育施設等開放運営委員会に対して補助金を交付し、支援した。 小学校（70校開放） <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>開催延回数</td><td>32,880回</td><td>31,726回</td><td>25,951回</td></tr><tr><td>利用人数</td><td>649,714人</td><td>605,403人</td><td>520,115人</td></tr></table> 中学校（24校開放） <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>開催延回数</td><td>5,940回</td><td>5,879回</td><td>5,243回</td></tr><tr><td>利用人数</td><td>143,112人</td><td>126,930人</td><td>112,073人</td></tr></table> (2) 防球ネット、バックネット、夜間照明の設置改修工事 主な施工実績 <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>防球ネット</td><td>—</td><td>・ 西田地方小学校</td><td>・ 柳町小学校</td></tr><tr><td>事業費</td><td>— 千円</td><td>2,438千円</td><td>13,893千円</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	開催延回数	32,880回	31,726回	25,951回	利用人数	649,714人	605,403人	520,115人		05年度	04年度	03年度	開催延回数	5,940回	5,879回	5,243回	利用人数	143,112人	126,930人	112,073人		05年度	04年度	03年度	防球ネット	—	・ 西田地方小学校	・ 柳町小学校	事業費	— 千円	2,438千円	13,893千円	千円	千円	千円
								05年度	04年度	03年度																																			
							開催延回数	32,880回	31,726回	25,951回																																			
							利用人数	649,714人	605,403人	520,115人																																			
								05年度	04年度	03年度																																			
							開催延回数	5,940回	5,879回	5,243回																																			
							利用人数	143,112人	126,930人	112,073人																																			
								05年度	04年度	03年度																																			
							防球ネット	—	・ 西田地方小学校	・ 柳町小学校																																			
							事業費	— 千円	2,438千円	13,893千円																																			
16,750	16,785	17,492																																											
7,256	8,802	22,027																																											

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
2 総務費			千円	千円	千円	%	千円	千円	
1 総務管理費	スポーツ大会事業費	スポーツ健康課	56,381	55,252	0	98.0	46,350	31,171	
13 スポーツ振興費									
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
スポーツ大会事業 全国スポーツ大会等に市を代表して出場する選手に対する激励金等の支給や、スポーツ大会の開催等に対する支援により、市民のスポーツ意識の高揚を図った。 全国規模等のスポーツ大会に派遣する選手、監督及びコーチに対する激励費の支給人数							千円	千円	千円
							55,252	46,350	31,171
総合計画 目標とする 指標	スポーツ 大会派遣 激励費の 支給対象 者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	30年度 基準数値					
		1,505人	1,286人	1,470人					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額													
2 総務費 1 総務管理費 13 スポーツ振興費	いきいきスポーツラ イフ事業費	スポーツ健康課	千円 13,182	千円 12,934	千円 0	% 98.1	千円 11,271	千円 10,520													
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
1 ウォーク開催事業 健康行動の基本である「歩く」ことに着目し、「歩く」習慣が身につくよう、四季を通じて「自然」にふれあいながら「歩く」楽しさを体感してもらう「四季のウォーク」を行った。							千円 1,160	千円 1,160	千円 581												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>四季のウォーク</td><td>1,099人</td><td>※1,362人</td><td>※1,077人</td></tr></table> ※ 令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、秋の「呉羽丘陵ウォーク」が中止 令和4年度は荒天により、冬の「まちなか探訪ウォーク」が中止								05年度	04年度	03年度	四季のウォーク	1,099人	※1,362人	※1,077人							
	05年度	04年度	03年度																		
四季のウォーク	1,099人	※1,362人	※1,077人																		
2 いきいきスポーツの日事業 毎年「スポーツの日」に市営スポーツ施設の無料開放やイベントなどを開催し、多くの市民がスポーツに親しめる機会を提供した。							135	148	147												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>3,435人</td><td>3,833人</td><td>3,190人</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	参加人数	3,435人	3,833人	3,190人							
	05年度	04年度	03年度																		
参加人数	3,435人	3,833人	3,190人																		
3 親子トレッキング事業 歩くスポーツを推進するため、市内の小中学生とその保護者が行うトレッキングに対し、支援した。							265	225	269												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>18組53人</td><td>16組45人</td><td>25組53人</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	参加人数	18組53人	16組45人	25組53人							
	05年度	04年度	03年度																		
参加人数	18組53人	16組45人	25組53人																		
4 運動・スポーツ指導員派遣事業 市内の幼稚園、小学校に運動・スポーツの資格を有する指導者を派遣し、子どもたちに運動やスポーツに取り組むきっかけづくりを行った。							552	552	523												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>幼稚園、 小学校数</td><td>80校</td><td>61校</td><td>61校</td></tr><tr><td>指導人数</td><td>5,879人</td><td>4,713人</td><td>4,926人</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	幼稚園、 小学校数	80校	61校	61校	指導人数	5,879人	4,713人	4,926人			
	05年度	04年度	03年度																		
幼稚園、 小学校数	80校	61校	61校																		
指導人数	5,879人	4,713人	4,926人																		
5 トヤマタウントレッキングサイト活用推進事業 ウォーキング・ランニングの交流拠点としてタウントレッキングサイトの活用を図り、市民の健康行動の促進を図った。							9,000	9,000	8,999												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>6,525人</td><td>9,309人</td><td>6,774人</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	利用者数	6,525人	9,309人	6,774人							
	05年度	04年度	03年度																		
利用者数	6,525人	9,309人	6,774人																		

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額												
2 総務費			千円	千円	千円	%	千円	千円												
1 総務管理費	競技力向上事業費	スポーツ健康課	16,095	15,589	0	96.9	12,375	12,138												
13 スポーツ振興費																				
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
						千円	千円	千円												
1 ジュニア特別強化事業（総合計画） 富山市の顔となるスポーツの育成・強化を目指し、全国や世界で活躍できる ジュニア選手を育成するための強化活動（合宿や遠征など）を積極的に行う競技 団体に対し支援を行った。 ＜令和3年度から令和5年度までの指定競技種目＞ ①陸上、②水球、③相撲、④バドミントン、⑤フェンシング、⑥ボート、 ⑦空手、⑧体操、⑨ハンドボール、⑩アーティスティックスイミング、 ⑪バレーボール 【支給額：700千円×11競技】 ※選定委員会において、3年に1度見直し						7,594	6,872	6,026												
2 ジュニア競技力向上事業 ジュニア選手の競技力向上を図るため、中体連競技スポーツ団体等に対する支 援を行った。 ・中体連競技スポーツ団体 16団体 ・中体連以外の競技スポーツ団体 3団体						5,038	4,853	4,034												
3 指導者招聘事業 国内トップレベルの指導者を招聘し、最先端の競技技術や指導方法を研修する ことで、ジュニア選手の競技力向上及び指導者の資質向上を図った。						650	650	650												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>招聘競技</td><td>ハンドボール</td><td>スキー</td><td>ラグビー</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>160人</td><td>314人</td><td>180人</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	招聘競技	ハンドボール	スキー	ラグビー	参加人数	160人	314人	180人			
	05年度	04年度	03年度																	
招聘競技	ハンドボール	スキー	ラグビー																	
参加人数	160人	314人	180人																	

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
2 総務費			千円	千円	千円	%	千円	千円
1 総務管理費	体育施設管理運営費	スポーツ健康課	1,306,343	1,225,612	56,430	98.1	1,181,417	1,112,568
14 スポーツ施設費								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額 千円	4年度 決算額 千円	3年度 決算額 千円
1 指定管理者制度関連						1,059,612	1,059,911	969,856
	指定管理者名	施設数	選定方法	指定期間	決算額（05年度）			
	（公財）富山市スポーツ協会 【総合体育館等】	2	非公募	05年度～ 05年度	279,849千円			
	（公財）富山市スポーツ協会 【勤労身体障害者体育センター】	1	非公募	03年度～ 05年度	13,332千円			
	（公財）富山市スポーツ協会 【体育文化センターグループ】	33	公募	03年度～ 07年度	413,271千円			
	（株）富山岸グリーンサービス	1	公募	03年度～ 07年度	18,500千円			
	（一財）大沢野健康文化推進財団	4	非公募	03年度～ 05年度	19,378千円			
	（株）スポーツマックス・ 三幸株式会社共同企業体	2	公募	03年度～ 07年度	59,450千円			
	（一財）婦中公園緑地管理公社	1	公募	03年度～ 07年度	2,003千円			
	富山FSパートナーズ・ （株）フクシエンタープライズ	1	公募	03年度～ 07年度	253,829千円			
2 市営スポーツ施設の管理運営 施設利用状況						135,201	121,506	142,712
	施設名	05年度	04年度	03年度				
	総合体育館	471,314人	397,241人	338,770人				
	東富山体育館	45,081人	43,202人	42,676人				
	2000年体育館	66,545人	56,274人	56,652人				
	体育文化センター	59,972人	54,596人	50,750人				
	屋内競技場	67,105人	60,476人	59,329人				
	大山社会体育館	32,980人	39,041人	35,003人				
	大山総合体育センター	22,124人	19,021人	16,043人				
	八尾スポーツアリーナ	48,188人	49,411人	37,259人				
	婦中体育館	66,268人	60,263人	60,847人				
	山田総合体育センター	10,452人	9,632人	8,058人				
	市民球場	104,721人	75,595人	79,339人				
	大沢野総合運動公園野球場	9,087人	8,141人	7,316人				
	大沢野総合運動公園陸上競技場	5,945人	7,538人	4,012人				
	市民プール	183,480人	207,020人	189,238人				
	東富山温水プール	42,052人	46,046人	53,632人				
	八尾B&G海洋センタープール	55,710人	53,513人	53,085人				
	その他市営スポーツ施設 （庭球場、運動広場等）	342,580人	367,011人	351,855人				
	合計	1,633,604人	1,554,021人	1,443,864人				
※総合体育館については、ダウントレッキングサイトの利用者含む。								
総合計画 目標とする 指標	スポーツ・レクリエーショ ン施設年間利用者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	30年度 基準数値				
		320万人	242万人	304万人				
※目標数値は、スポーツ施設と学校体育施設開放による利用者の計								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
2 総務費			千円	千円	千円	%	千円	千円
1 総務管理費	体育施設整備事業費	スポーツ健康課	482,169	416,498	65,010	99.9	406,056	120,904
14 スポーツ施設費								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
						千円	千円	千円
1	主要なスポーツ施設の長寿命化対策関連（総合計画）					264,352	399,786	108,145
	(1) 富山市総合体育館自動火災報知設備更新業務委託		16,412	千円				
	(2) 富山市総合体育館非常放送設備更新業務委託		16,093	千円				
	(3) 富山市民プール内メインプール照明設備更新業務委託		40,150	千円				
	(4) 富山市民プールボイラー設備更新業務委託		99,550	千円				
	(5) 大沢野総合運動公園野球場スコアボード更新業務委託		29,997	千円				
	(6) 富山市民球場照明更新業務委託		181,500	千円				
2	スポーツ施設整備関連（繰越明許費）					19,910	6,270	10,219
	富山市ストリートスポーツパーク内スケートゾーン改修工事							
			19,910	千円				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
2 総務費 2 企画費 2 企画調査費	企画事務費	企画調整課、広報課、スマートシティ推進課	千円 180,492	千円 152,831	千円 0	% 84.7	千円 166,767	千円 118,432	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 選ばれるまちづくり事業 「暮らしたいまち、訪れたいまち」として多くの方々から「選ばれるまち」となるため、戦略的な情報発信を行い、本市の認知度向上や、市民の本市に対する愛着や誇りの醸成に取り組み、定住人口・交流人口・関係人口の拡大を図った。 また、就業や起業を目的に東京圏から本市へ移住した方に補助金を交付し、移住の促進を図った。							千円 107,499	千円 81,099	千円 62,877
(1) シティプロモーション推進事業									
総合計画 目標とする 指標	シティプロモーション推進事業で、本市の魅力を発信するホームページや動画、X(エックス)の閲覧件数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		405,886件	381,711件	339,922件					
総合計画 目標とする 指標	シティプロモーション推進事業で、本市の魅力を発信するX(エックス)のリポスト数と返信数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		77,783件	108,724件	65,142件					
主な取組 シティプロモーション全国広告事業 (ショートアニメムービーの制作・配信) ・「市立探偵ペロリッチ」ムービーのWEB配信、SNSでの情報発信									
(2) シビックプライド醸成事業									
総合計画 目標とする 指標	シビックプライド醸成事業 AMAZING TOYAMAインスタグラムへの写真投稿件数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		3,487件	7,100件	3,105件					
主な取組 ア アメイジングトヤマプロジェクト ・広報とやまへの記事掲載、ポスター制作 等 イ フォトプロジェクト ・写真部の運営、写真展の開催、 フォトフェスティバル「フォトキット」の開催 等									
(3) 移住支援金交付事業									
補助概要 単身での移住：600千円、世帯での移住：1,000千円 ※ 世帯での移住の場合、18歳未満のこども1人につき1,000千円を加算									
補助実績									
	05年度	04年度	03年度						
件数	30件	23件	13件						
金額	39,700千円	22,500千円	10,600千円						

主要な施策の概要及び成果		5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																				
		千円	千円	千円																				
2 未来共創推進事業 実証や試行を通じた、地域課題の解決や新ビジネスの創出を図るため、未来共創拠点施設「Sketch Lab」において、産学官民の連携によるオープンイノベーションを促進した。 【Sketch Lab施設概要】 ・所在地 富山市新富町一丁目2番3号 (富山駅前C i Cビル3階) ・運営主体 とやま未来共創チーム		16,880	15,850	21,057																				
	<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>会員数</td><td>174人 (個人61人、 法人113人)</td><td>119人 (個人67人、 法人52人)</td><td>166人 (個人80人、 法人86人)</td></tr><tr><td>学生研究員数</td><td>86人</td><td>67人</td><td>40人</td></tr><tr><td>実施したイベント数</td><td>118回</td><td>68回</td><td>90回</td></tr><tr><td>イベントの延べ参加人数</td><td>2,547人</td><td>1,778人</td><td>1,930人</td></tr></table>		05年度	04年度	03年度	会員数	174人 (個人61人、 法人113人)	119人 (個人67人、 法人52人)	166人 (個人80人、 法人86人)	学生研究員数	86人	67人	40人	実施したイベント数	118回	68回	90回	イベントの延べ参加人数	2,547人	1,778人	1,930人			
	05年度	04年度	03年度																					
会員数	174人 (個人61人、 法人113人)	119人 (個人67人、 法人52人)	166人 (個人80人、 法人86人)																					
学生研究員数	86人	67人	40人																					
実施したイベント数	118回	68回	90回																					
イベントの延べ参加人数	2,547人	1,778人	1,930人																					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
2 総務費 2 企画費 2 企画調査費	官民連携推進事業費	行政経営課	千円 969,785	千円 939,515	千円 26,180	% 99.6	千円 2,553,379	千円 706,461
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
官民連携推進事業						千円 939,515	千円 2,553,379	千円 706,461
(1) 大沢野地域、大山地域公共施設複合化事業（リーディングプロジェクト） ア 実施内容								
05年度	供用開始 旧生涯学習センター改修（大沢野地域） 既存施設の解体、撤去							
04年度	竣工、建物引き渡し							
03年度	事業契約の締結（大山地域） 基本設計、実施設計の実施 既存施設の解体、撤去 新築工事の着工							
02年度	PFI事業者の公募・選定（事業者選定委員会の開催） 事業契約の締結（大沢野地域）							
元年度	基本計画の策定 （整備の方向性、整備計画、事業計画、管理運営計画等）							
30年度	基本構想の策定 （地域の現状と課題、施設計画、施設規模等）							
イ 基本設計・実施設計の内容								
(ア) 大沢野地域								
延床面積	3,728.02㎡							
構造	鉄骨造 2階建て							
主な機能	行政サービスセンター、公民館、図書館							
主な諸室	1階：執務室、多目的室、相談室、会議室、診察室、開架室、多目的ホール、交流スペース、事務室、宿直室、書庫、倉庫 2階：調理実習室、和室、トイレ							
(イ) 大山地域								
延床面積	2,461.46㎡							
構造	鉄骨造 2階建て							
主な機能	行政サービスセンター、公民館、図書館							
主な諸室	1階：執務室、多目的室、相談室、会議室、診察室、多目的ホール、展示スペース、宿直室、書庫、倉庫 2階：事務室、会議室、調理実習室、和室、開架室							

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
2 総務費 2 企画費 2 企画調査費	スマートシティ推進 事業費	スマートシティ 推進課	千円 102,300	千円 92,805	千円 0	% 90.7	千円 —	千円 —	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
スマートシティ推進事業 (1)富山市スマートシティ推進プラットフォームの設立 令和4年11月に策定した「富山市スマートシティ推進ビジョン」に基づき、富山市版スマートシティの実現に資するサービスを創出するため、産学官連携組織である「富山市スマートシティ推進プラットフォーム」を設置し、その設立総会を令和5年11月13日に、第2回総会を令和6年3月14日に開催した。 【参加人数】 設立総会：163名 第2回総会：143名 (2)デジタルデバйд対策推進事業 高齢者を対象におでかけスマホセミナー事業や、中山間地等の買物が不便な地域においてスマホ買物支援事業を実施した。 【令和5年度開催実績】 おでかけスマホセミナー 開催回数：11回／参加人数：86名 スマホ買物支援 開催回数：32回／参加人数：135名 (3)ライフライン共通プラットフォームによる暮らしの質向上事業（平成28年度～）							千円 92,805	千円 —	千円 —
05年度	・参画企業訪問による事業ヒアリング ・道路損傷通報システムの運用（通年） ・市民情報公開サイト（Toyama Smart City Square）の運用（通年）								
04年度	・令和4年度第1回総会（ライフライン共通プラットフォームのデータ拡充、市民情報公開サイトに関する説明等）（3月） ・道路損傷通報システムの運用（通年） ・市民情報公開サイト（Toyama Smart City Square）の運用（通年）								
03年度	・令和3年度第1回総会（道路損傷通報システム、市民情報公開サイト、今後の計画に関する説明等）（8月） ・道路損傷通報システムの運用（通年） ・市民情報公開サイト（Toyama Smart City Square）の運用（通年）								
(4)富山市センサーネットワーク利活用促進事業（平成30年度～）									
05年度	・こどもを見守る地域連携事業（9月～11月） ・富山市スマートシティ推進協議会（9月、3月） ・富山市センサーネットワークを利活用した実証実験公募事業（4月～3月） ・富山市未来技術地域実装協議会（12月、2月）								
04年度	・こどもを見守る地域連携事業（9月～11月） ・富山市スマートシティ推進協議会（12月、3月） ・富山市センサーネットワークを利活用した実証実験公募事業（4月～3月） ・富山市未来技術地域実装協議会（12月、3月）								
03年度	・こどもを見守る地域連携事業（9月～11月） ・富山市スマートシティ推進協議会（5月、3月） ・富山市センサーネットワークを利活用した実証実験公募事業（4月～3月） ・富山市未来技術地域実装協議会（8月、3月）								
※令和4年度までデジタルデバйд対策推進事業は企画事務費、ライフライン共通プラットフォームによる暮らしの質向上事業及び富山市センサーネットワーク利活用促進事業は情報管理事務費にて執行。									

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額			
2 総務費 2 企画費 3 文化振興費	富山ガラス工房事業費	文化国際課	千円 189,484	千円 178,771	千円 0	% 94.3	千円 191,446	千円 172,151			
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額			
1 富山ガラス工房運営事業 富山市のガラス工芸産業の振興に資することを目的に、富山ガラス工房を運営しガラス工芸を担う人材育成やガラス工芸に関する知識の普及啓発等を実施した。						千円 156,228	千円 167,743	千円 153,333			
総合計画 目標とする 指標	ガラス美術館で開催する 常設展及び企画展への入 場者数とガラス工房の入 館者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値							
		228,000人	283,088人	187,549人							
富山ガラス工房の販売額等実績						10,400	10,000	9,237			
		05年度	04年度	03年度							
販売額※雑収入除く		85,307,982円	74,333,190円	63,919,627円							
創作工房利用者数		4,767人	5,195人	4,821人							
創作工房収入		15,382,400円	15,877,950円	14,720,420円							
制作体験者数		12,499人	13,617人	11,063人							
制作体験収入		28,304,120円	30,703,632円	26,183,291円							
2 富山ガラスブランドマネジメント推進事業 (令和3・4年度は富山ガラスラグジュアリーブランド普及拡大事業)											
05年度	ガラス工房の店頭やオンラインショップでの販売に加え、富山空港での展示販売を実施。その他、首都圏での催事やガラスの街富山のPR動画を作成した。 【主な催事】 ①令和6年1月27日～（富山空港2階 TOY GALLERY） ②令和6年3月20日～3月24日（東京都台東区上野）										
04年度	〈富山アイコンック〉の新たな商品を開発し、百貨店等での販売に加え、ガラス工房の店頭やオンラインショップでの販売、催事を実施した。 【主な催事】 ①令和5年2月11日～2月28日（ガラス美術館） ②令和5年2月15日～2月21日（日本橋三越本店）										
03年度	百貨店での販売に加え、ガラス工房の店頭やオンラインショップでの販売、催事を実施した。 【主な催事】 ①令和3年8月11日～8月17日（日本橋三越本店） ②令和4年2月23日～3月1日（日本橋三越本店）										
富山アイコンック販売額等実績											
		05年度	04年度	03年度							
販売個数		228個	307個	229個							
販 売 額		1,794,210円	2,358,729円	1,715,010円							

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
2 総務費 2 企画費 3 文化振興費	文化振興事業費	文化国際課	千円 1,567,019	千円 1,535,491	千円 0	% 98.0	千円 1,429,178	千円 1,165,472	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 市民文化振興事業							千円 191,956	千円 110,175	千円 97,976
総合計画 目標とする 指標	主催公演の入場者率（富山市民文化事業団が主催する公演の入場可能座席数に占める入場者の割合）	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		80.0%	85.0%	57.7%					
主催事業数及び入場者数実績									
	05年度	04年度	03年度						
創造事業	9件	4件	4件						
普及事業	9件	10件	8件						
提供事業	22件	13件	11件						
芸創事業	2件	3件	2件						
入場者数	52,237人	52,636人	27,591人						
2 富山市美術展開催事業							4,433	4,105	971
(1) 7部門（日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、書、写真）									
	05年度	04年度	03年度						
展示数	380点	387点	-						
入場者数	4,538人	5,704人	-						
※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止									
(2) インスタレーション部門（3年に1度開催）							631	2,040	-
	05年度	04年度	02年度						
展示数	-	29点	-						
入場者数	-	500人	-						
3 市立博物館共通パスポート事業							749	715	1,109
パスポート	05年度		04年度		03年度				
有効期間	販売枚数	利用回数	販売枚数	利用回数	販売枚数	利用回数			
年間	5,038枚	29,639回	5,283枚	30,493回	5,165枚	30,775回			
3日間	681枚	2,157回	811枚	2,377回	264枚	1,101回			
4 Street Pianoプロジェクト							3,044	3,264	1,569
設置 年度	設置場所	ピアノの種類		従前の設置場所					
05年度	オーバード・ホール／中ホール	アップライトピアノ		富山市民学習センター					
04年度	富山空港	グランドピアノ		八尾中学校					
03年度	富山駅南北自由通路	グランドピアノ		星井町児童館					
	オーバード・ホール1階	アップライトピアノ		呉羽幼稚園					
	ウェストプラザ								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
2 総務費 2 企画費 3 文化振興費	文化施設整備事業費	文化国際課	千円 510,440	千円 494,211	千円 5,699	% 97.9	千円 4,377,771	千円 3,203,033
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
中規模ホール整備官民連携事業						千円 157,117	千円 4,185,439	千円 2,499,613
(1)実施内容（令和2年度～令和5年度）								
05年度	(1) 中ホールの開館に向けた魅力発信・期待感醸成 (2) 中ホールの維持・管理							
04年度	(1) 工事用仮囲い等を活用した中規模ホールの開館に向けた魅力 発信・期待感醸成 (2) 竣工・引き渡し							
03年度	(1) 建築確認申請、工事着工（基礎工事、鉄骨建方工事） ※工事進捗率34% (2) 中ホール余剰地の売却 (3) 工事用仮囲い等を活用した中規模ホールの開館に向けた魅力 発信・期待感醸成							
02年度	(1) 基本設計、実施設計 (2) 既存施設等の解体撤去 (3) 余剰地売却に向けた土地の分筆登記、鑑定評価							
(2)施設概要								
敷地面積		4,472.07㎡						
延床面積		6,840.63㎡						
構造		鉄骨鉄筋コンクリート造ほか 地上4階、地下1階建て						
客席数		652席（1階 362席、2階 98席、3階 111席、4階 81席）						
主な 特徴	外観	街並みに温かい印象をもたらす木調の壁面に、バナーやポスター等 の展示を可能とし、開口部やテラスを通じたホール内外との一体的利 用を促進して、文化活動の活気を積極的に外部に発信。						
	内観	木質感あふれる温かみのある内部空間。						
	客席	ホールは客席を地下及び前方・後方に移動することにより多様な利 用が可能。また、感染症対策として、1階、2階の客席の一部を脱着式 とし、必要に応じて間隔を空けた客席の配置を可能にすることで、空 席を目立たせず、演者にも配慮した客席空間を実現。						
主な諸室		ウォーミングアップ室、楽屋(大):2室、楽屋(中):2室、楽屋(小):3 室、練習室:3室、音楽鑑賞室						
(3)令和5年度以降のスケジュール								
令和5年4月～ 舞台備品・音楽備品等の搬入								
令和5年7月 開館								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
2 総務費 2 企画費 3 文化振興費	桐朋学園富山キャンパス推進事業費	文化国際課	千円 215,193	千円 215,039	千円 0	% 99.9	千円 215,050	千円 215,563
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
桐朋学園富山キャンパス運営費補助金						千円 200,000	千円 200,000	千円 200,000
桐朋学園富山キャンパスが実施する市民向け公開演奏会等の実績								
(1) 桐朋オーケストラ・アカデミー定期演奏会等								
			05年度	04年度	03年度			
実施回数	定期演奏会		2回	2回	2回			
	特別演奏会		2回	2回	1回			
	その他演奏会		4回	4回	3回			
	計		8回	8回	6回			
来場者数			6,001人	5,823人	2,498人			
(2) 出向演奏会								
			05年度	04年度	03年度			
実施回数	保育所・幼稚園		8回	8回	3回			
	小学校		6回	5回	-			
	福祉施設・公民館等		21回	21回	16回			
	計		35回	34回	19回			
鑑賞者数			2,651人	1,763人	534人			
【令和3年度に実績が無しとなった理由】								
新型コロナウイルス感染症拡大の影響による。								
(3) 無料演奏クリニック								
(中学生を対象とした桐朋学園の教授等による演奏指導)								
			05年度	04年度	03年度			
参加者数			203人	186人	-			
参加校数			13校	13校	-			
【令和3年度に実績が無しとなった理由】								
新型コロナウイルス感染症拡大の影響による。								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額												
2 総務費 2 企画費 5 情報管理費	情報管理事務費	情報システム課	千円 1,542,443	千円 1,499,463	千円 0	% 97.2	千円 1,401,287	千円 1,077,942												
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
1 マイナポイント申込支援 マイナンバーカードを活用した消費活性化策として国が令和2年度から実施しているマイナポイント事業について、マイナポイント申込等の手続き支援窓口の開設や事業の広報等を実施した。						千円 30,449	千円 32,975	千円 9,955												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>延べ支援件数</td><td>23,171件</td><td>61,851件</td><td>18,386件</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	延べ支援件数	23,171件	61,851件	18,386件	392,846	399,134	3,078				
	05年度	04年度	03年度																	
延べ支援件数	23,171件	61,851件	18,386件																	
2 内部事務のデジタル化推進 内部事務のオンライン化・電子決裁化を進め、テレワーク等の新たな働き方に 対応できる統合的な内部情報システムを導入した。						112,200	22,000	10,890												
<table><tr><td>05年度</td><td colspan="3">・庶務事務システム、新人事給与システムの本稼働開始（9月） ・新財務会計システムの本稼働開始（3月）</td></tr><tr><td>04年度</td><td colspan="3">・電子決裁、文書管理、会計年度任用職員の各システム本稼働（4月） ・庶務事務、人事給与、財務会計の各システムの構築開始（6月）</td></tr><tr><td>03年度</td><td colspan="3">・システム調達受託事業者選考に係るプロポーザル実施（8月） ・電子決裁、文書管理、会計年度任用職員の各システム構築開始（9月）、同システム先行稼働（3月）</td></tr></table>									05年度	・庶務事務システム、新人事給与システムの本稼働開始（9月） ・新財務会計システムの本稼働開始（3月）			04年度	・電子決裁、文書管理、会計年度任用職員の各システム本稼働（4月） ・庶務事務、人事給与、財務会計の各システムの構築開始（6月）			03年度	・システム調達受託事業者選考に係るプロポーザル実施（8月） ・電子決裁、文書管理、会計年度任用職員の各システム構築開始（9月）、同システム先行稼働（3月）		
05年度	・庶務事務システム、新人事給与システムの本稼働開始（9月） ・新財務会計システムの本稼働開始（3月）																			
04年度	・電子決裁、文書管理、会計年度任用職員の各システム本稼働（4月） ・庶務事務、人事給与、財務会計の各システムの構築開始（6月）																			
03年度	・システム調達受託事業者選考に係るプロポーザル実施（8月） ・電子決裁、文書管理、会計年度任用職員の各システム構築開始（9月）、同システム先行稼働（3月）																			
3 基幹業務システムの標準化 「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、住民基本台帳 や税など20の基幹業務システムについて全国共通の標準仕様に準拠したシステムへの移行準備を進めた。																				
<table><tr><td>05年度</td><td colspan="3">・標準化対応に伴う文字同定作業業務委託 ・富山市総合行政情報システム等標準化対応データ抽出業務委託</td></tr><tr><td>04年度</td><td colspan="3">・令和4年度富山市総合行政情報システム等標準化対応調査業務委託</td></tr><tr><td>03年度</td><td colspan="3">・令和3年度富山市総合行政情報システム等標準化対応調査業務委託</td></tr></table>						05年度	・標準化対応に伴う文字同定作業業務委託 ・富山市総合行政情報システム等標準化対応データ抽出業務委託			04年度	・令和4年度富山市総合行政情報システム等標準化対応調査業務委託			03年度	・令和3年度富山市総合行政情報システム等標準化対応調査業務委託			32,719	31,344	30,015
05年度	・標準化対応に伴う文字同定作業業務委託 ・富山市総合行政情報システム等標準化対応データ抽出業務委託																			
04年度	・令和4年度富山市総合行政情報システム等標準化対応調査業務委託																			
03年度	・令和3年度富山市総合行政情報システム等標準化対応調査業務委託																			
4 情報システムの全体最適化						18,070	18,099	16,357												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>導入審査</td><td>156件</td><td>166件</td><td>148件</td></tr><tr><td>調達審査</td><td>75件</td><td>68件</td><td>63件</td></tr></table>										05年度	04年度	03年度	導入審査	156件	166件	148件	調達審査	75件	68件	63件
	05年度	04年度	03年度																	
導入審査	156件	166件	148件																	
調達審査	75件	68件	63件																	
5 情報セキュリティ対策																				
(1)富山県自治体情報セキュリティクラウド事業																				
(2)情報セキュリティ研修、情報セキュリティ内部監査																				
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>情報セキュリティ研修受講者数</td><td>2,786人</td><td>836人</td><td>818人</td></tr><tr><td>監査対象部局数（括弧内は所属数）</td><td>9(30)</td><td>7(29)</td><td>5(30)</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	情報セキュリティ研修受講者数	2,786人	836人	818人	監査対象部局数（括弧内は所属数）	9(30)	7(29)	5(30)			
	05年度	04年度	03年度																	
情報セキュリティ研修受講者数	2,786人	836人	818人																	
監査対象部局数（括弧内は所属数）	9(30)	7(29)	5(30)																	

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
2 総務費 2 企画費 8 ガラス美術館費	展覧会開催事業費	ガラス美術館	千円 186,741	千円 140,698	千円 24,750	% 88.6	千円 146,847	千円 125,825
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 展覧会開催事業						千円 127,698	千円 144,795	千円 83,529
市所蔵の現代ガラス美術作品を展示する常設展のほか、5つの企画展を開催し、様々な美術表現を紹介した。								
令和5年度 展覧会実績 (入場者数 208,683人)								
	展覧会名	開催期間	観覧者数					
企画展	アナザーワールド：不思議でリアルな世界	令和5年3月4日 ～6月18日	令和5年度中 27,797人 (期間計 37,937人)					
	日本近現代ガラスの源流	令和5年7月8日 ～10月9日	33,757人					
	宮永愛子 詩を包む	令和5年11月3日 ～令和6年1月28日	15,301人					
	ガラスの街とやま連携展 「ガラスと生きる」	令和6年2月10日 ～2月18日	2,839人					
	回顧展：太平洋一 ヴェネツィア ン・ガラスの彼方へ	令和6年3月9日 ～6月23日	令和5年度中 7,455人					
常設展	コレクション展 ガラス・アート・ガーデン	通 年	121,534人					
令和4年度 展覧会実績 (入場者数175,170人) ・企画展 (5企画展) ・常設展 (通年)								
令和3年度 展覧会実績 (入場者数94,393人) ・企画展 (5企画展) ・常設展 (通年)								
2 「富山ガラス大賞展」開催事業 国際公募展「富山ガラス大賞展2024」の開催に向けた準備として、作品募集及び一次審査を行った。						13,000	2,052	42,296

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額												
2 総務費 3 徴税費 2 賦課徴収費	賦課徴収事務費	納税課、市民税 課、資産税課	千円 771,272	千円 674,315	千円 0	% 87.4	千円 738,006	千円 543,287												
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
1 固定資産土地評価業務委託 令和6年度の固定資産税の評価替えに向け、必要となる調査等を実施した。 (令和5年度) 路線価格の算定及び検証、評価替えにおける下落対応、公開用資料の作成など						千円 17,821	千円 27,819	千円 24,210												
2 固定資産地番家屋図等整備業務委託 地図情報システム（全庁型GIS）に搭載されている地番図、家屋図及び公図 の情報を最新の状態に修正し、賦課事務の適正化と効率化を図った。 (異動件数)						27,940	27,940	27,500												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>地番図 ・公図</td><td>10,298筆</td><td>8,401筆</td><td>9,553筆</td></tr><tr><td>家屋図</td><td>7,426棟</td><td>6,540棟</td><td>6,942棟</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	地番図 ・公図	10,298筆	8,401筆	9,553筆	家屋図	7,426棟	6,540棟	6,942棟			
	05年度	04年度	03年度																	
地番図 ・公図	10,298筆	8,401筆	9,553筆																	
家屋図	7,426棟	6,540棟	6,942棟																	
3 償還金及び還付加算金 償還金は、市税の税額訂正や、法人市民税において確定申告に基づいて算出した税額が、中間申告時に納付した税額に満たないとき等に、地方税法等に基づき 還付を行った。 還付加算金は、納付又は納入の翌日等から還付金の支払い決定までの日数に応 じて算出される金額を加算し支払った。						382,134	342,544	251,097												
(1) 償還金																				
		05年度		04年度		03年度														
		金額	件数	金額	件数	金額	件数													
市 民 税	個人	91,252千円	4,091件	104,243千円	3,870件	117,527千円	4,281件													
	法人	276,254千円	1,087件	191,335千円	1,002件	112,871千円	903件													
	計	367,506千円	5,178件	295,578千円	4,872件	230,398千円	5,184件													
固定資産税		13,267千円	402件	43,337千円	275件	19,779千円	392件													
都市計画税		347千円	51件	668千円	77件	386千円	49件													
軽自動車税		0千円	0件	0千円	0件	0千円	1件													
市たばこ税		1,014千円	7件	2,961千円	5件	534千円	4件													
事業所税		0千円	0件	0千円	0件	0千円	0件													
特別土地保有税		0千円	0件	0千円	0件	0千円	0件													
市税合計		382,134千円	5,638件	342,544千円	5,229件	251,097千円	5,630件													

主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額	
(2) 還付加算金							千円 5, 159	千円 3, 605	千円 5, 000	
		05年度		04年度		03年度				
		金額	件数	金額	件数	金額	件数			
市民税	個人	64千円	37件	58千円	33件	753千円	58件			
	法人	1, 916千円	222件	1, 131千円	139件	1, 029千円	165件			
	計	1, 980千円	259件	1, 189千円	172件	1, 782千円	223件			
固定資産税		3, 144千円	72件	2, 416千円	54件	3, 215千円	54件			
都市計画税										
軽自動車税		0千円	0件	0千円	0件	0千円	0件			
市たばこ税		0千円	0件	0千円	0件	0千円	0件			
事業所税		35千円	6件	0千円	0件	3千円	1件			
特別土地保有税		0千円	0件	0千円	0件	0千円	0件			
市税合計		5, 159千円	337件	3, 605千円	226件	5, 000千円	278件			
4 滞納処分（差押）執行状況 納期限までに市税の納付がない場合は、督促や催告、折衝等による自主納付を 促し、それでも納付されない滞納者に対して、税の公平性と税収の確保のため 財産の差押、換価等の滞納処分を行った。										
		05年度		04年度		03年度				
		執行額	件数	執行額	件数	執行額	件数			
動産		3, 528千円	2件	0千円	0件	0千円	0件			
不動産		83, 164千円	69件	37, 725千円	44件	75, 497千円	51件			
債権		282, 850千円	768件	211, 436千円	453件	185, 905千円	362件			
計		369, 542千円	839件	249, 161千円	497件	261, 402千円	413件			
5 市税の調定、収入及び収入率の推移										
		05年度			04年度			03年度		
		調定額	収入額	収入率	調定額	収入額	収入率	調定額	収入額	収入率
市民税		33, 426, 725千円	32, 500, 675千円	97. 2%	34, 203, 961千円	33, 257, 113千円	97. 2%	32, 907, 527千円	31, 898, 652千円	96. 9%
	個人	26, 371, 093千円	25, 570, 537千円	97. 0%	26, 117, 673千円	25, 264, 621千円	96. 7%	25, 536, 825千円	24, 628, 914千円	96. 4%
	法人	7, 055, 632千円	6, 930, 138千円	98. 2%	8, 086, 288千円	7, 992, 492千円	98. 8%	7, 370, 702千円	7, 269, 738千円	98. 6%
固定資産税		33, 293, 964千円	32, 016, 888千円	96. 2%	32, 815, 669千円	31, 419, 468千円	95. 7%	31, 960, 869千円	30, 482, 395千円	95. 4%
軽自動車税		1, 386, 645千円	1, 340, 248千円	96. 7%	1, 351, 717千円	1, 305, 795千円	96. 6%	1, 270, 643千円	1, 223, 143千円	96. 3%
市たばこ税		2, 843, 170千円	2, 843, 170千円	100. 0%	2, 835, 325千円	2, 835, 325千円	100. 0%	2, 687, 124千円	2, 687, 124千円	100. 0%
入湯税		41, 241千円	40, 888千円	99. 1%	66, 465千円	65, 642千円	98. 8%	59, 615千円	58, 792千円	98. 6%
事業所税		3, 870, 741千円	3, 781, 679千円	97. 7%	3, 805, 557千円	3, 712, 934千円	97. 6%	3, 798, 559千円	3, 706, 646千円	97. 6%
都市計画税		4, 372, 567千円	4, 208, 081千円	96. 2%	4, 302, 253千円	4, 124, 110千円	95. 9%	4, 154, 958千円	3, 968, 222千円	95. 5%
特別土地保有税		0千円	0千円	0. 0%	0千円	0千円	0. 0%	0千円	0千円	0. 0%
市税合計		79, 235, 053千円	76, 731, 629千円	96. 8%	79, 380, 947千円	76, 720, 387千円	96. 6%	76, 839, 295千円	74, 024, 974千円	96. 3%
6 不納欠損額の推移										
		05年度		04年度		03年度				
		欠損額	件数	欠損額	件数	欠損額	件数			
法15条7-4該当		43, 304千円	351件	124, 076千円	633件	63, 578千円	568件			
法15条7-5該当		41, 890千円	367件	163, 098千円	387件	59, 920千円	393件			
法18条該当		24, 185千円	562件	19, 078千円	455件	28, 478千円	517件			
うち、執行停止期間中のもの		11, 530千円	155件	7, 128千円	116件	17, 405千円	241件			
市税合計		109, 379千円	1, 280件	306, 252千円	1, 475件	151, 976千円	1, 478件			
※ 法15条7-4 滞納処分の執行を停止し3年間継続したもの 法15条7-5 徴収金を徴収することができないことが明らかになったもの 法18条 法定納期限の翌日から起算して5年間経過したもの										

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
2 総務費 5 選挙費 3 県議会議員選挙費	県議会議員選挙費	選挙管理委員会事務局	千円 86,571	千円 86,549	千円 0	% 99.9	千円 29,816	千円 -
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
任期満了に伴う県議会議員選挙を執行した。						千円 86,549	千円 29,816	千円 -
実施状況 (1)選挙期日 令和5年4月9日 <選挙区> <富山市第1選挙区> <富山市第2選挙区> (2)有権者数 263,396人 77,169人 (3)投票率 39.54% 40.37% (4)定数 11人 3人 (5)候補者数 15人 4人								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																										
2 総務費 6 防災費 1 防災総務費	防災対策事業費	防災危機管理課	千円 314,183	千円 258,029	千円 10,318	% 85.4	千円 175,718	千円 －																										
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																										
1 自主防災組織の育成 (1) 事業概要 自主防災組織の結成促進・育成を目的に防災資機材購入や防災訓練実施に係る費用を補助した。						千円 7,744	千円 6,882	千円 －																										
<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする指標</td><td rowspan="2">自主防災組織 の組織率</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>元年度 基準数値</td></tr><tr><td>80.0%</td><td>75.8%</td><td>68.8%</td></tr></table>						総合計画 目標とする指標	自主防災組織 の組織率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	元年度 基準数値	80.0%	75.8%	68.8%																					
総合計画 目標とする指標	自主防災組織 の組織率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	元年度 基準数値																														
		80.0%	75.8%	68.8%																														
(2) 実施状況 ア 防災資機材購入費用補助 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>補助額</td><td>3,466千円</td><td>4,520千円</td><td>6,559千円</td></tr><tr><td>件数</td><td>15件</td><td>23件</td><td>25件</td></tr></table> ※主な補助対象資機材 ・ヘルメット・簡易トイレ・消火器							05年度	04年度	03年度	補助額	3,466千円	4,520千円	6,559千円	件数	15件	23件	25件	イ 防災訓練実施費用補助 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>補助額</td><td>1,209千円</td><td>1,164千円</td><td>622千円</td></tr><tr><td>件数</td><td>140件</td><td>129件</td><td>69件</td></tr></table> ※主な補助対象訓練 ・初期消火訓練・避難誘導訓練				05年度	04年度	03年度	補助額	1,209千円	1,164千円	622千円	件数	140件	129件	69件		
	05年度	04年度	03年度																															
補助額	3,466千円	4,520千円	6,559千円																															
件数	15件	23件	25件																															
	05年度	04年度	03年度																															
補助額	1,209千円	1,164千円	622千円																															
件数	140件	129件	69件																															
ウ 避難所運営体制充実強化事業補助 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>補助額</td><td>1,005千円</td><td>711千円</td><td>2,677千円</td></tr><tr><td>件数</td><td>7件</td><td>5件</td><td>7件</td></tr></table> ※補助対象経費 ・避難所運営用資機材整備費 ・避難所運営訓練費							05年度	04年度	03年度	補助額	1,005千円	711千円	2,677千円	件数	7件	5件	7件	エ 活動強化事業補助 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>補助額</td><td>2,064千円</td><td>487千円</td><td>861千円</td></tr><tr><td>件数</td><td>8件</td><td>3件</td><td>2件</td></tr></table> ※補助対象経費 ・避難所運営用資機材整備費				05年度	04年度	03年度	補助額	2,064千円	487千円	861千円	件数	8件	3件	2件		
	05年度	04年度	03年度																															
補助額	1,005千円	711千円	2,677千円																															
件数	7件	5件	7件																															
	05年度	04年度	03年度																															
補助額	2,064千円	487千円	861千円																															
件数	8件	3件	2件																															
2 災害用備蓄物資の充実強化 事業概要及び実施状況 災害発生時に備え、備蓄物資（毛布、簡易トイレ等）を整備した。						14,686	7,986	－																										
<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする指標</td><td rowspan="2">備蓄物資の 整備率</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>元年度 基準数値</td></tr><tr><td>63%</td><td>42%</td><td>25%</td></tr></table>						総合計画 目標とする指標	備蓄物資の 整備率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	元年度 基準数値	63%	42%	25%																					
総合計画 目標とする指標	備蓄物資の 整備率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	元年度 基準数値																														
		63%	42%	25%																														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
2 総務費 6 防災費 2 交通安全対策費	交通安全推進事業費	生活安全交通課	千円 36,782	千円 33,440	千円 0	% 90.9	千円 39,150	千円 －	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
							千円	千円	千円
総合計画 目標とする 指標	市内の年間交通 事故件数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		913件 以下	935件 (05年)	913件 (02年)					
1 交通安全意識啓発事業							3,944	3,017	－
(1)交通安全アドバイザー活動支援事業									
(2)交通安全ポスターコンクール事業									
(3)交通安全市民大会の開催（年2回）									
(4)小学校新入学児童用交通安全帽子の配布									
(5)その他交通安全啓発活動									
2 交通安全教室事業							9,245	8,276	－
(1)高齢者交通安全教室									
交通事故状況や傾向に応じた指導・啓発を実施し、高齢者の事故防止に努めた。									
		05年度	04年度	03年度					
開催回数		99回	89回	72回					
参加人数		2,142人	1,868人	1,555人					
(2)幼児・児童の交通安全教室									
必要な交通安全技能と生涯にわたる交通安全意識の獲得に努めた。									
		05年度	04年度	03年度					
開催回数		113回	114回	100回					
参加人数		7,355人	5,940人	5,671人					
(3)参加・体験・実践型交通安全教室									
高齢者を対象とし、薄暮時から夜間にかけて反射材の効果や蒸発現象の体験などを行う「交通安全薄暮教室」及び自動ブレーキ等を搭載したセーフティサポートカーを使用した「サポカー体験型交通安全教室」を実施した。									
		05年度	04年度	03年度					
開催回数	薄 暮	2回	2回	2回					
	サポカー	1回	中止	中止					
参加人数	薄 暮	36人	34人	31人					
	サポカー	10人	－	－					
(4)上記以外の交通安全教室									
企業やその他団体に対し出前講座として交通安全教室を令和5年度に14回（参加人数316名）実施した。									

主要な施策の概要及び成果		5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
3 (新規) 高齢者安全運転支援装置設置促進事業 自動車の運転を必要としている高齢ドライバーを対象として、後付けのペダル踏み間違い急発進等抑制装置の設置費用の一部を補助し、高齢ドライバーの交通事故防止及び事故時の被害軽減を図った。		千円 508	千円 —	千円 —												
<table><tr><td></td><td>05年度</td></tr><tr><td>補助金 交付件数</td><td>19件</td></tr></table>			05年度	補助金 交付件数	19件											
	05年度															
補助金 交付件数	19件															
4 交通安全指導推進体制整備事業 (1) 富山市交通安全対策協議会の運営 (2) 交通安全功労者表彰式の開催 (3) 交通安全活動事業補助（交通安全母の会、交通安全協会、保育所、保育園、認定こども園、幼稚園）		7,260	7,373	—												
5 横断歩道ルール・マナー定着事業 富山県において「信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止率」が低いことから、広報車での巡回や広報とやまによる周知啓発等により、横断歩道における交通ルール・マナーの周知を図った。		196	432	—												
6 自転車交通安全教室修了証交付事業 自転車の乗車が本格化する小学校3・4年生等を対象に自転車交通安全教室を実施し、交通安全意識の高揚に努めた。		3,076	2,883	—												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>実施校数</td><td>43校</td><td>47校</td><td>44校</td></tr><tr><td>受講者数</td><td>2,830人</td><td>2,776人</td><td>2,961人</td></tr></table>			05年度	04年度	03年度	実施校数	43校	47校	44校	受講者数	2,830人	2,776人	2,961人			
	05年度	04年度	03年度													
実施校数	43校	47校	44校													
受講者数	2,830人	2,776人	2,961人													
7 自転車マナー向上事業 中学校2年生に自転車交通安全啓発物品を配布し、ルール遵守及びマナーの向上に努めた。		238	255	—												

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																					
2 総務費 8 監査委員費 1 監査委員費	監査委員事務費	監査委員事務局	千円 76,232	千円 75,433	千円 0	% 99.0	千円 73,093	千円 73,904																					
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																				
監査委員事務							千円 75,433	千円 73,093	千円 73,904																				
(1) 例月出納検査実施状況（一般・特別・企業会計） 年間12回																													
(2) 定期監査等実施状況																													
<table><tr><td>実施月</td><td>監査実施部局等</td></tr><tr><td>4月</td><td>市民生活部、教育委員会事務局</td></tr><tr><td>5月</td><td>こども家庭部、教育委員会事務局</td></tr><tr><td>9月</td><td>出資団体、指定管理者</td></tr><tr><td>10月</td><td>財務部、商工労働部、上下水道局</td></tr><tr><td>11月</td><td>防災危機管理部、市民生活部</td></tr><tr><td>12月</td><td>企画管理部、環境部</td></tr><tr><td>1月</td><td>こども家庭部、選挙管理委員会事務局、教育委員会事務局</td></tr><tr><td>2月</td><td>活力都市創造部、建設部</td></tr><tr><td>3月</td><td>福祉保健部、農林水産部、農業委員会事務局</td></tr></table>							実施月	監査実施部局等	4月	市民生活部、教育委員会事務局	5月	こども家庭部、教育委員会事務局	9月	出資団体、指定管理者	10月	財務部、商工労働部、上下水道局	11月	防災危機管理部、市民生活部	12月	企画管理部、環境部	1月	こども家庭部、選挙管理委員会事務局、教育委員会事務局	2月	活力都市創造部、建設部	3月	福祉保健部、農林水産部、農業委員会事務局			
実施月	監査実施部局等																												
4月	市民生活部、教育委員会事務局																												
5月	こども家庭部、教育委員会事務局																												
9月	出資団体、指定管理者																												
10月	財務部、商工労働部、上下水道局																												
11月	防災危機管理部、市民生活部																												
12月	企画管理部、環境部																												
1月	こども家庭部、選挙管理委員会事務局、教育委員会事務局																												
2月	活力都市創造部、建設部																												
3月	福祉保健部、農林水産部、農業委員会事務局																												
(3) 工事監査実施状況																													
<table><tr><td>実施月</td><td>監査実施工事</td></tr><tr><td rowspan="2">11月</td><td>富山市プールパール広場（ゾーンC）再整備工事</td></tr><tr><td>割山森林公園天湖森整備（その3）工事</td></tr></table>							実施月	監査実施工事	11月	富山市プールパール広場（ゾーンC）再整備工事	割山森林公園天湖森整備（その3）工事																		
実施月	監査実施工事																												
11月	富山市プールパール広場（ゾーンC）再整備工事																												
	割山森林公園天湖森整備（その3）工事																												
(4) 決算審査実施状況																													
企業会計 令和5年6月6日～8月23日 （意見書提出 令和5年8月30日） 一般・特別会計 令和5年7月4日～8月23日 （意見書提出 令和5年8月30日）																													
(5) 住民監査請求実施状況																													
<table><tr><td>年度</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>件数</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0件</td></tr></table>							年度	05年度	04年度	03年度	件数	0件	0件	0件															
年度	05年度	04年度	03年度																										
件数	0件	0件	0件																										

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																					
3 民生費			千円	千円	千円	%	千円	千円																					
1 社会福祉費	社会福祉一般管理費	福祉政策課、指導監査課、障害福祉課、長寿福祉課、保険年金課、大沢野・大山・八尾・婦中地域福祉課、まちなか総合ケアセンター	1,097,005	1,077,918	0	98.3	1,158,148	1,124,865																					
1 社会福祉総務費																													
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																				
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業							千円 28,032	千円 24,913	千円 5,716																				
(1) 高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ） 疾病又は要介護状態となる危険度が高い人を抽出し、次のとおり受診勧奨、保健指導を実施した。																													
<table><tr><td>取組</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>①低栄養防止</td><td>7圏域</td><td>4圏域</td><td>1圏域</td></tr><tr><td>②健康状態不明者の把握</td><td>7圏域</td><td>4圏域</td><td>1圏域</td></tr><tr><td>③糖尿病性腎症重症化予防</td><td>18圏域</td><td>18圏域</td><td>18圏域</td></tr><tr><td>④循環器疾患重症化予防</td><td>18圏域</td><td>18圏域</td><td>18圏域</td></tr></table>							取組	05年度	04年度	03年度	①低栄養防止	7圏域	4圏域	1圏域	②健康状態不明者の把握	7圏域	4圏域	1圏域	③糖尿病性腎症重症化予防	18圏域	18圏域	18圏域	④循環器疾患重症化予防	18圏域	18圏域	18圏域			
取組	05年度	04年度	03年度																										
①低栄養防止	7圏域	4圏域	1圏域																										
②健康状態不明者の把握	7圏域	4圏域	1圏域																										
③糖尿病性腎症重症化予防	18圏域	18圏域	18圏域																										
④循環器疾患重症化予防	18圏域	18圏域	18圏域																										
(2) 通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ） 健康な人を含めたすべての高齢者向けに、次のとおりフレイル（高齢期の心身の衰弱）予防の普及・啓発、健康教育・健康相談を実施した。																													
<table><tr><td>取組</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>ポピュレーションアプローチ</td><td>7圏域</td><td>4圏域</td><td>1圏域</td></tr></table>							取組	05年度	04年度	03年度	ポピュレーションアプローチ	7圏域	4圏域	1圏域															
取組	05年度	04年度	03年度																										
ポピュレーションアプローチ	7圏域	4圏域	1圏域																										
圏域（日常生活圏域）とは 高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けることができるよう、人口や地理的条件、交通事情やその他社会的条件を総合的に勘案し、地域特性に応じた介護等のサービス基盤の整備を進めるため、市内を18のエリアに分け、設定したもの。																													

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費	民生事務費	福祉政策課、大沢野・大山・八尾・婦中行政サービスセンター	千円 667,375	千円 621,500	千円 20,000	% 96.1	千円 562,860	千円 450,167
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
(新規) あったか生活支援事業 原油価格高騰に直面する低所得世帯を支援するため、住民税非課税世帯に対して、灯油等購入費の一部助成を行った。 ＜当年度の主な事業費内訳＞ ・扶助費 @ 5,000円 × 37,475世帯 = 187,375千円 支給対象世帯： ・令和5年12月1日を基準日として、同一の世帯全員の 令和5年度分住民税均等割が非課税である世帯						千円 187,375	千円 —	千円 —

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費	災害見舞金等支給事業費	福祉政策課	千円 17,543	千円 10,304	千円 7,232	% 100.0	千円 1,430	千円 1,100
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
災害見舞金等支給事業						千円 10,304	千円 1,430	千円 1,100
令和5年7月12日からの大雨及び令和6年能登半島地震において、住家被害を受けた世帯の世帯主、または人的被害を受けた方に対し見舞金を支給した。								
対象、支給額								
住家被害 全壊 10万円、半壊 5万円、準半壊 3万円、 一部損壊 1万円、床上浸水 3万円								
人的被害 重傷 3万円								
<当年度の主な事業費内訳>								
災害見舞金支給実績								
・令和5年7月12日からの大雨 23件 460,000円								
・令和6年能登半島地震 654件 8,220,000円								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費	(新規)住民税非課税世帯等に対する給付金支給事業費	福祉政策課	千円 1,447,920	千円 1,170,165	千円 0	% 80.8	千円 —	千円 —
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
(新規)住民税非課税世帯等に対する給付金支給事業 国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、原油価格・物価高騰等に直面する低所得世帯を支援するため、住民税非課税世帯等に対して、給付金を支給した。						千円 1,170,165	千円 —	千円 —
<当年度の主な事業費内訳> ・扶助費 @30,000円 × 37,109世帯 = 1,113,270千円 支給対象世帯：次のいずれかに該当する世帯 ・令和5年6月1日を基準日として、同一の世帯全員の令和5年度分住民税均等割が非課税である世帯 ・令和5年1月以降の家計が予期せず急変し、上記世帯と同様の状態にあると認められる世帯（家計急変世帯）								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費	(新規) 物価高騰支 援給付金支給事業費	福祉政策課	千円 7,548,486	千円 2,986,175	千円 4,562,307	% 100.0	千円 —	千円 —
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
(新規) 物価高騰支援給付金支給事業 国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、原油価格・物価高騰等に直面する低所得世帯を支援するため、住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯に対して、給付金を支給した。 <当年度の主な事業費内訳> ・扶助費 (1) 令和5年度住民税均等割非課税世帯に対する給付金 @ 70,000円 × 37,476世帯 = 2,623,320千円 支給対象世帯：次のいずれかに該当する世帯 ・令和5年12月1日を基準日として、同一の世帯全員の 令和5年度分住民税均等割が非課税である世帯 (2) 令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金 @ 100,000円 × 2,442世帯 = 244,200千円 @ 70,000円 × 5世帯 = 350千円 支給対象世帯：次のいずれかに該当する世帯 ・令和5年12月1日を基準日として、同一の世帯全員の 令和5年度分住民税所得割が非課税であり、かつ世帯内に 住民税均等割が課税されている者が1人以上含まれる世帯 ※住民税非課税世帯等に対する給付金支給事業において、家計急変世帯として30,000円の給付金を受給した世帯は、給付額を70,000円とする。 (3) 子育て世帯への加算 @ 50,000円 × 1,668人 = 83,400千円 (975世帯) 支給対象世帯：次のいずれかに該当する世帯 ・(1)(2)のうち、世帯内で扶養している18歳以下 (平成17年4月2日以降に出生)の児童がいる世帯						千円 2,986,175	千円 —	千円 —

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																	
3 民生費			千円	千円	千円	%	千円	千円																	
1 社会福祉費	障害者福祉事務費	障害福祉課、大沢	158,217	135,779	0	85.8	82,840	59,861																	
2 障害者福祉費		野・大山・八尾・婦 中地域福祉課																							
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																
1 身体障害者手帳交付事業							千円	千円	千円																
							799	764	807																
							<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>新規交付</td><td>1,089件</td><td>1,071件</td><td>1,020件</td></tr><tr><td>再交付</td><td>744件</td><td>767件</td><td>661件</td></tr></table>					05年度	04年度	03年度	新規交付	1,089件	1,071件	1,020件	再交付	744件	767件	661件			
								05年度	04年度	03年度															
							新規交付	1,089件	1,071件	1,020件															
再交付	744件	767件	661件																						
2 自立支援給付事務処理システム事業							26,174	33,910	30,009																
障害福祉サービス等の支給決定事務や請求内容の審査・支払事務の効率化のため、受給者情報の一元管理を行うシステムの運用・維持・管理を行うもの。																									
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>自立支援給付費 審査件数</td><td>85,226件</td><td>82,632件</td><td>77,833件</td></tr></table>											05年度	04年度	03年度	自立支援給付費 審査件数	85,226件	82,632件	77,833件								
	05年度	04年度	03年度																						
自立支援給付費 審査件数	85,226件	82,632件	77,833件																						

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																			
3 民生費 1 社会福祉費 2 障害者福祉費	心身障害者福祉事業費	障害福祉課、大沢野・大山・八尾・婦中地域福祉課	千円 2,532,076	千円 2,491,209	千円 0	% 98.4	千円 2,405,221	千円 2,390,842																			
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																			
障害者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう各種の障害者福祉事業を実施した。						千円	千円	千円																			
1 心身障害者医療費助成事業 6 5歳未満の重度心身障害者及び、6 5歳以上の心身障害者に該当する者の医療費助成を行うもの。						1,925,384	1,874,990	1,873,853																			
(1) 6 5歳未満																											
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>受給資格者数</td><td>2,675人</td><td>2,680人</td><td>2,670人</td></tr><tr><td>助成件数</td><td>64,640件</td><td>62,588件</td><td>61,077件</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	受給資格者数	2,675人	2,680人	2,670人	助成件数	64,640件	62,588件	61,077件										
	05年度	04年度	03年度																								
受給資格者数	2,675人	2,680人	2,670人																								
助成件数	64,640件	62,588件	61,077件																								
(2) 6 5歳以上																											
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>受給資格者数</td><td>13,162人</td><td>13,510人</td><td>13,921人</td></tr><tr><td>助成件数</td><td>345,318件</td><td>353,026件</td><td>360,278件</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	受給資格者数	13,162人	13,510人	13,921人	助成件数	345,318件	353,026件	360,278件										
	05年度	04年度	03年度																								
受給資格者数	13,162人	13,510人	13,921人																								
助成件数	345,318件	353,026件	360,278件																								
2 障害支援区分判定審査会開催事業						12,275	10,649	12,850																			
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>開催回数</td><td>24回</td><td>24回</td><td>24回</td></tr><tr><td>審査件数</td><td>807件</td><td>666件</td><td>904件</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	開催回数	24回	24回	24回	審査件数	807件	666件	904件										
	05年度	04年度	03年度																								
開催回数	24回	24回	24回																								
審査件数	807件	666件	904件																								
3 心身障害者福祉施設等整備事業 障害福祉サービス事業所等の創設、改修等に係る費用の一部を助成するもの。																											
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>(1)心身障害者福祉施設等整備事業</td><td>助成件数</td><td>0件</td><td>1件</td><td>0件</td></tr><tr><td>うちグループホームの整備に係るもの</td><td></td><td>0件</td><td>1件</td><td>0件</td></tr><tr><td>(2)富山型デイサービス施設支援事業</td><td>助成件数</td><td>1件</td><td>1件</td><td>0件</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	(1)心身障害者福祉施設等整備事業	助成件数	0件	1件	0件	うちグループホームの整備に係るもの		0件	1件	0件	(2)富山型デイサービス施設支援事業	助成件数	1件	1件	0件	— 213	24,600 624	— —
	05年度	04年度	03年度																								
(1)心身障害者福祉施設等整備事業	助成件数	0件	1件	0件																							
うちグループホームの整備に係るもの		0件	1件	0件																							
(2)富山型デイサービス施設支援事業	助成件数	1件	1件	0件																							

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
3 民生費			千円	千円	千円	%	千円	千円	
1 社会福祉費	自立支援給付事業費	障害福祉課、大沢	8,143,466	8,044,422	0	98.8	7,621,365	7,334,780	
2 障害者福祉費		野・大山・八尾・婦 中地域福祉課							
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
							千円	千円	千円
総合計画 目標とする 指標	福祉施設 から一般 就労への 移行者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	元年度 基準数値					
		76人/年	44人/年	51人/年					
総合計画 目標とする 指標	入所施設 からの地域 生活移行 者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	基準数値					
		202人 (18年度から 08年度までの 累計)	198人 (18年度から 05年度までの 累計)	195人 (18年度から 元年度までの 累計)					
障害者総合支援法に基づく各種の自立支援給付（障害福祉サービス）を実施した。知的障害者や精神障害者のニーズの高まりを受け、支給決定者数及びサービス利用者数は年々増加傾向にある。									
自立支援給付 支給決定者数 (各年度3月末時点)	障害種別	05年度	04年度	03年度					
	身体	801人	784人	763人					
	知的	1,428人	1,392人	1,355人					
	精神	1,107人	1,031人	972人					
	障害児（※）	126人	117人	121人					
	難病	6人	9人	6人					
	合計	3,468人	3,333人	3,217人					
※短期入所等、障害者総合支援法に定める自立支援給付の支給決定者									
1 居宅介護等事業（ホームヘルプ）							709,386	643,099	597,726
在宅にて日常生活を営むことが困難な障害者（児）にホームヘルパーを派遣し、日常生活の支援を行うもの。									
		05年度	04年度	03年度					
	利用者数	383人	353人	334人					
	延利用時間	135,615時間	122,250時間	113,556時間					
※利用者数：各年度3月末の実利用者数（以下「6」まで同じ）									
2 短期入所事業（ショートステイ）							73,271	62,896	67,376
自宅での介護者が病気の場合等に、短期間（夜間も含む）、施設において入浴・排泄・食事の介助等を行うもの。									
		05年度	04年度	03年度					
	利用者数	90人	68人	83人					
	延利用日数	5,162日	4,592日	4,866日					

主要な施策の概要及び成果				5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
				千円	千円	千円
3 生活介護事業（デイサービス） 常に介護を必要とする障害者に、昼間、入浴・排泄・食事の介助等を行うもの。				2,089,853	2,019,966	1,984,050
	05年度	04年度	03年度			
利用者数	922人	899人	897人			
延利用日数	205,963日	202,765日	200,531日			
※富山型デイサービスの利用者を含む						
4 施設入所支援事業 施設に入所する障害者に、夜間や休日、入浴・排泄・食事の介助等を行うもの。				624,442	601,574	595,316
	05年度	04年度	03年度			
利用者数	441人	436人	438人			
延利用日数	156,233日	155,748日	155,538日			
5 就労継続・移行支援事業及び就労定着支援事業 一般企業等での就労が困難な障害者に働く場を提供し、知識や能力向上のために必要な訓練を行うもの。 一般企業への就労を希望する障害者に、一定期間、就労の知識や能力向上のための訓練を行うとともに、一般就労へ移行した障害者に、生活リズム、家計や体調管理等に関する指導・助言を行うもの。				2,719,725	2,568,250	2,434,449
	05年度	04年度	03年度			
(1)就労継続支援事業（A型）	利用者数	533人	573人	553人		
	延利用日数	129,411日	132,406日	131,783日		
(2)就労継続支援事業（B型）	利用者数	1,014人	945人	883人		
	延利用日数	196,989日	183,246日	176,409日		
(3)就労移行支援事業	利用者数	77人	73人	60人		
(4)就労定着支援事業	利用者数	31人	31人	29人		
6 共同生活援助事業（グループホーム） 夜間や休日に共同生活を行う住居において、相談その他の日常生活上の援助を行うもの。				714,377	667,787	648,005
	05年度	04年度	03年度			
利用者数	407人	393人	386人			
延利用日数	134,620日	130,918日	130,793日			
7 更生医療給付事業 18歳以上で、その障害が治療により除去・軽減できる場合に医療費を給付するもの。				236,659	245,179	233,987
	05年度	04年度	03年度			
給付延人数	473人	679人	722人			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額									
3 民生費			千円	千円	千円	%	千円	千円									
1 社会福祉費	地域生活支援事業費	障害福祉課、大沢	326,995	302,126	0	92.4	277,018	297,716									
2 障害者福祉費		野・大山・八尾・婦 中地域福祉課															
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額								
							千円	千円	千円								
障害者総合支援法に基づく各種の地域生活支援事業を実施した。																	
1 移動支援事業							20,800	17,784	15,790								
屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行うもの。																	
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>利用時間数</td><td>7,614時間</td><td>6,136時間</td><td>5,603時間</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	利用時間数	7,614時間	6,136時間	5,603時間			
	05年度	04年度	03年度														
利用時間数	7,614時間	6,136時間	5,603時間														
2 日中一時支援事業							25,611	33,130	32,071								
日中における活動の場を確保し、日常的に介護している家族の一時的な負担軽減を図るもの。																	
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>延利用回数</td><td>9,347回</td><td>8,970回</td><td>7,512回</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	延利用回数	9,347回	8,970回	7,512回			
	05年度	04年度	03年度														
延利用回数	9,347回	8,970回	7,512回														
3 日常生活用具給付事業							119,446	91,330	109,952								
在宅の障害者等に対し、日常生活の便宜を図るため、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付するもの。																	
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>給付件数</td><td>11,340件</td><td>8,488件</td><td>10,358件</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	給付件数	11,340件	8,488件	10,358件			
	05年度	04年度	03年度														
給付件数	11,340件	8,488件	10,358件														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
3 民生費 1 社会福祉費 3 老人福祉費	高齢者生きがい対策費	長寿福祉課、大沢野地域福祉課	千円 270,045	千円 246,722	千円 0	% 91.4	千円 252,862	千円 269,017	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
高齢者が積極的に社会参加し、生きがいをもって住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、外出の機会の創出や地域でのふれあい・交流の場の創出等を目的に、高齢者ふれあい入浴事業、老人クラブの活動支援及び文化活動・生涯学習の支援や発表の場の充実に取り組んだ。							千円	千円	千円
		05年度	04年度	03年度					
1 高齢者ふれあい入浴事業 (70歳以上の高齢者に、各地域内の公衆浴場、温泉施設の入浴利用券を配布し、語らいの場の提供と身体 の健康増進を図るもの)	配付実人数 (70歳以上人口に対する配付率)	30,961人 (31.2%)	31,884人 (32.3%)	31,348人 (32.3%)	108,881	114,215	112,328		
2 老人クラブ活動事業 (地域の老人クラブ活動を支援し、新規入会者や加入率の増加等の機能強化を図るもの)	クラブ数	460クラブ	497クラブ	533クラブ	40,487	41,653	42,993		
	会員数	31,700	35,053	37,941人					
	加入率	21.6%	23.9%	25.8%					
3 シニアライフ講座運営事業 (高齢者が趣味・創造・健康活動に参加し、高齢期の余暇活動能力を身につけることにより、健康と生きがいを高めるもの)	教室数	118教室	123教室	89教室	12,525	12,218	9,521		
	実受講者数	1,243人	1,202人	984人					
4 高齢者生産活動事業 (高齢者に農作業を通じた生きがいづくりの場や外出機会を提供することで、健康寿命の延伸と生活の質の向上を図るもの)	貸出農園箇所数	7か所	7か所	7か所	2,535	2,535	2,552		
	実利用者数	175人	162人	171人					
5 シルバー人材センター運営事業 (高齢者の希望に応じた臨時的、短期的な就業の機会を確保し、その就業を支援することで、高齢者の能力の積極的な活用を図るもの)	会員数	1,762人	1,707人	1,737人	60,999	64,707	64,707		
	受注件数	12,909件	13,386件	14,393件					
6 いきいきクラブ事業 (閉じこもりがちな高齢者等に、公民館等での会食の機会を提供し、閉じこもりの防止等を図るもの※社会福祉協議会への補助)	実施校下数	55校下	55校下	56校下	5,542	5,130	4,677		
	延利用者数	9,412人	8,385人	7,308人					
7 高齢者いきがい工房 (大沢野高齢者いきがい工房を運営し、趣味・創造講座を開催するなど、高齢者の生きがいづくりと社会参加の機会を提供するもの)	教室数	11教室	11教室	11教室	11,785	10,697	10,613		
	実受講者数	94人	93人	89人					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																								
3 民生費 1 社会福祉費 3 老人福祉費	地域密着型サービス 等の拠点整備事業費	長寿福祉課、介 護保険課	千円 504,313	千円 267,132	千円 58,763	% 64.6	千円 38,323	千円 17,951																								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																								
第8期富山市介護保険事業計画の整備目標に基づき施設整備等を行う 事業者を支援した。 <table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">要支援・ 要介護認 定者に占 める地域 密着型 サービス 利用者の 割合</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>17.6%</td><td>15.1%</td><td>15.4%</td></tr></table> <table><tr><td rowspan="2">1 地域密着型サービス 等運営委員会の開催</td><td rowspan="2">開催回数</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>0回</td><td>1回</td><td>2回</td></tr></table> <table><tr><td rowspan="2">2 地域密着型サービス 等整備補助事業</td><td rowspan="2">施設数</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>6か所</td><td>0か所</td><td>0か所</td></tr></table>						総合計画 目標とする 指標	要支援・ 要介護認 定者に占 める地域 密着型 サービス 利用者の 割合	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	17.6%	15.1%	15.4%	1 地域密着型サービス 等運営委員会の開催	開催回数	05年度	04年度	03年度	0回	1回	2回	2 地域密着型サービス 等整備補助事業	施設数	05年度	04年度	03年度	6か所	0か所	0か所	千円	千円	千円
								総合計画 目標とする 指標	要支援・ 要介護認 定者に占 める地域 密着型 サービス 利用者の 割合	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値																				
						17.6%	15.1%			15.4%																						
						1 地域密着型サービス 等運営委員会の開催	開催回数	05年度	04年度	03年度																						
								0回	1回	2回																						
2 地域密着型サービス 等整備補助事業	施設数	05年度	04年度	03年度																												
		6か所	0か所	0か所																												
—	96	181																														
184,809	—	—																														
【令和5年度】 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1か所 (令和4年度から繰り越し) 小規模多機能型居宅介護 2か所 認知症対応型共同生活介護 2か所 認知症対応型通所介護 1か所						【令和4年度】 (令和5年度へ繰り越し)																										

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 2 児童福祉費 1 児童福祉総務費	子育てのための施設 等利用給付事業費	こども保育課	千円 77,538	千円 61,247	千円 0	% 79.0	千円 55,086	千円 57,344
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
子育てのための施設等利用給付認定を受けた児童が、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園及び国立附属幼稚園の利用や、幼稚園等が実施する預かり保育及び認可外保育施設等を利用した場合の利用料について助成した。 扶助費 (1) 未移行幼稚園利用者分 子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園（市外）を利用している園児の入園料、保育料について給付した。 延 12件 308千円 (2) 国立大学附属幼稚園利用者分 国立大学附属幼稚園を利用している園児の入園料、保育料について給付した。 延 861件 5,957千円 (3) 預かり保育等利用分 保育の必要性の認定を受けている児童の預かり保育、一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業の利用料について給付した。 延 3,281件 11,622千円 (4) 認可外保育施設利用分 保育の必要性の認定を受けている児童の認可外保育施設の利用料について給付した。 延 1,137件 40,127千円						千円 58,014	千円 53,270	千円 47,225

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																		
3 民生費 2 児童福祉費 1 児童福祉総務費	私立保育所等補助事業費	こども保育課	千円 1,764,663	千円 1,365,228	千円 270,543	% 92.7	千円 1,132,605	千円 1,247,589																		
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																		
<table><tr><td colspan="2"></td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td rowspan="3">総合計画 目標とする 指標</td><td>延長保育の実施施設数</td><td>88か所</td><td>92か所</td><td>86か所</td></tr><tr><td>一時保育の実施施設数</td><td>68か所</td><td>70か所</td><td>66か所</td></tr><tr><td>休日保育の実施施設数</td><td>38か所</td><td>40か所</td><td>36か所</td></tr></table> (参考) 保育所等の数 令和2年度末117か所、令和5年度末119か所								08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	総合計画 目標とする 指標	延長保育の実施施設数	88か所	92か所	86か所	一時保育の実施施設数	68か所	70か所	66か所	休日保育の実施施設数	38か所	40か所	36か所	千円	千円	千円
		08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値																						
総合計画 目標とする 指標	延長保育の実施施設数	88か所	92か所	86か所																						
	一時保育の実施施設数	68か所	70か所	66か所																						
	休日保育の実施施設数	38か所	40か所	36か所																						
1 特別保育事業 多様な保育需要に対応するため、特別保育事業を実施する私立保育所等に対して助成を行った。																										
(1) 延長保育 認定された保育必要量や利用可能時間帯を超えて児童を預かる場合の延長保育事業を実施する私立保育所等に対して助成した。						44,811	48,930	48,409																		
<table><tr><td rowspan="2">実施施設数</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>73か所</td><td>71か所</td><td>68か所</td></tr></table>						実施施設数	05年度	04年度	03年度	73か所	71か所	68か所														
実施施設数	05年度	04年度	03年度																							
	73か所	71か所	68か所																							
(2) 一時保育 保護者の都合により児童を家庭で保育できない場合に、一時的に児童を預かる一時保育事業を実施する私立保育所等に対して助成した。						179,880	172,551	166,642																		
<table><tr><td rowspan="2">実施施設数</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>58か所</td><td>57か所</td><td>55か所</td></tr></table>						実施施設数	05年度	04年度	03年度	58か所	57か所	55か所														
実施施設数	05年度	04年度	03年度																							
	58か所	57か所	55か所																							
(3) 年末保育 年末に保護者の都合により児童を家庭で保育できない場合に、入所児童を預かる年末保育事業を実施する私立保育所等に対して助成した。						2,036	2,193	2,128																		
<table><tr><td rowspan="2">実施施設数</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>56か所</td><td>56か所</td><td>53か所</td></tr></table>						実施施設数	05年度	04年度	03年度	56か所	56か所	53か所														
実施施設数	05年度	04年度	03年度																							
	56か所	56か所	53か所																							
(4) 障害児保育 障害児（個別配慮児）を受け入れた場合に、保育士を加配した私立保育所等に対して助成した。						202,305	174,609	181,107																		
<table><tr><td rowspan="2">受入施設数</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>52か所</td><td>51か所</td><td>51か所</td></tr></table>						受入施設数	05年度	04年度	03年度	52か所	51か所	51か所														
受入施設数	05年度	04年度	03年度																							
	52か所	51か所	51か所																							
(※) 医療的ケア児保育支援事業については、令和4年度から別途「医療的ケア児保育事業費」にて計上している。						—	—	7,404																		

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 2 児童福祉費 1 児童福祉総務費	児童健全育成事業費	こども支援課	千円 874,478	千円 820,064	千円 2,025	% 94.0	千円 836,984	千円 741,182
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 地域児童健全育成事業						千円 225,662	千円 226,200	千円 206,537
総合計画 目標とする 指標	地域児童健全育成事業の 年間利用者人数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値				
		310,000人	424,826人	448,000人				
保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学生に対し、小学校の余裕教室などを利用して、健全な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成に努めた。								
＜実施状況＞								
		05年度	04年度	03年度				
委託箇所数		62か所	62か所	61か所				
年間延べ利用児童数		424,826人	384,139人	383,895人				
＜当年度の主な事業費内訳＞								
運営委託料（62か所）			218,114千円					
呉羽校下地域児童健全育成室エアコン設置業務委託			825千円					
樫尾校下地域児童健全育成室環境整備業務委託			482千円					
2 放課後児童健全育成事業						583,602	598,729	523,495
総合計画 目標とする 指標	放課後児童健全育成事業の年 間利用者人数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値				
		490,000人	411,184人	334,140人				
保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学生に対し、家庭に代わる生活の場を提供するため、社会福祉法人等が行う放課後児童健全育成事業の運営及び施設整備に対して助成を行い、児童の健全育成に努めた。								
＜実施状況＞								
区分		05年度	04年度	03年度				
実施箇所数		67か所	64か所	60か所				
運営補助金交付箇所数		67か所	64か所	60か所				
年間延べ利用児童数		411,184人	379,416人	383,801人				
＜当年度の主な事業費内訳＞								
運営補助金（67か所）			529,478千円					
施設整備補助金（2か所）			35,992千円					
ひとり親家庭支援補助金（64人）			320千円					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																																										
3 民生費 2 児童福祉費 1 児童福祉総務費	子育て支援事業費	こども福祉課、子育て支援センター	千円 215,114	千円 199,432	千円 0	% 92.7	千円 198,301	千円 191,187																																																																																										
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																																										
家庭や地域における子育て親子の交流、子育て関連情報の提供、子育てに関する講習会を実施することで、保護者の子育て不安等を緩和し、子どもの健やかな育ちを推進した。 <table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">子育て支援センターの利用者数</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>130,435人</td><td>122,483人</td><td>127,208人</td></tr></table> 1 子育て支援センター事業 (1) 子育て支援センター来所者数 <table><tr><td>項目</td><td>05年度 (16か所)</td><td>04年度 (15か所)</td><td>03年度 (14か所)</td></tr><tr><td>富山市子育て支援センター (CiC)</td><td>34,029人</td><td>26,676人</td><td>21,781人</td></tr><tr><td>その他</td><td>88,454人</td><td>61,573人</td><td>46,835人</td></tr><tr><td>計</td><td>122,483人</td><td>88,249人</td><td>68,616人</td></tr></table> (2) 各種相談件数 (面接・相談) <table><tr><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>8,086件</td><td>6,454件</td><td>5,354件</td></tr></table> (3) 各種講座利用者数 <table><tr><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>28,677人</td><td>21,462人</td><td>16,818人</td></tr></table> ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響による。 2 24時間子育て相談電話対応事業(保護者専用) <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>相談者数</td><td>373人</td><td>624人</td><td>660人</td></tr></table> 3 子どもほっとダイヤル事業 (小中学生専用) <table><tr><td>利用者</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>小学生</td><td>10人</td><td>17人</td><td>17人</td></tr><tr><td>中学生</td><td>3人</td><td>8人</td><td>5人</td></tr><tr><td>年齢不明</td><td>1人</td><td>1人</td><td>0人</td></tr><tr><td>計</td><td>14人</td><td>26人</td><td>22人</td></tr></table> 4 ファミリー・サポート・センター事業 (1) 会員数 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>依頼会員</td><td>1,675人</td><td>1,701人</td><td>1,709人</td></tr><tr><td>協力会員</td><td>674人</td><td>655人</td><td>644人</td></tr><tr><td>両方会員</td><td>110人</td><td>120人</td><td>125人</td></tr><tr><td>計</td><td>2,459人</td><td>2,476人</td><td>2,478人</td></tr></table> (2) 援助活動回数 <table><tr><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>3,804回</td><td>4,168回</td><td>4,374回</td></tr></table> ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響による。						総合計画 目標とする 指標	子育て支援センターの利用者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	130,435人	122,483人	127,208人	項目	05年度 (16か所)	04年度 (15か所)	03年度 (14か所)	富山市子育て支援センター (CiC)	34,029人	26,676人	21,781人	その他	88,454人	61,573人	46,835人	計	122,483人	88,249人	68,616人	05年度	04年度	03年度	8,086件	6,454件	5,354件	05年度	04年度	03年度	28,677人	21,462人	16,818人		05年度	04年度	03年度	相談者数	373人	624人	660人	利用者	05年度	04年度	03年度	小学生	10人	17人	17人	中学生	3人	8人	5人	年齢不明	1人	1人	0人	計	14人	26人	22人		05年度	04年度	03年度	依頼会員	1,675人	1,701人	1,709人	協力会員	674人	655人	644人	両方会員	110人	120人	125人	計	2,459人	2,476人	2,478人	05年度	04年度	03年度	3,804回	4,168回	4,374回	千円	千円	千円
								総合計画 目標とする 指標	子育て支援センターの利用者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値																																																																																						
						130,435人	122,483人			127,208人																																																																																								
						項目	05年度 (16か所)	04年度 (15か所)	03年度 (14か所)																																																																																									
						富山市子育て支援センター (CiC)	34,029人	26,676人	21,781人																																																																																									
						その他	88,454人	61,573人	46,835人																																																																																									
						計	122,483人	88,249人	68,616人																																																																																									
						05年度	04年度	03年度																																																																																										
						8,086件	6,454件	5,354件																																																																																										
						05年度	04年度	03年度																																																																																										
28,677人	21,462人	16,818人																																																																																																
	05年度	04年度	03年度																																																																																															
相談者数	373人	624人	660人																																																																																															
利用者	05年度	04年度	03年度																																																																																															
小学生	10人	17人	17人																																																																																															
中学生	3人	8人	5人																																																																																															
年齢不明	1人	1人	0人																																																																																															
計	14人	26人	22人																																																																																															
	05年度	04年度	03年度																																																																																															
依頼会員	1,675人	1,701人	1,709人																																																																																															
協力会員	674人	655人	644人																																																																																															
両方会員	110人	120人	125人																																																																																															
計	2,459人	2,476人	2,478人																																																																																															
05年度	04年度	03年度																																																																																																
3,804回	4,168回	4,374回																																																																																																
	128,785	116,635	115,064																																																																																															

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																							
3 民生費 2 児童福祉費 2 児童措置費	児童手当支給事業費	こども福祉課	千円 5,513,380	千円 5,382,845	千円 0	% 97.6	千円 5,592,112	千円 5,799,414																							
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																						
子育て家庭の経済的な負担を軽減するため、児童手当法に基づき、保護者に児童手当を支給した。 1 支給対象児童数 <table><tr><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>38,318人</td><td>39,730人</td><td>42,257人</td></tr></table> (令和6年3月31日現在) 2 支給額 <table><tr><td>区分</td><td>支給月額</td></tr><tr><td>0～3歳未満</td><td>15,000円</td></tr><tr><td colspan="2">3歳以上小学校修了前</td></tr><tr><td>(第1子・第2子)</td><td>10,000円</td></tr><tr><td>(第3子以降)</td><td>15,000円</td></tr><tr><td>中学生</td><td>10,000円</td></tr><tr><td>所得制限限度額以上世帯</td><td>5,000円</td></tr><tr><td>所得上限限度額以上世帯※</td><td>支給なし</td></tr></table> ※令和4年10月支払（令和4年6月以降）から適用							05年度	04年度	03年度	38,318人	39,730人	42,257人	区分	支給月額	0～3歳未満	15,000円	3歳以上小学校修了前		(第1子・第2子)	10,000円	(第3子以降)	15,000円	中学生	10,000円	所得制限限度額以上世帯	5,000円	所得上限限度額以上世帯※	支給なし	千円 5,382,845	千円 5,592,112	千円 5,799,414
							05年度	04年度	03年度																						
							38,318人	39,730人	42,257人																						
							区分	支給月額																							
0～3歳未満	15,000円																														
3歳以上小学校修了前																															
(第1子・第2子)	10,000円																														
(第3子以降)	15,000円																														
中学生	10,000円																														
所得制限限度額以上世帯	5,000円																														
所得上限限度額以上世帯※	支給なし																														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																								
3 民生費 2 児童福祉費 2 児童措置費	私立保育所等管理運営費	こども保育課	千円 11,427,867	千円 11,278,104	千円 0	% 98.7	千円 10,585,050	千円 10,393,685																																								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																								
特定教育・保育施設（幼稚園、保育所、認定こども園）及び特定地域型保育事業における教育・保育の実施に必要な費用を支給した。						千円	千円	千円																																								
1 委託料 私立保育所及び他市町村の私立保育所へ保育業務の委託を行った。 (1) 私立保育所管理運営費委託料（1か所） 144,635千円 (2) 広域入所分運営費委託料（5市町村） 43,811千円						188,446	220,661	204,243																																								
2 扶助費 私立幼稚園、私立認定こども園、家庭的保育事業、小規模保育事業、事業所内保育事業に施設型給付及び地域型保育給付を行った。 (1) 私立幼稚園給付費（1号認定 5か所） <table><tr><td>公定価格</td><td>-</td><td>保育料</td><td>=</td><td>給付費</td></tr><tr><td>321,639千円</td><td></td><td>0円</td><td></td><td>321,639千円</td></tr></table> (2) 私立認定こども園給付費（1号認定 71か所） <table><tr><td>公定価格</td><td>-</td><td>保育料</td><td>=</td><td>給付費</td></tr><tr><td>2,098,245千円</td><td></td><td>0円</td><td></td><td>2,098,245千円</td></tr></table> (3) 私立認定こども園給付費（2・3号認定 71か所） <table><tr><td>公定価格</td><td>-</td><td>保育料</td><td>=</td><td>給付費</td></tr><tr><td>9,184,759千円</td><td></td><td>1,015,647千円</td><td></td><td>8,169,112千円</td></tr></table> (4) 地域型保育給付費（家庭的保育1か所、小規模保育5か所、事業所内保育5か所） <table><tr><td>公定価格</td><td>-</td><td>保育料</td><td>=</td><td>給付費</td></tr><tr><td>370,500千円</td><td></td><td>61,645千円</td><td></td><td>308,855千円</td></tr></table> (5) 広域入所分給付費（18市町村） 75,629千円						公定価格	-	保育料	=	給付費	321,639千円		0円		321,639千円	公定価格	-	保育料	=	給付費	2,098,245千円		0円		2,098,245千円	公定価格	-	保育料	=	給付費	9,184,759千円		1,015,647千円		8,169,112千円	公定価格	-	保育料	=	給付費	370,500千円		61,645千円		308,855千円	10,973,480	10,337,291	10,094,745
公定価格	-	保育料	=	給付費																																												
321,639千円		0円		321,639千円																																												
公定価格	-	保育料	=	給付費																																												
2,098,245千円		0円		2,098,245千円																																												
公定価格	-	保育料	=	給付費																																												
9,184,759千円		1,015,647千円		8,169,112千円																																												
公定価格	-	保育料	=	給付費																																												
370,500千円		61,645千円		308,855千円																																												

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 2 児童福祉費 3 母子福祉費	母子等福祉事業費	こども福祉課	千円 84,340	千円 71,074	千円 0	% 84.3	千円 73,592	千円 69,886
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
ひとり親家庭の親の就業を促進するなど、生活の安定を図った。						千円	千円	千円
1 母子家庭等自立支援事業						29,382	31,201	36,617
(1) 自立支援教育訓練給付金事業 市が指定した教育訓練講座を受講し修了した場合に受講費用の一部を給付し、ひとり親家庭の自立の促進を図った。								
		05年度	04年度	03年度				
支給人数		7人	7人	4人				
給付額		209千円	515千円	172千円				
(2) 高等職業訓練促進給付金等事業								
ア 高等職業訓練促進給付金 看護師等の資格を取得するため養成機関で修業する者に対して、修業期間中の生活費を給付し、就職の際に有利で生活の安定に資する専門的資格の取得を促進した。								
		05年度	04年度	03年度				
支給人数		29人	29人	30人				
給付額		28,773千円	30,182千円	35,945千円				
イ 修了支援給付金 アの支給対象者にカリキュラム修了後に給付した。								
		05年度	04年度	03年度				
支給人数		8人	8人	10人				
給付額		400千円	375千円	350千円				
(3) 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 ひとり親家庭の親及びその児童の学び直しを支援し、ひとり親家庭の自立の促進と生活の安定を図った。								
ア 受講開始時給付金 高等学校卒業程度認定試験の合格対策講座の受講費用の一部を受講開始時に給付するもの。(令和4年4月新設)								
イ 受講修了時給付金 高等学校卒業程度認定試験の合格対策講座の受講費用の一部を受講修了時に給付するもの。								
ウ 合格時給付金 受講修了時給付金を受けた者が、高卒認定試験の全科目に合格した場合に給付するもの。								
		05年度	04年度	03年度				
ア	支給人数	0人	1人					
	給付額	0千円	75千円					
イ	支給人数	0人	1人	1人				
	給付額	0千円	54千円	100千円				
ウ	支給人数	0人	0人	1人				
	給付額	0千円	0千円	50千円				
2 母子家庭等就業・自立支援センター事業負担金 ひとり親家庭の親の相談支援体制を整備するとともに、個々の状況、職業適性、就業経験に応じた、就業相談、就業支援講習、就業情報の提供などの一貫した就業支援サービスを提供した。 (富山県・富山市共同設置)						1,925	1,856	1,785

主要な施策の概要及び成果				5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
3 ひとり親家庭学習支援事業 児童の学習習慣と基礎学力の定着を図り、貧困の連鎖を断ち切ることを目的として、ひとり親家庭の児童に学習を支援した。				千円 11,378	千円 5,699	千円 5,707
		05年度	04年度	03年度		
中学生	登録児童数	89人	84人	90人		
	実施箇所数	3か所	3か所	3か所		
高校生	登録児童数	36人				
	実施箇所数	1か所				
※令和5年度から高校生への学習支援を開始						
4 ひとり親家庭ファミリー・サポート・センター利用料助成事業 就労等を支援するため、富山市ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成した。				75	120	143
		05年度	04年度	03年度		
	助成額	75千円	120千円	143千円		
5 ひとり親家庭病児保育利用料助成事業 就労等を支援するため、病児保育利用料の一部を助成した。				79	32	67
		05年度	04年度	03年度		
	助成額	79千円	32千円	67千円		
6 ひとり親応援・子育て支援金支給事業 就労しているひとり親を応援するため、所得に応じて支援金を給付した。				12,840	12,993	12,662
		05年度	04年度	03年度		
	支給人数	619人	628人	611人		
	給付額	12,640千円	12,940千円	12,590千円		
7 ひとり親家庭奨学資金給付事業 ひとり親家庭において、子どもが国家資格取得を目指し県内の大学等へ進学する場合に、奨学資金（返済不要）を給付した。				3,140	4,118	2,630
		05年度	04年度	03年度		
給付人数	新規	11人	11人	9人		
	継続	7人	13人	7人		
8 ひとり親お助け隊事業 ひとり親アテンダントが、様々な支援の情報提供や、要望に応じた手続きの付き添いや訪問を実施し、一人ひとりに寄り添ったサポートをした。				3,815	2,956	3,200
		05年度	04年度	03年度		
	相談件数	28件	27件	63件		
9 ひとり親家庭奨学資金貸付事業 ひとり親家庭において、子どもが県内の大学等へ進学する場合に、奨学資金を貸付した。卒業後5年間、市内企業で正社員として勤務した場合は返還を全額免除することとする。				154	304	0
		05年度	04年度	03年度		
貸付人数	新規	0人	1人	0人		
	継続	0人	0人	0人		
10 （新規）養育費関連手続き等サポート事業 ひとり親家庭のこどもが離婚後も経済的・精神的に安定した生活を送ることができるよう、養育費の確保や面会交流に関する公正証書等の作成費用を助成した。				480	—	—
		05年度	04年度	03年度		
	助成額	244千円				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																
3 民生費 2 児童福祉費 3 母子福祉費	こども医療費助成事業費	こども福祉課、大沢野・大山・八尾・婦中行政サービスセンター	千円 1,592,616	千円 1,584,753	千円 0	% 99.5	千円 1,422,885	千円 1,334,604																																
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																
子どもの健やかな成長と福祉の増進を図るため、中学生までの医療費を助成した。 1 助成実績 (1) 受給資格者数 <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>未就学児</td><td>18,468人</td><td>19,349人</td><td>19,965人</td></tr><tr><td>小学生</td><td>18,255人</td><td>18,445人</td><td>18,690人</td></tr><tr><td>中学生</td><td>9,603人</td><td>9,749人</td><td>9,873人</td></tr></table> (令和6年3月31日現在) (2) 延助成件数 <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>未就学児</td><td>347,163件</td><td>323,426件</td><td>314,009件</td></tr><tr><td>小学生</td><td>272,902件</td><td>237,135件</td><td>214,917件</td></tr><tr><td>中学生</td><td>111,142件</td><td>95,271件</td><td>86,502件</td></tr></table> (令和6年3月31日現在)							05年度	04年度	03年度	未就学児	18,468人	19,349人	19,965人	小学生	18,255人	18,445人	18,690人	中学生	9,603人	9,749人	9,873人		05年度	04年度	03年度	未就学児	347,163件	323,426件	314,009件	小学生	272,902件	237,135件	214,917件	中学生	111,142件	95,271件	86,502件	千円	千円	千円
							05年度	04年度	03年度																															
						未就学児	18,468人	19,349人	19,965人																															
						小学生	18,255人	18,445人	18,690人																															
						中学生	9,603人	9,749人	9,873人																															
							05年度	04年度	03年度																															
						未就学児	347,163件	323,426件	314,009件																															
						小学生	272,902件	237,135件	214,917件																															
						中学生	111,142件	95,271件	86,502件																															
						1,584,753	1,442,885	1,334,604																																

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																									
3 民生費 2 児童福祉費 3 母子福祉費	児童扶養手当支給事業費	こども福祉課	千円 942,731	千円 923,328	千円 0	% 97.9	千円 938,807	千円 983,771																									
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																								
ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当を支給した。 1 受給資格者及び受給者数 <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>受給資格者数</td><td>2,371人</td><td>2,479人</td><td>2,545人</td></tr><tr><td>受給者数</td><td>1,809人</td><td>1,925人</td><td>2,000人</td></tr></table> (令和6年3月31日現在) 2 手当の額 令和5年4月分～ <table><tr><th></th><th>全部支給</th><th>一部支給</th></tr><tr><td>児童1人のとき</td><td>月額44,140円</td><td>月額44,130円～10,410円</td></tr><tr><td>児童2人のとき</td><td>月額10,420円加算</td><td>月額10,410円～5,210円加算</td></tr><tr><td>児童3人以上のとき</td><td>第3子以降1人につき 月額6,250円加算</td><td>第3子以降1人につき 月額6,240円～3,130円加算</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	受給資格者数	2,371人	2,479人	2,545人	受給者数	1,809人	1,925人	2,000人		全部支給	一部支給	児童1人のとき	月額44,140円	月額44,130円～10,410円	児童2人のとき	月額10,420円加算	月額10,410円～5,210円加算	児童3人以上のとき	第3子以降1人につき 月額6,250円加算	第3子以降1人につき 月額6,240円～3,130円加算	千円	千円	千円
								05年度	04年度	03年度																							
							受給資格者数	2,371人	2,479人	2,545人																							
							受給者数	1,809人	1,925人	2,000人																							
								全部支給	一部支給																								
							児童1人のとき	月額44,140円	月額44,130円～10,410円																								
							児童2人のとき	月額10,420円加算	月額10,410円～5,210円加算																								
							児童3人以上のとき	第3子以降1人につき 月額6,250円加算	第3子以降1人につき 月額6,240円～3,130円加算																								
							923,328	938,807	983,771																								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 2 児童福祉費 3 母子福祉費	子育て世帯生活支援 特別給付金支給事業 費	こども福祉課	千円 355,375	千円 350,970	千円 0	% 98.8	千円 357,185	千円 296,028
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯を支援するため、給付金を支給した。 1 支給対象者 (1) ひとり親世帯等（児童扶養手当の受給者等） (2) その他の低所得の子育て世帯（住民税均等割の非課税世帯等） 2 対象児童 18歳以下の児童（一定の障害のある場合は20歳未満） 3 給付額 対象児童1人につき5万円 4 支給児童数及び支給額 (1) ひとり親世帯等（児童扶養手当の受給者等） 3,531人 176,550千円 (2) その他の低所得の子育て世帯（住民税均等割の非課税世帯等） 2,912人 145,600千円						千円 350,970	千円 357,185	千円 296,028

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																
3 民生費 2 児童福祉費 4 障害児福祉費	障害児通所給付事業費	こども健康課	千円 1,801,705	千円 1,783,219	千円 0	% 99.0	千円 1,474,089	千円 1,341,265																																
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																
児童福祉法に基づく各種の障害児通所給付を実施した。知的障害や発達障害の診断を受ける児童の増加等により、年々利用が増加傾向にある。 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>障害児通所給付 支給決定者数 (各年度3月末時点)</td><td>1,625人</td><td>1,426人</td><td>1,285人</td></tr></table> 1 児童発達支援事業 未就学の障害児に対して、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行うもの。 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>450人</td><td>397人</td><td>365人</td></tr><tr><td>延利用日数</td><td>27,127日</td><td>23,105日</td><td>21,476日</td></tr></table> ※富山型デイサービスの利用者を含む。また、利用者数は各年度3月末の実利用者数とする。 ※令和3年3月分から富山市恵光学園及びこども発達支援室の利用分を含む。 2 放課後等デイサービス事業 就学している障害児に対して、放課後や長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を行うもの。 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>983人</td><td>875人</td><td>758人</td></tr><tr><td>延利用日数</td><td>129,855日</td><td>114,684日</td><td>107,139日</td></tr></table> ※富山型デイサービスの利用者を含む。また、利用者数は各年度3月末の実利用者数とする。							05年度	04年度	03年度	障害児通所給付 支給決定者数 (各年度3月末時点)	1,625人	1,426人	1,285人		05年度	04年度	03年度	利用者数	450人	397人	365人	延利用日数	27,127日	23,105日	21,476日		05年度	04年度	03年度	利用者数	983人	875人	758人	延利用日数	129,855日	114,684日	107,139日	千円	千円	千円
							05年度	04年度	03年度																															
						障害児通所給付 支給決定者数 (各年度3月末時点)	1,625人	1,426人	1,285人																															
							05年度	04年度	03年度																															
						利用者数	450人	397人	365人																															
延利用日数	27,127日	23,105日	21,476日																																					
	05年度	04年度	03年度																																					
利用者数	983人	875人	758人																																					
延利用日数	129,855日	114,684日	107,139日																																					
						383,072	309,157	284,459																																
						1,316,722	1,098,378	995,574																																

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																
3 民生費 2 児童福祉費 5 保育所費	市立保育所等管理運営費	こども支援課、 こども保育課	千円 3,994,573	千円 3,776,188	千円 0	% 94.5	千円 3,783,625	千円 3,534,217																
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																
<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">保育所等の利用 定員</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>13,601人</td><td>12,973人</td><td>12,835人</td></tr></table>						総合計画 目標とする 指標	保育所等の利用 定員	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	13,601人	12,973人	12,835人	千円	千円	千円								
総合計画 目標とする 指標	保育所等の利用 定員	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値																				
		13,601人	12,973人	12,835人																				
1 市立保育所管理運営事業・市立認定こども園管理運営事業 市立保育所及び市立認定こども園の管理運営のための人件費や施設の維持管理に要する費用等 ＜市立保育所（認定こども園）数、定員数、在籍児童数の推移＞ <table><tr><td>区分</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>保育所数</td><td>36か所</td><td>39か所</td><td>39か所</td></tr><tr><td>定員</td><td>3,050人</td><td>3,429人</td><td>3,295人</td></tr><tr><td>在籍児童数（月平均）</td><td>2,539人</td><td>2,819人</td><td>2,778人</td></tr></table> ※令和4年度から認定こども園を含む。						区分	05年度	04年度	03年度	保育所数	36か所	39か所	39か所	定員	3,050人	3,429人	3,295人	在籍児童数（月平均）	2,539人	2,819人	2,778人	3,765,208	3,773,105	3,526,080
区分	05年度	04年度	03年度																					
保育所数	36か所	39か所	39か所																					
定員	3,050人	3,429人	3,295人																					
在籍児童数（月平均）	2,539人	2,819人	2,778人																					
2 シニア保育サポーター事業 保育所等の環境整備や諸行事における準備等、保育所等の業務を補助するシニア世代のボランティアを募集し、保育環境の向上を図るとともに、児童の世代間交流の機会を創出した。 （花壇づくり・草刈り・除雪等の環境整備や行事の準備・運営補助を行うボランティアを募集するもの。） ＜シニア保育サポーター登録者数＞ <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>登録者</td><td>267人</td><td>281人</td><td>284人</td></tr></table> ※平成28年度開始							05年度	04年度	03年度	登録者	267人	281人	284人	195	193	186								
	05年度	04年度	03年度																					
登録者	267人	281人	284人																					
3 市立保育所第三者評価事業 第三者（県認証機関）による評価を受け、より良い保育サービスの提供に努めた。						1,353	1,320	1,056																
4 食育力UP＆子育て支援事業 保育所保育指針に示されている食育の推進を図るため、園児・未就園児及び保護者を対象に、幼児期における食育活動を充実させ、食の大切さや楽しさを伝えた。						238	243	269																
5 市立保育所ICT化推進事業 保育業務支援システムの活用により、保育士の事務負担を軽減し、より保育に専念できる職場環境を作り、保育の質の向上を図った。 （市立保育所15か所及び市立認定こども園2か所に導入。）						6,851	6,739	6,626																
6 屋外遊具整備事業 ※令和3年度までは保育所施設整備事業費にて執行 保育所屋外遊具の安全性を確保し、事故防止対策を講じた。 大山中央保育所 危険遊具の修繕 外9施設						2,343	2,025	—																

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																															
3 民生費 2 児童福祉費 5 保育所費	特別保育事業費	こども支援課、 こども保育課	千円 165,047	千円 161,804	千円 0	% 98.0	千円 150,580	千円 148,751																															
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																														
<table><tr><td colspan="2"></td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td rowspan="3">総合計画 目標とする 指標</td><td>延長保育の実施設数</td><td>88か所</td><td>92か所</td><td>86か所</td></tr><tr><td>一時保育の実施設数</td><td>68か所</td><td>70か所</td><td>66か所</td></tr><tr><td>休日保育の実施設数</td><td>38か所</td><td>40か所</td><td>36か所</td></tr></table> (参考) 保育所等の数 令和2年度末117か所、令和5年度末119か所 多様な保育需要に対応するため、市立保育所等において延長保育や一時保育を実施した。 市立施設における実施施設数実績 <table><tr><td>年度</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>延長保育</td><td>19か所</td><td>20か所</td><td>20か所</td></tr><tr><td>一時保育</td><td>12か所</td><td>13か所</td><td>13か所</td></tr></table> ※令和4年度から認定こども園を含む。									08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	総合計画 目標とする 指標	延長保育の実施設数	88か所	92か所	86か所	一時保育の実施設数	68か所	70か所	66か所	休日保育の実施設数	38か所	40か所	36か所	年度	05年度	04年度	03年度	延長保育	19か所	20か所	20か所	一時保育	12か所	13か所	13か所	千円	千円	千円
									08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値																												
							総合計画 目標とする 指標	延長保育の実施設数	88か所	92か所	86か所																												
								一時保育の実施設数	68か所	70か所	66か所																												
休日保育の実施設数	38か所	40か所	36か所																																				
年度	05年度	04年度	03年度																																				
延長保育	19か所	20か所	20か所																																				
一時保育	12か所	13か所	13か所																																				
							161,804	150,580	148,751																														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 2 児童福祉費 5 保育所費	保育所施設整備事業 費	こども保育課	千円 5,275	千円 4,493	千円 0	% 85.2	千円 103,707	千円 16,104
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 保育所施設整備事業 市立保育所等の入所児童の安全かつ快適な保育環境の整備を行った。 (1) 備品購入費 ア 調理用機械器具購入 (コンベクションオープン付きガスレンジ、食器洗浄機等) (2) 委託料 ア 給食用備品移設業務委託 イ 保育所食器洗浄機移設業務委託						千円 4,493	千円 103,707	千円 14,700
2 屋外遊具整備事業 ※令和4年度から市立保育所等管理運営費にて執行						—	—	1,404

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 2 児童福祉費 5 保育所費	保育所建設事業費	こども支援課	千円 20,374	千円 11,299	千円 5,280	% 81.4	千円 809,106	千円 160,550
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
老朽化した市立保育所の改築を実施し、良好な保育環境を備えた保育施設の建設を行うもの。						千円 11,299	千円 809,106	千円 160,550
1 長岡保育所（令和5年度～令和8年度） 基本設計								
2 月岡保育所（令和5年度～令和9年度） 基本設計、地質調査								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 2 児童福祉費 5 保育所費	病児・病後児保育事業費	こども保育課、まちなか総合ケアセンター	千円 379,553	千円 370,157	千円 0	% 97.5	千円 336,353	千円 335,016
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 病児・病後児保育事業（こども保育課） 保護者の子育てと就労の両立支援のため、集団保育が困難な病気回復期や回復期に至らない児童の一時預かりを行った。						千円 119,129	千円 100,502	千円 108,867
実施施設			種別	利用定員	05年度	04年度	03年度	
富山県立乳児院			乳児院	5人	106人 (25人)	0人 (0人)	189人 (8人)	
わかさ保育園			認定こども園	5人	821人 (29人)	568人 (53人)	577人 (32人)	
高重記念クリニック			診療所	8人	1,230人 (6人)	1,126人 (17人)	905人 (11人)	
じんば保育園			認定こども園	6人	492人 (0人)	294人 (0人)	300人 (0人)	
富山市 まちなか総合ケアセンター			単独施設	10人	1,106人 (19人)	640人 (3人)	500人 (1人)	
のがみこどもクリニック			診療所	6人	1,185人 (1人)	742人 (0人)	666人 (0人)	
くれはキッズクリニック			診療所	5人	852人 (0人)	534人 (0人)	486人 (0人)	
いちい保育園			認定こども園	3人	59人 (0人)	28人 (0人)	50人 (0人)	
※（）内は連携中枢都市圏の利用者数 ※富山県立乳児院は、令和4年2月から令和5年7月までの間、新型コロナウイルス感染症の影響により病児保育の受け入れを中止していたため、令和4年度は実績なし。								
2 体調不良児対応型病児保育事業（こども保育課） 保育中の児童が体調不良になっても、保護者がすぐに迎えに来ることができない場合に、保育所に配置されている看護師等が緊急的な対応として児童を看護した。						218,002	208,561	202,140
総合計画 目標とする 指標		病児保育の実施施設 (体調不良児対応型)	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値			
			56か所	60か所	53か所			
			05年度	04年度	03年度			
実施施設数			60か所	56か所	56か所			
利用児童数			14,090人	10,619人	9,110人			
3 病児・病後児保育事業（まちなか総合ケアセンター） 病児保育室において、お迎え型や病児・病後児型の保育事業を実施した。						15,352	15,797	7,018
			05年度	04年度	03年度			
利用登録者			352人 (3人)	220人 (1人)	227人 (1人)			
利用者 延数	病児・病後児型		1,087人 (19人)	639人 (3人)	499人 (1人)			
	お迎え型		0人 (0人)	1人 (0人)	1人 (0人)			
※（）内は連携中枢都市圏の利用者数								

款 項 目	事業名	所属	5 年 度 予 算 現 額 (a)	5 年 度 決 算 額 (b)	6 年 度 繰 越 額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4 年 度 決 算 額	3 年 度 決 算 額				
3 民生費 2 児童福祉費 5 保育所費	医療的ケア児保育事業費	こども保育課	38,699	21,378	千円 0	% 55.2	千円 23,169	千円 －				
主要な施策の概要及び成果						5 年 度 決 算 額	4 年 度 決 算 額	3 年 度 決 算 額				
医療的ケア児の受入体制を整えるため、私立保育所等における２・３号認定の医療的ケア児の受入に対して助成を行った。						千円	千円	千円				
						14,519	21,904	－				
						<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>実施施設数</td><td>3か所</td><td>5か所</td><td>2か所</td></tr></table> ※令和３年度は「私立保育所等補助事業」にて執行				05年度	04年度	03年度
	05年度	04年度	03年度									
実施施設数	3か所	5か所	2か所									

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																									
3 民生費 2 児童福祉費 5 保育所費	地域子育て支援事業費	こども保育課	2,805	2,053	千円 0	% 73.2	千円 2,233	千円 1,900																																																									
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																								
市立保育所等において親子サークル（年30回以上）を開催し、親子の集団活動による遊びの提供、子育てについての情報提供を行い、また、親同士や地域との交流を通して、子育ての不安解消や地域において安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを図った。 1 実施施設数（市立保育所（認定こども園）） <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>実施施設数</td><td>19か所</td><td>21か所</td><td>20か所</td></tr></table> ※令和4年度から認定こども園を含む。 2 利用人数（市立保育所（認定こども園）） <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>保護者</td><td>1,763人</td><td>1,752人</td><td>1,298人</td></tr><tr><td>児 童</td><td>1,931人</td><td>1,885人</td><td>1,333人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>3,694人</td><td>3,637人</td><td>2,631人</td></tr></table> ※令和4年度から認定こども園を含む。 <参考> <table><tr><td></td><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td rowspan="2">市立保育所等</td><td>実施箇所数</td><td>19か所</td><td>21か所</td><td>20か所</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>3,694人</td><td>3,637人</td><td>2,631人</td></tr><tr><td rowspan="2">私立認定こども園</td><td>実施箇所数</td><td>50か所</td><td>49か所</td><td>47か所</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>18,572人</td><td>16,883人</td><td>13,213人</td></tr><tr><td rowspan="2">合 計</td><td>実施箇所数</td><td>69か所</td><td>70か所</td><td>67か所</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>22,266人</td><td>20,520人</td><td>15,844人</td></tr></table> ※市立保育所等は令和4年度から認定こども園を含む。								05年度	04年度	03年度	実施施設数	19か所	21か所	20か所		05年度	04年度	03年度	保護者	1,763人	1,752人	1,298人	児 童	1,931人	1,885人	1,333人	合 計	3,694人	3,637人	2,631人			05年度	04年度	03年度	市立保育所等	実施箇所数	19か所	21か所	20か所	参加者数	3,694人	3,637人	2,631人	私立認定こども園	実施箇所数	50か所	49か所	47か所	参加者数	18,572人	16,883人	13,213人	合 計	実施箇所数	69か所	70か所	67か所	参加者数	22,266人	20,520人	15,844人	千円 2,053	千円 2,233	千円 1,900
								05年度	04年度	03年度																																																							
							実施施設数	19か所	21か所	20か所																																																							
								05年度	04年度	03年度																																																							
保護者	1,763人	1,752人	1,298人																																																														
児 童	1,931人	1,885人	1,333人																																																														
合 計	3,694人	3,637人	2,631人																																																														
		05年度	04年度	03年度																																																													
市立保育所等	実施箇所数	19か所	21か所	20か所																																																													
	参加者数	3,694人	3,637人	2,631人																																																													
私立認定こども園	実施箇所数	50か所	49か所	47か所																																																													
	参加者数	18,572人	16,883人	13,213人																																																													
合 計	実施箇所数	69か所	70か所	67か所																																																													
	参加者数	22,266人	20,520人	15,844人																																																													

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																															
3 民生費 3 生活保護費 1 生活保護総務費	学習支援事業費	生活支援課	千円 8,236	千円 6,513	千円 0	% 79.1	千円 6,407	千円 6,312																															
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																															
生活保護世帯の小・中・高校生、ルンビニ園等に入所している児童を支援するため、家庭相談員が生活保護世帯の家庭を訪問し、相談や情報提供、希望する学習の実態把握を行うとともに、学習支援員が学習支援を継続して行った。 ・参加者一覧 <table><tr><td colspan="2"></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>小学生</td><td rowspan="5">実利用者数</td><td>6人</td><td>16人</td><td>14人</td></tr><tr><td>中学生</td><td>16人</td><td>11人</td><td>12人</td></tr><tr><td>高校生</td><td>1人</td><td>2人</td><td>2人</td></tr><tr><td>ルンビニ園等</td><td>4人</td><td>2人</td><td>7人</td></tr><tr><td>計</td><td>27人</td><td>31人</td><td>35人</td></tr></table> ・学習支援員数 <table><tr><td>学習支援員</td><td>実人数</td><td>17人</td><td>19人</td><td>18人</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	小学生	実利用者数	6人	16人	14人	中学生	16人	11人	12人	高校生	1人	2人	2人	ルンビニ園等	4人	2人	7人	計	27人	31人	35人	学習支援員	実人数	17人	19人	18人	千円 6,513	千円 6,407	千円 6,312
								05年度	04年度	03年度																													
						小学生	実利用者数	6人	16人	14人																													
						中学生		16人	11人	12人																													
						高校生		1人	2人	2人																													
						ルンビニ園等		4人	2人	7人																													
						計		27人	31人	35人																													
						学習支援員	実人数	17人	19人	18人																													

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 3 生活保護費 2 扶助費	生活保護事業費	生活支援課	千円 4,981,808	千円 4,934,322	千円 0	% 99.0	千円 4,758,585	千円 4,518,877
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
生活保護受給世帯に各扶助を支給した。						千円 4,934,322	千円 4,758,585	千円 4,518,877
・生活保護実施状況								
		05年度	04年度	03年度				
被保護世帯数	月平均	2,287世帯	2,204世帯	2,091世帯				
被保護人員		2,671人	2,590人	2,438人				
保護率		6.57‰	6.33‰	5.92‰				
・年齢別の被保護人員（停止中の人員除く）								
年齢	05年度末	04年度末	03年度末					
19歳以下	197人	204人	184人					
	7.4%	7.7%	7.3%					
20～29歳	74人	66人	61人					
	2.8%	2.5%	2.4%					
30～39歳	97人	101人	97人					
	3.6%	3.8%	3.8%					
40～49歳	199人	209人	196人					
	7.4%	7.9%	7.8%					
50～59歳	440人	449人	407人					
	16.4%	16.9%	16.2%					
60～69歳	486人	488人	514人					
	18.1%	18.4%	20.4%					
70～79歳	718人	704人	666人					
	26.8%	26.5%	26.4%					
80歳以上	467人	431人	395人					
	17.4%	16.3%	15.7%					
合計	2,678人	2,652人	2,520人					
65歳以上	1,435人	1,377人	1,324人					
	53.6%	51.9%	52.5%					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																									
3 民生費 4 市民生活費 1 市民生活総務費	市民生活一般管理費	地域コミュニティ推進課、市民協働相談課、大沢野・大山・八尾・婦中行政サービスセンター、消費生活センター	千円 195,210	千円 193,618	千円 0	% 99.2	千円 191,371	千円 246,929																																																									
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																								
相談事業 住みよいまちづくりを進める行政サービスの一環として、相談窓口を設け、市政に関する相談・要望等に対応した他、一般困りごと相談や弁護士等の専門職による特別相談を行った。 (1) 市政相談（市民の声）※市民協働相談課受付分 <table border="1"><thead><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>要望・陳情及び一般行政相談</td><td>2,960件</td><td>2,386件</td><td>2,841件</td></tr><tr><td>市へのご意見・ご要望</td><td>566件</td><td>606件</td><td>549件</td></tr></tbody></table> (2) 日常生活相談 ア一般困りごと相談 <table border="1"><thead><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>一般困りごと相談</td><td>847件</td><td>515件</td><td>576件</td></tr></tbody></table> イ特別相談 <table border="1"><thead><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>弁護士法律相談</td><td>830件</td><td>811件</td><td>799件</td></tr><tr><td>登記・表示登記相談</td><td>93件</td><td>81件</td><td>108件</td></tr><tr><td>行政書士相談</td><td>125件</td><td>74件</td><td>72件</td></tr><tr><td>なやみごとと人権相談</td><td>19件</td><td>21件</td><td>19件</td></tr><tr><td>行政相談</td><td>20件</td><td>25件</td><td>17件</td></tr><tr><td>社会保険労務士 総合労働相談</td><td>9件</td><td>14件</td><td>15件</td></tr><tr><td>公証相談</td><td>9件</td><td>12件</td><td>13件</td></tr><tr><td>暴力団に関する 困りごと相談</td><td>0件</td><td>0件</td><td>1件</td></tr></tbody></table>								05年度	04年度	03年度	要望・陳情及び一般行政相談	2,960件	2,386件	2,841件	市へのご意見・ご要望	566件	606件	549件		05年度	04年度	03年度	一般困りごと相談	847件	515件	576件		05年度	04年度	03年度	弁護士法律相談	830件	811件	799件	登記・表示登記相談	93件	81件	108件	行政書士相談	125件	74件	72件	なやみごとと人権相談	19件	21件	19件	行政相談	20件	25件	17件	社会保険労務士 総合労働相談	9件	14件	15件	公証相談	9件	12件	13件	暴力団に関する 困りごと相談	0件	0件	1件	千円 6,917	千円 7,108	千円 6,860
	05年度	04年度	03年度																																																														
要望・陳情及び一般行政相談	2,960件	2,386件	2,841件																																																														
市へのご意見・ご要望	566件	606件	549件																																																														
	05年度	04年度	03年度																																																														
一般困りごと相談	847件	515件	576件																																																														
	05年度	04年度	03年度																																																														
弁護士法律相談	830件	811件	799件																																																														
登記・表示登記相談	93件	81件	108件																																																														
行政書士相談	125件	74件	72件																																																														
なやみごとと人権相談	19件	21件	19件																																																														
行政相談	20件	25件	17件																																																														
社会保険労務士 総合労働相談	9件	14件	15件																																																														
公証相談	9件	12件	13件																																																														
暴力団に関する 困りごと相談	0件	0件	1件																																																														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																									
3 民生費	協働推進事業費	市民協働相談課	千円	千円	千円	%	千円	千円																									
4 市民生活費			1,391	983	0	70.7	1,233	885																									
1 市民生活総務費																																	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																								
1 公募提案型協働事業 市民活動団体等から事業を公募し、提案団体と市が公共的サービスの担い手として協働で事業に取り組み、地域の様々な課題解決を図った。 令和5年度の実施事業は、「保育の魅力発信事業」、「ジュニア向けトライアスロン練習会」及び「難病や障害のある子の家族支援事業」の3事業であった。 <table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">公募提案型協働事業 応募団体数</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>7団体</td><td>4団体</td><td>6団体</td></tr></table> <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>応募団体数</td><td>4団体</td><td>8団体</td><td>5団体</td></tr><tr><td>採択団体数</td><td>3団体</td><td>4団体</td><td>4団体</td></tr><tr><td>交付金額合計</td><td>900千円</td><td>1,084千円</td><td>720千円</td></tr></table>							総合計画 目標とする 指標	公募提案型協働事業 応募団体数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	7団体	4団体	6団体		05年度	04年度	03年度	応募団体数	4団体	8団体	5団体	採択団体数	3団体	4団体	4団体	交付金額合計	900千円	1,084千円	720千円	千円	千円	千円
									総合計画 目標とする 指標	公募提案型協働事業 応募団体数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値																				
							7団体	4団体			6団体																						
								05年度	04年度	03年度																							
							応募団体数	4団体	8団体	5団体																							
							採択団体数	3団体	4団体	4団体																							
							交付金額合計	900千円	1,084千円	720千円																							
								945	1,127	779																							
							2 協働推進講座の開催 先進事例等の調査や研究を行った。 なお、市職員が協働意識を高め、協働に関する基礎的な知識を習得することを目的に「協働推進講座」の開催準備を進めたが、令和6年能登半島地震の影響により講座は中止とした。							38	106	106																	

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額									
3 民生費	消費生活対策事業費	消費生活センター	千円	千円	千円	%	千円	千円									
4 市民生活費			27,989	25,534	0	91.2	24,906	26,596									
2 消費者対策費																	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額								
							千円	千円	千円								
1 消費生活啓発相談事業	<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">消費生 活相談 解決率</td><td>08年度 目標数値</td><td>04年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>99.0%</td><td>99.7%</td><td>99.0%</td></tr></table>						総合計画 目標とする 指標	消費生 活相談 解決率	08年度 目標数値	04年度 実績数値	02年度 基準数値	99.0%	99.7%	99.0%	23,736	23,131	25,448
総合計画 目標とする 指標	消費生 活相談 解決率	08年度 目標数値	04年度 実績数値	02年度 基準数値													
		99.0%	99.7%	99.0%													
(1)啓発相談事業																	
ア消費生活相談																	
事業者との間に生じた消費生活に関する商品やサービスの契約トラブル等の相談に消費生活相談員が応じ、問題解決を図った。																	
	05年度	04年度	03年度														
相談件数	1,655件	1,667件	1,749件														
イ多重債務相談																	
毎週水曜日に司法書士による無料相談を開催した。																	
	05年度	04年度	03年度														
相談件数	16件	41件	24件														
ウ迷惑電話防止機能搭載電話機等購入助成事業							700	700	71								
迷惑電話防止機能の搭載された電話機等を購入した場合に補助金を交付した。																	
	05年度	04年度															
補助件数	158件	198件															
なお、令和3年度までは高齢者世帯を対象に、警告メッセージアナウンス機能の付いた通話録音装置を無償で貸与していた。 (累計台数1,067台)																	
エ消費者啓発等																	
消費生活出前講座等を実施し、悪質商法の手口とその対処法や製品安全等についての啓発を行った。																	
	05年度	04年度	03年度														
開催回数	40回	48回	15回														
参加者数	900人	1,092人	368人														
(2)みんなの消費生活展	消費者団体、グループの活動発表を富山駅南北自由通路で展示した。						109	109	109								
2 消費者団体育成事業							289	310	324								
(1)消費生活問題研究委託	1団体						700	611	644								
(2)消費生活教室運営委託	受講生68人 10回開催 延べ256人参加																
3 消費者行政関係一般事務事業	家庭用品品質表示法、消費生活用製品安全法、電気用品安全法の規定に基づき立入検査を実施した。																
4 消費生活改善推進事業	市民や協力店等に対し「おいしいとやま食べきり運動」を実施した。 (ホームページ、広報等での啓発、協力店の募集、出前講座など)																

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額													
3 民生費	計量検査事業費	消費生活センター	千円	千円	千円	%	千円	千円													
4 市民生活費			2,076	2,014	0	97.0	1,556	1,587													
3 計量検査費																					
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
計量検査事業 (1) 定期検査 計量法第19条に基づき、取引・証明に使用するはかりの検査を実施した。							千円	千円	千円												
<table><tr><td>区 分</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>検査戸数</td><td>358戸</td><td>230戸</td><td>337戸</td></tr><tr><td>検査台数</td><td>630台</td><td>453台</td><td>637台</td></tr></table>							区 分	05年度	04年度	03年度	検査戸数	358戸	230戸	337戸	検査台数	630台	453台	637台	2,014	1,556	1,587
区 分	05年度	04年度	03年度																		
検査戸数	358戸	230戸	337戸																		
検査台数	630台	453台	637台																		
(2) 立入検査 計量法第148条に基づき、店舗、事業所等に対して不正計量を防ぐために、特定計量器（ガス・水道等）の立入検査や、計り売りされている商品の量目が適正に計量されているか食品販売店等への立入検査を実施した。																					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																				
3 民生費 5 青少年女性費 1 青少年女性費	青少年育成事業費	市民協働相談課	千円 9,187	千円 8,794	千円 0	% 95.7	千円 8,519	千円 8,722																				
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																				
1 はたちの集い開催支援事業 各地区主催者（自治振興会等）により地域分散型で開催されるはたちの集いに 対し、事業運営に要する経費の一部を補助金として交付し、支援した。 <table border="1"><thead><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>会場数</td><td>49会場 (うち1会場中止)</td><td>44会場</td><td>49会場</td></tr><tr><td>該当者数</td><td>3,901人</td><td>3,884人</td><td>4,010人</td></tr><tr><td>出席者数</td><td>2,913人</td><td>2,927人</td><td>3,131人</td></tr><tr><td>出席率</td><td>74.7%</td><td>75.4%</td><td>78.1%</td></tr></tbody></table> (該当者数：各年度11月1日現在の住民登録者数)							05年度	04年度	03年度	会場数	49会場 (うち1会場中止)	44会場	49会場	該当者数	3,901人	3,884人	4,010人	出席者数	2,913人	2,927人	3,131人	出席率	74.7%	75.4%	78.1%	千円	千円	千円
							05年度	04年度	03年度																			
						会場数	49会場 (うち1会場中止)	44会場	49会場																			
						該当者数	3,901人	3,884人	4,010人																			
						出席者数	2,913人	2,927人	3,131人																			
						出席率	74.7%	75.4%	78.1%																			
						8,701	8,420	8,649																				
						2 タンデム自転車貸出事業 カップル等に気軽に公道でサイクリングを楽しんでもらうため、タンデム自転 車の貸出事業（無料）を市内3か所で実施した。 貸出件数																						
						<table border="1"><thead><tr><th>貸出場所（台数）</th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>岩瀬カナル会館（2台）</td><td>188件</td><td>210件</td><td>96件</td></tr><tr><td>富山市総合体育館（4台）</td><td>102件</td><td>174件</td><td>73件</td></tr><tr><td>市民プラザ（2台）</td><td>25件</td><td>66件</td><td>22件</td></tr><tr><td>計</td><td>315件</td><td>450件</td><td>191件</td></tr></tbody></table>						貸出場所（台数）	05年度	04年度	03年度	岩瀬カナル会館（2台）	188件	210件	96件	富山市総合体育館（4台）	102件	174件	73件	市民プラザ（2台）	25件	66件	22件	計
貸出場所（台数）	05年度	04年度	03年度																									
岩瀬カナル会館（2台）	188件	210件	96件																									
富山市総合体育館（4台）	102件	174件	73件																									
市民プラザ（2台）	25件	66件	22件																									
計	315件	450件	191件																									

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額										
3 民生費 5 青少年女性費 1 青少年女性費	男女共同参画社会推進事業費	市民協働相談課、男女共同参画推進センター	千円 30,236	千円 29,645	千円 0	% 98.0	千円 29,911	千円 31,164										
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額									
【市民協働相談課】							千円	千円	千円									
総合計画 目標とする 指標	富山市附属機関における女性委員の登用率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値														
		30.0%	28.4%	26.8%														
1 男女共同参画推進審議会の開催、男女共同参画プランの作成等							138	880	1,982									
2 「富山市男女共同参画白書」の作成							105	119	106									
3 男女共同参画とやま市民フェスティバルの開催							677	859	654									
<table><tr><td rowspan="2">参加者数</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td colspan="2">03年度</td></tr><tr><td>208人</td><td>約110人</td><td colspan="2">再生回数 91回 (オンライン開催)</td></tr></table>							参加者数	05年度	04年度	03年度		208人	約110人	再生回数 91回 (オンライン開催)				
参加者数	05年度	04年度	03年度															
	208人	約110人	再生回数 91回 (オンライン開催)															
4 小学生向け啓発冊子の発行 既存の啓発冊子を近年の男女共同参画の情勢を反映した内容に改訂し、男女平等参画意識を育むことを目的として、小学生(3～6年)及びその保護者に向け発行した。							660	664	628									
5 中学生対象の男女共同参画社会づくり作文コンクールの実施							139	115	123									
<table><tr><td rowspan="2">応募総数</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td colspan="2">03年度</td></tr><tr><td>411点</td><td>366点</td><td colspan="2">417点</td></tr></table> 最優秀賞1点、優秀賞4点、佳作10点を選定。							応募総数	05年度	04年度	03年度		411点	366点	417点				
応募総数	05年度	04年度	03年度															
	411点	366点	417点															
6 情報交流誌「あいのかぜ」の発行 男女共同参画への理解や認識を深めるため、情報交流誌「あいのかぜ」を町内の班回覧やイベント等で配布し、市民の意識啓発に努めた。							575	514	521									
7 男女共同参画推進地域リーダー活動支援 自治振興会等の区域で「富山市男女共同参画推進地域リーダー」(富山県男女共同参画推進員を兼務)を委嘱し、地域での啓発活動を推進した。 委嘱 148人 任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日							958	954	733									
8 DV対策事業 DV相談窓口関係課の担当者を対象に研修会を開催した。また、DV相談窓口案内カードを作成し、公共施設やスーパーマーケット等の商業施設に配置し、市民への周知に努めた。							166	87	143									

主要な施策の概要及び成果		5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																								
		千円	千円	千円																																																								
【男女共同参画推進センター】																																																												
1	学習啓発・相談事業	492	517	502																																																								
(1) 男女共同参画講座・男女共同参画サテライト講座																																																												
<table><tr><td rowspan="2">開催回数</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>12回</td><td>12回</td><td>11回</td></tr></table>		開催回数	05年度	04年度	03年度	12回	12回	11回																																																				
開催回数	05年度		04年度	03年度																																																								
	12回	12回	11回																																																									
(2) 相談事業																																																												
<table><tr><td></td><td colspan="2">05年度</td><td colspan="2">04年度</td><td colspan="2">03年度</td></tr><tr><td>法律相談</td><td>10回</td><td>29人</td><td>11回</td><td>35人</td><td>12回</td><td>43人</td></tr><tr><td>悩み相談</td><td>5回</td><td>6人</td><td>7回</td><td>10人</td><td>8回</td><td>11人</td></tr></table>			05年度		04年度		03年度		法律相談	10回	29人	11回	35人	12回	43人	悩み相談	5回	6人	7回	10人	8回	11人																																						
	05年度		04年度		03年度																																																							
法律相談	10回	29人	11回	35人	12回	43人																																																						
悩み相談	5回	6人	7回	10人	8回	11人																																																						
2	DV相談事業	2,856	2,585	2,588																																																								
DV被害者からの相談に応じ各種関係機関と連携し、被害者の保護、自立支援に努めた。																																																												
<table><tr><td></td><td colspan="2">05年度</td><td colspan="2">04年度</td><td colspan="2">03年度</td></tr><tr><td>DV相談件数</td><td colspan="2">191件</td><td colspan="2">86件</td><td colspan="2">149件</td></tr><tr><td>(全相談件数)</td><td colspan="2">(506件)</td><td colspan="2">(343件)</td><td colspan="2">(340件)</td></tr></table>			05年度		04年度		03年度		DV相談件数	191件		86件		149件		(全相談件数)	(506件)		(343件)		(340件)																																							
	05年度		04年度		03年度																																																							
DV相談件数	191件		86件		149件																																																							
(全相談件数)	(506件)		(343件)		(340件)																																																							
3	「家事ダン」マイスター認定事業	1,233	1,339	1,482																																																								
男性を対象にした家事に関する講座（全5回）を実施することにより、男性の家事参画を促し女性の負担を減らすことで、女性活躍推進のための環境づくりに努めた。																																																												
なお、全講座を受講した方を「家事ダン」マイスターに認定した。																																																												
<table><tr><td></td><td colspan="2">05年度</td><td colspan="2">04年度</td><td colspan="2">03年度</td></tr><tr><td>第1回</td><td colspan="2">16人</td><td colspan="2">20人</td><td colspan="2">23人</td></tr><tr><td>第2回</td><td colspan="2">21人</td><td colspan="2">16人</td><td colspan="2">22人</td></tr><tr><td>第3回</td><td colspan="2">20人</td><td colspan="2">22人</td><td colspan="2">20人</td></tr><tr><td>第4回</td><td colspan="2">18人</td><td colspan="2">18人</td><td colspan="2">20人</td></tr><tr><td>第5回</td><td colspan="2">19人</td><td colspan="2">18人</td><td colspan="2">19人</td></tr><tr><td>第6回</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2">18人</td><td colspan="2">20人</td></tr><tr><td>全講座受講者</td><td colspan="2">13人</td><td colspan="2">15人</td><td colspan="2">17人</td></tr></table>			05年度		04年度		03年度		第1回	16人		20人		23人		第2回	21人		16人		22人		第3回	20人		22人		20人		第4回	18人		18人		20人		第5回	19人		18人		19人		第6回	—		18人		20人		全講座受講者	13人		15人		17人				
	05年度		04年度		03年度																																																							
第1回	16人		20人		23人																																																							
第2回	21人		16人		22人																																																							
第3回	20人		22人		20人																																																							
第4回	18人		18人		20人																																																							
第5回	19人		18人		19人																																																							
第6回	—		18人		20人																																																							
全講座受講者	13人		15人		17人																																																							

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
3 民生費 6 災害救助費 1 災害救助費	災害救助費	福祉政策課、営 繕課、学校教育 課	千円 156,063	千円 9,714	千円 67,958	% 49.8	千円 0	千円 0
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
災害救助費						千円 9,714	千円 0	千円 0
災害救助法が適用された令和5年7月12日からの大雨及び令和6年能登半島地震による被災者に対して、様々な支援を実施した。								
＜当年度の主な事業費内訳＞								
1 令和5年7月12日からの大雨による被災者支援								
(1) 特別災害見舞金								
災害見舞金に加え、特別災害見舞金を支給した。								
対象 住家が床上浸水した世帯の世帯主								
支給額 世帯員一人あたり 3,000円								
23世帯 105,000円								
(2) 生活必需品の給与								
住家に床上浸水の被害を受け、生活必需品を喪失もしくは損傷した方に対し、生活必需品を支給した。								
15世帯 103,676円								
2 令和6年能登半島地震による被災者支援								
(1) 災害弔慰金								
災害により死亡された市民の遺族に対し、弔慰金を支給した。								
2件 5,000,000円								
(2) 生活必需品の給与（市内被災者に対するもの）								
住家に半壊以上の被害を受け、生活必需品を喪失もしくは損傷した方に対し、生活必需品を支給した。								
1世帯 13,112円								
(3) 生活必需品の給与（広域避難者に対するもの）								
珠洲市から広域避難している方に対し、石川県の要請に基づき、生活必需品を支給した。								
44世帯 644,573円								
(4) 住宅の応急修理								
住家に準半壊以上の被害を受け、そのままでは生活ができない方に対し、日常生活に必要最小限の部分について応急的に修理を行った。								
4世帯 1,645,582円								
(5) 被災者生活再建支援金								
住家が半壊、準半壊の被害を受けた世帯に対し、支援金を支給した。								
半壊 2世帯 1,000,000円								
準半壊 4世帯 1,000,000円								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額
4 衛生費 1 保健衛生費 1 保健衛生総務費	医療施設指導監督費	保健所地域健康課	千円 622	千円 513	千円 0	% 82.5	千円 560	千円 498
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
医療法等に基づく各種許認可及び立入検査を実施した。						千円	千円	千円
						513	560	498
		05年度	04年度	03年度				
1 医療施設等の開設許認可事務（届出） （診療所、助産所、施術所等の開設に係る許認可事務を行うもの）	一般診療所	16件	15件	13件				
	歯科診療所	2件	5件	5件				
	助産所	4件	1件	3件				
	施術所	16件	5件	10件				
	歯科技工所	1件	0件	3件				
	衛生検査所	0件	0件	3件				
2 医療法立入検査 （市民に適正な医療が供給されるように病院、診療所等に対して立入検査（医療監視）を行うもの）		病院	45施設	46施設	46施設			
		診療所	37施設	81施設	57施設			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																
4 衛生費 1 保健衛生費 2 母子保健事業費	新生児・未熟児・妊 産婦訪問指導費	こども健康課	千円 9,781	千円 6,897	千円 0	% 70.5	千円 5,993	千円 5,301																																																																
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																
1 産前産後等養育支援訪問事業 母子保健事業等により、支援が必要と認められた妊産婦等に対し、その養育が適切に行われるよう、訪問等において、養育に関する相談、指導、助言などの支援を行う専門的相談や、必要と判断した家庭に対し、家事援助を行い、産後うつ予防や新生児等の虐待防止を図った。 (1)産婦健康診査の結果等につき、保健師、助産師、臨床心理士、栄養士が相談や助言を行った。 (件) <table><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">実数</th><th rowspan="2">延数</th><th colspan="2">(ア) 妊娠期からの 支援</th><th colspan="2">(イ) 育児不安</th><th colspan="2">(ウ) 虐待のリスク</th><th colspan="2">(エ) 復帰後の家庭</th></tr><tr><th>実</th><th>延</th><th>実</th><th>延</th><th>実</th><th>延</th><th>実</th><th>延</th></tr><tr><td>05年度</td><td>662</td><td>1,160</td><td>41</td><td>82</td><td>520</td><td>773</td><td>99</td><td>300</td><td>2</td><td>5</td></tr><tr><td>04年度</td><td>882</td><td>1,553</td><td>23</td><td>68</td><td>751</td><td>1,132</td><td>103</td><td>347</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>03年度</td><td>792</td><td>1,805</td><td>27</td><td>95</td><td>672</td><td>1,100</td><td>87</td><td>596</td><td>6</td><td>14</td></tr></table> (対象者) (ア) 妊娠期から継続的な支援を特に必要とする家庭 (イ) 出産後間もない時期（概ね1年程度）の養育者が、育児ストレス、産後うつ状態等の問題によって、子育てに対して強い不安や孤立感を抱える家庭 (ウ) 食事、衣服、生活環境等について、不適切な養育状態にある家庭等、虐待のおそれやそのリスクを抱え、特に支援が必要と認められる家庭 (エ) 児童養護施設等の退所又は里親委託の終了により児童が復帰した後の家庭 (2)支援者が要支援妊産婦等に対し、育児や家事の援助を必要と判断した家庭に対してヘルパーを派遣し支援を行った。 <table><tr><th></th><th>利用者実数</th><th>延利用回数</th></tr><tr><td>05年度</td><td>19人</td><td>127回</td></tr><tr><td>04年度</td><td>30人</td><td>182回</td></tr><tr><td>03年度</td><td>40人</td><td>279回</td></tr></table>							実数	延数	(ア) 妊娠期からの 支援		(イ) 育児不安		(ウ) 虐待のリスク		(エ) 復帰後の家庭		実	延	実	延	実	延	実	延	05年度	662	1,160	41	82	520	773	99	300	2	5	04年度	882	1,553	23	68	751	1,132	103	347	5	6	03年度	792	1,805	27	95	672	1,100	87	596	6	14		利用者実数	延利用回数	05年度	19人	127回	04年度	30人	182回	03年度	40人	279回	千円 1,421	千円 1,825	千円 2,030
	実数	延数	(ア) 妊娠期からの 支援		(イ) 育児不安				(ウ) 虐待のリスク		(エ) 復帰後の家庭																																																													
			実	延	実	延	実	延	実	延																																																														
05年度	662	1,160	41	82	520	773	99	300	2	5																																																														
04年度	882	1,553	23	68	751	1,132	103	347	5	6																																																														
03年度	792	1,805	27	95	672	1,100	87	596	6	14																																																														
	利用者実数	延利用回数																																																																						
05年度	19人	127回																																																																						
04年度	30人	182回																																																																						
03年度	40人	279回																																																																						
2 産後ヘルパー派遣事業 出生後6か月以内の子どもがいる家庭にヘルパーを派遣し、環境の変化や過労による負担の軽減を図ることで、産後うつや母の育児負担感の軽減を図った。（令和4年6月開始） <table><tr><th></th><th>申請者数</th><th>利用者実数</th><th>延利用回数</th></tr><tr><td>05年度</td><td>183人</td><td>119人</td><td>186回</td></tr><tr><td>04年度</td><td>149人</td><td>70人</td><td>112回</td></tr></table>							申請者数	利用者実数	延利用回数	05年度	183人	119人	186回	04年度	149人	70人	112回	774	452	—																																																				
	申請者数	利用者実数	延利用回数																																																																					
05年度	183人	119人	186回																																																																					
04年度	149人	70人	112回																																																																					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																																								
4 衛生費 1 保健衛生費 2 母子保健事業費	妊産婦・乳児健康診 査費	こども健康課	千円 332,308	千円 314,227	千円 0	% 94.6	千円 334,583	千円 326,793																																																																																								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																																								
すこやかな子どもを産み育てるため、妊産婦及び乳児健康診査を医療機関に委託して実施し、妊産婦や乳児の健康管理の充実を図った。また、新生児聴覚検査費の助成を行った。 妊娠届出があった妊婦等に母子健康手帳を交付した。また、母子健康手帳交付時に子育てケアプランや産後の健康管理ができるママ手帳を配布した。 1 妊産婦、乳児健康診査、新生児聴覚検査費等 妊婦一般健康診査を14回分、乳児一般健康診査を2回分、その他、妊産婦や乳児の精密健康診査を公費負担で実施した。 <table><tr><th colspan="2"></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td rowspan="6">妊婦一 般健康 診査</td><td>1回目</td><td>2,362件</td><td>2,627件</td><td>2,678件</td></tr><tr><td>2回目</td><td>2,369件</td><td>2,620件</td><td>2,678件</td></tr><tr><td>3回目</td><td>2,369件</td><td>2,628件</td><td>2,615件</td></tr><tr><td>4回目</td><td>2,371件</td><td>2,561件</td><td>2,623件</td></tr><tr><td>5回目</td><td>2,328件</td><td>2,504件</td><td>2,611件</td></tr><tr><td>6～14回目</td><td>17,052件</td><td>18,041件</td><td>18,408件</td></tr><tr><td colspan="2">妊婦精密健康診査</td><td>191件</td><td>210件</td><td>262件</td></tr><tr><td colspan="2">乳児一般健康診査</td><td>4,462件</td><td>4,571件</td><td>4,795件</td></tr><tr><td colspan="2">乳児精密健康診査</td><td>42件</td><td>50件</td><td>41件</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>33,546件</td><td>35,812件</td><td>36,711件</td></tr></table> 産婦健康診査 産後うつや新生児への虐待予防等を図るため、産後2週間と産後1か月の2回、産婦健康診査を実施した。 <table><tr><th colspan="2"></th><th colspan="2">05年度</th><th colspan="2">04年度</th><th colspan="2">03年度</th></tr><tr><th></th><th></th><th>産後2週間</th><th>産後1か月</th><th>産後2週間</th><th>産後1か月</th><th>産後2週間</th><th>産後1か月</th></tr><tr><td colspan="2">受診者数</td><td>2,233人</td><td>2,380人</td><td>2,259人</td><td>2,591人</td><td>2,286人</td><td>2,625人</td></tr></table> 新生児聴覚検査 聴覚障害を早期に発見し、早い段階で支援につなげるとともに、子育て世代の経済的負担を軽減するため、新生児聴覚検査費用の助成を行った。 <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th></tr><tr><td>受検者数</td><td>2,216人</td><td>2,318人</td></tr></table> 2 母子健康手帳交付 妊娠届出があった妊婦等に母子健康手帳の交付やママ手帳の配布を行った。 <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>母子健康手帳の交付</td><td>2,513件</td><td>2,707件</td><td>2,828件</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	妊婦一 般健康 診査	1回目	2,362件	2,627件	2,678件	2回目	2,369件	2,620件	2,678件	3回目	2,369件	2,628件	2,615件	4回目	2,371件	2,561件	2,623件	5回目	2,328件	2,504件	2,611件	6～14回目	17,052件	18,041件	18,408件	妊婦精密健康診査		191件	210件	262件	乳児一般健康診査		4,462件	4,571件	4,795件	乳児精密健康診査		42件	50件	41件	計		33,546件	35,812件	36,711件			05年度		04年度		03年度				産後2週間	産後1か月	産後2週間	産後1か月	産後2週間	産後1か月	受診者数		2,233人	2,380人	2,259人	2,591人	2,286人	2,625人		05年度	04年度	受検者数	2,216人	2,318人		05年度	04年度	03年度	母子健康手帳の交付	2,513件	2,707件	2,828件	千円	千円	千円
								05年度	04年度	03年度																																																																																						
						妊婦一 般健康 診査	1回目	2,362件	2,627件	2,678件																																																																																						
							2回目	2,369件	2,620件	2,678件																																																																																						
							3回目	2,369件	2,628件	2,615件																																																																																						
							4回目	2,371件	2,561件	2,623件																																																																																						
							5回目	2,328件	2,504件	2,611件																																																																																						
							6～14回目	17,052件	18,041件	18,408件																																																																																						
						妊婦精密健康診査		191件	210件	262件																																																																																						
						乳児一般健康診査		4,462件	4,571件	4,795件																																																																																						
乳児精密健康診査		42件	50件	41件																																																																																												
計		33,546件	35,812件	36,711件																																																																																												
		05年度		04年度		03年度																																																																																										
		産後2週間	産後1か月	産後2週間	産後1か月	産後2週間	産後1か月																																																																																									
受診者数		2,233人	2,380人	2,259人	2,591人	2,286人	2,625人																																																																																									
	05年度	04年度																																																																																														
受検者数	2,216人	2,318人																																																																																														
	05年度	04年度	03年度																																																																																													
母子健康手帳の交付	2,513件	2,707件	2,828件																																																																																													
						305,872	318,786	311,279																																																																																								
						8,328	12,669	13,259																																																																																								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																			
4 衛生費 1 保健衛生費 2 母子保健事業費	不妊治療費等助成事業費	こども健康課	千円 19,003	千円 2,269	千円 0	% 11.9	千円 41,386	千円 197,422																			
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																		
1 特定不妊治療費助成事業 不妊に悩んでいる方の相談指導や情報提供を行った。また、体外受精や顕微授精を受けている夫婦に対する特定不妊治療費の助成を行い、当該夫婦の経済的及び精神的負担の軽減を図った。							千円 1,040	千円 39,535	千円 195,389																		
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>助成件数</td><td>3件</td><td>182件</td><td>809件</td></tr></table> ※ 令和4年4月から特定不妊治療費が保険適用となったため減額となった。								05年度	04年度	03年度	助成件数	3件	182件	809件	999	1,060	822										
	05年度	04年度	03年度																								
助成件数	3件	182件	809件																								
2 不育症治療費助成事業 妊娠後に流産や死産を繰り返す女性が、出産につながるよう、不育症の検査や治療に係る費用の助成を行った。							590	791	1211																		
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>助成件数</td><td>27件</td><td>41件</td><td>20件</td></tr><tr><td rowspan="3">内訳</td><td>検査のみ</td><td>22件</td><td>35件</td></tr><tr><td>検査・治療</td><td>1件</td><td>3件</td></tr><tr><td>治療のみ</td><td>4件</td><td>3件</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	助成件数	27件	41件	20件	内訳	検査のみ	22件	35件	検査・治療	1件	3件	治療のみ	4件	3件			
	05年度	04年度	03年度																								
助成件数	27件	41件	20件																								
内訳	検査のみ	22件	35件																								
	検査・治療	1件	3件																								
	治療のみ	4件	3件																								
3 不妊検査費助成事業 子どもを望む夫婦が機を逃すことなく早期に検査を受け、適切な治療が開始できるように不妊検査に係る費用の助成を行った。																											
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>助成件数</td><td>28件</td><td>44件</td><td>59件</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	助成件数	28件	44件	59件													
	05年度	04年度	03年度																								
助成件数	28件	44件	59件																								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																																																												
4 衛生費 1 保健衛生費 2 母子保健事業費	すこやか子育て支援 事業費	こども健康課	千円 4,458	千円 3,326	千円 0	% 74.6	千円 3,348	千円 2,233																																																																																																												
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																																																											
すこやか子育て支援事業 全ての妊産婦が安心して妊娠・出産・子育てを行い、子どもがすこやかに育つような環境を整備するために、各種事業や個別支援を行った。							千円 3,326	千円 3,348	千円 2,233																																																																																																											
総合計画 目標とする 指標	妊娠・出産における指導・ケアについて満足して いる者の割合		08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値																																																																																																															
			100%	93.4%	83.8%																																																																																																															
<table><tr><th colspan="7">すこやか子育て支援事業の参加者数、子育て世代包括支援センター対応件数</th></tr><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">05年度</th><th colspan="2">04年度</th><th colspan="2">03年度</th><th colspan="3"></th></tr><tr><th>実施回数</th><th>延人数</th><th>実施回数</th><th>延人数</th><th>実施回数</th><th>延人数</th><th colspan="3"></th></tr><tr><td>パパママセミナー</td><td>24回</td><td>670人</td><td>24回</td><td>555人</td><td>20回</td><td>415人</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>赤ちゃん教室</td><td>21回</td><td>217人</td><td>21回</td><td>211人</td><td>13回</td><td>121人</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>仲間づくりの赤ちゃん教室</td><td>168回</td><td>1,531人</td><td>103回</td><td>582人</td><td>18回</td><td>129人</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>乳幼児健康相談</td><td>175回</td><td>2,786人</td><td>171回</td><td>2,123人</td><td>156回</td><td>1,840人</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>こんにちは赤ちゃん事業</td><td>—</td><td>2,411人</td><td>—</td><td>2,443人</td><td>—</td><td>2,375人</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>小計</td><td>—</td><td>7,615人</td><td>—</td><td>5,914人</td><td>—</td><td>4,880人</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>子育て世代包括支援センター対応件数</td><td colspan="2">8,621人</td><td colspan="2">8,942人</td><td colspan="2">8,781人</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>合計</td><td colspan="2">16,236人</td><td colspan="2">14,856人</td><td colspan="2">13,661人</td><td colspan="3"></td></tr></table>							すこやか子育て支援事業の参加者数、子育て世代包括支援センター対応件数							区分	05年度		04年度		03年度					実施回数	延人数	実施回数	延人数	実施回数	延人数				パパママセミナー	24回	670人	24回	555人	20回	415人				赤ちゃん教室	21回	217人	21回	211人	13回	121人				仲間づくりの赤ちゃん教室	168回	1,531人	103回	582人	18回	129人				乳幼児健康相談	175回	2,786人	171回	2,123人	156回	1,840人				こんにちは赤ちゃん事業	—	2,411人	—	2,443人	—	2,375人				小計	—	7,615人	—	5,914人	—	4,880人				子育て世代包括支援センター対応件数	8,621人		8,942人		8,781人					合計	16,236人		14,856人		13,661人								
すこやか子育て支援事業の参加者数、子育て世代包括支援センター対応件数																																																																																																																				
区分	05年度		04年度		03年度																																																																																																															
	実施回数	延人数	実施回数	延人数	実施回数	延人数																																																																																																														
パパママセミナー	24回	670人	24回	555人	20回	415人																																																																																																														
赤ちゃん教室	21回	217人	21回	211人	13回	121人																																																																																																														
仲間づくりの赤ちゃん教室	168回	1,531人	103回	582人	18回	129人																																																																																																														
乳幼児健康相談	175回	2,786人	171回	2,123人	156回	1,840人																																																																																																														
こんにちは赤ちゃん事業	—	2,411人	—	2,443人	—	2,375人																																																																																																														
小計	—	7,615人	—	5,914人	—	4,880人																																																																																																														
子育て世代包括支援センター対応件数	8,621人		8,942人		8,781人																																																																																																															
合計	16,236人		14,856人		13,661人																																																																																																															
※仲間づくりの赤ちゃん教室：令和4年度まで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため縮小して開催していたが、令和5年度から通常どおりの開催を再開したため参加者増となっている。 ※上記表のうち、「子育て世代包括支援センター対応件数」については、切れ目ない子育て支援体制構築事業の表にも掲載あり。																																																																																																																				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																	
4 衛生費 1 保健衛生費 2 母子保健事業費	産後ケア応援室事業費	まちなか総合ケアセンター	千円 64,962	千円 62,131	千円 0	% 95.6	千円 58,292	千円 61,355																	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																
「富山市まちなか総合ケアセンター」の産後ケア応援室において、出産退院直後から産後4か月までの母子に対し、心身のケアや育児サポートを行うことで、母親自身のセルフケア能力を高め、安心して子育てができるよう支援した。 利用状況（延べ数） <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>デイケア</td><td>217人 (9人)</td><td>304人 (4人)</td><td>272人 (9人)</td></tr><tr><td>宿泊</td><td>309人 (28人) 422泊</td><td>265人 (16人) 356泊</td><td>269人 (27人) 365泊</td></tr><tr><td>教室</td><td>220人 (8人) 69回開催</td><td>268人 (1人) 65回開催</td><td>187人 (5人) 52回開催</td></tr></table> （ ）内は連携中枢都市圏の利用者数（延数）								05年度	04年度	03年度	デイケア	217人 (9人)	304人 (4人)	272人 (9人)	宿泊	309人 (28人) 422泊	265人 (16人) 356泊	269人 (27人) 365泊	教室	220人 (8人) 69回開催	268人 (1人) 65回開催	187人 (5人) 52回開催	千円 62,131	千円 58,292	千円 61,355
	05年度	04年度	03年度																						
デイケア	217人 (9人)	304人 (4人)	272人 (9人)																						
宿泊	309人 (28人) 422泊	265人 (16人) 356泊	269人 (27人) 365泊																						
教室	220人 (8人) 69回開催	268人 (1人) 65回開催	187人 (5人) 52回開催																						

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
4 衛生費 1 保健衛生費 2 母子保健事業費	切れ目ない子育て支援体制構築事業費	こども健康課	千円 45,233	千円 43,614	千円 0	% 96.4	千円 65,558	千円 104,442	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 子育て世代包括支援センター対応件数 全ての妊産婦が安心して妊娠・出産・子育てを行い、子どもがすこやかに育つ環境を整備するために、各種事業や個別支援を行った。							千円 18,004	千円 15,502	千円 13,560
総合計画 目標とする 指標	妊娠・出産における指導・ケアについて満足している者の割合	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		100%	93.4%	83.8%					
子育て世代包括支援センター対応件数、すこやか子育て支援事業の参加者数									
区分		05年度	04年度	03年度					
妊婦		2,587人	2,750人	2,885人					
産婦		3,852人	3,961人	3,793人					
乳幼児		1,968人	1,995人	1,889人					
保護者		159人	199人	181人					
その他		55人	37人	33人					
小計		8,621人	8,942人	8,781人					
すこやか子育て支援事業計		7,615人	5,914人	4,880人					
合計		16,236人	14,856人	13,661人					
※上記表のうち「すこやか子育て支援事業計」については、すこやか子育て支援事業の表にも掲載あり。									
子育て世代包括支援センター機能強化事業									
総合計画 目標とする 指標	母子健康手帳交付時における子育てケアプランの作成割合	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		100%	100%	100%					
妊娠期から子育て期にわたるまでの様々な相談支援を行っている子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠早期からよりきめ細かな支援を行えるよう、母子健康手帳交付時等において子育てケアプランを作成するとともに、母親の健康記録が管理できるママ手帳の配布も行った。									
		05年度	04年度	03年度					
母子健康手帳（新規届出）		2,435件	2,650件	2,767件					
子育てケアプラン		2,435件	2,649件	2,767件					
割合（%）		100.0%	99.96%	100.0%					
2 切れ目ない子育て支援体制構築事業 妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を構築するため、医療機関や子育て支援関係各課と連携会議を行うもの。							253	37	185
		05年度		04年度		03年度			
		実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数		
医療機関との連携会議		1回	33人	0回	0人	1回	21人		
※令和5年度から開催時期を変更するため、令和4年度は未開催となった。									

主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額			
3 子どもを産み育てることを考えるセミナー・企業の育成事業						千円 250	千円 275	千円 285			
総合計画 目標とする 指標	セミナー参加企業数		08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値						
			160の企業	176の企業	97の企業						
若い世代に対して、妊娠・出産に関して正しい知識を普及するセミナーやフォーラムの開催や、働く女性が希望する時期に妊娠・出産・子育てできる職場環境の実現を目指し、企業向けのシンポジウムを開催した。						20,555	20,928	21,247			
		05年度		04年度					03年度		
		実施回数	参加者数	実施回数	参加者数				実施回数	参加者数	
子どもを産み育てやすい企業の育成事業		1回	79人 70社	1回	97人 70社				1回	74人 57社	
市のホームページ掲載企業※		—	176社	—	150社				—	125社	
出前講座、妊娠応援セミナー		1回	25人	0回	0人				0回	0人	
妊娠・出産を考えるフォーラム		1回	139人	1回	116人				1回	184人	
※過去の参加企業も含む											
4 ベイビーボックスプレゼント事業											
赤ちゃんの誕生を祝福するとともに、育児の相談や支援を行うきっかけとするため、子育て世代包括支援センターで、育児用品を詰め合わせたベイビーボックスを配布した。（引換期間、生後6か月まで）※令和5年度で事業終了											
		05年度		04年度		03年度					
対象者数*		2,565人		2,656人		2,743人					
受取者数		2,502人		2,599人		2,640人					
割合		97.5%		97.9%		96.2%					
* 対象者数は、前年10月1日から翌年9月30日まで											
5 産後のママケアサポート事業						157	268	—			
(1)産後のママ・レスパイト事業（令和3年度 モデル事業として実施）											
産後ケア応援室で生後4か月未満の子どもの日中一時預かり及び養育等の相談に応じることで、母親の心身の安定と育児不安の解消を図り、産後うつの予防や重症化予防及び児童虐待の予防を図った。											
		05年度		04年度							
利用実人数		70人		48人							
延利用回数		161回		131回							
(2)居宅訪問型産後ケア事業											
産後、授乳等の育児手技を獲得できず、家族等の支援が受けられないなど、不安を抱えたまま家庭での育児を開始している産婦に対し、助産師が自宅へ訪問し、相談に応じるとともに、沐浴や乳房ケア、育児手技の確認等生活の場でケアを受けることで、より安心して子育てができる支援体制の充実を図った。											
		05年度		04年度							
利用実人数		8人		14人							
延利用回数		15回		28回							

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
4 衛生費 1 保健衛生費 2 母子保健事業費	出産・子育て応援事業費	こども健康課	千円 538,540	千円 441,902	千円 0	% 82.1	千円 121,042	千円 －	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
妊娠期から子育て期の伴走型支援と経済的支援の一体的実施により、安心して子育てができる環境づくりを推進した。 1 伴走型相談支援 妊娠届出時の個別面談、出産後4か月頃までの産婦との個別面談等を通して、必要な情報提供や支援を実施した。 2 経済的支援 妊娠届出時の面談後に申請に基づき、出産応援ギフト（妊婦一人あたり5万円）、出産後の面談後に申請に基づき、子育て応援ギフト（子ども一人あたり5万円）を支給し、産後ケアサービスの利用や育児用品の購入等の負担を軽減した。							千円 441,902	千円 121,042	千円 －
			05年度	04年度					
出産応援	面談件数		2,212件	237件					
	ギフト支給件数		2,174件	148件					
子育て応援	面談件数		2,026件	7件					
	ギフト支給件数		715件	7件					
遡及対象	ギフト支給件数		1,366件 (※2)	2,114件 (※1)					
※1 事業開始前（令和4年4月～令和5年2月）に出生した児の保護者等を遡及対象としてアンケート回答後にギフトを一括支給した。 ※2 事業開始時に妊娠届出済みで、事業開始後に出生した児の保護者等を遡及対象として、子育て応援の面談後にギフトを一括支給した。※1も含む。									

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
4 衛生費 1 保健衛生費 3 成人保健事業費	がん対策事業費	保健所地域健康課	千円 575,977	千円 544,628	千円 0	% 94.6	千円 542,834	千円 537,638
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
健康増進法に基づき、がん検診を実施した。死因の第1位であるがんを予防するためがんの正しい知識の普及、啓発に努めた。また、がんを早期に発見して治療に結びつけるため、受診率の向上を図った。						千円	千円	千円
・がん検診受診率(対象者：国民健康保険の被保険者や健康保険加入者の家族等)						544,628	542,834	537,638
			05年度	04年度	03年度			
胃がん検診 (40歳以上の男女 1回/年)	集団		0.6%	0.6%	0.7%			
	施設		12.9%	12.7%	11.9%			
肺がん検診 (40歳以上の男女 1回/年)	集団		0.6%	0.6%	0.7%			
	施設		21.7%	21.2%	20.1%			
子宮がん検診 (20歳以上の女性 1回/2年)	集団		4.1%	3.9%	4.4%			
	施設		9.9%	10.0%	9.3%			
乳がん検診 (40歳以上の女性 1回/2年)	集団		5.2%	4.8%	5.9%			
	施設		11.7%	11.4%	10.8%			
大腸がん検診 (40歳以上の男女 1回/年)	集団							
	施設		22.8%	22.1%	20.9%			
前立腺がん検診 (50, 55, 60, 65歳の男性)	集団							
	施設		10.7%	10.4%	10.3%			
・精密検査受診率								
			05年度	04年度	03年度			
胃がん精密検査	受診率		94.8%	95.9%	95.4%			
	がん発見者数		47人	57人	60人			
肺がん精密検査	受診率		89.3%	88.5%	87.7%			
	がん発見者数		13人	5人	7人			
子宮がん精密検査	受診率		79.2%	88.6%	82.1%			
	がん発見者数		3人	1人	3人			
乳がん精密検査	受診率		91.5%	95.1%	95.5%			
	がん発見者数		28人	24人	27人			
大腸がん精密検査	受診率		78.6%	76.3%	75.0%			
	がん発見者数		90人	107人	70人			
前立腺がん精密検査	受診率		87.5%	53.8%	58.3%			
	がん発見者数		0人	3人	0人			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																						
4 衛生費 1 保健衛生費 4 健康づくり事業費	健康づくり推進事業費	保健所地域健康課、まちなか総合ケアセンター	千円 11,153	千円 9,495	千円 0	% 85.1	千円 5,433	千円 7,667																																						
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																						
市民一人ひとりが、主体的に健康づくりに取り組むとともに、地域ぐるみで個人の健康を支え、守る環境づくりを推進し、「すべての市民が心豊かに生活できる活力のあるまち」の実現を図った。 <table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">健康であると感じる市民の割合</td><td>08年度 目標数値</td><td>03年度 実績数値</td><td>03年度 基準数値</td></tr><tr><td>80.3%以上</td><td>80.3%</td><td>80.3%</td></tr></table> <table><tr><td></td><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>1 地域健康づくり展 (地域において、健康づくり啓発のための総合的体験の場を設け、それぞれの年代に応じた健康づくりを実践し、生活の中に取り入れることを目的とし、78地区で年1回実施するもの)</td><td>延参加人数</td><td>11,020人</td><td>9,844人</td><td>9,596人</td></tr><tr><td>2 まちぐるみ健康づくり交流会 (地域の実情や特性に合わせた健康づくり活動についての意見交換等、市民参画による交流会を身近な地域において開催することにより、健康づくり運動「富山市健康プラン21」を効果的に推進することを目的とし、各保健福祉センターで年1回実施するもの)</td><td>参加人数</td><td>399人</td><td>385人</td><td>301人</td></tr><tr><td>3 まちぐるみ禁煙支援事業 (市民一人ひとりや地域・学校・企業など、まちぐるみで禁煙・分煙運動の推進に取り組み、様々な喫煙関連疾患の一次予防を効果的に行うもの)</td><td>いきいき健康教室 実施回数 参加人数</td><td>小学4年生 11回 579人 中学1年生 0回 0人</td><td>小学4年生 18回 900人 中学1年生 0回 0人</td><td>小学4年生 11回 301人 中学1年生 1回 34人</td></tr><tr><td>4 受動喫煙対策事業 (受動喫煙防止に関する知識の普及、意識の啓発、環境整備、その他の措置を総合的かつ効果的に推進するもの)</td><td>相談件数</td><td>36件</td><td>36件</td><td>58件</td></tr><tr><td>5 プラス1,000歩富山市民運動 (糖尿病やメタボリックシンドロームの予防・改善への第一歩として、運動不足の人などが、簡単に行えるウォーキングを市全体で推進するもの)</td><td>参加人数</td><td>395人</td><td>419人</td><td>462人</td></tr></table>						総合計画 目標とする 指標	健康であると感じる市民の割合	08年度 目標数値	03年度 実績数値	03年度 基準数値	80.3%以上	80.3%	80.3%			05年度	04年度	03年度	1 地域健康づくり展 (地域において、健康づくり啓発のための総合的体験の場を設け、それぞれの年代に応じた健康づくりを実践し、生活の中に取り入れることを目的とし、78地区で年1回実施するもの)	延参加人数	11,020人	9,844人	9,596人	2 まちぐるみ健康づくり交流会 (地域の実情や特性に合わせた健康づくり活動についての意見交換等、市民参画による交流会を身近な地域において開催することにより、健康づくり運動「富山市健康プラン21」を効果的に推進することを目的とし、各保健福祉センターで年1回実施するもの)	参加人数	399人	385人	301人	3 まちぐるみ禁煙支援事業 (市民一人ひとりや地域・学校・企業など、まちぐるみで禁煙・分煙運動の推進に取り組み、様々な喫煙関連疾患の一次予防を効果的に行うもの)	いきいき健康教室 実施回数 参加人数	小学4年生 11回 579人 中学1年生 0回 0人	小学4年生 18回 900人 中学1年生 0回 0人	小学4年生 11回 301人 中学1年生 1回 34人	4 受動喫煙対策事業 (受動喫煙防止に関する知識の普及、意識の啓発、環境整備、その他の措置を総合的かつ効果的に推進するもの)	相談件数	36件	36件	58件	5 プラス1,000歩富山市民運動 (糖尿病やメタボリックシンドロームの予防・改善への第一歩として、運動不足の人などが、簡単に行えるウォーキングを市全体で推進するもの)	参加人数	395人	419人	462人	千円	千円	千円
								総合計画 目標とする 指標	健康であると感じる市民の割合	08年度 目標数値	03年度 実績数値	03年度 基準数値																																		
						80.3%以上	80.3%			80.3%																																				
								05年度	04年度	03年度																																				
						1 地域健康づくり展 (地域において、健康づくり啓発のための総合的体験の場を設け、それぞれの年代に応じた健康づくりを実践し、生活の中に取り入れることを目的とし、78地区で年1回実施するもの)	延参加人数	11,020人	9,844人	9,596人																																				
						2 まちぐるみ健康づくり交流会 (地域の実情や特性に合わせた健康づくり活動についての意見交換等、市民参画による交流会を身近な地域において開催することにより、健康づくり運動「富山市健康プラン21」を効果的に推進することを目的とし、各保健福祉センターで年1回実施するもの)	参加人数	399人	385人	301人																																				
						3 まちぐるみ禁煙支援事業 (市民一人ひとりや地域・学校・企業など、まちぐるみで禁煙・分煙運動の推進に取り組み、様々な喫煙関連疾患の一次予防を効果的に行うもの)	いきいき健康教室 実施回数 参加人数	小学4年生 11回 579人 中学1年生 0回 0人	小学4年生 18回 900人 中学1年生 0回 0人	小学4年生 11回 301人 中学1年生 1回 34人																																				
						4 受動喫煙対策事業 (受動喫煙防止に関する知識の普及、意識の啓発、環境整備、その他の措置を総合的かつ効果的に推進するもの)	相談件数	36件	36件	58件																																				
						5 プラス1,000歩富山市民運動 (糖尿病やメタボリックシンドロームの予防・改善への第一歩として、運動不足の人などが、簡単に行えるウォーキングを市全体で推進するもの)	参加人数	395人	419人	462人																																				
						9,495	5,433	7,667																																						

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																					
4 衛生費 1 保健衛生費 5 予防費	感染症事業費	保健所地域健康課、保健所保健予防課	千円 1,955,927	千円 1,253,050	千円 48,397	% 66.5	千円 3,084,248	千円 3,450,091																																					
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																					
新型コロナウイルス感染症の行政検査を医療機関において実施した。 P C R 検査等実施数 <table><tr><th>検査実施機関</th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>富山市保健所</td><td>0件</td><td>1,498件</td><td>9,028件</td></tr><tr><td>富山県衛生研究所</td><td>0件</td><td>107件</td><td>9,290件</td></tr><tr><td>民間検査機関</td><td>0件</td><td>23件</td><td>5,054件</td></tr><tr><td>医療機関</td><td>26,326件</td><td>196,137件</td><td>56,308件</td></tr><tr><td>計</td><td>26,326件</td><td>197,765件</td><td>79,680件</td></tr></table> 《参考》 新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日に感染症法の5類感染症となったことに伴い、公費負担による行政検査は終了した。 新型コロナウイルスワクチン接種に係る予約・相談センターの運営や、医療機関において個別接種を実施した。 新型コロナウイルスワクチン接種回数 <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>医療機関</td><td>172,964回</td><td>508,062回</td><td>656,868回</td></tr><tr><td>集団接種</td><td>0回</td><td>31,127回</td><td>106,745回</td></tr><tr><td>計</td><td>172,964回</td><td>539,189回</td><td>763,613回</td></tr></table> 《参考》 令和5年秋開始接種 全人口（令和6年3月末日）に対する接種率						検査実施機関	05年度	04年度	03年度	富山市保健所	0件	1,498件	9,028件	富山県衛生研究所	0件	107件	9,290件	民間検査機関	0件	23件	5,054件	医療機関	26,326件	196,137件	56,308件	計	26,326件	197,765件	79,680件		05年度	04年度	03年度	医療機関	172,964回	508,062回	656,868回	集団接種	0回	31,127回	106,745回	計	172,964回	539,189回	763,613回
						検査実施機関	05年度	04年度	03年度																																				
						富山市保健所	0件	1,498件	9,028件																																				
						富山県衛生研究所	0件	107件	9,290件																																				
						民間検査機関	0件	23件	5,054件																																				
						医療機関	26,326件	196,137件	56,308件																																				
						計	26,326件	197,765件	79,680件																																				
							05年度	04年度	03年度																																				
						医療機関	172,964回	508,062回	656,868回																																				
						集団接種	0回	31,127回	106,745回																																				
計	172,964回	539,189回	763,613回																																										

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
4 衛生費 1 保健衛生費 5 予防費	予防接種費	保健所保健予防課	千円 1, 251, 778	千円 1, 114, 605	千円 0	% 89. 0	千円 1, 203, 395	千円 1, 134, 148
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
予防接種法に基づき、定期予防接種を実施した。						千円	千円	千円
接種人数（延べ数）								
			05年度	04年度	03年度			
(1)ジフテリア・百日せき・破傷風 （第1期：生後3か月以上7歳6か月未満）			2人	3人	2人	1, 114, 605	1, 203, 395	1, 134, 148
(2)ジフテリア・百日せき・急性灰白髄炎（ポリオ）・破傷風 （(1)と同様）			10, 507人	10, 419人	10, 662人			
(3)ジフテリア・破傷風 （第2期：11歳以上13歳未満）			2, 585人	2, 513人	2, 804人			
(4)急性灰白髄炎（不活化ポリオ） （(1)と同様）			2人	0人	0人			
(5)-1麻しん風しん （第1期：1歳以上2歳未満 第2期：5歳以上7歳未満で小学校就学 前の1年間）			5, 305人	5, 551人	5, 761人			
(6)麻しん （(5)と同様）			0人	0人	0人			
(7)風しん （(5)と同様）			0人	0人	0人			
(8)日本脳炎 （第1期：生後6か月以上7歳6か月未満 第2期：9歳以上13歳未満 特例対象者：20歳未満、第2期は9歳以上）			12, 107人	15, 394人	8, 478人			
(9)BCG （1歳未満）			2, 503人	2, 645人	2, 667人			
(10)ヒトパピローマウイルス感染症 （子宮頸がん） （小学6年生から高校1年生に相当する年齢に なる年度の初日から年度の末日まで キャッチアップ：平成9年度～平成17年度 生まれの女子）			5, 658人	6, 492人	3, 183人			
(11)H i b 感染症 （生後2か月以上5歳未満）			9, 930人	10, 412人	10, 669人			
(12)小児の肺炎球菌感染症 （生後2か月以上5歳未満）			9, 935人	10, 408人	10, 656人			
(13)水痘 （1歳以上3歳未満）			4, 839人	4, 938人	5, 375人			
(14)B型肝炎 （1歳未満）			7, 426人	7, 783人	7, 991人			
(15)ロタウイルス感染症			5, 764人	6, 128人	6, 317人			
(16)インフルエンザ （65歳以上）			79, 613人	82, 389人	81, 591人			
(17)高齢者の肺炎球菌感染症 （65歳以上）			4, 528人	4, 234人	4, 541人			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
4 衛生費 1 保健衛生費 6 精神保健福祉対策費	自殺予防対策事業費	保健所保健予防課	千円 4,183	千円 3,091	千円 0	% 73.9	千円 2,987	千円 4,483	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
自殺対策基本法に基づき、各種の自殺予防対策事業を実施した。							千円	千円	千円
総合計画 目標とする 指標		自殺死亡 率（人口 10万対）	08年度 目標数値	04年度 実績数値	27年度 基準数値				
			10.5以下	19.2 (04年)	21.5 (27年)				
			05年度	04年度	03年度				
1 ゲートキーパー養成事業 （身近にいる人の心の変化に気づき相談につなげる人材（ゲートキーパー）を養成し、悩んでいる人の早期発見、早期対応することにより自殺予防対策に努めるもの）									
職域メンタルヘルスサポーター			38人	81人	36人	3,091 2,987 4,483			
大学生・看護学生			55人	51人	125人				
メンタルヘルスサ ポート協力店	理容・美容師・薬剤師	229人	169人	40人					
一般市民			48人	75人	47人				
介護支援専門員等			31人	37人	53人				
弁護士・司法書士・警察官			12人	12人	18人				
子ども・若者の相談援助者			79人	34人	109人				
助産師・保健師			36人	37人	39人				
精神保健福祉士・訪問看護職員			—	18人	—				
合計			528人	514人	467人				
2 普及啓発事業 （自殺に関する心の病気につい て、市民を対象に講演会を開催 し、自殺予防の啓発に努めるも の）		参加者数	74人	122人	63人				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																						
4 衛生費 1 保健衛生費 7 衛生検査費	食品衛生監視指導費	保健所生活衛生課	千円 25,537	千円 24,736	千円 0	% 96.9	千円 23,882	千円 25,441																						
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																						
食品衛生法に基づき食品衛生に関する監視・指導を実施した。						千円	千円	千円																						
<table><tr><td></td><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td rowspan="4">1 食品の試験検査状況 (食品製造施設及び食品販売施設の食品検査を行うもの)</td><td>細菌検査収去検体数</td><td>267件</td><td>286件</td><td>236件</td></tr><tr><td>細菌検査依頼検体数</td><td>2件</td><td>0件</td><td>4件</td></tr><tr><td>理化学検査収去検体数</td><td>163件</td><td>159件</td><td>131件</td></tr><tr><td>理化学検査依頼検体数</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0件</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	1 食品の試験検査状況 (食品製造施設及び食品販売施設の食品検査を行うもの)	細菌検査収去検体数	267件	286件	236件	細菌検査依頼検体数	2件	0件	4件	理化学検査収去検体数	163件	159件	131件	理化学検査依頼検体数	0件	0件	0件	24,736	23,882	25,441
		05年度	04年度	03年度																										
1 食品の試験検査状況 (食品製造施設及び食品販売施設の食品検査を行うもの)	細菌検査収去検体数	267件	286件	236件																										
	細菌検査依頼検体数	2件	0件	4件																										
	理化学検査収去検体数	163件	159件	131件																										
	理化学検査依頼検体数	0件	0件	0件																										
2 衛生教育 (食品衛生責任者研修会等で衛生教育を行うもの)		衛生教育開催回数	38回	33回	32回																									
		延参加人数	1,725人	1,751人	2,378人																									
<table><tr><td rowspan="4">3 食品衛生営業許可施設及び集団給食施設の監視状況</td><td>許可施設数</td><td>6,006件</td><td>5,900件</td><td>5,806件</td></tr><tr><td>許可施設監視数</td><td>2,091件</td><td>2,416件</td><td>2,904件</td></tr><tr><td>集団給食施設数</td><td>219件</td><td>193件</td><td>280件</td></tr><tr><td>集団給食施設監視数</td><td>61件</td><td>54件</td><td>54件</td></tr></table>						3 食品衛生営業許可施設及び集団給食施設の監視状況	許可施設数	6,006件	5,900件	5,806件	許可施設監視数	2,091件	2,416件	2,904件	集団給食施設数	219件	193件	280件	集団給食施設監視数	61件	54件	54件								
3 食品衛生営業許可施設及び集団給食施設の監視状況	許可施設数	6,006件	5,900件	5,806件																										
	許可施設監視数	2,091件	2,416件	2,904件																										
	集団給食施設数	219件	193件	280件																										
	集団給食施設監視数	61件	54件	54件																										

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
4 衛生費 1 保健衛生費 7 衛生検査費	生活衛生監視指導費	保健所生活衛生課	千円 2,272	千円 2,009	千円 0	% 88.4	千円 2,814	千円 1,944
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
生活衛生関係営業施設に対して監視・指導を実施した。						千円	千円	千円
生活衛生営業施設数及び監視指導状況								
		05年度	04年度	03年度				
(1) 旅館	施設数	184件	176件	181件	2,009	2,814	1,944	
	監視数	38件	68件	63件				
(2) 興業場	施設数	11件	10件	10件				
	監視数	1件	1件	1件				
(3) 公衆浴場	施設数	99件	100件	101件				
	監視数	43件	37件	43件				
(4) 理容所	施設数	384件	388件	388件				
	監視数	43件	35件	20件				
(5) 美容所	施設数	1048件	1013件	981件				
	監視数	115件	101件	95件				
(6) クリーニング所	施設数	72件	76件	79件				
	監視数	16件	21件	29件				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																												
4 衛生費 1 保健衛生費 7 衛生検査費	動物愛護管理事業費	保健所生活衛生課	千円 893	千円 683	千円 0	% 76.5	千円 407	千円 334																												
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																												
動物愛護管理法に基づき動物愛護思想及び適正飼養について普及啓発を行った。						千円	千円	千円																												
<table><tr><td colspan="2"></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td rowspan="2">1 犬、猫の引取り頭数</td><td>犬</td><td>1頭</td><td>0頭</td><td>0頭</td></tr><tr><td>猫</td><td>143頭</td><td>11頭</td><td>13頭</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">2 犬、猫の譲渡頭数</td><td>犬</td><td>4頭</td><td>5頭</td><td>4頭</td></tr><tr><td>猫</td><td>43頭</td><td>9頭</td><td>13頭</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	1 犬、猫の引取り頭数	犬	1頭	0頭	0頭	猫	143頭	11頭	13頭						2 犬、猫の譲渡頭数	犬	4頭	5頭	4頭	猫	43頭	9頭	13頭	683	407	334
		05年度	04年度	03年度																																
1 犬、猫の引取り頭数	犬	1頭	0頭	0頭																																
	猫	143頭	11頭	13頭																																
2 犬、猫の譲渡頭数	犬	4頭	5頭	4頭																																
	猫	43頭	9頭	13頭																																

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																						
4 衛生費 2 環境衛生費 1 環境衛生総務費	ごみ減量化・資源化 推進事業費	環境センター管 理課	千円 73,963	千円 65,590	千円 0	% 88.7	千円 57,975	千円 73,949																						
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																						
<table><tr><td rowspan="6">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">市民1人1日当た りの一般廃棄物 排出量（生活 系）</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>674 g</td><td>638 g</td><td>709 g</td></tr><tr><td rowspan="2">一般廃棄物の再 生利用率</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>26%</td><td>19.3%</td><td>23.4%</td></tr><tr><td rowspan="2">3 R 推進スクー ル実施率</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>50%</td><td>49%</td><td>31%</td></tr></table>						総合計画 目標とする 指標	市民1人1日当た りの一般廃棄物 排出量（生活 系）	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	674 g	638 g	709 g	一般廃棄物の再 生利用率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	26%	19.3%	23.4%	3 R 推進スクー ル実施率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	50%	49%	31%	千円	千円	千円
								総合計画 目標とする 指標	市民1人1日当た りの一般廃棄物 排出量（生活 系）	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値																		
							674 g			638 g	709 g																			
							一般廃棄物の再 生利用率		08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値																			
									26%	19.3%	23.4%																			
							3 R 推進スクー ル実施率		08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値																			
						50%			49%	31%																				
						1 集団回収活動推進事業						33,764	37,700	38,267																
						再生利用が可能な資源物を自主回収する市民団体に対し、報償金を交付した。																								
						(1) 資源集団回収																								
(回収品目) 新聞、雑誌（雑紙）、段ボール、牛乳パック、衣類、スチール缶、アルミ缶、 紙製容器包装（特定地域のみ）																														
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>回収量</td><td>3,899 t</td><td>4,377 t</td><td>4,247 t</td></tr><tr><td>実施団体</td><td>226団体</td><td>231団体</td><td>238団体</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	回収量	3,899 t	4,377 t	4,247 t	実施団体	226団体	231団体	238団体													
	05年度	04年度	03年度																											
回収量	3,899 t	4,377 t	4,247 t																											
実施団体	226団体	231団体	238団体																											
(2) 紙類地区回収																														
(回収品目) 新聞、雑誌（雑紙）、段ボール、紙製容器包装																														
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>回収量</td><td>4,644 t</td><td>5,226 t</td><td>5,602 t</td></tr><tr><td>実施団体</td><td>75団体</td><td>75団体</td><td>74団体</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	回収量	4,644 t	5,226 t	5,602 t	実施団体	75団体	75団体	74団体													
	05年度	04年度	03年度																											
回収量	4,644 t	5,226 t	5,602 t																											
実施団体	75団体	75団体	74団体																											

主要な施策の概要及び成果		5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
2	ごみ減量普及啓発事業 (1)「ごみ・資源物収集カレンダー」及び「家庭ごみと資源物の分け方・出し方」を作成し、市内の全世帯に配布した。 (2) 啓発用副読本「美しい富山」を作成し、市内小学校64校に配布した。 (3) 「ごみの分け方・出し方」及び「本市のごみ減量化施策について」をテーマとした出前講座を計100団体で実施した。 (4) 3R・プラスチック資源一括回収の啓発に向けた動画を制作し、ホームページ等で周知した。	千円 15,643	千円 5,707	千円 8,201												
3	資源物ステーション運営事業 市内8か所で資源物を拠点回収した。 (回収品目) 空き缶、空きびん、ペットボトル、プラスチック製容器包装、紙製容器包装、新聞、雑誌（雑紙）、段ボール、衣類、小型廃家電（パソコン含む）、水銀使用製品（蛍光灯、体温計等） <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>回収量</td><td>1,614 t</td><td>1,734 t</td><td>1,878 t</td></tr><tr><td>利用件数</td><td>159,976件</td><td>163,903件</td><td>159,597件</td></tr></table>		05年度	04年度	03年度	回収量	1,614 t	1,734 t	1,878 t	利用件数	159,976件	163,903件	159,597件	14,436	12,068	12,977
	05年度	04年度	03年度													
回収量	1,614 t	1,734 t	1,878 t													
利用件数	159,976件	163,903件	159,597件													
4	可燃ごみ固形燃料化事業 資源集団回収で集められた衣類を固形燃料にリサイクルした。 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>回収量</td><td>102 t</td><td>112 t</td><td>122 t</td></tr></table>		05年度	04年度	03年度	回収量	102 t	112 t	122 t	1,677	1,778	1,946				
	05年度	04年度	03年度													
回収量	102 t	112 t	122 t													
5	3R推進スクール事業 小学校・幼稚園・保育所等へ職員が出向き、課外授業を実施した。 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>開催回数</td><td>88回</td><td>73回</td><td>76回</td></tr><tr><td>申込人数</td><td>4,003人</td><td>3,159人</td><td>3,435人</td></tr></table>		05年度	04年度	03年度	開催回数	88回	73回	76回	申込人数	4,003人	3,159人	3,435人	70	0	0
	05年度	04年度	03年度													
開催回数	88回	73回	76回													
申込人数	4,003人	3,159人	3,435人													

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
4 衛生費 2 環境衛生費 1 環境衛生総務費	廃棄物分別回収推進 事業費	環境センター管 理課	千円 729,247	千円 728,702	千円 0	% 99.9	千円 698,727	千円 669,675	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
廃棄物分別回収推進事業							千円 728,702	千円 698,727	千円 669,675
空き缶、空きびん、ペットボトル、プラスチック製容器包装、紙製容器包装、古紙（新聞、雑誌、段ボール）の分別回収を推進した。									
分別回収実績									
		05年度	04年度	03年度					
空き缶		229 t	268 t	305 t					
空きびん		1,648 t	1,659 t	1,857 t					
ペットボトル		484 t	479 t	463 t					
プラスチック製 容器包装		2,264 t	2,229 t	2,445 t					
紙製容器包装		1 t	1 t	1 t					
古紙		1 t	1 t	1 t					
合 計		4,627 t	4,637 t	5,072 t					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額							
4 衛生費 2 環境衛生費 1 環境衛生総務費	地域環境美化推進事業費	環境センター管理課	千円 12,617	千円 11,191	千円 0	% 88.7	千円 13,745	千円 9,676							
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額							
1 ふるさと富山美化大作戦						千円 1,500	千円 2,000	千円 －							
<table><tr><td rowspan="2">参加者数</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>65,000人</td><td>65,000人</td><td>－</td></tr></table>						参加者数	05年度	04年度	03年度	65,000人	65,000人	－			
参加者数	05年度	04年度	03年度												
	65,000人	65,000人	－												
<table><tr><td rowspan="2">協力企業数</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>148社</td><td>154社</td><td>－</td></tr></table>						協力企業数	05年度	04年度	03年度	148社	154社	－			
協力企業数	05年度	04年度	03年度												
	148社	154社	－												
※令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止とした。															
2 美化活動						1,560	1,560	1,645							
各地区（校区）に美化推進巡視員（184人）を配置し、環境美化に関する啓発や吸い殻・空き缶拾い等の清掃活動を行った。 加えて、自治振興会等に環境美化活動に必要な経費の一部を補助することにより、地域の環境美化を推進した。															

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額																				
4 衛生費 2 環境衛生費 6 環境保全費	環境保全事務費	環境保全課	千円 26,906	千円 26,328	千円 0	% 97.9	千円 29,505	千円 34,992																				
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																				
カラス対策事業						千円 23,760	千円 23,700	千円 27,800																				
都心部に設置した檻や銃器による捕獲などを行い、城址公園周辺における生息数調査によりその効果を検証した。																												
(1) カラスの捕獲数																												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>檻による捕獲</td><td>1,929羽</td><td>2,580羽</td><td>2,452羽</td></tr><tr><td>巣の除去による捕獲</td><td>55羽</td><td>68羽</td><td>64羽</td></tr><tr><td>銃器による捕獲</td><td>254羽</td><td>254羽</td><td>229羽</td></tr><tr><td>捕獲数 計</td><td>2,238羽</td><td>2,902羽</td><td>2,745羽</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	檻による捕獲	1,929羽	2,580羽	2,452羽	巣の除去による捕獲	55羽	68羽	64羽	銃器による捕獲	254羽	254羽	229羽	捕獲数 計	2,238羽	2,902羽	2,745羽			
	05年度	04年度	03年度																									
檻による捕獲	1,929羽	2,580羽	2,452羽																									
巣の除去による捕獲	55羽	68羽	64羽																									
銃器による捕獲	254羽	254羽	229羽																									
捕獲数 計	2,238羽	2,902羽	2,745羽																									
(2) カラスの生息数																												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>生息数 (2月)</td><td>2,857羽</td><td>4,743羽</td><td>2,195羽</td></tr><tr><td>生息数 参考 (8月)</td><td>3,916羽</td><td>4,150羽</td><td>4,833羽</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	生息数 (2月)	2,857羽	4,743羽	2,195羽	生息数 参考 (8月)	3,916羽	4,150羽	4,833羽											
	05年度	04年度	03年度																									
生息数 (2月)	2,857羽	4,743羽	2,195羽																									
生息数 参考 (8月)	3,916羽	4,150羽	4,833羽																									

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
4 衛生費 2 環境衛生費 7 地球温暖化対策費	地球温暖化対策推進 事業費	環境政策課	千円 10,652	千円 10,302	千円 0	% 96.7	千円 4,885	千円 8,038
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
チームとやまし推進事業						千円 4,340	千円 1,668	千円 4,887
市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化防止活動に取り組む、 市民総参加型のプロジェクト「チームとやまし」の取組を推進した。								
総合計画 目標とする 指標	チームとやまし メンバー数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値				
		28,500人	28,228人	25,658人				
(主な取組内容)								
・緑のカーテン設置（雲雀ヶ丘保育所、婦中もなみ保育園）								
・市内の中小企業等を対象とした『カードゲーム「2050カーボンニュートラル」体験型セミナー』、事業者・市民を対象とした「カーボンニュートラルオンラインセミナー」を開催								
・COOL CHOICEにつながる料理レシピの情報発信								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額																															
4 衛生費 2 環境衛生費 7 地球温暖化対策費	脱炭素化推進事業費	環境政策課	千円 149,393	千円 123,265	千円 0	% 82.5	千円 41,722	千円 55,784																															
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																														
脱炭素化推進事業							千円 123,265	千円 41,722	千円 55,784																														
住宅等への再生可能エネルギー導入と省エネルギー化を推進し、温室効果ガスの削減を図るため、太陽光発電設備及び蓄電池、ネット・ゼロ・エネルギー化を実現するZEHの導入やペレットストーブ、家庭用蓄電池等の設置者に対して補助を行った。 (1) 太陽光発電設備及び蓄電池同時設置補助金 <table><tr><td></td><td>05年度</td></tr><tr><td>太陽光発電設備及び蓄電池 同時設置（上限75万円）</td><td>18件</td></tr></table> (2) ZEH導入補助事業 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td></tr><tr><td>ZEH導入（1戸あたり上 限20万円）</td><td>12件</td><td>4件</td></tr></table> (3) 省エネ設備等導入補助事業 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>ペレットストーブ （5万円）</td><td>19件</td><td>18件</td><td>14件</td></tr><tr><td>エネファーム （5万円）</td><td>10件</td><td>8件</td><td>36件</td></tr><tr><td>蓄電池（5万円）</td><td>70件</td><td>97件</td><td>181件</td></tr><tr><td>合 計</td><td>99件</td><td>123件</td><td>231件</td></tr></table>								05年度	太陽光発電設備及び蓄電池 同時設置（上限75万円）	18件		05年度	04年度	ZEH導入（1戸あたり上 限20万円）	12件	4件		05年度	04年度	03年度	ペレットストーブ （5万円）	19件	18件	14件	エネファーム （5万円）	10件	8件	36件	蓄電池（5万円）	70件	97件	181件	合 計	99件	123件	231件			
	05年度																																						
太陽光発電設備及び蓄電池 同時設置（上限75万円）	18件																																						
	05年度	04年度																																					
ZEH導入（1戸あたり上 限20万円）	12件	4件																																					
	05年度	04年度	03年度																																				
ペレットストーブ （5万円）	19件	18件	14件																																				
エネファーム （5万円）	10件	8件	36件																																				
蓄電池（5万円）	70件	97件	181件																																				
合 計	99件	123件	231件																																				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																								
4 衛生費 2 環境衛生費 8 産業廃棄物対策費	産業廃棄物処理対策 推進費	環境政策課	千円 7,932	千円 5,379	千円 0	% 67.8	千円 5,414	千円 7,435																								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																								
産業廃棄物処理対策推進事業						千円 5,379	千円 5,414	千円 7,435																								
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく廃棄物処理業者等の許可業務及び産業廃棄物の適正処理を図るため、処理業者・排出事業者等の監視指導を行った。また、「富山市産業廃棄物適正処理指導要綱」に基づく県外産業廃棄物の搬入協議処理施設の事前協議等を行うことにより、生活環境の保全・向上を図った。 (1) 産業廃棄物循環利用率 <table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">産業廃棄物 循環利用率</td><td>08年度 目標数値</td><td>04年度 実績数値</td><td>元年度 基準数値</td></tr><tr><td>53.0%</td><td>43.2%</td><td>50.2%</td></tr></table> (2) 不法投棄パトロール事業 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>不法投棄防止 パトロール 業務委託費</td><td>2,662千円</td><td>2,444千円</td><td>2,633千円</td></tr><tr><td>不法投棄 発見箇所</td><td>122か所</td><td>82か所</td><td>89か所</td></tr><tr><td>不法投棄 廃棄物の数</td><td>295個</td><td>245個</td><td>239個</td></tr></table>						総合計画 目標とする 指標	産業廃棄物 循環利用率	08年度 目標数値	04年度 実績数値	元年度 基準数値	53.0%	43.2%	50.2%		05年度	04年度	03年度	不法投棄防止 パトロール 業務委託費	2,662千円	2,444千円	2,633千円	不法投棄 発見箇所	122か所	82か所	89か所	不法投棄 廃棄物の数	295個	245個	239個			
総合計画 目標とする 指標	産業廃棄物 循環利用率	08年度 目標数値	04年度 実績数値	元年度 基準数値																												
		53.0%	43.2%	50.2%																												
	05年度	04年度	03年度																													
不法投棄防止 パトロール 業務委託費	2,662千円	2,444千円	2,633千円																													
不法投棄 発見箇所	122か所	82か所	89か所																													
不法投棄 廃棄物の数	295個	245個	239個																													

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
4 衛生費 2 環境衛生費 8 産業廃棄物対策費	エコタウン推進事業費	環境政策課	千円 22,827	千円 21,659	千円 0	% 94.9	千円 19,671	千円 21,162
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
エコタウン推進事業						千円 6,834	千円 6,323	千円 6,119
「環境にやさしい循環型のまち」を目指し、省資源・省エネルギー・リサイクルなどによる資源循環型社会を築くため、市民及び事業者の参加・協力のもとに、富山市エコタウンプランに基づき、廃棄物を資源として活用する環境産業の育成による地域振興を推進するとともに、市民・事業者・行政が連携して、エコタウン地域の環境管理運営を図って循環型地域形成を推進した。								
総合計画 目標とする 指標	エコタウン交流 推進センター利 用者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値				
		5,000人	4,083人	6,405人				
エコタウン交流推進センター利用者内訳								
		05年度	04年度	03年度				
交流推進センター		921人	1,136人	1,016人				
産業団地		1,719人	2,437人	1,571人				
学習室等		1,443人	3,079人	4,462人				
合 計		4,083人	6,652人	7,049人				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額				
5 労働費 1 労働諸費 1 労働諸費	勤労者雇用対策費	商工労政課	千円 125,765	千円 25,801	千円 92,123	% 93.8	千円 78,032	千円 43,412				
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額				
1 障害者雇用奨励金 障害者を国の助成金の受給満了後も引き続き雇用している中小企業事業主に奨励金を支給した。						千円 3,364	千円 3,612	千円 5,124				
						総合計画 目標とする 指標			障害者 法定雇 用率達 成割合	08年度 目標数値	05年度 実績数値	元年度 基準数値
									58.5%	55.6%	56.1%	
						事業所数（実数）			13事業所	13事業所	17事業所	
						対象人数（実数）			25人	30人	47人	
2 ひとり親雇用奨励金 ひとり親家庭の父母を国の助成金の受給満了後も引き続き雇用している中小企業事業主に奨励金を支給した。						2,592	1,956	2,040				
						総合計画 目標とする 指標			05年度	04年度	03年度	
									22事業所	20事業所	19事業所	
									22人	21人	20人	
3 若年者就職支援事業 就職を希望する学生等に対する合同企業説明会を実施した。						7,332	8,771	7,774				
						総合計画 目標とする 指標			Uターン 就職率	08年度 目標数値 (09年3月卒)	04年度 実績数値 (05年3月卒)	元年度 基準数値 (02年3月卒)
									60.0%	55.3%	58.0%	
(令和5年度) 企業説明会（対面、8月）参加者132人 企業説明会（対面、3月）参加者238人 (令和4年度) 企業説明会（WEB、8月）参加者179人 就職座談会（WEB、10月）参加者30人 企業説明会（対面及びWEB、3月）参加者559人 (令和3年度) 企業説明会（対面、8月）参加者134人 就職座談会（WEB、11月）参加者29人 企業説明会（対面、3月）参加者333人												
						総合計画 目標とする 指標			県内就 職率	08年度 目標数値	04年度 実績数値	元年度 基準数値
									50.0%	46.00%	44.76%	

主要な施策の概要及び成果				5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
4 女性活躍環境づくり推進助成金 市内の中小企業が、女性が活躍できる環境づくりを目的とし、女性専用のトイレや更衣室を整備する際の費用の一部を助成した。				千円 3,031	千円 2,127	千円 2,142												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>事業所数</td><td>7事業所</td><td>5事業所</td><td>5事業所</td></tr></table>					05年度	04年度	03年度	事業所数	7事業所	5事業所	5事業所							
	05年度	04年度	03年度															
事業所数	7事業所	5事業所	5事業所															
5 無料職業紹介事業 庁内に無料職業紹介所を設置し、求職者の就労機会の増加と、庁内におけるワンストップサービスによる円滑な就労支援を図った。				7,787	9,185	11,676												
<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">就職人 数</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>累計300件</td><td>34件</td><td>49件</td></tr></table>				総合計画 目標とする 指標	就職人 数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	累計300件	34件	49件							
総合計画 目標とする 指標	就職人 数	08年度 目標数値	05年度 実績数値			02年度 基準数値												
		累計300件	34件	49件														
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>来所者数</td><td>1,629人</td><td>2,341人</td><td>1,562人</td></tr><tr><td>就職件数</td><td>34件</td><td>47件</td><td>47件</td></tr></table>					05年度	04年度	03年度	来所者数	1,629人	2,341人	1,562人	就職件数	34件	47件	47件			
	05年度	04年度	03年度															
来所者数	1,629人	2,341人	1,562人															
就職件数	34件	47件	47件															

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額												
5 労働費 1 労働諸費 2 職業訓練センター費	富山で働き・学ぶ生 き方応援奨学資金貸 付事業費	職業訓練セン ター	千円 2,989	千円 1,842	千円 0	% 61.6	千円 1,371	千円 1,721												
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
富山で働き・学ぶ生き方応援奨学資金貸付事業 富山で働きながら通信制の大学等で学びキャリアアップを目指す方に、入学金 や学費の2分の1を奨学金として貸し付ける支援を行った。 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>奨学生決定人数</td><td>3人</td><td>1人</td><td>7人</td></tr><tr><td>奨学金(貸付)の額</td><td>1,838千円</td><td>1,352千円</td><td>1,719千円</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	奨学生決定人数	3人	1人	7人	奨学金(貸付)の額	1,838千円	1,352千円	1,719千円	千円 1,842	千円 1,371	千円 1,721
	05年度	04年度	03年度																	
奨学生決定人数	3人	1人	7人																	
奨学金(貸付)の額	1,838千円	1,352千円	1,719千円																	
※ 奨学金（貸付）の額は、前年以前に奨学生決定した者への貸し付けを含む。																				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
6 農林水産業費 1 農業費 1 農業委員会費	農業委員会運営事務費	農業委員会事務局	千円 121,950	千円 116,002	千円 0	% 95.1	千円 113,444	千円 106,324	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 農業委員会運営事務 農地法等に基づく事務及び農地利用の最適化の推進に関する事務を行った。							千円 116,002	千円 113,444	千円 106,324
(1) 農地法による権利移動及び転用等									
区分		05年度		04年度		03年度			
		件数	面積	件数	面積	件数	面積		
第3条	農地の権利移動	150件	33.9ha	124件	34.3ha	117件	33.7ha		
	所有権	145件	32.9ha	118件	28.4ha	115件	32.1ha		
	賃借権等設定	5件	1.0ha	6件	5.9ha	2件	1.6ha		
第4条 及び 第5条	農地の転用	306件	27.6ha	383件	46.1ha	455件	48.4ha		
	市街化区域	175件	12.3ha	230件	27.8ha	270件	29.4ha		
	市街化区域外	131件	15.3ha	153件	18.3ha	185件	19.0ha		
(2) 農業経営基盤強化促進法等による農地の貸し借り									
区分		05年度		04年度		03年度			
農用地利用集積計画 による利用権設定面積		2,724.2ha		2,836.1ha		2,976.2ha			
農地中間管理事業 による利用権設定面積		1,708.8ha		1,582.5ha		1,454.6ha			
計		4,433.0ha		4,418.6ha		4,430.8ha			
(3) 遊休農地の状況									
区分		05年度		04年度		03年度			
		所有者	面積	所有者	面積	所有者	面積		
遊休農地		159人	40.1ha	191人	37.4ha	179人	33.1ha		
うち、利用調査農地		75人	14.4ha	191人	37.4ha	198人	34.2ha		
2 地域計画策定事業 目標地区の素案を作成するための農地利用の意向調査を行った。									
(1) 調査対象者 市街化区域外に1筆500㎡以上の農地を所有する者									
(2) 調査結果									
区分		調査数	回答数	回答率					
全体		14,080人	6,279人	44.6%					
市内居住者		13,330人	5,814人	43.6%					
市外居住者		750人	465人	62.0%					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額													
6 農林水産業費 1 農業費 3 農業振興費	農業振興対策事業費	農政企画課、農業 水産課、農林事務 所農業振興課	千円 291,718	千円 228,547	千円 0	% 78.3	千円 297,712	千円 40,156													
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
1 地場もん屋運営事業							千円 15,509	千円 10,801	千円 10,354												
地産地消を通じて地域農業を活性化するため、中心市街地において市域の特色ある地場農林水産物の販売等を行っている地場もん屋の運営を支援した。																					
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>来店者数</td><td>318,733人</td><td>307,157人</td><td>287,678人</td></tr><tr><td>販売額</td><td>370,408千円</td><td>340,841千円</td><td>306,043千円</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	来店者数	318,733人	307,157人	287,678人	販売額	370,408千円	340,841千円	306,043千円			
	05年度	04年度	03年度																		
来店者数	318,733人	307,157人	287,678人																		
販売額	370,408千円	340,841千円	306,043千円																		
2 学校給食ふるさと食材拡大事業							337	368	392												
学校給食における地場農産物の活用推進を図るとともに、子ども達に農業と地産地消に関する理解の促進を図った。																					
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>学校給食での地場産食材の使用品目数</td><td>25品目</td><td>26品目</td><td>21品目</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	学校給食での地場産食材の使用品目数	25品目	26品目	21品目							
	05年度	04年度	03年度																		
学校給食での地場産食材の使用品目数	25品目	26品目	21品目																		
3 環境保全型農業直接支援対策事業							13,339	13,430	12,902												
有機農業や化学肥料・農薬の5割低減とカバークロップの作付け等を組み合わせせた栽培を行う農業者団体に対して、環境保全型農業直接支払交付金を交付した。																					
交付単価 ① カバークロップの作付 6,000円/10a ② 堆肥の施用 最大4,400円/10a ③ 有機農業 最大14,000円/10a (加算含む)																					
<table><tr><td>区分</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>取組面積</td><td>11,696 a</td><td>12,613 a</td><td>12,883 a</td></tr></table>							区分	05年度	04年度	03年度	取組面積	11,696 a	12,613 a	12,883 a							
区分	05年度	04年度	03年度																		
取組面積	11,696 a	12,613 a	12,883 a																		
4 農業用物価高騰対策緊急支援事業							178,406	250,202	—												
肥料・飼料・電気料・燃油等の価格高騰による影響を緩和するため、農業者・農協等に対して緊急支援を行った。																					
交付単価 ① 主穀作・園芸 1,000円/10a ② 果樹 10,000円/10a ③ 畜産 乳用牛3.9万円/頭、肉用牛2万円/頭、豚600円/頭、鶏120円/羽																					
5 (新規) 有機農業取組拡大推進事業							9,724	—	—												
富山市有機農業実施計画を策定し、有機農産物の栽培研修会や有機米の学校給食を実施するなど、有機農産物の生産と消費の拡大を図った。																					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
6 農林水産業費 1 農業費 3 農業振興費	農業者育成対策事業費	農政企画課	千円 98,911	千円 85,161	千円 0	% 86.1	千円 45,579	千円 34,608
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 新規就農者確保事業						千円 31,315	千円 33,264	千円 33,000
新規就農者の就農直後の経営確立に向けた支援を行った。 (補助率 県10/10)								
経営開始資金(旧:農業次世代人材投資資金)								
		05年度	04年度	03年度				
交付者数		24人	24人	22人				
交付金額		31,315千円	33,264千円	33,000千円				
2 就農準備研修事業						900	1,007	858
新規就農希望者の先進農家での実践研修に対して支援を行った。 (補助率 県1/2、市1/2)								
就農準備研修事業補助金								
		05年度	04年度	03年度				
交付者数		3人	6人	5人				
補助金額		900千円	1,007千円	858千円				
3 新規就農者育成対策事業						675	700	700
就農希望者の就農相談活動を行うとともに、子どもたちの農業体験活動や農業高校生を対象とした就農研修、小学生向け農業副読本の作成等に対して支援を行った。								
		05年度	04年度	03年度				
新規就農者 数	独立自営	14人	3人	8人				
	雇用就農	5人	16人	2人				
	計	19人	19人	10人				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																				
6 農林水産業費 1 農業費 3 農業振興費	担い手総合支援事業費	農政企画課	千円 32,508	千円 13,694	千円 0	% 42.1	千円 17,096	千円 13,815																				
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																				
<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">認定農業者等 の担い手が占 める経営面積 比率※</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>元年度 基準数値</td><td rowspan="2">※担い手による 農地集積率を表す。</td></tr><tr><td>70.0%</td><td>55.9%</td><td>54.2%</td></tr></table>						総合計画 目標とする 指標	認定農業者等 の担い手が占 める経営面積 比率※	08年度 目標数値	05年度 実績数値	元年度 基準数値	※担い手による 農地集積率を表す。	70.0%	55.9%	54.2%	千円	千円	千円											
総合計画 目標とする 指標	認定農業者等 の担い手が占 める経営面積 比率※	08年度 目標数値	05年度 実績数値	元年度 基準数値	※担い手による 農地集積率を表す。																							
		70.0%	55.9%	54.2%																								
1 「目指せ担い手」農地集積促進事業 農地中間管理機構を通じて農地を借り受けた担い手に対して支援を行った。 「目指せ担い手」農地集積促進事業補助金						3,829	2,589	2,992																				
<table><tr><td colspan="2"></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td colspan="2">交付経営体数</td><td>21経営体</td><td>18経営体</td><td>22経営体</td></tr><tr><td colspan="2">交付対象面積</td><td>39.3ha</td><td>27.1ha</td><td>30.7ha</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	交付経営体数		21経営体	18経営体	22経営体	交付対象面積		39.3ha	27.1ha	30.7ha	4,965	9,661	8,560					
		05年度	04年度	03年度																								
交付経営体数		21経営体	18経営体	22経営体																								
交付対象面積		39.3ha	27.1ha	30.7ha																								
2 農地利用集積事業 農地中間管理機構への農地の貸し付けに伴って離農又は経営転換した農業者等 に対して支援を行った。 (補助率 県10／10)																												
機構集積協力金																												
<table><tr><td colspan="2"></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td rowspan="2">経営転換協 力金</td><td>交付者数</td><td>23人</td><td>16人</td><td>18人</td></tr><tr><td>補助金額</td><td>2,477千円</td><td>773千円</td><td>2,823千円</td></tr><tr><td rowspan="2">地域集積協 力金</td><td>交付地域数</td><td>8地域</td><td>7地域</td><td>4地域</td></tr><tr><td>補助金額</td><td>2,488千円</td><td>8,888千円</td><td>5,737千円</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	経営転換協 力金	交付者数	23人	16人	18人	補助金額	2,477千円	773千円	2,823千円	地域集積協 力金	交付地域数	8地域	7地域	4地域	補助金額	2,488千円	8,888千円	5,737千円
		05年度	04年度	03年度																								
経営転換協 力金	交付者数	23人	16人	18人																								
	補助金額	2,477千円	773千円	2,823千円																								
地域集積協 力金	交付地域数	8地域	7地域	4地域																								
	補助金額	2,488千円	8,888千円	5,737千円																								
3 農業法人育成事業 集落営農組織、個別経営体の法人化や集落営農組織の設立の支援を行った。 (補助率：個別経営体の法人化 県1／2、市1／4)						450	0	894																				
<table><tr><td colspan="2"></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td colspan="2">交付経営体数</td><td>2経営体</td><td>0経営体</td><td>4経営体</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	交付経営体数		2経営体	0経営体	4経営体													
		05年度	04年度	03年度																								
交付経営体数		2経営体	0経営体	4経営体																								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
6 農林水産業費 1 農業費 3 農業振興費	スマート農林水産業 事業費	農政企画課	千円 30,887	千円 27,991	千円 0	% 90.6	千円 30,790	千円 52,753
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 スマート農業事業 特産化を目指すエゴマ栽培等において、ロボット、I C T技術などを活用した スマート農業の実証事業に、引き続き取り組んだ。						千円 4,031	千円 3,721	千円 10,037
【主な実証結果】								
導入技術	導入によるメリット	導入によるデメリット・課題等						
自動運転トラクタ	有人トラクタとの協調 作業により、作業時間 約46%の削減を実現。	雑草等が多い圃場では、セン サーに反応した停止が頻発する ため、無人走行での使用は逆効果 。						
GPS自動操舵システム	トラクタの運転操作が アシストされること で、疲労感が大幅に削 減するとともに、新規 就農者等でも熟練技術 者と同様以上の作業が 可能。	特に中山間地においては、作業 時間（≒人件費）削減効果は少 なく、イニシャルコストを回収 できない可能性が高い。						
2 スマート果樹事業 本市の特産品である呉羽梨栽培において、ロボット、I C T技術などを活用 し、果樹生産の大きな負担となっている収穫及び除草作業の省力化等の実証に 引き続き取り組んだ。						7,800	11,999	22,875
3 スマート水産業事業 水橋地区のホタルイカ定置網漁において、I C T技術等を活用し、作業の省 力化・効率化に関する実証に取り組んだ。						16,160	15,070	19,841

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
6 農林水産業費 1 農業費 3 農業振興費	農林水産物プロモーション推進事業費	農政企画課	千円 11,243	千円 8,032	千円 0	% 71.4	千円 6,000	千円 9,102	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 農林水産物ワンデージャックフェスタ事業 新型コロナウイルス感染症の影響により、消費の落ち込んだ市内産農林水産物の消費喚起と魅力向上を図るとともに、外出自粛等により停滞した地域経済の活性化を図るため、販売促進イベントを開催した。							千円 4,862	千円 6,000	千円 8,000
			05年度	04年度					
開催日			令和5年11月5日	令和4年11月6日					
会場			富山駅南北自由通路・北口駅前広場・北口駅前広場	富山駅南北自由通路・北口駅前広場、総曲輪レガートスクエア、グランドプラザ					
来場者数			約33,700人	約31,000人					
出店事業者			66ブース	47ブース					
2 (新規) とやま輸出拡大活動支援事業 「ワンチームとやま」の事業として、県及び県内市町村が連携し、市内事業者の農林水産物の輸出拡大事業に対して支援した。 (補助率 県1/2 市1/4)							3,171	—	—
			05年度						
トライアル 型	交付件数	7 件							
	補助金額	3,171千円							
発展型	交付件数	0件							
	補助金額	0千円							

款 項 目	事業名		所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
6 農林水産業費 1 農業費 3 農業振興費	園芸振興対策事業費		農業水産課、農 林事務所農業振 興課	千円 12,515	千円 10,561	千円 0	% 84.4	千円 9,580	千円 19,286
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 野菜振興対策事業 野菜の生産振興のため、野菜関係団体に対して負担金や補助金の交付等を行った。							千円 5,692	千円 3,454	千円 5,160
				05年度	04年度	03年度			
補助金	機械等導入 補助	国庫	0件	0件	0件				
		県単	2件	2件	1件				
		市単	3件	2件	1件				
	青果物出荷組合等団 体運営補助		3団体	4団体	4団体				
負担金	野菜価格安定事業運 営負担金		1団体	1団体	1団体				
事業費				5,692千円	3,454千円	5,160千円			
2 果樹振興対策事業 果樹の生産振興のため、果樹関係団体に対して負担金や補助金の交付等を行った。							283	405	7,700
				05年度	04年度	03年度			
補助金	機械等導入 補助	県単	0件	0件	0件				
		市単	0件	2件	0件				
	富山市果樹振興会等 団体運営補助		4団体	4団体	4団体				
事業費				283千円	405千円	7,700千円			
3 花き振興対策事業 花きの生産振興のため、花き関係団体に対して負担金や補助金の交付等を行った。							4,586	5,720	6,426
				05年度	04年度	03年度			
補助金	機械等導入 補助	県単	0件	0件	0件				
		市単	1件	2件	0件				
	富山市花き生産者協 議会運営等補助		1団体	1団体	1団体				
負担金	富山県花き協会運営 負担金		1団体	1団体	1団体				
委託料				1団体	1団体	1団体			
事業費				4,586千円	5,720千円	6,426千円			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
6 農林水産業費 1 農業費 3 農業振興費	経営体育成支援事業費	農業水産課	千円 19,884	千円 14,402	千円 4,075	% 92.9	千円 15,334	千円 81,614
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
経営体育成支援事業						千円 14,402	千円 15,334	千円 55,493
人・農地プランに位置づけられた中心経営体に対し、融資を受けて新たに農業用機械等を導入する際、支援を行った。								
			05年度	04年度	03年度	補助率		
補助金	(国) 強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業	事業量	—	—	3件	国3/10		
		事業費	—	—	6,472千円			
補助金	(国) 担い手確保・経営強化支援事業	事業量	—	2件(繰越)	5件(繰越)	国1/2		
		事業費	—	15,334千円	49,021千円			
補助金	(国) 農地利用効率化等支援交付金	事業量	6件	—	—	国3/10		
		事業費	14,402千円	—	—			
計			14,402千円	15,334千円	55,493千円			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
6 農林水産業費 1 農業費 5 農業技術特産振興費	特産物開発育成対策 事業費	農業水産課、農 林事務所農業振 興課	千円 3,515	千円 2,038	千円 0	% 58.0	千円 4,376	千円 7,680	
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額	
1 薬用植物振興対策事業 薬用植物の栽培に取り組む農業者等に対して支援することにより、薬用植物の特産化を図った。						千円 1,432	千円 1,926	千円 2,290	
総合計画 目標とする 指標	健康作物の 栽培面積	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		36.6ha	13.5ha	21.3ha					
交付単価 ・新規又は拡大分(単年度で収穫できない品目) 30千円／10a ・新規又は拡大分(単年度で収穫できる品目) 及び継続分 10千円／10a						606	2,395	4,219	
		05年度	04年度	03年度					
栽培面積		1,432 a	1,924 a	2,289 a					
事業費		1,432千円	1,926千円	2,290千円					
2 特産物開発育成対策事業 特産物の生産・開発及び販売活動を助成するとともに、本市が特産化を目指すエゴマの栽培について研究会を設置し検討を行うことで、特産物の振興・定着・育成を図った。									
		05年度	04年度	03年度					
補助金	機械等導入 補助	県単	0件	0件	1件				
		市単	1件	0件	5件				
	山田村馬鈴薯出荷組合等団体運営補助		4件	3件	2件				
委託料	エゴマ栽培研究会設置開催及び普及拡大業務		0件	1件	1件				
事業費		606千円	2,395千円	4,219千円					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																																																				
6 農林水産業費 1 農業費 5 農業技術特産振興費	楽農学園事業費	営農サポートセンター	千円 15,249	千円 14,573	千円 0	% 95.6	千円 17,460	千円 13,761																																																																																																				
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																																																				
<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">農業サポーター登録者数</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>900人</td><td>831人</td><td>733人</td></tr></table>						総合計画 目標とする 指標	農業サポーター登録者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	900人	831人	733人	千円	千円	千円																																																																																												
総合計画 目標とする 指標	農業サポーター登録者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値																																																																																																								
		900人	831人	733人																																																																																																								
1 とやま楽農学園事業						14,573	17,460	13,761																																																																																																				
農業に携わりたい意向を持つ市民を対象に農業サポーターを養成する講座等を開催した。希望者を農業サポーターとして登録し、サポートを依頼する農業者への紹介を行った。 令和4年度から、親子農作業体験講座を開催し、若い世代に農業を体験する機会を設けた。 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">コース</th><th colspan="2">05年度</th><th colspan="2">04年度</th><th colspan="2">03年度</th></tr><tr><th>受講者数</th><th>講習会開催回数</th><th>受講者数</th><th>講習会開催回数</th><th>受講者数</th><th>講習会開催回数</th></tr><tr><td rowspan="2">野菜</td><td>1年生</td><td>50</td><td>33</td><td>39</td><td>30</td><td>46</td><td>48</td></tr><tr><td>2年生</td><td>35</td><td>33</td><td>39</td><td>29</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="2">果樹</td><td>1年生</td><td>25</td><td>20</td><td>19</td><td>19</td><td>22</td><td>31</td></tr><tr><td>2年生</td><td>17</td><td>18</td><td>21</td><td>18</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>花き</td><td>1年生</td><td>23</td><td>19</td><td>20</td><td>18</td><td>22</td><td>23</td></tr><tr><td>水稻</td><td>1年生</td><td>5</td><td>7</td><td>11</td><td>7</td><td>6</td><td>6</td></tr><tr><td colspan="2">就農チャレンジ（梨専科）</td><td>11</td><td>14</td><td>11</td><td>14</td><td>13</td><td>14</td></tr><tr><td colspan="2">就農チャレンジ（野菜専科）</td><td>10</td><td>23</td><td>7</td><td>17</td><td>8</td><td>21</td></tr><tr><td colspan="2">親子農作業体験講座</td><td>19組</td><td>3</td><td>20組</td><td>3</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td colspan="2">企業等参入講座</td><td>—</td><td>—</td><td>2企業</td><td>1</td><td>2企業</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>195</td><td>170</td><td>189</td><td>156</td><td>119</td><td>144</td></tr></table>						コース		05年度		04年度		03年度		受講者数	講習会開催回数	受講者数	講習会開催回数	受講者数	講習会開催回数	野菜	1年生	50	33	39	30	46	48	2年生	35	33	39	29	—	—	果樹	1年生	25	20	19	19	22	31	2年生	17	18	21	18	—	—	花き	1年生	23	19	20	18	22	23	水稻	1年生	5	7	11	7	6	6	就農チャレンジ（梨専科）		11	14	11	14	13	14	就農チャレンジ（野菜専科）		10	23	7	17	8	21	親子農作業体験講座		19組	3	20組	3	—	—	企業等参入講座		—	—	2企業	1	2企業	1	合計		195	170	189	156	119	144			
コース		05年度		04年度				03年度																																																																																																				
		受講者数	講習会開催回数	受講者数	講習会開催回数	受講者数	講習会開催回数																																																																																																					
野菜	1年生	50	33	39	30	46	48																																																																																																					
	2年生	35	33	39	29	—	—																																																																																																					
果樹	1年生	25	20	19	19	22	31																																																																																																					
	2年生	17	18	21	18	—	—																																																																																																					
花き	1年生	23	19	20	18	22	23																																																																																																					
水稻	1年生	5	7	11	7	6	6																																																																																																					
就農チャレンジ（梨専科）		11	14	11	14	13	14																																																																																																					
就農チャレンジ（野菜専科）		10	23	7	17	8	21																																																																																																					
親子農作業体験講座		19組	3	20組	3	—	—																																																																																																					
企業等参入講座		—	—	2企業	1	2企業	1																																																																																																					
合計		195	170	189	156	119	144																																																																																																					
2 農業サポーターの活動実績																																																																																																												
<table><tr><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>延3,727人</td><td>延4,083人</td><td>延3,323人</td></tr></table>						05年度	04年度	03年度	延3,727人	延4,083人	延3,323人																																																																																																	
05年度	04年度	03年度																																																																																																										
延3,727人	延4,083人	延3,323人																																																																																																										

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
6 農林水産業費 1 農業費 6 山村振興費	山村振興対策事業費	農林事務所農業 振興課	千円 335,642	千円 327,300	千円 2,915	% 98.4	千円 329,795	千円 352,704	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 中山間地域において、農業生産活動を通じて耕作放棄地の発生防止や農用地の 多面的機能の確保に取り組む集落協定に対して支援を行った。							千円	千円	千円
(1) とやま棚田保全事業交付金（市単）							3,715	3,779	3,340
ア 都市部市民等と連携した棚田保全に対する支援 @ 100千円／集落									
イ 地理的条件が悪い棚田保全（夏期湛水）に対する支援 @ 10千円／10a									
ウ 農業生産活動等の継続が困難となった場合の棚田保全に対する支援 @ 10千円／10a									
エ 棚田での水田貯留への取組に対する支援 @ 13千円／1ha									
事業実績									
	05年度	04年度	03年度						
ア	18集落 1,800千円	19集落 1,900千円	19集落 1,900千円						
イ	371.9a 372千円	345.7a 346千円	351.8a 352千円						
ウ	—	—	—						
エ	11,873.6a 1,543千円	11,797.6a 1,533千円	8,373.2a 1,088千円						
(2) 元気な中山間地域づくり支援事業交付金（国補）							193,540	195,833	194,035
総合計画 目標とする 指標	集落協定締 結面積	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		1,136.9ha	1,145.6ha	1,136.9ha					
農業生産活動を行う面積に応じた支援 田（急傾斜@21,000円／10a、緩傾斜@8,000円／10a） 畑（急傾斜@11,500円／10a、緩傾斜@3,500円／10a） 補助率 国1／2、県1／4、市1／4									
事業実績									
	05年度	04年度	03年度						
協定数	75協定	75協定	75協定						
交付面積	11,455,553㎡	11,466,321㎡	11,453,549㎡						
交付金額	193,540千円	195,833千円	194,035千円						

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額
6 農林水産業費 2 農地費 2 土地改良費	小規模土地改良事業 費補助金	農村整備課、農 林事務所農地林 務課	千円 128,086	千円 91,113	千円 33,140	% 97.0	千円 101,647	千円 110,919
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
小規模土地改良事業						千円 87,490	千円 98,462	千円 104,184
国の事業に採択されない小規模な土地改良区が行う事業に要する経費に対し、 補助金の交付を行った。								
		05年度	04年度	03年度				
富山地域	事業量	30地区 L=1.49km	27地区 L=1.08km	25地区 L=1.99km				
	事業費	48,840千円	47,163千円	39,375千円				
大沢野地域・大山地域 八尾地域・婦中地域 山田地域・細入地域	事業量	45地区 L=2.08km	51地区 L=2.94km	47地区 L=2.28km				
	事業費	38,650千円	51,299千円	64,809千円				
計		87,490千円	98,462千円	104,184千円				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額					
6 農林水産業費 2 農地費 2 土地改良費	土地改良事業費補助金	農村整備課、農林事務所農地林務課	千円 649,503	千円 456,363	千円 187,360	% 99.1	千円 286,922	千円 417,158					
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額					
1 県営土地改良事業						千円 421,917	千円 243,071	千円 315,953					
農業農村整備事業及び農村環境の総合整備をはかるため、県が行う事業に要する経費に対し、負担金の支払いを行った。													
		05年度	04年度	03年度									
地区数		23地区	21地区	19地区									
事業費		421,917千円	243,071千円	315,953千円									
2 団体営土地改良事業						—	—	12,156					
農業農村整備事業及び農村環境の総合整備をはかるため、土地改良区等が行う事業に要する経費に対し、補助金の交付を行った。													
		05年度	04年度	03年度									
地区数		—	—	4地区									
事業費		—	—	12,156千円									
※ 上記、令和3年度の決算額は、繰越額のみを記載。													
3 小水力発電普及促進事業													
再生可能エネルギーの内、特に農業用水を活用した小水力発電の普及促進に向けた導入支援を行った。													
<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">小水力発電 所が年間に 発電する電 力量と箇所数</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>1,179万kWh 7箇所</td><td>989万kWh 6箇所</td><td>773万kWh 3箇所</td></tr></table>									総合計画 目標とする 指標	小水力発電 所が年間に 発電する電 力量と箇所数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値
総合計画 目標とする 指標	小水力発電 所が年間に 発電する電 力量と箇所数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値									
		1,179万kWh 7箇所	989万kWh 6箇所	773万kWh 3箇所									
		05年度	04年度	03年度									
地区数		—	—	3地区									
事業費		—	—	56,500千円									
※ 上記、令和3年度の決算額は、繰越額のみを記載。													

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額												
6 農林水産業費 2 農地費 2 土地改良費	団体営土地改良事業 費補助金	農村整備課、農 林事務所農地林 務課	千円 84,650	千円 66,521	千円 18,129	% 100.0	千円 136,846	千円 40,696												
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
1 団体営土地改良事業						千円 56,634	千円 72,333	千円 37,289												
農業農村整備事業及び農村環境の総合整備をはかるため、土地改良区等が行う事業に要する経費に対し、補助金の交付を行った。						9,787	64,413	3,307												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>地区数</td><td>12地区</td><td>16地区</td><td>14地区</td></tr><tr><td>事業費</td><td>56,634千円</td><td>72,333千円</td><td>37,289千円</td></tr></table>										05年度	04年度	03年度	地区数	12地区	16地区	14地区	事業費	56,634千円	72,333千円	37,289千円
	05年度	04年度	03年度																	
地区数	12地区	16地区	14地区																	
事業費	56,634千円	72,333千円	37,289千円																	
※ 上記、令和3年度の決算額は、現年度分のみを記載。						9,787	64,413	3,307												
2 小水力発電普及促進事業																				
再生可能エネルギーの内、特に農業用水を活用した小水力発電の普及促進に向けた導入支援を行った。						9,787	64,413	3,307												
(再掲)																				
総合計画 目標とする 指標	小水力発電 所が年間に 発電する電 力量と箇所数	08年度 目標数値 1,179万kWh 7箇所	05年度 実績数値 989万kWh 6箇所	02年度 基準数値 773万kWh 3箇所																
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>地区数</td><td>1地区</td><td>2地区</td><td>1地区</td></tr><tr><td>事業費</td><td>9,787千円</td><td>64,413千円</td><td>3,307千円</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	地区数	1地区	2地区	1地区	事業費	9,787千円	64,413千円	3,307千円	9,787	64,413	3,307
	05年度	04年度	03年度																	
地区数	1地区	2地区	1地区																	
事業費	9,787千円	64,413千円	3,307千円																	
※ 上記、令和3年度の決算額は、現年度分のみを記載。																				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
6 農林水産業費 2 農地費 3 国土地籍調査費	国土地籍調査費	農村整備課、農 林事務所農地林 務課	千円 7,546	千円 5,668	千円 0	% 75.1	千円 6,121	千円 5,552
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
国土地籍調査事業 土地の最も基礎的な情報である地籍を明らかにし、記録することで、行政活動 や経済活動の妨げとなる土地状況の改善を図った。 (補助率…国1/2、県1/4、市1/4)						千円 4,292	千円 5,830	千円 4,740
			05年度	04年度	03年度			
富山地域	地区	1地区	1地区	1地区	1地区			
	事業費	1,804千円	4,565千円	1,815千円				
山田地域	地区数	1地区	1地区	1地区	1地区			
	事業費	2,488千円	1,265千円	2,925千円				
計			4,292千円	5,830千円	4,740千円			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
6 農林水産業費 3 林業費 2 林業振興費	林業振興対策事業費	森林政策課、農 林事務所農地林 務課	千円 660,549	千円 541,011	千円 91,125	% 95.7	千円 116,133	千円 57,133	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 地域材活用促進事業							千円 3,347	千円 2,545	千円 3,356
総合計画 目標とする 指標	地域材生産 量	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		19,000㎡	17,088㎡	14,000㎡					
総合計画 目標とする 指標	バイオマス 発電施設等 への間伐材 搬入量	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		10,200㎡	12,608㎡	9,300㎡					
		05年度	04年度	03年度					
とやまの木が 見える家づく り推進事業補 助金	件数	11件	8件	10件					
	事業費	1,947千円	1,289千円	1,956千円					
代替エネル ギー用材等活 用促進事業補 助金	搬入量	1,400㎡	1,256㎡	1,400㎡					
	事業費	1,400千円	1,256千円	1,400千円					
(1)とやまの木が見える家づくり推進事業 市内産材の木造住宅への利用促進を図るため、目に見える箇所に市内産材を 使用するなどの要件を満たした木造住宅の新築・増築・リフォームに対して助 成を行った。									
(2)代替エネルギー用材等活用促進事業 曲材や多節材などの山に切り捨て放置されている間伐材を木質ペレットとし て有効活用することにより、間伐材の活用を促進し、低炭素社会の実現に貢献 するため、間伐材運搬経費の一部を助成した。									
2 森林整備地域活動支援交付金事業							4,000	4,000	3,600
「森林経営計画」を作成するための活動の支援を行った。									
		05年度	04年度	03年度					
森林経営 計画策定	支援面積	558.52ha	516.29ha	453.30ha					
	事業費	4,000千円	4,000千円	3,600千円					

主要な施策の概要及び成果				5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額											
3 とやま森の四季彩フォト大賞開催事業				千円 350	千円 7,110	千円 1,200											
とやまの森林、里山、農山村の人々の暮らしなどの写真を通じて、富山市の自然の豊かさ、環境保全の必要性などを市内外に発信することを目的とした「とやま森の四季彩フォト大賞」の開催に向けてPR活動を行った。（3年ごとに開催）																	
<table><tr><td rowspan="2"></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>巡回展示業務</td><td>開催業務</td><td>開催準備業務</td></tr><tr><td>事業費</td><td>350千円</td><td>7,110千円</td><td>1,200千円</td></tr></table>					05年度	04年度	03年度	巡回展示業務	開催業務	開催準備業務	事業費	350千円	7,110千円	1,200千円			
	05年度	04年度	03年度														
	巡回展示業務	開催業務	開催準備業務														
事業費	350千円	7,110千円	1,200千円														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
6 農林水産業費 3 林業費 2 林業振興費	森林整備事業費	森林政策課、農 林事務所農地林 務課	千円 114,501	千円 101,929	千円 0	% 89.0	千円 78,920	千円 62,673
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 森林環境保全整備事業・県単独森林整備事業						千円 14,977	千円 8,716	千円 7,054
人工林の森林施業に係る個人負担を軽減することによる森林整備の促進を図った。								
		05年度	04年度	03年度				
森林環境保全 整備事業	間伐等	75.09ha	58.36ha	30.36ha				
	事業費	8,060千円	6,475千円	3,185千円				
県単独森林 整備事業	間伐等	16.72ha	1.17ha	8.91ha				
	事業費	6,917千円	2,241千円	3,869千円				
2 水と緑の森づくり事業						33,799	41,800	25,707
水と緑の森づくり税を活用し、水と緑に恵まれた多様な森づくりを行った。								
		05年度	04年度	03年度				
水と緑の森 づくり事業	里山林 整備面積	32.1ha	39.2ha	40.9ha				
	里山林整備 事業実施 地区数	27地区	17地区	15地区				
	県民参加の森 づくり実施 地区数	24地区	19地区	21地区				
	事業費	33,799千円	41,800千円	25,707千円				
3 市民参加の森づくり促進事業（企業の森づくり促進事業）						445	445	505
市民参加の森づくりを促進するため、企業やボランティア団体等が取組む森林整備活動を支援した。								
		総合計画 目標とする 指標	森林ボラン ティア団体 数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値		
				68団体	63団体	62団体		
		05年度	04年度	03年度				
市民参加の 森づくり促進 事業	ボランティア 団体数	1団体	1団体	2団体				
	事業費	445千円	445千円	505千円				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
6 農林水産業費 3 林業費 2 林業振興費	鳥獣対策費	森林政策課、農 林事務所農地林 務課	千円 71,149	千円 70,013	千円 0	% 98.4	千円 39,381	千円 15,764	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
鳥獣対策事業							千円 70,013	千円 39,381	千円 15,764
総合計画 目標とする 指標		有害鳥獣に よる農作物 被害額	08年度 目標数値 1,800 万円 (年)	05年度 実績数値 896 万円 (年)	02年度 基準数値 1,953 万円 (年)				
有害鳥獣による農作物被害や人身被害を防止するために有害鳥獣対策事業 を実施するとともに、有害鳥獣捕獲体制の強化を図った。									
		05年度	04年度	03年度					
鳥獣被害対策 実施隊費	延べ出 動回数	2,792回	1,346回	1,169回					
	事業費	10,329千円	5,091千円	4,818千円					
捕獲報奨金	捕獲頭数	イノシシ：1,061頭 シカ：144頭 サル：71頭	イノシシ：470頭 シカ：169頭	イノシシ：469頭 シカ：97頭					
	事業費	7,656千円	3,834千円	3,396千円					
有害鳥獣捕獲 隊員育成事業	取得者数	8人	17人	14人					
	事業費	296千円	620千円	493千円					
(1) 鳥獣被害対策実施隊費 市長が任命した富山市鳥獣被害対策実施隊員が、職務として有害鳥獣の捕獲 活動を行った場合に報酬及び費用弁償を支払った。 (報酬…3,000～9,000円/日、費用弁償…37円/km)									
(2) 捕獲報奨金 有害鳥獣による農作物被害を防止するため、イノシシ・ニホンジカ・ニホン ザルの捕獲に要する経費の一部を助成した。 (報奨金…6,000円/頭(成獣・幼獣とも対象))									
(3) 有害鳥獣捕獲隊員育成事業 有害鳥獣捕獲隊員育成を推進するため、新規に銃やわなの免許を取得する者 に対して免許取得費用の一部を補助した。									

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
6 農林水産業費 4 水産業費 2 水産業振興費	沿岸漁業振興対策事業費	農業水産課	千円 559,377	千円 53,172	千円 495,274	% 98.0	千円 16,100	千円 15,436
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
沿岸漁業振興対策事業						千円 51,990	千円 15,905	千円 15,394
漁業資源の増殖による生産性の向上や近代化・省力化に対応した漁業機器導入及び漁業災害防止対策や漁業近代化利子補給等により、漁業経営の安定化を図る。漁村と都市との交流の促進や魚消費量の拡大を推進し、漁港漁村を中心に漁業及び地域の活性化を図った。 (1) 沿岸漁業構造改善事業 漁船漁具の近代化や産地における水産物の流通等の改善等、作業の省力化及び経営の安定を図った。 (2) 漁業活性化対策事業 漁業後継者の育成や漁業団体育成、とやまのお魚PR推進事業、漁業災害復旧緊急支援事業等、漁業の活性化を図った。 (3) 魚食普及事業 富山湾産の魚食の普及を推進した。 (4) 栽培漁業振興対策事業 漁業協同組合及び漁業振興協議会が行う水産物の増養殖等、漁業の生産を推進した。 (5) 漁業災害防止対策事業 不慮の事故等により漁船が損害を受けた場合、漁獲が減少した場合等において漁業経営の安定を図った。 (6) 水産金融対策利子補給金 漁業経営の近代化を図るため、漁業近代化資金等の借受金に係る支払利子に対し交付した。								
			05年度	04年度	03年度			
補助金	沿岸漁業構造改善事業	件数	6件	4件	5件			
		金額	30,177千円	3,856千円	3,762千円			
	漁業活性化対策事業	件数	7件	5件	8件			
		金額	10,874千円	3,050千円	2,481千円			
	魚食普及事業	件数	1件	1件	1件			
		金額	186千円	186千円	186千円			
	栽培漁業振興対策事業	件数	2件	2件	2件			
		金額	630千円	630千円	630千円			
委託	漁業災害防止対策事業	件数	2件	2件	2件			
		金額	8,478千円	8,001千円	8,100千円			
	水産金融対策利子補給金	件数	1件	1件	1件			
		金額	145千円	182千円	235千円			
	とやまのお魚PR推進事業	件数	1件	0件	0件			
		金額	1,500千円	0千円	0千円			
	計	件数	20件	15件	19件			
		金額	51,990千円	15,905千円	15,394千円			

款 項 目	事業名		所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
6 農林水産業費 4 水産業費 3 漁港管理費	漁港管理費		農業水産課	千円 291, 161	千円 281, 117	千円 5, 530	% 98. 4	千円 323, 650	千円 291, 713
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 海岸保全施設整備事業 海岸の侵食や堤防、消波堤等の損傷・老朽化が激しい水橋漁港海岸の海岸保全施設を整備した。							千円 140, 236	千円 160, 026	千円 149, 604
		05年度	04年度	03年度					
委託料	件数	0件	1件	1件					
	金額	0千円	4, 510千円	3, 207千円					
工事請負費	件数	1件	1件	1件					
	金額	140, 236千円	155, 516千円	146, 397千円					
計	金額	140, 236千円	160, 026千円	149, 604千円					
2 漁港管理事業 漁港事業に伴う事務費及び市管理漁港施設・水橋フィッシャリーナの維持管理に要する経費。							6, 820	7, 368	6, 842
		05年度	04年度	03年度					
委託料	件数	10件	7件	6件					
	金額	4, 747千円	2, 638千円	1, 988千円					
工事請負費	件数	1件	1件	1件					
	金額	990千円	3, 741千円	3, 828千円					
負担金	金額	1, 083千円	989千円	1, 026千円					
計	金額	6, 820千円	7, 368千円	6, 842千円					
3 水産物供給基盤整備事業 漁港施設の施設の長寿命化を推進し、維持管理・更新費の増大の抑制等を図った。							128, 509	146, 821	124, 762
		05年度	04年度	03年度					
委託料	件数	1件	1件	1件					
	金額	11, 407千円	21, 087千円	26, 041千円					
工事請負費	件数	3件	3件	4件					
	金額	117, 102千円	125, 734千円	98, 721千円					
計	金額	128, 509千円	146, 821千円	124, 762千円					
4 水産多面的機能発揮対策事業 良好な水辺環境の維持を図るため、漁協・漁業者等で組織する活動組織が市内の水辺（海面・内水面）の清掃等を実施する活動に支援した。							450	511	372
		05年度	04年度	03年度					
補助金	金額	311千円	269千円	277千円					
事務費等	金額	139千円	242千円	95千円					
計	金額	450千円	511千円	372千円					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
7 商工費 1 商工費 2 商業振興費	経営改善指導費	商工労政課	千円 103,059	千円 89,946	千円 0	% 87.3	千円 87,644	千円 82,962
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 とやま経営実践塾開催事業 市内の中小企業経営者及び幹部社員を対象に、シニア経営者の経営・実践ノウハウを参考にして、自社の問題解決策と、さらなる経営強化策を熟考するワークショップ形式の経営塾を開催した。 令和5年度受講修了者数 実践座学コース5名 経営座学コース10名 令和4年度受講修了者数 実践座学コース6名 経営座学コース13名 令和3年度受講修了者数 総合コース10名						千円 2,800	千円 2,800	千円 1,600
2 小規模事業支援事業費補助金 小規模事業者（従業員20人以下（商業・サービス業は5人以下）の事業者）に対する充実した経営改善事業が実施できるよう商工会議所、商工会が実施する小規模事業支援事業に対して支援した。 交付決定団体数 4団体 交付決定金額 77,312千円						77,312	77,894	76,617
3 小規模事業者相談支援業務委託事業 エネルギー価格等の物価高騰の影響を受けた小規模事業者が直面する経営資金の調達、収益性の向上、人材の確保、事業承継等様々な課題について円滑に解決できるようサポートするため、弁護士や税理士等の適切な助言やアドバイスを行う専門家を配置し、相談体制の充実を図った。 委託先 富山商工会議所、富山市北商工会、富山市南商工会、 富山市八尾山田商工会 相談会回数（合計） 106回 相談件数（合計） 162件						4,998	2,278	—

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																												
7 商工費 1 商工費 2 商業振興費	商店街等活性化推進費	商工労政課	千円 4,346	千円 1,159	千円 0	% 26.7	千円 214,097	千円 246,381																												
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																											
1 商店街等活性化事業補助金 商店街の活性化や賑わいづくりを推進することを目的として、商店街団体等が、地域の特性に応じて開催するイベントなどに対して補助を行った。							千円 1,159	千円 4,744	千円 228																											
<table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">05年度</th><th colspan="2">04年度</th><th colspan="2">03年度</th></tr><tr><th>件数</th><th>金額</th><th>件数</th><th>金額</th><th>件数</th><th>金額</th></tr><tr><td>商店街等活性化事業補助金</td><td>6件</td><td>1,159千円</td><td>7件</td><td>2,044千円</td><td>1件</td><td>228千円</td></tr><tr><td>共同施設建設助成事業補助金</td><td>0件</td><td>0千円</td><td>1件</td><td>2,700千円</td><td>0件</td><td>0千円</td></tr></table>								05年度		04年度		03年度		件数	金額	件数	金額	件数	金額	商店街等活性化事業補助金	6件	1,159千円	7件	2,044千円	1件	228千円	共同施設建設助成事業補助金	0件	0千円	1件	2,700千円	0件	0千円			
	05年度		04年度		03年度																															
	件数	金額	件数	金額	件数	金額																														
商店街等活性化事業補助金	6件	1,159千円	7件	2,044千円	1件	228千円																														
共同施設建設助成事業補助金	0件	0千円	1件	2,700千円	0件	0千円																														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
7 商工費 1 商工費 3 金融対策費	商工業振興資金等貸付事業費	商工労政課	千円 354, 827	千円 302, 614	千円 41, 447	% 97. 0	千円 185, 267	千円 209, 984	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
中小企業者の事業資金調達の円滑化を図るため、融資の斡旋を行うとともに、借入金に係る利子の一部を助成した。							千円 302, 614	千円 185, 267	千円 209, 984
1 市融資制度の資金別新規貸付件数及び金額									
制度名		05年度		04年度		03年度			
		件数	金額	件数	金額	件数	金額		
運転資金		526件	3, 840, 600千円	226件	1, 121, 700千円	193件	988, 270千円		
経営安定資金		0件	0千円	0件	0千円	0件	0千円		
経営安定資金（災害枠）		0件	0千円	0件	0千円	0件	0千円		
設備投資支援資金		399件	4, 120, 369千円	227件	1, 711, 410千円	224件	1, 711, 239千円		
企業立地促進事業資金		1件	25, 000千円	0件	0千円	0件	0千円		
高度化事業資金		0件	0千円	0件	0千円	0件	0千円		
創業者支援資金		13件	55, 300千円	19件	62, 900千円	23件	103, 280千円		
第二創業支援資金		2件	14, 000千円	3件	69, 900千円	6件	74, 330千円		
環境保全設備資金		0件	0千円	0件	0千円	0件	0千円		
商店街空き店舗活用促進資金		0件	0千円	0件	0千円	0件	0千円		
合計		941件	8, 055, 269千円	475件	2, 965, 910千円	446件	2, 877, 119千円		
2 市融資制度の融資残高の件数及び金額									
		05年度		04年度		03年度			
		件数	金額	件数	金額	件数	金額		
商工業振興資金		2, 561件	14, 481, 777千円	2, 216件	10, 354, 612千円	2, 384件	11, 079, 909千円		
3 利子の助成件数と金額									
		05年度		04年度		03年度			
		件数	金額	件数	金額	件数	金額		
商工業振興資金等貸付事業に係る利子助成		2, 745件	139, 797千円	2, 645件	139, 074千円	2, 791件	144, 439千円		
4 （新規）信用保証料の助成件数と金額									
エネルギー価格等の物価高騰の影響を受け、運転資金や設備投資資金の確保を課題とする中小企業者を支援するため、本市融資制度を利用する際に必要となる信用保証料を全額助成し、中小企業者の資金調達の円滑化を図った（令和5年度補正、一部令和6年度繰越事業）。									
		05年度							
		件数	金額						
商工業振興資金等貸付事業に係る信用保証料助成		634件	110, 709千円						

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
7 商工費 1 商工費 3 金融対策費	緊急経営基盤安定資金貸付事業費	商工労政課	千円 389,276	千円 383,721	千円 0	% 98.6	千円 431,422	千円 517,315	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
売上が減少し、経営の健全化を必要とする中小企業者の返済負担を軽減させ、経営基盤の安定に資するため、借換資金などの融資のあっせんを行った。							千円 383,721	千円 431,422	千円 517,315
1 市融資制度の資金別新規貸付件数及び金額									
制度名			05年度		04年度		03年度		
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	
緊急経営基盤安定資金			9件	88,196千円	42件	794,400千円	55件	585,818千円	
2 市融資制度の融資残高の件数及び金額									
			05年度		04年度		03年度		
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	
緊急経営基盤安定資金			1,393件	19,190,108千円	1,629件	24,479,836千円	1,906件	30,555,324千円	

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額													
7 商工費 1 商工費 4 工業振興費	新事業創出促進事業費	商工労政課、企業立地課	千円 44,203	千円 40,753	千円 0	% 92.2	千円 38,872	千円 35,649													
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
1 ベンチャー企業等新品市場創出促進助成金 ベンチャー企業等の新品の見本市への出品費用及び広告宣伝費用について助成金を交付した。							千円 76	千円 357	千円 0												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>申請件数</td><td>1件</td><td>2件</td><td>0件</td></tr><tr><td>助成額</td><td>76千円</td><td>357千円</td><td>0千円</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	申請件数	1件	2件	0件	助成額	76千円	357千円	0千円			
	05年度	04年度	03年度																		
申請件数	1件	2件	0件																		
助成額	76千円	357千円	0千円																		
2 新産業支援センター管理運営業務委託料 医薬バイオ、ナノテク、IT、環境など、今後成長が期待される新産業を育成するための創業支援施設である新産業支援センターの指定管理業務委託料。							20,268	20,268	20,268												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>年度末入居数（17室中）</td><td>15室</td><td>14室</td><td>15室</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	年度末入居数（17室中）	15室	14室	15室							
	05年度	04年度	03年度																		
年度末入居数（17室中）	15室	14室	15室																		
3 四方チャレンジ・ミニ企業団地及び四方チャレンジ・ミニ企業団地 研修センター管理運営業務委託料 製造業向けの創業支援施設である富山市四方チャレンジ・ミニ企業団地の指定管理業務委託料。							6,899	6,899	6,899												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>年度末入居数（9棟中）</td><td>9棟</td><td>9棟</td><td>8棟</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	年度末入居数（9棟中）	9棟	9棟	8棟							
	05年度	04年度	03年度																		
年度末入居数（9棟中）	9棟	9棟	8棟																		
4 とやまインキュベータ・オフィス管理運営業務委託料 情報通信関連分野・デザイン関連分野など、創造性に富んだアイデアや技術を基に事業化を目指すオフィス系の創業者を支援する、とやまインキュベータ・オフィスの指定管理業務委託料。							6,684	6,684	6,683												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>年度末入居数（8ルーム中）</td><td>6ルーム</td><td>5ルーム</td><td>3ルーム</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	年度末入居数（8ルーム中）	6ルーム	5ルーム	3ルーム							
	05年度	04年度	03年度																		
年度末入居数（8ルーム中）	6ルーム	5ルーム	3ルーム																		
総合計画 目標とする 指標	創業支援施設 卒業企業数	08年度 目標数値 6社	05年度 実績数値 2社	基準数値（28～02 年度平均） 5社																	
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>創業支援施設卒業企業数</td><td>2件</td><td>1件</td><td>0件</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	創業支援施設卒業企業数	2件	1件	0件							
	05年度	04年度	03年度																		
創業支援施設卒業企業数	2件	1件	0件																		
5 （新規）とやまチャレンジ創業応援補助金 新事業・新産業の創出や地域経済の活性化を図るため、新たに創業する方に対し、事業の開始に係る費用の一部を補助した。							1,339	—	—												
<table><tr><td></td><td colspan="3">05年度</td></tr><tr><td></td><td>件数</td><td colspan="2">金額</td></tr><tr><td>とやまチャレンジ創業応援補助金</td><td>3件</td><td colspan="2">1,339千円</td></tr></table>								05年度				件数	金額		とやまチャレンジ創業応援補助金	3件	1,339千円				
	05年度																				
	件数	金額																			
とやまチャレンジ創業応援補助金	3件	1,339千円																			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
7 商工費 1 商工費 5 企業立地奨励費	企業立地奨励事業費	商工労政課、企業立地課	千円 1,154,057	千円 866,723	千円 0	% 75.1	千円 933,119	千円 1,060,626	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 企業立地奨励事業 本市における製造業者等の育成と企業立地の促進のため、商工業振興条例等に基づき助成金を交付した。							千円 863,165	千円 933,119	千円 1,060,626
助成金名称			05年度		04年度		03年度		
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	
1. 企業立地助成金			15件	46,071千円	13件	45,696千円	8件	18,106千円	
2. 用地取得助成金			1件	5,537千円	0件	0千円	0件	0千円	
3. 企業立地拡充助成金			3件	165,608千円	4件	245,984千円	4件	232,123千円	
4. 用地・建物・設備取得助成金			6件	373,292千円	3件	277,323千円	3件	277,324千円	
5. 緑化推進助成金			0件	0千円	3件	7,560千円	1件	5,250千円	
6. 福利厚生施設建設助成金			7件	43,355千円	14件	56,657千円	11件	56,554千円	
7. 消融雪装置設置助成金			6件	25,374千円	9件	24,825千円	8件	22,079千円	
8. 雇用創出企業立地助成金			16件	32,600千円	16件	47,900千円	17件	57,450千円	
9. 賃借地取得奨励助成金			2件	39,034千円	4件	181,092千円	0件	0千円	
10. 中小企業集中投資促進助成金			1件	4,353千円	0件	0千円	1件	11,673千円	
11. 空き工場等大規模修繕助成金			0件	0千円	0件	0千円	1件	1,315千円	
12. 共同施設建設助成金			0件	0千円	0件	0千円	1件	10,000千円	
13. 物流業務施設立地助成金			0件	0千円	1件	42,215千円	1件	42,215千円	
14. 本社機能等立地促進助成金			0件	0千円	0件	0千円	1件	5,537千円	
15. 環境関連新事業創出促進助成金			0件	0千円	0件	0千円	1件	1,000千円	
16. 民間研究所立地助成金			1件	106,883千円	0件	0千円	0件	0千円	
17. 情報通信関連企業立地助成金			2件	2,402千円	0件	0千円	0件	0千円	
合計			60件	844,509千円	67件	929,252千円	58件	740,626千円	
2 地域総合整備資金貸付事業 地域振興に資する民間事業者の支援を目的とした無利子融資を行った。									
名称			05年度		04年度		03年度		
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	
地域総合整備資金貸付（ふるさと融資）			0件	0千円	0件	0千円	1件	320,000千円	

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
7 商工費 1 商工費 6 薬業振興費	薬業振興事務費	コンベンション・薬業物産課	千円 15,662	千円 12,765	千円 0	% 81.5	千円 7,486	千円 4,173	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 「富山やくぜん」普及推進事業 富山の食材と健康によいとされる食材を使用した料理等を「富山やくぜん」として認定し、普及啓発に努めた。							千円 2,891	千円 2,854	千円 2,666
総合計画 目標とする 指標			「富山やくぜん」の SNSの合計フォロー ワー数	04～08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値			
				6,400人	1,674人	1,416人			
				05年度	04年度	03年度			
認定事業者数				37事業者	41事業者	39事業者			
認定品目数				55品目	59品目	54品目			
2 「くすりの語り部」育成事業 「薬都とやま」の歴史と文化を後世に伝えるため、実践講座を実施し、施設等で解説や案内ができるガイド（薬都とやま くすりの語り部）の育成を行った。							343	485	413
				05年度	04年度	03年度			
講座 (3か年受講)				実践講座②	実践講座②	実践講座②			
				実践講座①	実践講座①	実践講座①			
				-	養成講座	養成講座			
語り部認定者数 (養成講座修了者)				-	6人	16人			
※令和5年度は養成講座の実施なし									
3 （新規）医薬品配置販売業者支援事業 医薬品配置販売業務で使用する車両燃料費の負担軽減を目的に、医薬品配置販売業者等に対し配置従事者一人当たり5万円を支給した。 ・支給者数：93者 ・支給対象配置従事者数：136人							6,848	-	-

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額												
7 商工費 1 商工費 6 薬業振興費	薬業振興事業費	コンベンション・薬業物産課	千円 2,723	千円 2,323	千円 0	% 85.3	千円 3,155	千円 2,682												
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
1 配置員資質向上事業 模範となる配置員等を表彰するほか、配置薬業に従事する配置員等を対象とした研修会の開催を通して配置員の資質向上及び後継者の育成を図った。						千円 74	千円 137	千円 134												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>表彰者数</td><td>6人</td><td>10人</td><td>8人</td></tr><tr><td>研修会参加者数</td><td>14人</td><td>17人</td><td>17人</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	表彰者数	6人	10人	8人	研修会参加者数	14人	17人	17人			
	05年度	04年度	03年度																	
表彰者数	6人	10人	8人																	
研修会参加者数	14人	17人	17人																	
2 医薬品宣伝対策事業 「富山のくすり」を県内外の観光客等に広く周知するため、富山駅や空港、薬連ビルに宣伝物を掲示した。 ・掲示物 J R 富山駅新幹線改札内デジタルサイネージ 電鉄富山駅電飾看板 富山空港紙風船ディスプレイ 薬連ビルLED看板 ・宣伝用配布品 紙風船						777	819	830												
3 富山くすりフェア開催事業 首都圏等に向けて「富山のくすり」の周知、PRを図るため、県、薬業団体と連携し、「富山くすりフェア」を開催した。						735	1,000	1,000												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>開催地</td><td>東京都</td><td>愛知県</td><td>富山県内※</td></tr><tr><td>来場者数 (参加者数)</td><td>4,823人</td><td>1,033人</td><td>2,566人</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	開催地	東京都	愛知県	富山県内※	来場者数 (参加者数)	4,823人	1,033人	2,566人			
	05年度	04年度	03年度																	
開催地	東京都	愛知県	富山県内※																	
来場者数 (参加者数)	4,823人	1,033人	2,566人																	
※令和3年度は7月から翌年3月末までの体験型プログラムを実施。																				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
7 商工費 1 商工費 7 物産振興費	物産振興事業費	コンベンション・薬業物産課	千円 11,489	千円 11,488	千円 0	% 100.0	千円 13,769	千円 9,931
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 富山ブランド市開催事業 首都圏等において「富山ブランド市」を開催し、ます寿し、かまぼこ、海産物加工品、菓子等、物産品のPRと販路拡大に努めた。						千円 900	千円 900	千円 900
	05年度	04年度	03年度					
開催数	2回	2回	3回					
開催場所	埼玉・大阪	埼玉・大阪	埼玉・岐阜・富山					
売上計	2,400千円	2,358千円	2,644千円					
2 商品力向上支援事業 「くすりの富山」のイメージを活かした富山らしいお土産の商品力向上を図るため、事業者が取り組む、販路拡大、新商品の開発、既存商品のブラッシュアップ、商品PRを支援した。						2,000	2,500	3,000
総合計画 目標とする 指標	「食やくシリーズ」 の年間販売数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値				
		35,000個	22,973個	10,126個				
	05年度	04年度	03年度					
売上個数	22,973個	22,248個	8,590個					
3 富山の食材を活用した富山駅周辺賑わいイベント開催事業 県産食材を活用したイタリア料理や県産食材の飲食・物販イベントの開催等により、新たな食の創造と魅力を発信し、県内飲食店の振興を図るとともに、県産食材の普及及び需要の拡大を行った。						3,000	3,000	—
開催日 令和5年10月21日（土）～22日（日） 会場 富山駅南口駅前広場・南北自由通路 参加店舗 飲食店16店舗、ワイナリー4店舗、生産者等12店舗								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
7 商工費 1 商工費 7 物産振興費	デザイン振興事業費	コンベンション・薬業物産課	千円 13,423	千円 13,398	千円 0	% 99.8	千円 12,522	千円 13,344
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 富山デザインフェア開催事業 企業や市民にデザインへの理解を深めてもらうため、デザイン性に優れたパッケージやポスター等の作品展示を行うとともに、若手デザイナーの育成を図るため、デザインスクールなどを行った。						千円 1,869	千円 1,869	千円 1,869
総合計画 目標とする 指標	市が主催する富山デザインフェア開催期間中の入場者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値				
		3,000人	1,395人	1,383人				
		05年度	04年度	03年度				
開催時期・場所		9月29日～10月1日 市民プラザ、 デザインサロン富山	9月30日～10月2日 市民プラザ、 デザインサロン富山	10月1日～10月3日 市民プラザ、 デザインサロン富山				
観覧人数		1,395人	1,532人	1,176人				
展示作品数		816点	804点	887点				
2 グラフィックデザイン推進事業 本市のイベントを効果的にPRするため、ポスターデザイン選定委員会を開催し、全国公募で集まった作品の中からデザイン性に優れたポスターを選定した。						1,783	1,783	1,228
		05年度	04年度	03年度				
応募総数		145点	171点	75点				
選定ポスター件数		4件	3件	2件				
3 ポスターコーディネート事業 ポスターの街づくりを推進するため、城址公園や主要交差点などまちなかにデザイン性に優れたポスターを掲出しPRした。						1,281	1,281	1,281
掲出媒体		05年度	04年度	03年度				
ポスターギャラリー 3基6面		40種	44種	47種				
ポスターパネル 6面（歩道面）		14種	12種	16種				
4 デザインサロン富山運営補助金 デザイナーの活動を応援するため、作品を展示できるギャラリーや、多様なグラフィックデザインを作成できる各種機器を備えるデザインサロン富山の運営を支援した。						5,532	5,445	5,445
場所 ・中教院モルティ1F 運営 ・富山市デザイン協議会		05年度	04年度	03年度				
利用料収入		2,685,600円	2,505,480円	2,192,520円				
利用者数		781人	563人	532人				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額								
7 商工費 1 商工費 8 観光振興費	観光振興事務費	観光政策課	千円 3,280	千円 3,257	千円 0	% 99.3	千円 3,232	千円 3,074								
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額							
1 観光サポーター研修事業 観光ボランティアガイドやホテル・旅館業、交通事業者等を対象に研修会を実施し、本市の魅力をPRできる人材の育成とホスピタリティの醸成を図った。 また、富山市観光ボランティア協議会の運営を支援することでボランティアガイド団体間の連携を図り、観光客の受け入れ態勢を強化した。							千円 600	千円 580	千円 600							
<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">観光サポーター 研修受講者数</td><td>04～08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>27～元年度 基準数値</td></tr><tr><td>520人</td><td>76人</td><td>520人</td></tr></table>									総合計画 目標とする 指標	観光サポーター 研修受講者数	04～08年度 目標数値	05年度 実績数値	27～元年度 基準数値	520人	76人	520人
総合計画 目標とする 指標	観光サポーター 研修受講者数	04～08年度 目標数値	05年度 実績数値	27～元年度 基準数値												
		520人	76人	520人												

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額													
7 商工費 1 商工費 8 観光振興費	観光客誘致宣伝費	観光政策課	千円 142,529	千円 132,764	千円 0	% 93.1	千円 204,319	千円 196,596													
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
1 地域交通利用促進事業 市内に宿泊する外国人観光客には市内路面電車無料利用券、日本人観光客には市内路面電車割引利用券を配布し、路面電車を活用した滞在型観光の促進を図った。 <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>市内路面電車無料利用券</td><td>22,003件</td><td>3,513件</td><td>801件</td></tr><tr><td>市内路面電車割引利用券</td><td>76,442件</td><td>76,871件</td><td>39,719件</td></tr></table> 2 富山市まちなか観光案内所運営事業 富山市まちなか観光案内所を運営するとともに、富山市観光協会が実施する甲冑・乗馬体験事業を支援することで、まちなかを訪れた観光客の市内滞在時間の延長、回遊性向上を図った。								05年度	04年度	03年度	市内路面電車無料利用券	22,003件	3,513件	801件	市内路面電車割引利用券	76,442件	76,871件	39,719件	千円 13,542	千円 9,534	千円 4,848
								05年度	04年度	03年度											
							市内路面電車無料利用券	22,003件	3,513件	801件											
							市内路面電車割引利用券	76,442件	76,871件	39,719件											
							7,660	7,273	7,243												

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額									
7 商工費	観光施設費	観光政策課	千円	千円	千円	%	千円	千円									
1 商工費			682, 141	644, 433	0	94. 5	640, 094	721, 273									
8 観光振興費																	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額								
1 バナーフラッグ掲出事業							千円 3, 047	千円 2, 390	千円 2, 389								
中心市街地の街路灯上部にバナーフラッグを掲出し、都市景観の魅力を高めるとともに、観光イベント等（全日本チンドンコンクール、富山まつり、おわら風の盆、富山の四季）のPRを行った。																	
＜掲出箇所＞																	
①富山駅南北自由通路（大型バナー） 2 か所																	
②富山駅南口駅前広場 1 3 か所																	
③富山駅北口駅前広場 5 か所																	
④城址大通り 6 4 か所																	
⑤すずかけ通り 6 6 か所																	
⑥富山駅北ブルーパール 4 0 か所																	
⑦環状線沿線 8 8 か所																	
2 立山山麓スキー場整備事業																	
(1) 極楽坂エリア整備事業							25, 680	27, 135	19, 833								
スキー場を運営する大山観光開発（株）に対し、各リフトの修繕補助及び救護室リース補助を行い、安全かつ魅力あるスキー場の整備を図った。																	
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>入込数</td><td>45, 904人</td><td>58, 100人</td><td>63, 429人</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	入込数	45, 904人	58, 100人	63, 429人			
	05年度	04年度	03年度														
入込数	45, 904人	58, 100人	63, 429人														
(2) らいちょうバレーエリア整備事業							15, 000	32, 865	55, 167								
スキー場を運営する大山観光開発（株）に対し、各リフト及び圧雪車の修繕補助を行い、安全かつ魅力あるスキー場の整備を図った。																	
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>入込数</td><td>36, 197人</td><td>56, 936人</td><td>60, 709人</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	入込数	36, 197人	56, 936人	60, 709人			
	05年度	04年度	03年度														
入込数	36, 197人	56, 936人	60, 709人														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額									
7 商工費 1 商工費 8 観光振興費	観光行事費	観光政策課	千円 80,091	千円 80,077	千円 0	% 100.0	千円 73,783	千円 28,208									
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額								
1 全日本チンドンコンクール開催事業 「全日本チンドンコンクール」及び「素人チンドンコンクール」等を開催することにより、県内外からの観光客の誘致を図るもの。							千円 21,000	千円 14,100	千円 5,600								
<table><tr><td></td><td>第69回(05年度)</td><td>第68回(04年度)</td><td>第67回(03年度)</td></tr><tr><td>観光客入込数</td><td>105,000人</td><td>中止(※1)</td><td>中止(※2)</td></tr></table> ※1 第68回は中止したが、代替イベント「富山チンドンフェスティバル2022」を開催。なお、入込数はコラボイベントである「第62回富山まつり」「まちめぐりとやま」に含まれる。 ※2 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による。								第69回(05年度)	第68回(04年度)	第67回(03年度)	観光客入込数	105,000人	中止(※1)	中止(※2)			
	第69回(05年度)	第68回(04年度)	第67回(03年度)														
観光客入込数	105,000人	中止(※1)	中止(※2)														
2 富山まつり開催事業 越中おわら踊りやよさこいなど市民参加型のまつりを行い、賑わいを創出するとともに、観光客の誘致を図るもの。							24,500	17,000	—								
<table><tr><td></td><td>第63回(05年度)</td><td>第62回(04年度)</td><td>第61回(03年度)</td></tr><tr><td>観光客入込数</td><td>190,000人</td><td>170,000人</td><td>中止※</td></tr></table> ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響による。								第63回(05年度)	第62回(04年度)	第61回(03年度)	観光客入込数	190,000人	170,000人	中止※			
	第63回(05年度)	第62回(04年度)	第61回(03年度)														
観光客入込数	190,000人	170,000人	中止※														
3 おわら風の盆事業 本市を代表する民謡行事である「越中八尾おわら風の盆」行事の円滑な運営を図るため、行事運営委員会に対して支援を行うもの。							17,800	22,100	7,738								
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>観光客入込数</td><td>190,000人</td><td>120,000人</td><td>中止※</td></tr></table> ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響による。								05年度	04年度	03年度	観光客入込数	190,000人	120,000人	中止※			
	05年度	04年度	03年度														
観光客入込数	190,000人	120,000人	中止※														
4 とやマスノーピアード開催補助事業 中心市街地における冬の賑わい創出と、観光客の誘致を推進するため、冬の夜を華やかに彩る「ホワイトイルミネーション」などを実施する「とやマスノーピアード」の開催に対して支援を行うもの。							13,000	17,370	13,370								
<table><tr><td></td><td>2024(05年度)</td><td>2023(04年度)</td><td>2022(03年度)</td></tr><tr><td>観光客入込数</td><td>110,000人</td><td>110,200人</td><td>144,220人</td></tr></table>								2024(05年度)	2023(04年度)	2022(03年度)	観光客入込数	110,000人	110,200人	144,220人			
	2024(05年度)	2023(04年度)	2022(03年度)														
観光客入込数	110,000人	110,200人	144,220人														
5 牛岳ランタンフェスティバル開催補助事業 中山間地域と都市部との交流人口の拡大及び地域経済の活性化を図るため、山田地域で実施されるLED照明を用いたライトアップ事業に対して支援を行うもの (旧：LEDライトアップ事業※1)。							2,000	1,336	—								
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>観光客入込数</td><td>2,000人</td><td>中止(※2)</td><td>中止(※3)</td></tr></table> ※1 令和4年度より現行の「ランタン～」にリニューアル。 ※2 雨天のため。 ※3 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による。								05年度	04年度	03年度	観光客入込数	2,000人	中止(※2)	中止(※3)			
	05年度	04年度	03年度														
観光客入込数	2,000人	中止(※2)	中止(※3)														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
7 商工費 1 商工費 8 観光振興費	コンベンション推進 事業費	コンベンシ ョン・葉業物産 課、観光政策課	千円 338,906	千円 325,538	千円 0	% 96.1	千円 410,623	千円 405,009	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
コンベンション開催支援事業 コンベンションや合宿の主催者・代表者に補助金を交付し、全国からコン ベンションや合宿の誘致を促進し、交流人口の増加と地域の活性化を図っ た。							千円 53,900	千円 27,421	千円 8,726
総合計画 目標とする 指標	コンベン ションの開 催数及び参 加者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	元年度 基準数値					
		78件	53件	78件					
		45,500人	29,232人	45,498人					
＜コンベンション等開催補助金実績＞									
		05年度	04年度	03年度					
コンベンション	決算額	50,917千円	25,103千円	8,726千円					
	件数	53件	40件	17件					
	参加者数	29,232人	19,248人	8,654人					
合宿	決算額	2,983千円	2,318千円	0千円					
	件数	23件	16件	0件					
	参加者数	1,041人	895人	0人					
※コンベンションには企業コンベンション等を含む									
【成果が不十分な理由】 新型コロナウイルス感染症の影響でコンベンションの開催数等が減少して いたが、徐々に回復してきている。									

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額																														
8 土木費 2 道路橋りょう費 2 道路維持費	道路維持補修事業費	道路河川管理課、道路構造保全対策課、土木事務所建設課	千円 298,243	千円 260,903	千円 26,885	% 96.5	千円 243,627	千円 391,892																														
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																														
道路維持補修事業 (1) 事業概要 道路附属施設及び区画線等の補修により、安全で快適な道路施設の確保を図った。 (2) 実施状況（工事） <table border="1"><thead><tr><th>路線名</th><th>事業内容</th><th>05年度 事業費</th><th>04年度 事業費</th><th>03年度 事業費</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="5">道路附属物等補修工事</td></tr><tr><td>安野屋町西福沢線外</td><td>転落防止柵177m</td><td>49,544千円</td><td>52,747千円</td><td>31,292千円</td></tr><tr><td colspan="5">区画線補修工事</td></tr><tr><td>長江東台不二越町線外</td><td>延長8,218m</td><td>8,954千円</td><td>9,493千円</td><td>133,023千円</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>58,498千円</td><td>62,240千円</td><td>164,315千円</td></tr></tbody></table> (3) 実施状況（主な委託料） ア 舗装応急修繕委託 イ 道路パトロール・附属物点検等委託 ウ 道路空洞調査委託 エ 崩土除去業務委託						路線名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費	道路附属物等補修工事					安野屋町西福沢線外	転落防止柵177m	49,544千円	52,747千円	31,292千円	区画線補修工事					長江東台不二越町線外	延長8,218m	8,954千円	9,493千円	133,023千円	計		58,498千円	62,240千円	164,315千円	千円	千円	千円
						路線名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費																												
						道路附属物等補修工事																																
						安野屋町西福沢線外	転落防止柵177m	49,544千円	52,747千円	31,292千円																												
						区画線補修工事																																
						長江東台不二越町線外	延長8,218m	8,954千円	9,493千円	133,023千円																												
						計		58,498千円	62,240千円	164,315千円																												
						58,498	62,240	164,315																														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額																									
8 土木費 2 道路橋りょう費 2 道路維持費	雪対策事業費	道路河川管理 課、土木事務所 建設課	千円 2,033,523	千円 1,711,902	千円 12,467	% 84.8	千円 1,877,694	千円 2,504,629																									
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																									
1 除雪対策事業 (1)事業概要 冬期の積雪による都市機能・生活環境水準の低下を最低限にとどめるため、地域の特性に応じた除排雪を行った。 (2)実施状況 ア 除雪業務等委託料 (令和5年度) 車道延長L＝1, 8 4 7. 2km、歩道延長L＝2 3 4. 2km (令和4年度) 車道延長L＝1, 8 4 7. 2km、歩道延長L＝2 3 4. 0km (令和3年度) 車道延長L＝1, 8 5 4. 6km、歩道延長L＝2 3 2. 2km イ 除雪車両等借上料 (令和5年度) 6 3 4 台 (令和4年度) 6 2 8 台 (令和3年度) 6 3 6 台						千円	千円	千円																									
						702,592	702,379	1,495,053																									
						570,644	558,311	550,595																									
						2 消雪対策事業																											
						(1)事業概要 消雪装置の設置により、冬期の交通を確保した。																											
						(2)実施状況（工事・補助金）																											
						<table><tr><th>路線名</th><th>事業内容</th><th>05年度 事業費</th><th>04年度 事業費</th><th>03年度 事業費</th></tr><tr><td>草島東線外</td><td>消雪装置設置・更新工事 延長330m</td><td>55,783千円</td><td>213,249千円</td><td>84,999千円</td></tr><tr><td>高屋敷山室荒屋線外</td><td>消雪装置設置補助金 更新 6件</td><td>16,750千円</td><td>25,628千円</td><td>16,763千円</td></tr><tr><td>区画街路第2304号線外</td><td>消雪装置災害修繕補助金 8件</td><td>3,775千円</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>76,308千円</td><td>238,877千円</td><td>101,762千円</td></tr></table>			路線名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費	草島東線外	消雪装置設置・更新工事 延長330m	55,783千円	213,249千円	84,999千円	高屋敷山室荒屋線外	消雪装置設置補助金 更新 6件	16,750千円	25,628千円	16,763千円	区画街路第2304号線外	消雪装置災害修繕補助金 8件	3,775千円	—	—	計		76,308千円	238,877千円	101,762千円
						路線名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費																							
						草島東線外	消雪装置設置・更新工事 延長330m	55,783千円	213,249千円	84,999千円																							
						高屋敷山室荒屋線外	消雪装置設置補助金 更新 6件	16,750千円	25,628千円	16,763千円																							
区画街路第2304号線外	消雪装置災害修繕補助金 8件	3,775千円	—	—																													
計		76,308千円	238,877千円	101,762千円																													
(3)実施状況（委託料） 消雪施設等点検委託																																	
64,317			67,570	68,498																													

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																		
8 土木費 2 道路橋りょう費 2 道路維持費	リフレッシュ事業費	道路河川管理 課、土木事務所 建設課	千円 388,025	千円 325,408	千円 39,000	% 93.9	千円 314,461	千円 638,268																																																		
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																		
リフレッシュ事業 (1)事業概要 自動車や歩行者、自転車の安全な通行空間を確保するため、老朽化した道路の補修を行った。 (2)実施状況（工事） <table><tr><th>路線名</th><th>事業内容</th><th>05年度 事業費</th><th>04年度 事業費</th><th>03年度 事業費</th></tr><tr><td colspan="5">側溝補修工事</td></tr><tr><td>追分茶屋呉羽本町線外</td><td>側溝補修工事 延長2,908m</td><td>268,158千円</td><td>245,860千円</td><td>276,804千円</td></tr><tr><td colspan="5">舗装補修工事</td></tr><tr><td></td><td>舗装補修工事</td><td>—</td><td>6,116千円</td><td>294,763千円</td></tr><tr><td colspan="5">歩道補修工事</td></tr><tr><td>大泉稻荷線外</td><td>歩道補修工事 延長286m</td><td>55,050千円</td><td>60,759千円</td><td>64,259千円</td></tr><tr><td colspan="5">路肩補修工事</td></tr><tr><td>速星塚原線</td><td>路肩補修工事 延長68m</td><td>2,200千円</td><td>1,408千円</td><td>2,442千円</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>325,408千円</td><td>314,143千円</td><td>638,268千円</td></tr></table>						路線名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費	側溝補修工事					追分茶屋呉羽本町線外	側溝補修工事 延長2,908m	268,158千円	245,860千円	276,804千円	舗装補修工事						舗装補修工事	—	6,116千円	294,763千円	歩道補修工事					大泉稻荷線外	歩道補修工事 延長286m	55,050千円	60,759千円	64,259千円	路肩補修工事					速星塚原線	路肩補修工事 延長68m	2,200千円	1,408千円	2,442千円	計		325,408千円	314,143千円	638,268千円	千円 325,408	千円 314,143	千円 638,268
						路線名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費																																																
						側溝補修工事																																																				
						追分茶屋呉羽本町線外	側溝補修工事 延長2,908m	268,158千円	245,860千円	276,804千円																																																
						舗装補修工事																																																				
							舗装補修工事	—	6,116千円	294,763千円																																																
						歩道補修工事																																																				
						大泉稻荷線外	歩道補修工事 延長286m	55,050千円	60,759千円	64,259千円																																																
						路肩補修工事																																																				
						速星塚原線	路肩補修工事 延長68m	2,200千円	1,408千円	2,442千円																																																
計		325,408千円	314,143千円	638,268千円																																																						

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																																										
8 土木費 2 道路橋りょう費 3 道路新設改良費	市道整備事業費	道路整備課、土木事務所建設課	千円 1,851,134	千円 1,107,434	千円 730,371	% 99.3	千円 1,558,948	千円 1,019,217																																																																																										
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																																									
1 幹線市道整備事業 (1)事業概要 道路網の骨格を形成し、円滑で安定した交通機能の確保や産業・経済活動の活性化、観光振興等を図るため、幹線道路の整備を行った。 (2)実施状況							千円 215,891	千円 314,032	千円 448,433																																																																																									
<table><tr><th>路線名</th><th>事業内容</th><th>05年度 事業費</th><th>04年度 事業費</th><th>03年度 事業費</th></tr><tr><td colspan="5">【道路整備課所管分】</td></tr><tr><td>水橋伊勢屋肘崎線</td><td>工事・委託</td><td>73,322千円</td><td>93,792千円</td><td>56,270千円</td></tr><tr><td>町村線</td><td>工事・委託</td><td>8,193千円</td><td>37,942千円</td><td>56,282千円</td></tr><tr><td>八ヶ山石坂線</td><td>工事・委託</td><td>3,810千円</td><td>20,213千円</td><td>45,918千円</td></tr><tr><td>金屋線</td><td>委託・補償</td><td>47,495千円</td><td>－</td><td>4,398千円</td></tr><tr><td>大町本郷線</td><td>工事</td><td>21,493千円</td><td>51,827千円</td><td>22,299千円</td></tr><tr><td>高木10号線</td><td>工事・委託</td><td>17,692千円</td><td>83,918千円</td><td>177,946千円</td></tr><tr><td>新根塚花園町線</td><td>工事・補償</td><td>6,018千円</td><td>8,230千円</td><td>4,618千円</td></tr><tr><td colspan="5">【土木事務所建設課所管分】</td></tr><tr><td>岩木長附線</td><td>工事</td><td>1,219千円</td><td>1,419千円</td><td>1,227千円</td></tr><tr><td>小黒下大久保線 (下大久保地内)</td><td>工事・委託</td><td>4,910千円</td><td>4,785千円</td><td>4,840千円</td></tr><tr><td>越中八尾駅周辺駐車場</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>2,915千円</td></tr><tr><td>宮ヶ島添島線</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>20,570千円</td></tr><tr><td>田島鵜坂線</td><td>工事</td><td>21,949千円</td><td>9,112千円</td><td>45,430千円</td></tr><tr><td>小長沢二本榎線</td><td>工事</td><td>9,790千円</td><td>2,794千円</td><td>5,720千円</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>215,891千円</td><td>314,032千円</td><td>448,433千円</td></tr></table>							路線名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費	【道路整備課所管分】					水橋伊勢屋肘崎線	工事・委託	73,322千円	93,792千円	56,270千円	町村線	工事・委託	8,193千円	37,942千円	56,282千円	八ヶ山石坂線	工事・委託	3,810千円	20,213千円	45,918千円	金屋線	委託・補償	47,495千円	－	4,398千円	大町本郷線	工事	21,493千円	51,827千円	22,299千円	高木10号線	工事・委託	17,692千円	83,918千円	177,946千円	新根塚花園町線	工事・補償	6,018千円	8,230千円	4,618千円	【土木事務所建設課所管分】					岩木長附線	工事	1,219千円	1,419千円	1,227千円	小黒下大久保線 (下大久保地内)	工事・委託	4,910千円	4,785千円	4,840千円	越中八尾駅周辺駐車場	－	－	－	2,915千円	宮ヶ島添島線	－	－	－	20,570千円	田島鵜坂線	工事	21,949千円	9,112千円	45,430千円	小長沢二本榎線	工事	9,790千円	2,794千円	5,720千円	計		215,891千円	314,032千円	448,433千円	(単独)			(単独)		(単独)	
路線名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費																																																																																														
【道路整備課所管分】																																																																																																		
水橋伊勢屋肘崎線	工事・委託	73,322千円	93,792千円	56,270千円																																																																																														
町村線	工事・委託	8,193千円	37,942千円	56,282千円																																																																																														
八ヶ山石坂線	工事・委託	3,810千円	20,213千円	45,918千円																																																																																														
金屋線	委託・補償	47,495千円	－	4,398千円																																																																																														
大町本郷線	工事	21,493千円	51,827千円	22,299千円																																																																																														
高木10号線	工事・委託	17,692千円	83,918千円	177,946千円																																																																																														
新根塚花園町線	工事・補償	6,018千円	8,230千円	4,618千円																																																																																														
【土木事務所建設課所管分】																																																																																																		
岩木長附線	工事	1,219千円	1,419千円	1,227千円																																																																																														
小黒下大久保線 (下大久保地内)	工事・委託	4,910千円	4,785千円	4,840千円																																																																																														
越中八尾駅周辺駐車場	－	－	－	2,915千円																																																																																														
宮ヶ島添島線	－	－	－	20,570千円																																																																																														
田島鵜坂線	工事	21,949千円	9,112千円	45,430千円																																																																																														
小長沢二本榎線	工事	9,790千円	2,794千円	5,720千円																																																																																														
計		215,891千円	314,032千円	448,433千円																																																																																														
2 歩行者空間整備事業 (1)事業概要 歩道の設置や幅広路肩等の整備により、安心して快適に通行できる歩行者空間の整備を行った。 (2)実施状況 水橋辻ヶ堂新道6号線外4路線（道路整備課所管分） 滅鬼薄島線外1路線（土木事務所建設課所管分）							42,609	28,829	16,326																																																																																									
3 交通支障箇所改善事業 (1)事業概要 事故を誘発するおそれのある交差点等を改良することにより、交通支障箇所の改善を図った。 (2)実施状況 五本榎一本木線外4路線（道路整備課所管分） 上大浦田島線外2路線（土木事務所建設課所管分）							25,943	5,347	10,894																																																																																									

主要な施策の概要及び成果		5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
4	交通安全施設整備事業 (1)事業概要 道路周辺の土地利用の変化に伴い、見通しが悪くなった交差点や、転落の危険性がある場所において、交通安全施設の整備に努めた。また、未就学児の移動経路における安全対策および新規区画線の設置を図った。 (2)実施状況 堀川線外（道路整備課所管分） 直坂大野線外（土木事務所建設課所管分）	千円 21,750	千円 29,211	千円 50,969
5	生活道路整備事業 (1)事業概要 地域住民の利便性確保及び交通拠点等へのアクセス性向上のため、生活道路の整備を行った。 (2)実施状況 本郷町1区7号線外33路線（道路整備課所管分） 二松市場線外11路線（土木事務所建設課所管分）	190,508	203,783	174,639
6	リフレッシュ事業 (1)事業概要 健全な路面状態を保ち、安全な交通を確保するため、個別施設計画に基づき舗装補修工事を実施した。 (2)実施状況 今泉安養寺線外11路線（道路整備課所管分） 保内神通線外13路線（土木事務所建設課所管分）	234,704	306,320	—

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																					
8 土木費 2 道路橋りょう費 4 橋りょう維持費	橋りょう維持補修事業費	道路構造保全対策課	千円 2,353,005	千円 1,586,423	千円 762,561	% 99.8	千円 1,499,240	千円 1,630,877																																																					
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																					
1 橋りょう維持補修事業 (1)事業概要 市が管理する約2,298橋を、近接目視により計画的に点検し健全性を診断しながら、選択と集中による戦略的な維持管理・更新を行った。 (2)実施状況 <table><tr><th></th><th>事業内容</th><th>05年度 事業費</th><th>04年度 事業費</th><th>03年度 事業費</th></tr><tr><td>道路メンテナンス事業（橋梁更新）</td><td>工事・委託・補償</td><td>329,117千円</td><td>427,064千円</td><td>464,594千円</td></tr><tr><td>道路メンテナンス事業（橋梁補修）</td><td>工事・委託</td><td>862,382千円</td><td>527,440千円</td><td>762,394千円</td></tr><tr><td>道路メンテナンス事業（橋梁撤去）</td><td>工事・委託</td><td>43,419千円</td><td>39,350千円</td><td>4,466千円</td></tr><tr><td>道路メンテナンス事業（橋梁点検等）</td><td>定期点検・診断等</td><td>135,108千円</td><td>105,302千円</td><td>144,677千円</td></tr><tr><td>橋梁マネジメント事業</td><td>モニタリング等</td><td>19,441千円</td><td>25,334千円</td><td>39,784千円</td></tr><tr><td>橋梁保全事業</td><td>工事・委託</td><td>79,094千円</td><td>20,338千円</td><td>17,414千円</td></tr><tr><td>八田橋架替事業※令和4年度終了</td><td>工事・委託・補償</td><td>0千円</td><td>238,549千円</td><td>81,970千円</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>1,468,561千円</td><td>1,383,377千円</td><td>1,515,299千円</td></tr></table> (3)継続事業 小見橋1号架替工事 (令和5年度～令和7年度継続事業) <table><tr><th>07年度 予算額</th><th>06年度 予算額</th><th>05年度 決算額</th><th>合計</th></tr><tr><td>120,000千円</td><td>130,000千円</td><td>0千円</td><td>250,000千円</td></tr></table>							事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費	道路メンテナンス事業（橋梁更新）	工事・委託・補償	329,117千円	427,064千円	464,594千円	道路メンテナンス事業（橋梁補修）	工事・委託	862,382千円	527,440千円	762,394千円	道路メンテナンス事業（橋梁撤去）	工事・委託	43,419千円	39,350千円	4,466千円	道路メンテナンス事業（橋梁点検等）	定期点検・診断等	135,108千円	105,302千円	144,677千円	橋梁マネジメント事業	モニタリング等	19,441千円	25,334千円	39,784千円	橋梁保全事業	工事・委託	79,094千円	20,338千円	17,414千円	八田橋架替事業※令和4年度終了	工事・委託・補償	0千円	238,549千円	81,970千円	計		1,468,561千円	1,383,377千円	1,515,299千円	07年度 予算額	06年度 予算額	05年度 決算額	合計	120,000千円	130,000千円	0千円	250,000千円	千円 1,586,423	千円 1,499,240	千円 1,630,877
							事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費																																																			
						道路メンテナンス事業（橋梁更新）	工事・委託・補償	329,117千円	427,064千円	464,594千円																																																			
						道路メンテナンス事業（橋梁補修）	工事・委託	862,382千円	527,440千円	762,394千円																																																			
						道路メンテナンス事業（橋梁撤去）	工事・委託	43,419千円	39,350千円	4,466千円																																																			
						道路メンテナンス事業（橋梁点検等）	定期点検・診断等	135,108千円	105,302千円	144,677千円																																																			
						橋梁マネジメント事業	モニタリング等	19,441千円	25,334千円	39,784千円																																																			
						橋梁保全事業	工事・委託	79,094千円	20,338千円	17,414千円																																																			
						八田橋架替事業※令和4年度終了	工事・委託・補償	0千円	238,549千円	81,970千円																																																			
						計		1,468,561千円	1,383,377千円	1,515,299千円																																																			
						07年度 予算額	06年度 予算額	05年度 決算額	合計																																																				
						120,000千円	130,000千円	0千円	250,000千円																																																				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																															
8 土木費			千円	千円	千円	%	千円	千円																															
3 河川水路費	河川水路整備事業費	河川整備課、土 木事務所建設課	370,750	176,199	191,164	99.1	201,518	380,140																															
3 河川水路新設改良費																																							
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																														
1 河川水路整備事業（基幹河川）							千円 160,266	千円 182,825	千円 364,485																														
(1)事業概要																																							
浸水被害から市民の生活を守るため、市街地内の基幹河川である一級河川 や準用河川の整備を行った。																																							
(2)実施状況																																							
<table><tr><th>河川名</th><th>事業内容</th><th>05年度 事業費</th><th>04年度 事業費</th><th>03年度 事業費</th></tr><tr><td>一級河川馬渡川</td><td>工事・補償</td><td>65,692千円</td><td>78,277千円</td><td>187,575千円</td></tr><tr><td>一級河川宮路川</td><td>工事</td><td>9,065千円</td><td>5,907千円</td><td>3,300千円</td></tr><tr><td>準用河川宮路川</td><td>委託</td><td>18,105千円</td><td>2,500千円</td><td>—</td></tr><tr><td>準用河川中川</td><td>工事</td><td>67,404千円</td><td>96,141千円</td><td>173,610千円</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>160,266千円</td><td>182,825千円</td><td>364,485千円</td></tr></table>							河川名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費	一級河川馬渡川	工事・補償	65,692千円	78,277千円	187,575千円	一級河川宮路川	工事	9,065千円	5,907千円	3,300千円	準用河川宮路川	委託	18,105千円	2,500千円	—	準用河川中川	工事	67,404千円	96,141千円	173,610千円	計		160,266千円	182,825千円	364,485千円	(単独)		
河川名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費																																			
一級河川馬渡川	工事・補償	65,692千円	78,277千円	187,575千円																																			
一級河川宮路川	工事	9,065千円	5,907千円	3,300千円																																			
準用河川宮路川	委託	18,105千円	2,500千円	—																																			
準用河川中川	工事	67,404千円	96,141千円	173,610千円																																			
計		160,266千円	182,825千円	364,485千円																																			
2 河川水路整備事業（排水路）							13,669	13,916	13,551																														
(1)事業概要																																							
老朽化などから流下能力が不足している排水路の改良を行った。																																							
(2)実施状況																																							
準用河川古川（河川整備課所管分） 麦島排水路（土木事務所建設課所管分）																																							

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
8 土木費 3 河川水路費 3 河川水路新設改良費	浸水対策事業費	河川整備課	千円 284,724	千円 231,874	千円 47,074	% 98.0	千円 353,195	千円 237,383
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 浸水対策事業 (1)事業概要 浸水被害の解消を図るため、水路の改良を行った。 (2)実施状況 田中排水路外10路線						千円 174,002	千円 147,831	千円 197,011
2 河川水位監視システム構築事業 (1)事業概要 センサーネットワークを活用して河川の水位観測情報を市民に提供し、市民の自助・共助を促すことを目的として、水位計の設置を行った。 (2)実施状況 水位計設置 1か所						2,940	3,395	2,222
3 洪水ハザードマップ関連事業 (1)事業概要 市民の水防災への意識を高め、発災時に市民の主体的避難行動を促し、被害の最小限化につなげるため、洪水ハザードマップの浸水深や避難場所の内容等を示す「洪水標識」を市内の公共施設等に設置し、見える化する「まるごとまちごとハザードマップ」の取組を推進した。 (2)実施状況 まるごとまちごとハザードマップ						6,105	11,773	14,905

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																				
8 土木費 3 河川水路費 3 河川水路新設改良費	火防水路改良事業費	河川整備課	千円 80,207	千円 52,564	千円 25,423	% 97.2	千円 153,250	千円 110,582																				
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																				
火防水路改良事業 (1)事業概要 火防水路の改良を行い、道路陥没の原因を排除するとともに、老朽化による流下能力不足の解消を図った。 (2)実施状況 <table><tr><th>水路名</th><th>事業内容</th><th>05年度 事業費</th><th>04年度 事業費</th><th>03年度 事業費</th></tr><tr><td>第三火防水路</td><td>工事・委託・補償</td><td>24,828千円</td><td>104,276千円</td><td>110,582千円</td></tr><tr><td>三仏川</td><td>工事・委託・補償</td><td>27,736千円</td><td>48,974千円</td><td>—</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>52,564千円</td><td>153,250千円</td><td>110,582千円</td></tr></table>						水路名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費	第三火防水路	工事・委託・補償	24,828千円	104,276千円	110,582千円	三仏川	工事・委託・補償	27,736千円	48,974千円	—	計		52,564千円	153,250千円	110,582千円	千円 52,564	千円 153,250	千円 110,582
						水路名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費																		
						第三火防水路	工事・委託・補償	24,828千円	104,276千円	110,582千円																		
						三仏川	工事・委託・補償	27,736千円	48,974千円	—																		
						計		52,564千円	153,250千円	110,582千円																		

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
8 土木費 3 河川水路費 3 河川水路新設改良費	河川水路計画事業費	河川整備課	千円 8,664	千円 8,572	千円 0	% 98.9	千円 22,231	千円 7,479
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
水田貯留推進事業 (1)事業概要 水田貯留推進事業を実施する協議会に対し、耕作者への協力金や事務費などを負担した。 (2)実施状況 婦中地域水田貯留推進事業 実施面積 3 7 2 ha (令和 4 年度 実施面積 3 7 4 ha) (令和 3 年度 実施面積 3 7 9 ha)						千円 5,148	千円 5,177	千円 5,238

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																
8 土木費 5 都市計画費 1 都市計画総務費	都市計画事務費	都市計画課	千円 78,819	千円 75,887	千円 850	% 97.4	千円 6,552	千円 9,958																
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																
1（新規）次期都市マスタープラン策定事業 令和7年に目標年次を迎え、本市のまちづくりに関する基本的な方針を示す「富山市都市マスタープラン」について、今後20年を見据えた次期計画の策定に着手し、有識者による検討委員会を設置するとともに、本市のまちづくりに対する評価や意見を伺う市民アンケート調査を行い、全体構想の作成に取り組んだ。 2 都市計画道路の見直し事業 富山地域における長期未着手路線をはじめとした都市計画道路について、都市計画上の必要性や事業の実現性などの評価を踏まえ見直しを行い、適正な都市計画道路網を構築した。 見直し実績（富山地域） <table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>変更路線（件）</td><td>2</td><td>5</td><td>－</td></tr><tr><td>廃止路線（件）</td><td>2</td><td>1</td><td>－</td></tr><tr><td>見直し延長（m）</td><td>△ 3,370</td><td>△ 710</td><td>－</td></tr></table> ※大沢野地域、八尾地域、大山地域、水橋地域、婦中地域については、見直しが完了している。							05年度	04年度	03年度	変更路線（件）	2	5	－	廃止路線（件）	2	1	－	見直し延長（m）	△ 3,370	△ 710	－	千円	千円	千円
							05年度	04年度	03年度															
						変更路線（件）	2	5	－															
						廃止路線（件）	2	1	－															
						見直し延長（m）	△ 3,370	△ 710	－															
12,929	－	－																						
1,155	1,298	4,697																						

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																				
8 土木費 5 都市計画費 1 都市計画総務費	都市政策事業費	都市計画課、 まちづくり推進 課	千円 40,740	千円 34,837	千円 0	% 85.5	千円 77,225	千円 28,121																				
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																				
都市政策事業						千円	千円	千円																				
(1) スマートシティの実現に向けた都市的指標調査事業 住民基本台帳データ等を活用した人口動態の分析などを通し、コンパクトなまちづくりの進捗状況や効果等を把握した。また、本調査で作成したメッシュ別人口等を、広く市民などへの利活用を促すため、都市オープンデータサイト「ME S H+」（メッシュプラス）を開設し、オープン化した。						6,083	4,057	3,300																				
<table><tr><td colspan="2"></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td rowspan="2">人口動態 (社会増減)</td><td>都心地区</td><td>201人増</td><td>124人増</td><td>60人増</td></tr><tr><td>公共交通沿線 居住推進地区</td><td>120人増</td><td>187人増</td><td>648人増</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	人口動態 (社会増減)	都心地区	201人増	124人増	60人増	公共交通沿線 居住推進地区	120人増	187人増	648人増									
		05年度	04年度	03年度																								
人口動態 (社会増減)	都心地区	201人増	124人増	60人増																								
	公共交通沿線 居住推進地区	120人増	187人増	648人増																								
(2) (新規) 南富山駅周辺における拠点まちづくり推進事業 南富山駅周辺の10年先の未来に向けて、交通結節機能の強化や住環境の向上などの都市基盤整備を通じ、活力と魅力あるまちへと再編することを目的に、「南富山駅周辺まちづくりビジョン」を策定した。						2,200	—	—																				
(3) 歩くライフスタイル推進事業																												
ア 「とほ活」の推進						6,739	5,030	10,761																				
(ア) とほ活アプリの保守運用 「富山で歩く生活」＝「とほ活」をキャッチコピーに、歩くライフスタイルの定着と、市民に歩くことや公共交通の利用を促すため、歩数や公共交通利用等に応じてポイントを付与するスマートフォンアプリを運用した。																												
(イ) 「とほ活」の普及啓発 市民のとほ活への理解を深めてもらうため、リーフレットやバナーフラッグを用いて「とほ活」の普及啓発を行った。						1,386	2,044	1,477																				
イ とほ活ベンチの推進 市民が歩くことに不安を感じることなく、まちを楽しみながらより長く快適に歩くことができる環境を整えるため、官民が連携して、道路や公園、民有地等の歩行空間にベンチを整備した。						200	826	1,873																				
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>新設・更新</td><td>0基</td><td>9基</td><td>20基</td></tr><tr><td>修繕</td><td>29基</td><td>0基</td><td>1基</td></tr><tr><td>民間設置補助</td><td>2基</td><td>1基</td><td>7基</td></tr><tr><td>整備数合計</td><td>31基</td><td>10基</td><td>28基</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	新設・更新	0基	9基	20基	修繕	29基	0基	1基	民間設置補助	2基	1基	7基	整備数合計	31基	10基	28基			
	05年度	04年度	03年度																									
新設・更新	0基	9基	20基																									
修繕	29基	0基	1基																									
民間設置補助	2基	1基	7基																									
整備数合計	31基	10基	28基																									

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額												
8 土木費 5 都市計画費 1 都市計画総務費	地域拠点整備事業費	都市計画課	千円 140,508	千円 108,876	千円 26,491	% 96.3	千円 52,659	千円 137,878												
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
地域拠点整備事業 あいの風とやま鉄道における改札新設や新駅設置に併せて、駅前広場等の整備を行い、公共交通の利便性を向上させることで、居住や日常生活に必要な都市機能を誘導するもの。また、地域住民主体のまちづくり活動の支援を行うことで、その拠点性を高め、コンパクトなまちづくりの推進を図るもの。						千円	千円	千円												
<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">総人口に占める 公共交通が便利 な地域に居住す る人口の割合</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>42%</td><td>40%</td><td>40%</td></tr></table>						総合計画 目標とする 指標	総人口に占める 公共交通が便利 な地域に居住す る人口の割合	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	42%	40%	40%							
総合計画 目標とする 指標	総人口に占める 公共交通が便利 な地域に居住す る人口の割合	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値																
		42%	40%	40%																
(1) 地域拠点整備事業 呉羽駅周辺において、北口駅前広場の整備を行い、供用を開始した。						107,341	50,985	136,588												
(2) 拠点まちづくり支援事業 地域住民のまちづくり意識啓発・醸成を図るため、地域住民主体のまちづくり活動に対して補助を行った。						819	566	530												
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>まちづくり活動支援</td><td>2団体</td><td>1団体</td><td>1団体</td></tr><tr><td>アドバイザー派遣</td><td>－</td><td>2人</td><td>1人</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	まちづくり活動支援	2団体	1団体	1団体	アドバイザー派遣	－	2人	1人			
	05年度	04年度	03年度																	
まちづくり活動支援	2団体	1団体	1団体																	
アドバイザー派遣	－	2人	1人																	

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
8 土木費 5 都市計画費 1 都市計画総務費	集約都市形成支援事業費	都市計画課	千円 107,034	千円 104,698	千円 0	% 97.8	千円 9,698	千円 6,068
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 富山市立地適正化計画策定に関する事業 近年の頻発・激甚化する自然災害に対し、防災の観点を取り入れたコンパクトなまちづくりを推進するため、都市情報と災害ハザード情報の重ね合わせなどによる本市の災害リスク評価を踏まえた、防災指針を作成し、立地適正化計画を改定した。						千円 255	千円 8,999	千円 5,929
2 都市機能立地促進事業 立地適正化計画において誘導施設として位置付けた商業機能の立地を支援するため、事業者に対して補助金を交付した。【和合地域】						100,000	—	—
3 (新規) 既成市街地におけるリノベーション検討業務 既成市街地における居住誘導を図るため、既成市街地内の現状分析や、他都市の事例調査を行い、既成市街地リノベーション手法の検討を行った。						4,367	—	—

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額								
8 土木費 5 都市計画費 1 都市計画総務費	都市景観事業費	景観政策課	千円 11,857	千円 6,611	千円 2,500	% 76.8	千円 8,897	千円 13,124								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額								
1 都市景観形成事業 市民と協働による良好な景観の保全と形成を推進するため、市民団体等が行う景観まちづくり活動に対する支援や景観まちづくりフォーラム、小学生向け景観まちづくりワークショップを開催するなど、市民意識の醸成を図った。						千円 1,085	千円 4,208	千円 7,975								
<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">景観まちづくり推進区域の指定件数</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>3件 (累計5件)</td><td>0件 (累計2件)</td><td>累計 2件</td></tr></table>						総合計画 目標とする 指標	景観まちづくり推進区域の指定件数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	3件 (累計5件)	0件 (累計2件)	累計 2件	1,356	287	323
総合計画 目標とする 指標	景観まちづくり推進区域の指定件数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値												
		3件 (累計5件)	0件 (累計2件)	累計 2件												
2 屋外広告物事業 良好な景観形成と公衆に対する危害防止を図るため、中心市街地及び主要道路沿いにおいて違法広告物及び既存不適格広告物の是正指導を行い、屋外広告物の適正化を推進した。																
<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">是正指導による適正化件数</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>02年度 基準数値</td></tr><tr><td>200件 (累計676件)</td><td>63件 (累計721件)</td><td>累計 396件</td></tr></table>						総合計画 目標とする 指標	是正指導による適正化件数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値	200件 (累計676件)	63件 (累計721件)	累計 396件			
総合計画 目標とする 指標	是正指導による適正化件数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値												
		200件 (累計676件)	63件 (累計721件)	累計 396件												

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																									
8 土木費 5 都市計画費 1 都市計画総務費	自転車対策事業費	交通政策課	千円 36,880	千円 32,219	千円 862	% 89.7	千円 36,341	千円 —																									
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																								
1 自転車走行空間整備事業 自転車利用環境整備計画に基づき、安全で快適に自転車を利用できる環境づくりを推進することで、自転車利用の促進に努めた。 ＜整備状況＞							千円 1,879	千円 3,256	千円 —																								
<table><tr><td></td><td>整備路線 (区間)</td></tr><tr><td>05年度</td><td>市道宝町大泉東町線 (電気ビル前交差点～東田地方交差点)</td></tr><tr><td>04年度</td><td>市道富山駅北線 (富山駅北口交差点～奥田新町交差点)</td></tr><tr><td>03年度</td><td>市道牛島町線 (起点交差点～赤江町交差点)</td></tr></table>								整備路線 (区間)	05年度	市道宝町大泉東町線 (電気ビル前交差点～東田地方交差点)	04年度	市道富山駅北線 (富山駅北口交差点～奥田新町交差点)	03年度	市道牛島町線 (起点交差点～赤江町交差点)																			
	整備路線 (区間)																																
05年度	市道宝町大泉東町線 (電気ビル前交差点～東田地方交差点)																																
04年度	市道富山駅北線 (富山駅北口交差点～奥田新町交差点)																																
03年度	市道牛島町線 (起点交差点～赤江町交差点)																																
2 自転車損害賠償責任保険加入促進事業 自転車利用者の自転車損害賠償責任保険への加入動機づけとして、保険加入費用の一部を補助した。 ＜補助金交付実績＞							416	833	—																								
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>申請件数</td><td>253件</td><td>281件</td><td>224件</td></tr><tr><td>交付対象者数</td><td>399人</td><td>422人</td><td>330人</td></tr><tr><td>交付額</td><td>199千円</td><td>211千円</td><td>165千円</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	申請件数	253件	281件	224件	交付対象者数	399人	422人	330人	交付額	199千円	211千円	165千円											
	05年度	04年度	03年度																														
申請件数	253件	281件	224件																														
交付対象者数	399人	422人	330人																														
交付額	199千円	211千円	165千円																														
3 放置自転車対策事業 富山駅周辺の自転車放置禁止区域における放置自転車の撤去を行い、健全な都市機能と良好な交通環境の維持に努めた。 ＜放置自転車撤去状況等＞							9,731	9,989	—																								
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>撤去回数</td><td>20回</td><td>13回</td><td>39回</td></tr><tr><td>撤去台数</td><td>344台</td><td>241台</td><td>691台</td></tr><tr><td>返還台数</td><td>53台</td><td>50台</td><td>248台</td></tr><tr><td>廃棄・売却処理台数</td><td>約220台</td><td>約350台</td><td>686台</td></tr><tr><td>リサイクル台数</td><td>20台</td><td>0台</td><td>34台</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	撤去回数	20回	13回	39回	撤去台数	344台	241台	691台	返還台数	53台	50台	248台	廃棄・売却処理台数	約220台	約350台	686台	リサイクル台数	20台	0台	34台			
	05年度	04年度	03年度																														
撤去回数	20回	13回	39回																														
撤去台数	344台	241台	691台																														
返還台数	53台	50台	248台																														
廃棄・売却処理台数	約220台	約350台	686台																														
リサイクル台数	20台	0台	34台																														
4 自転車駐車場管理運営事業 自転車駐車場の適正な管理運営を行い、健全な都市機能と良好な交通環境の維持に努めた。 ＜富山駅周辺自転車駐車場1日平均利用台数＞							20,193	22,263	—																								
<table><tr><td>名 称 (収容台数)</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>富山駅南 (629台)</td><td>274台</td><td>294台</td><td>254台</td></tr><tr><td>富山駅高架下 (615台)</td><td>562台</td><td>547台</td><td>377台</td></tr><tr><td>富山駅北 (215台)</td><td>149台</td><td>117台</td><td>—</td></tr><tr><td>富山駅東暫定 (130台)</td><td>136台</td><td>122台</td><td>123台</td></tr></table>							名 称 (収容台数)	05年度	04年度	03年度	富山駅南 (629台)	274台	294台	254台	富山駅高架下 (615台)	562台	547台	377台	富山駅北 (215台)	149台	117台	—	富山駅東暫定 (130台)	136台	122台	123台							
名 称 (収容台数)	05年度	04年度	03年度																														
富山駅南 (629台)	274台	294台	254台																														
富山駅高架下 (615台)	562台	547台	377台																														
富山駅北 (215台)	149台	117台	—																														
富山駅東暫定 (130台)	136台	122台	123台																														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																		
8 土木費 5 都市計画費 3 街路事業費	街路整備事業費	建設政策課、道 路整備課	千円 830,090	千円 586,986	千円 90,901	% 81.7	千円 938,598	千円 836,076																																																		
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																		
街路整備事業 (1) 事業概要 市街地の交通需要への対応に加え、地域間の交流・連携を促すため、都市 計画道路の整備を行った。						千円 261,088	千円 451,209	千円 403,432																																																		
(2) 実施状況																																																										
<table><tr><th>路線名</th><th>事業内容</th><th>05年度 事業費</th><th>04年度 事業費</th><th>03年度 事業費</th></tr><tr><td>西荒屋黒崎線</td><td>委託</td><td>2,594千円</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>経堂中間島線</td><td>工事・委託・用地・補償</td><td>78,821千円</td><td>21,633千円</td><td>39,148千円</td></tr><tr><td>下赤江新庄線</td><td>工事・用地・補償</td><td>38,595千円</td><td>60,868千円</td><td>53,297千円</td></tr><tr><td>下新西町上赤江線</td><td>工事・委託・補償</td><td>32,411千円</td><td>229,744千円</td><td>219,554千円</td></tr><tr><td>大正町池田町線</td><td>工事・委託・補償</td><td>85,028千円</td><td>38,922千円</td><td>51,017千円</td></tr><tr><td>不二越町秋吉線</td><td>工事</td><td>3,476千円</td><td>70,443千円</td><td>8,995千円</td></tr><tr><td>牛島本町線</td><td>工事</td><td>9,046千円</td><td>29,599千円</td><td>31,421千円</td></tr><tr><td>堀川線</td><td>委託</td><td>11,117千円</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>261,088千円</td><td>451,209千円</td><td>403,432千円</td></tr></table>						路線名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費	西荒屋黒崎線	委託	2,594千円	－	－	経堂中間島線	工事・委託・用地・補償	78,821千円	21,633千円	39,148千円	下赤江新庄線	工事・用地・補償	38,595千円	60,868千円	53,297千円	下新西町上赤江線	工事・委託・補償	32,411千円	229,744千円	219,554千円	大正町池田町線	工事・委託・補償	85,028千円	38,922千円	51,017千円	不二越町秋吉線	工事	3,476千円	70,443千円	8,995千円	牛島本町線	工事	9,046千円	29,599千円	31,421千円	堀川線	委託	11,117千円	－	－	計		261,088千円	451,209千円	403,432千円			
路線名	事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費																																																						
西荒屋黒崎線	委託	2,594千円	－	－																																																						
経堂中間島線	工事・委託・用地・補償	78,821千円	21,633千円	39,148千円																																																						
下赤江新庄線	工事・用地・補償	38,595千円	60,868千円	53,297千円																																																						
下新西町上赤江線	工事・委託・補償	32,411千円	229,744千円	219,554千円																																																						
大正町池田町線	工事・委託・補償	85,028千円	38,922千円	51,017千円																																																						
不二越町秋吉線	工事	3,476千円	70,443千円	8,995千円																																																						
牛島本町線	工事	9,046千円	29,599千円	31,421千円																																																						
堀川線	委託	11,117千円	－	－																																																						
計		261,088千円	451,209千円	403,432千円																																																						

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
8 土木費 5 都市計画費 4 公園費	公園整備事業費	公園緑地課、土木事務所建設課	千円 1,420,888	千円 1,176,630	千円 231,986	% 99.1	千円 951,788	千円 837,976
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 国庫補助事業（社会資本整備総合交付金、地方創生推進交付金） (1) 事業概要 新たな公園の整備や公園施設の更新等を行った。						千円 272,709	千円 344,491	千円 416,831
(2) 実施状況								
公園名			事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費		
呉羽山公園・城山公園			委託・工事・用地	124,116千円	132,081千円	212,666千円		
山室二区公園			委託・工事・用地	55,708千円	71,291千円	39,790千円		
街区公園			委託・工事	27,020千円	16,980千円	5,610千円		
公園施設長寿命化対策			委託・工事	65,865千円	124,139千円	158,765千円		
計				272,709千円	344,491千円	416,831千円		
2 単独事業 (1) 事業概要 公園施設の改良等を行った。						880,894	585,583	400,980
(2) 実施状況								
公園名			事業内容	05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費		
稲荷公園			委託・工事・用地	39,676千円	84,396千円	7,741千円		
呉羽山公園・城山公園			委託・工事・用地	825,362千円	488,256千円	357,176千円		
牛島公園			工事	—	—	22,620千円		
城址公園			委託	4,510千円	—	—		
大泉本町一丁目公園外			工事	3,872千円	2,816千円	2,915千円		
五福西公園			委託・用地	—	—	3,510千円		
堀川小泉一丁目公園			工事	4,173千円	—	—		
山室二区公園			委託	3,300千円	—	—		
公園施設長寿命化対策			工事	1千円	10,115千円	7,018千円		
計				880,894千円	585,583千円	400,980千円		

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
8 土木費 5 都市計画費 4 公園費	花と緑の推進事業費	公園緑地課	千円 98,261	千円 97,582	千円 0	% 99.3	千円 94,127	千円 94,532
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1	花でつなぐフラワーリング事業 (1)事業概要 富山駅北地区にあるブルーバール広場から中心市街地までを様々な花でつなぎ、街の環境を花で彩るフラワーハンギングバスケットの設置及び管理を行った。 (2)実施状況 花でつなぐフラワーリング事業業務委託					千円 64,501	千円 63,657	千円 62,476
2	都市緑地事業 (1)事業概要 都市における緑の保全と美観風致の維持を図った。 (2)実施状況 指定保存樹木等管理補助金					1,141	1,137	1,154
3	緑化推進事業 (1)事業概要 市民の自発的活動として取り組まれる緑化活動や緑化啓発活動に対し支援を行い緑化を推進する。また、緑化の普及展示や桜並木の害虫防除等を実施した。 (2)実施状況 花苗生産や桜並木害虫防除等に係る業務委託 緑化啓発イベント開催に係る補助金					26,450	23,692	23,321
4	緑を育てる事業 (1)事業概要 「花とみどりの少年団」の活動を支援するとともに、緑化を推進するためイベントを開催した。 (2)実施状況 花とみどりの少年団活動補助金 花と緑のフェスティバル開催業務委託					1,532	1,662	1,558
5	松川桜並木保全事業 (1)事業概要 桜管理技術の向上を図り、松川公園の桜並木を次世代へ引き継ぐ。 (2)実施状況 松川桜並木保全事業業務委託					3,958	3,979	6,023

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
8 土木費 5 都市計画費 4 公園費	呉羽丘陵整備事業費	公園緑地課	千円 6,728	千円 6,608	千円 0	% 98.2	千円 6,392	千円 6,468
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 呉羽丘陵整備事業 (1)事業概要 呉羽丘陵からの眺望確保のため、視点場の環境保全等を行う。 また、呉羽丘陵の竹林伐採ボランティアの補助を行った。 (2)実施状況 呉羽丘陵視点場管理委託 呉羽丘陵竹林伐採ボランティア事業補助金						千円 1,658	千円 1,703	千円 1,690
2 呉羽丘陵里山再生事業 (1)事業概要 竹林を伐採し、里山を再生させる取組を行った。 (2)実施状況 里山再生整備事業業務委託 里山再生整備事業補助金						4,950	4,389	4,478

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
8 土木費 5 都市計画費 4 公園費	ファミリーパーク費	公園緑地課	千円 445,867	千円 445,806	千円 0	% 99.9	千円 613,442	千円 516,292	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 ファミリーパーク管理事業							千円 424,834	千円 418,400	千円 396,323
(1)事業概要 富山市ファミリーパークの管理を行った。									
(2)利用状況（単位：人、千円）									
		05年度		04年度		03年度			
種別	区分	人数	金額	人数	金額	人数	金額		
入園料	大人（500円）	57,744	28,872	66,837	33,419	52,625	26,313		
	70歳以上（250円）	397	99	552	138	431	108		
	団体大人（400円）	7,891	3,156	8,124	3,250	8,616	3,446		
	共通パスポート	3,275	4,571	3,845	5,496	3,505	5,048		
	小計（有料）	69,307	36,698	79,358	42,303	65,177	34,915		
	無料	168,028	—	218,319	—	202,799	—		
	合計	237,335	36,698	297,677	42,303	267,976	34,915		
遊具使用料	100～400円	—	19,568	—	25,893	—	18,735		
2 ファミリーパーク整備事業							15,821	189,682	116,306
(1)事業概要 富山市ファミリーパークの整備を行った。									
(2)実施状況									
施設名		事業内容		05年度 事業費	04年度 事業費	03年度 事業費			
熱帯鳥類保全施設		委託・工事・備品		—	147,838千円	106,249千円			
バードハウス		委託		4,345千円	2,695千円	2,915千円			
オオカミ舎		委託		—	—	2,244千円			
うまや前園路		委託		—	16,830千円	4,898千円			
冷蔵庫・冷凍庫		委託		—	2,090千円	—			
トイレ		委託		—	16,478千円	—			
キリン食堂		委託		—	3,751千円	—			
LPGバルク設備		委託		4,165千円	—	—			
キリン・シマウマ放飼場外周柵		委託		3,685千円	—	—			
イノシシ舎		委託		2,145千円	—	—			
郷土動物園		委託		1,000千円	—	—			
キリン舎		委託		481千円	—	—			
計				15,821千円	189,682千円	116,306千円			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
8 土木費 5 都市計画費 5 建築指導費	建築物の安全安心推進事業費	建築指導課	千円 42,691	千円 34,281	千円 3,000	% 87.3	千円 30,016	千円 20,424	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 木造住宅耐震改修支援事業 一戸建て木造住宅の耐震改修工事に対し、その費用の一部を補助する。 まちなか及び公共交通沿線居住推進地区内での全体改修については、上乗せして補助を行った。							千円 9,221	千円 9,780	千円 15,200
			05年度	04年度	03年度				
補助実績			7戸 (1戸)	9戸 (3戸)	14戸 (4戸)				
※ () 内は、まちなか及び公共交通沿線居住推進地区内で全体改修を行った内数									
住宅の耐震化率 住宅総数（非木造・共同住宅等含む）のうち、新耐震基準で建築されたものと耐震化工事を行ったものを合わせた割合									
総合計画 目標とする 指標		住宅の耐震 化率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準値				
			90%	87.7%	85.3%				
2 アスベスト除去等支援事業 建材のアスベストの除却等について、その費用の一部を補助し、建築物の安全性の向上を推進した。							24,842	20,000	5,000
			05年度	04年度	03年度				
除去等			16件	13件	4件				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額								
8 土木費 5 都市計画費 6 都市再生費	まちなか再生推進事業費	まちづくり推進課	千円 1,782,109	千円 1,201,345	千円 580,600	% 99.9	千円 172,799	千円 10,438								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額								
まちなか再生推進事業 まちなか居住を推進するとともに、まちなかの賑わいを創出し、中心市街地の活性化を図るため、商業・業務・住宅等の複合施設を整備する市街地再開発事業に対して補助を行った。 <table><tr><td rowspan="2">総合 計画 目標と する 指標</td><td rowspan="2">中心商業地区及び 富山駅周辺地区の 歩行者通行量</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>元年度 基準数値</td></tr><tr><td>日曜53,000人</td><td>日曜68,424人</td><td>日曜51,577人</td></tr></table>						総合 計画 目標と する 指標	中心商業地区及び 富山駅周辺地区の 歩行者通行量	08年度 目標数値	05年度 実績数値	元年度 基準数値	日曜53,000人	日曜68,424人	日曜51,577人	千円	千円	千円
								総合 計画 目標と する 指標	中心商業地区及び 富山駅周辺地区の 歩行者通行量	08年度 目標数値	05年度 実績数値	元年度 基準数値				
						日曜53,000人	日曜68,424人			日曜51,577人						
						(1) 中央通りD北地区市街地再開発事業						1,200,667	172,000	10,000		
(令和2年度) 事業計画作成業務 (令和3年度) 権利変換計画作成 (令和4年度) 権利変換計画作成 (令和5年度) 建築物除却、補償等																

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																									
8 土木費 5 都市計画費 6 都市再生費	中心市街地活性化事業費	まちづくり推進課	千円 239,053	千円 233,747	千円 0	% 97.8	千円 238,705	千円 269,167																																									
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																								
1 おでかけ定期券事業 (1)おでかけバス事業 (2)おでかけ電車事業 (3)おでかけ路面電車事業 公共交通の利用促進、中心市街地活性化等を目的に、市内在住の65歳以上の方が市内各地から中心市街地へ出かける際の公共交通機関（バス、電車、路面電車）の運賃を100円とする「おでかけ定期券事業」を実施した。 <table><tr><th></th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>申込者数</td><td>21,027人</td><td>21,043人</td><td>21,308人</td></tr><tr><td>延べ利用者数</td><td>747,665人</td><td>748,684人</td><td>702,203人</td></tr><tr><td>一日平均延べ利用者数</td><td>2,043人</td><td>2,051人</td><td>1,924人</td></tr></table>								05年度	04年度	03年度	申込者数	21,027人	21,043人	21,308人	延べ利用者数	747,665人	748,684人	702,203人	一日平均延べ利用者数	2,043人	2,051人	1,924人	千円 125,880 80,762 18,302 26,816	千円 121,486 78,241 18,294 24,951	千円 122,765 77,665 18,300 26,800																								
	05年度	04年度	03年度																																														
申込者数	21,027人	21,043人	21,308人																																														
延べ利用者数	747,665人	748,684人	702,203人																																														
一日平均延べ利用者数	2,043人	2,051人	1,924人																																														
2 新規出店サポート事業 中心商店街等の空き店舗に出店する際の店舗改装費や賃借料等に対して支援を行い、コンパクトシティの中核を担う商店街にふさわしい業種又は市民・来街者のニーズの高い業種の出店を促進し、魅力がありかつ利便性の高い商業集積を形成した。 <table><tr><th></th><th>補助対象経費</th><th>補助率</th><th>補助限度額</th></tr><tr><td>店舗改装費</td><td>内外装工事、給排水工事、電気工事等に係る経費</td><td>1/2</td><td>500万円（1階） 250万円（1階以外）</td></tr><tr><td>店舗賃借料</td><td>店舗の賃借料</td><td>1/3</td><td>20万円/月（1階） 10万円/月（1階以外） ※1年間</td></tr><tr><td>経営相談に要する経費</td><td>中小企業診断士への経営相談に要する経費</td><td>2/3</td><td>3万円</td></tr><tr><td>店舗誘致に係る経費</td><td>店舗誘致に係る業務委託費、専門家の派遣に係る経費等</td><td>2/3</td><td>200万円 ※1商店街・1年間</td></tr></table> 補助実績 <table><tr><th>年度</th><th>05年度</th><th>04年度</th><th>03年度</th></tr><tr><td>改装費</td><td>3件</td><td>4件</td><td>3件</td></tr><tr><td>賃借料</td><td>5件</td><td>5件</td><td>5件</td></tr><tr><td>経営相談</td><td>1件</td><td>0件</td><td>3件</td></tr><tr><td>店舗誘致</td><td>0件</td><td>0件</td><td>0件</td></tr></table>								補助対象経費	補助率	補助限度額	店舗改装費	内外装工事、給排水工事、電気工事等に係る経費	1/2	500万円（1階） 250万円（1階以外）	店舗賃借料	店舗の賃借料	1/3	20万円/月（1階） 10万円/月（1階以外） ※1年間	経営相談に要する経費	中小企業診断士への経営相談に要する経費	2/3	3万円	店舗誘致に係る経費	店舗誘致に係る業務委託費、専門家の派遣に係る経費等	2/3	200万円 ※1商店街・1年間	年度	05年度	04年度	03年度	改装費	3件	4件	3件	賃借料	5件	5件	5件	経営相談	1件	0件	3件	店舗誘致	0件	0件	0件	15,209	14,809	8,704
	補助対象経費	補助率	補助限度額																																														
店舗改装費	内外装工事、給排水工事、電気工事等に係る経費	1/2	500万円（1階） 250万円（1階以外）																																														
店舗賃借料	店舗の賃借料	1/3	20万円/月（1階） 10万円/月（1階以外） ※1年間																																														
経営相談に要する経費	中小企業診断士への経営相談に要する経費	2/3	3万円																																														
店舗誘致に係る経費	店舗誘致に係る業務委託費、専門家の派遣に係る経費等	2/3	200万円 ※1商店街・1年間																																														
年度	05年度	04年度	03年度																																														
改装費	3件	4件	3件																																														
賃借料	5件	5件	5件																																														
経営相談	1件	0件	3件																																														
店舗誘致	0件	0件	0件																																														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額								
8 土木費 5 都市計画費 6 都市再生費	富山駅周辺整備事業費	富山駅周辺地区整備課、交通政策課	千円 1,107,096	千円 611,035	千円 488,295	% 99.3	千円 1,109,727	千円 2,634,631								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額								
<table><tr><td rowspan="2">総合計画 目標とする 指標</td><td rowspan="2">富山駅周辺地区の歩行者数</td><td>08年度 目標数値</td><td>05年度 実績数値</td><td>基準数値（27～元 年度の平均）</td></tr><tr><td>平日40,000人 日曜32,000人</td><td>平日30,188人 日曜26,328人</td><td>平日40,022人 日曜33,950人</td></tr></table>						総合計画 目標とする 指標	富山駅周辺地区の歩行者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	基準数値（27～元 年度の平均）	平日40,000人 日曜32,000人	平日30,188人 日曜26,328人	平日40,022人 日曜33,950人	千円	千円	千円
								総合計画 目標とする 指標	富山駅周辺地区の歩行者数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	基準数値（27～元 年度の平均）				
平日40,000人 日曜32,000人	平日30,188人 日曜26,328人	平日40,022人 日曜33,950人														
1 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業 富山駅付近連続立体交差事業負担金 県が事業主体の在来線高架化に協力し、費用の一部を負担した。 (主な成果)						599,262	703,388	407,831								
<table><tr><td>05年度 ・富山地方鉄道本線高架 化工事</td><td>04年度 ・富山地方鉄道本線仮線 設置工事</td><td>03年度 ・富山地方鉄道本線仮線 設置工事</td></tr></table>						05年度 ・富山地方鉄道本線高架 化工事	04年度 ・富山地方鉄道本線仮線 設置工事	03年度 ・富山地方鉄道本線仮線 設置工事								
05年度 ・富山地方鉄道本線高架 化工事	04年度 ・富山地方鉄道本線仮線 設置工事	03年度 ・富山地方鉄道本線仮線 設置工事														
2 富山駅周辺地区土地区画整理事業 駅前広場や都市計画道路等の基盤整備と併せ、駅周辺における 土地利用の高度化を図った。 (主な成果)						10,929	185,635	1,494,747								
<table><tr><td>05年度 ・（都）※ 富山駅横断東 線交差点付近支障物件移 設検討業務委託 ・（都）※ 富山駅横断東 線整備に関する物件補償 工法検討業務委託</td><td>04年度 ・富山駅北口駅前広場修 景整備工事 ・富山駅北口駅前広場整 備工事 ・（都）※ 富山駅南北線 外1線道路整備工事 ・富山駅北線外1線交差 点改良工事 ・富山駅北口駅前広場上 屋設置工事</td><td>03年度 ・富山駅北口駅前広場整 備工事 ・富山駅北口駅前広場上 屋設置工事 ・富山駅西口交通広場修 景整備工事 ・富山駅南北線道路整備 工事</td></tr></table>						05年度 ・（都）※ 富山駅横断東 線交差点付近支障物件移 設検討業務委託 ・（都）※ 富山駅横断東 線整備に関する物件補償 工法検討業務委託	04年度 ・富山駅北口駅前広場修 景整備工事 ・富山駅北口駅前広場整 備工事 ・（都）※ 富山駅南北線 外1線道路整備工事 ・富山駅北線外1線交差 点改良工事 ・富山駅北口駅前広場上 屋設置工事	03年度 ・富山駅北口駅前広場整 備工事 ・富山駅北口駅前広場上 屋設置工事 ・富山駅西口交通広場修 景整備工事 ・富山駅南北線道路整備 工事								
05年度 ・（都）※ 富山駅横断東 線交差点付近支障物件移 設検討業務委託 ・（都）※ 富山駅横断東 線整備に関する物件補償 工法検討業務委託	04年度 ・富山駅北口駅前広場修 景整備工事 ・富山駅北口駅前広場整 備工事 ・（都）※ 富山駅南北線 外1線道路整備工事 ・富山駅北線外1線交差 点改良工事 ・富山駅北口駅前広場上 屋設置工事	03年度 ・富山駅北口駅前広場整 備工事 ・富山駅北口駅前広場上 屋設置工事 ・富山駅西口交通広場修 景整備工事 ・富山駅南北線道路整備 工事														
※都市計画道路																
(1)（都）※ 富山駅横断東線交差点付近支障物件移設検討業務委託						6,348千円										
(2)（都）※ 富山駅横断東線整備に関する物件補償工法検討業務委託						3,740千円										

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
8 土木費 5 都市計画費 6 都市再生費	優良賃貸住宅供給促進事業費	居住対策課	千円 23,550	千円 22,467	千円 0	% 95.4	千円 25,636	千円 26,499	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
優良賃貸住宅供給促進事業 高齢者向け住宅等優良な賃貸住宅で、入居者の家賃を減額する事業者に補助し、入居者の居住の安定を図った。							千円 22,467	千円 25,636	千円 26,499
総合計画 目標とする 指標	地域優良賃貸住宅供給戸数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	元年度 基準数値					
		209戸	159戸	159戸					
		05年度	04年度	03年度					
地域優良賃貸住宅供給戸数		159戸	159戸	159戸					
家賃減額補助世帯数		125世帯	140世帯	138世帯					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
8 土木費 5 都市計画費 6 都市再生費	まちなか居住推進事業費	居住対策課	千円 70,706	千円 62,227	千円 8,065	% 99.4	千円 49,536	千円 38,877
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
まちなか居住推進事業 「まちなか」で住宅を取得し転居してきた方などに対し支援することで、 定住人口の増加を図るとともに、魅力あふれるコンパクトなまちづくりを 推進した。						千円 59,856	千円 47,393	千円 36,776
総合計画 目標とする 指標	総人口に占める公共交通が 便利な地域に居住する人口 の割合	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値				
		42%	40%	40%				
総合計画 目標とする 指標	マルチハビテーション推進 事業補助件数	04～08年度 目標数値	05年度 実績数値	27～元年度 基準数値				
		25件 (累計)	14件 (累計)	11件 (累計)				
補助実績								
			05年度	04年度	03年度			
住宅取得支援事業			71戸	50戸	30戸			
住宅家賃助成事業			108戸	99戸	85戸			
住宅リフォーム補助事業			3戸	3戸	4戸			
共同住宅建設促進事業			0戸	0戸	0戸			
マルチハビテーション推進事業			1戸	2戸	0戸			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
8 土木費 5 都市計画費 6 都市再生費	公共交通沿線居住推進事業費	居住対策課	千円 152,686	千円 38,150	千円 113,880	% 99.6	千円 37,489	千円 74,832
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
公共交通沿線居住推進事業 「公共交通沿線」で住宅を取得し転居してきた方や宅地整備をする事業者などに対し支援することで、定住人口の増加を図るとともに、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを推進した。						千円 38,096	千円 37,324	千円 74,789
総合計画 目標とする 指標	総人口に占める公共交通が 便利な地域に居住する人口 の割合	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値				
		42%	40%	40%				
			05年度	04年度	03年度			
住宅取得支援事業			35戸	51戸	124戸			
ひとり親家庭等家賃助成事業			14戸	13戸	8戸			
住宅リフォーム補助事業			5戸	10戸	3戸			
共同住宅建設促進事業			0戸	0戸	0戸			
宅地整備促進事業			43区画	27区画	54区画			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
8 土木費 5 都市計画費 6 都市再生費	住宅政策推進事業費	居住対策課	千円 48,354	千円 25,780	千円 0	% 53.3	千円 34,938	千円 89,532
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
空き家対策推進事業 空き家の利活用や適性管理などの意識啓発を図るとともに、経年で増加していく空き家の所有者特定等の調査や老朽危険空き家の除却を行った。 また、空き家所有者に対して啓発パンフレットの送付や、「空き家・持ち家活用のための無料相談会」を開催するなど、持続可能なまちづくりの政策形成に資する空き家対策を推進した。						千円 5,098	千円 10,234	千円 50,389
			05年度	04年度	03年度			
略式代執行による老朽危険空き家の除却			0件	1件	1件			
空き家所有者等の特定調査			4件	23件	22件			
老朽危険空き家等調査			8件	0件	2件			
空き家再生等推進事業補助金（改修）			0件	0件	1件			
空き家再生等推進事業補助金（除却）			1件	3件	0件			
空き家所有者に対する意識啓発（情報提供）			202件	260件	253件			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
8 土木費 5 都市計画費 7 公共交通対策費	公共交通活性化推進 事業費	交通政策課	千円 1,034,530	千円 936,250	千円 57,536	% 96.1	千円 330,053	千円 772,478	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
公共交通活性化推進事業							千円	千円	千円
総合計画 目標とする 指標	公共交通利 用率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		15.9%	15.6%	12.0%					
(1) 公共交通利用促進啓発事業 公共交通の利用促進を一層推進するため、小学生を対象とした交通環境学習等を実施した。							2,304	4,500	1,848
		05年度	04年度	03年度					
実施校数		57校	61校	58校					
(2) 高山本線活性化事業 増便運行やパークアンドライド駐車場の運営を継続して実施した。							38,223	53,942	40,539
J R 高山本線普通列車運行本数									
区間		実験前 17年度	活性化事業 23～02年度 03年度～ 05年度～						
富山～越中八尾間		34本/日	41本/日	40本/日	42本/日				
J R 高山本線乗車人数									
区間		05年度	04年度	03年度	17年度（増便前）				
西富山～越中八尾間		2,909人/日	2,835人/日	2,658人/日	2,440人/日				
(3) 公共交通活性化補助事業 交通事業者が鉄軌道の安全性向上や活性化を図るため実施する事業に対して、国、県及び沿線市町村とともに支援した。							682,840	40,491	337,688
ア あいの風とやま鉄道 支援内容							561,300	18,000	335,500
05年度		呉羽駅北口改札設置工事							
04年度		呉羽駅北口改札設置工事							
03年度		新富山口駅設置工事、新富山口駅西口広場整備							

主要な施策の概要及び成果				5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
イ 富山地方鉄道 支援内容				千円 121,540	千円 22,491	千円 2,188
鉄道軌道安全輸送設備等整備事業 整備区間延長 補助率:国(1/3), 県(1/3), 沿線市町村 (1/3)※	05年度	04年度	03年度	78,400	78,400	78,400
	4.2km	3.1km	—			
老朽化対策事業 補修箇所 補助率:国(1/3), 県(1/3), 沿線市町村 (1/3)※	05年度	04年度	03年度			
	3箇所	—	—			
その他事業（踏切改修、中古車両導入等）	05年度	04年度	03年度			
	1件 (踏切改修)	—	1件 (中古車両導入)			
※沿線市町村負担額は、路線毎の沿線市町村における軌道単線換算距離距離按分に基づき算定 ※富山の按分比率：本線19.59%, 不二越・上滝線92.28%, 立山線25.65%, 市内軌道線100%						
(4) 北陸新幹線建設事業（富山県並行在来線経営安定基金） 並行在来線の利用者の利便性確保と運営会社の経営安定化を図るため、県及び沿線市町と連携し、経営安定基金への拠出を行った。				15,802	20,209	15,537
(5) グリーンスローモビリティ運行事業 富山駅北地区で本格運行を開始するとともに、引き続き郊外部等での社会実験を通して、新たな移動手段としての活用の可能性を検討した。				93,170	113,381	—
(6) エネルギー価格高騰対策公共交通支援事業 交通事業者が地域の生活や経済活動を支えるために行う運行に要する経費の一部を支援した。						
公共交通燃料価格高騰対策支援	鉄軌道：2事業者、路線バス：1事業者、 タクシー：95事業者					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額				
8 土木費 5 都市計画費 7 公共交通対策費	生活交通対策事業費	交通政策課	千円 610,382	千円 598,910	千円 0	% 98.1	千円 515,245	千円 502,250				
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額			
1 生活バス路線維持費補助金 補助路線数							千円 177,102	千円 172,912	千円 97,513			
	05年度	04年度	03年度									
国補助制度対象(9/20)	14本(14本)	10本(10本)	9本(10本)									
県補助制度対象(9/20)	13本(16本)	13本(13本)	11本(12本)									
合計	27本(30本)	23本(23本)	20本(22本)									
() 内は、補助申請路線数							176,817	162,840	171,284			
2 地域自主運行バス運行補助事業 利用者数（上段：年間利用者数、下段：1便平均利用者数）												
	05年度	04年度	03年度									
まいどはやバス 〔(株)富山市民プラザ〕	117,271人 (7.6人)	108,092人 (7.1人)	101,412人 (6.6人)									
富山港線フィーダーバス 〔富山地方鉄道(株)〕	88,073人 (2.2人)	83,270人 (2.0人)	77,704人 (1.9人)									
呉羽いきいきバス 〔(有)まちづくり公社呉羽〕	55,534人 (9.3人)	49,000人 (8.3人)	43,450人 (7.4人)									
水橋ふれあいコミュニティバス 〔NPO法人水橋ふれあいコミュニティバス〕	23,408人 (13.9人)	21,934人 (12.8人)	21,021人 (12.3人)									
婦中コミュニティバス 〔婦中コミュニティバス運営委員会〕	5,108人 (1.2人)	5,512人 (1.4人)	5,334人 (1.4人)									
堀川南地域自主運行バス 〔堀川南地域コミュニティバス運行事業推進協議会〕	1,973人 (1.2人)	1,900人 (1.1人)	1,744人 (1.0人)									
上条地域コミュニティバス 〔上条コミュニティバス運行協議会〕	712人 (0.6人)											
〔 〕 内は、事業主体												
3 市営コミュニティバス等運行事業 利用者数（上段：年間利用者数、下段：1便平均利用者数）										136,551	170,648	162,427
	05年度	04年度	03年度									
大山コミュニティバス	6,753人 (1.3人)	8,544人 (1.3人)	7,773人 (1.4人)									
八尾コミュニティバス	95,090人 (5.4人)	104,908人 (6.3人)	103,751人 (6.5人)									
山田コミュニティバス	15,196人 (4.7人)	17,033人 (4.8人)	15,844人 (4.5人)									
大沢野シルバータクシー	20,050人 (-)	20,948人 (-)	19,700人 (-)									
4 (新規) デジタルサイネージ設置事業 バス利用者の利便性向上を図るため、リアルタイムのバス運行情報を表示するデジタルサイネージを富山駅南口駅前広場に設置した。							3,028	—	—			
5 (新規) A I オンデマンド交通システム導入事業 大山地域の太庄・上滝地区において、A I オンデマンド交通システムを活用した社会実験を実施した。							9,529	—	—			
6 (新規) 自動運転実証実験事業 婦中町朝日地区を起点とし、婦中地域の商業施設や病院、鉄道駅などの主要施設をつなぐルートで自動運転技術を活用した実証実験を実施した。							69,353	—	—			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額														
8 土木費 5 都市計画費 7 公共交通対策費	路面電車事業費	交通政策課	千円 268,875	千円 209,251	千円 41,540	% 93.3	千円 128,972	千円 130,156														
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額														
1 富山港線路面電車事業 路面電車の安全性を確保する観点から、鉄道区間の施設更新や車両の保守管理 に対して支援した。						千円 80,820	千円 19,135	千円 58,312														
						<table><tr><td></td><td>05年度 決算額</td><td>04年度 決算額</td><td>03年度 決算額</td></tr><tr><td>整備事業補助金</td><td>56,927千円</td><td>0千円</td><td>17,836千円</td></tr><tr><td>ポータラム車両の維持管 理に関する負担金</td><td>23,893千円</td><td>19,135千円</td><td>40,476千円</td></tr></table>				05年度 決算額	04年度 決算額	03年度 決算額	整備事業補助金	56,927千円	0千円	17,836千円	ポータラム車両の維持管 理に関する負担金	23,893千円	19,135千円	40,476千円		
							05年度 決算額	04年度 決算額	03年度 決算額													
						整備事業補助金	56,927千円	0千円	17,836千円													
ポータラム車両の維持管 理に関する負担金	23,893千円	19,135千円	40,476千円																			
2 富山軌道線既設線環状運行事業 富山軌道線の環状運行において、施設や車両の保守管理に係る費用を負担し た。						56,154	53,273	34,046														

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
8 土木費 6 住宅費 1 住宅管理費	市営住宅バリアフ リー化事業費	市営住宅課	千円 8,250	千円 7,920	千円 0	% 96.0	千円 28,600	千円 11,550
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
市営住宅バリアフリー化事業 (1) 事業概要 中高層の既存市営住宅の1階住戸を高齢者の安全性等を考慮し、高齢者向け住戸として改善を行った。						千円 7,920	千円 28,600	千円 11,550
(2) 実施状況 住戸改善工事 (手摺り・3点給湯設備の設置、床段差の解消等)								
			05年度	04年度	03年度			
整備戸数			1戸	4戸	2戸			
累 計			108戸	107戸	103戸			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額								
8 土木費 6 住宅費 2 公営住宅建設費	公営住宅建設事業費	市営住宅課	千円 2,994	千円 694	千円 0	% 23.2	千円 193	千円 28,607								
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額							
月岡団地建替事業 (1)事業概要 解体予定エリアからの住替の推進及び解体済エリアの環境保全							千円 694	千円 193	千円 28,607							
<table><tr><td rowspan="2">月岡団地 建替事業</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度以前</td></tr><tr><td>①住替の推進 ②草刈業務委託</td><td>①住替の推進 ②草刈業務委託</td><td>①第1期街区 (80戸) 建替 ②第2期街区 (44戸) 建替 ③第3期街区 (40戸) 建替 ④第4期街区 既存住宅解体及び 道路整備等工事 ⑤第5期街区 既存住宅解体工事 ⑥第6期街区 既存住宅解体工事</td></tr></table>							月岡団地 建替事業	05年度	04年度	03年度以前	①住替の推進 ②草刈業務委託	①住替の推進 ②草刈業務委託	①第1期街区 (80戸) 建替 ②第2期街区 (44戸) 建替 ③第3期街区 (40戸) 建替 ④第4期街区 既存住宅解体及び 道路整備等工事 ⑤第5期街区 既存住宅解体工事 ⑥第6期街区 既存住宅解体工事			
月岡団地 建替事業	05年度	04年度	03年度以前													
	①住替の推進 ②草刈業務委託	①住替の推進 ②草刈業務委託	①第1期街区 (80戸) 建替 ②第2期街区 (44戸) 建替 ③第3期街区 (40戸) 建替 ④第4期街区 既存住宅解体及び 道路整備等工事 ⑤第5期街区 既存住宅解体工事 ⑥第6期街区 既存住宅解体工事													
(2)実施状況 解体エリアからの移転補償費 草刈業務委託																

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
9 消防費 1 消防費 1 常備消防費	職員研修費	消防局総務課	千円 20,992	千円 20,644	千円 0	% 98.3	千円 19,818	千円 22,857	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
救急高度化推進整備事業							千円 6,956	千円 6,784	千円 6,853
救命効果を高めるため、消防職員を救急救命士養成機関へ派遣し、国家資格である救急救命士の養成を行った。									
総合計画 目標とする 指標	救急救命士の 養成率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		100% 80人	100% 80人	96% 77人					
実績									
年度		05年度	04年度	03年度					
研修所派遣者数		3人	3人	3人					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
9 消防費 1 消防費 1 常備消防費	火災予防広報費	消防局予防課	千円 2,831	千円 2,571	千円 0	% 90.8	千円 4,320	千円 3,129
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
火災予防広報啓発事業						千円 1,762	千円 3,400	千円 2,907
火災の未然防止や火災被害の軽減を図るために広報を行った。								
総合計画 目標とする 指標	年間出火率	08年度 目標数値 1.8件/万人 (年)	05年度 実績数値 1.6件/万人 (年)	基準数値 (17～02年度の平均) 1.8件/万人 (年)				
1 出前講座の開催								
	年度	05年度	04年度	03年度				
出前講座	会場数	113 会場	113 会場	36 会場				
	参加人員	4,796 人	3,534 人	1,548 人				
2 消火器体験実習会の開催								
	年度	05年度	04年度	03年度				
	会場数	5 会場	11 会場	9 会場				
	参加人員	222 人	652 人	492 人				
【成果が不十分な理由】								
会場の制限により、代替えとして消火訓練装置（水消火器）を使用したため。								
3 消防の広場（消防総合訓練）の開催								
	年度	05年度	04年度	03年度				
消防の広場	会場数	8 会場	8 会場	2 会場				
	参加人員	1,422 人	2,376 人	178 人				
【成果が不十分な理由】								
開催する地区によって参加人員に差が生じたため。								
4 幼年・少年消防クラブの育成								
	年度	05年度	04年度	03年度				
幼年	クラブ数	115 クラブ	118 クラブ	121 クラブ				
	クラブ員数	8,510 人	8,800 人	9,067 人				
	防火教室実施数	117 会場	112 会場	113 会場				
	防火教室参加人数	7,840 人	6,281 人	7,666 人				
少年	クラブ数	89 クラブ	89 クラブ	91 クラブ				
	クラブ員数	12,882 人	13,185 人	13,389 人				
	新クラブ員数 (BFCバッジ授与)	3,231 人	3,278 人	3,314 人				
	防火教室実施数	70 会場	58 会場	52 会場				
	防火教室参加人数	3,508 人	3,015 人	3,132 人				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額
9 消防費	消防活動費	消防局警防課	千円	千円	千円	%	千円	千円
1 消防費			133, 833	132, 139	0	98. 7	77, 119	100, 416
1 常備消防費								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
応急手当普及啓発事業						千円 1, 807	千円 1, 563	千円 1, 008
総合計画 目標とする 指標	一般市民によ る救命処置の 実施率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値				
		65%	58% (05年)	56% (02年)				
※心肺停止傷病者に対する救命措置の実施率								
総合計画 目標とする 指標	救急隊の現場 到着所要時間	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値				
		8分08秒	8分47秒 (05年)	8分08秒 (02年)				
【成果が不十分な理由】 救急出動の増加による。								
救命講習会の開催								
年度		05年度	04年度	03年度				
講習回数		604回	504回	368回				
受講者数		13, 140人	10, 198人	8, 095人				
協バ ン 回ク 数員	指導員	219回	135回	134回				
	普及員	258回	217回	160回				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
9 消防費			千円	千円	千円	%	千円	千円	
1 消防費	消防施設整備事業費	消防局総務課	401, 389	344, 535	24, 165	91. 9	492, 834	78, 443	
3 消防施設費									
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
消防施設整備事業							千円	千円	千円
1 常備消防施設の建設等									
総合計画 目標とする 指標	消防庁舎の 耐震化率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値					
		94% (16箇所)	88% (15箇所)	82% (14箇所)					
(1) 富山消防署南部出張所改築 (令和4年度～令和5年度継続事業)							274, 535	249, 850	13, 132
		05年度 決算額	04年度 決算額	合計					
		263, 152千円	242, 518千円	505, 670千円					
(令和5年度) 建設工事等 (令和4年度) 建設工事等 (令和3年度) 基本設計・実施設計等									
(2) 富山消防署北部出張所改築 (令和5年度) 基本設計									
2 分団器具置場の建設等							25, 946	16, 909	49, 709
(1) 富山方面団熊野分団器具置場改築工事									
(2) 富山方面団総曲輪分団器具置場改築工事 (令和5年度～令和6年度継続事業)									
		06年度 予算額	05年度 決算額	合計					
		53, 386千円	11, 550千円	64, 936千円					
(令和4年度) 総曲輪・愛宕分団実施設計 (令和3年度) 池多分団改築工事									
3 消防施設の改修									
空調設備更新業務委託							6, 710	9, 845	9, 823
(令和5年度) 婦中消防署2系統									
(令和4年度) 婦中消防署3系統									
(令和3年度) 婦中消防署3系統									
(令和2年度) 婦中消防署4系統									

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																
10 教育費			千円	千円	千円	%	千円	千円																
1 教育総務費	学校再編推進事業費	学校再編推進課	23,168	21,224	0	91.6	26,568	21,199																
2 事務局費																								
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額															
富山市立小・中学校再編計画に基づく、適正規模・適正配置の推進 令和4年2月に策定した「富山市立小・中学校再編計画」をたたき台として、地域住民と意見交換等を行い、統合の是非を地域主体で協議する地域協議会の設置を促した。 また、本市の学校教育全般に関する取組みについて保護者の理解醸成を図ることを目的として、ニュースレター（広報誌）を発行した。							千円 18,525	千円 23,315	千円 19,965															
(1) 学校再編の方向性を話し合う地域協議会の設置支援 令和4年度に統合を決定した小学校1校について、統合に向けた調整を終えたほか、新たに3校区で地域協議会が設立した。																								
<table><tr><th>年月日</th><th>概 要</th></tr><tr><td>令和5年 5月31日</td><td>八尾小学校・樫尾小学校統合準備協議会設立</td></tr><tr><td>令和5年 7月 6日</td><td>浜黒崎小学校のあり方協議会設立</td></tr><tr><td>令和5年11月29日</td><td>八尾小学校・樫尾小学校統合準備協議会の協議事項及び検討事項の調整が終了</td></tr><tr><td>令和5年12月13日</td><td>音川小学校のあり方協議会設立</td></tr><tr><td>令和5年 2月 1日</td><td>古沢小学校のあり方協議会設立</td></tr><tr><td>令和6年 3月31日</td><td>樫尾小学校の閉校（八尾小学校と統合）</td></tr></table>							年月日	概 要	令和5年 5月31日	八尾小学校・樫尾小学校統合準備協議会設立	令和5年 7月 6日	浜黒崎小学校のあり方協議会設立	令和5年11月29日	八尾小学校・樫尾小学校統合準備協議会の協議事項及び検討事項の調整が終了	令和5年12月13日	音川小学校のあり方協議会設立	令和5年 2月 1日	古沢小学校のあり方協議会設立	令和6年 3月31日	樫尾小学校の閉校（八尾小学校と統合）				
年月日	概 要																							
令和5年 5月31日	八尾小学校・樫尾小学校統合準備協議会設立																							
令和5年 7月 6日	浜黒崎小学校のあり方協議会設立																							
令和5年11月29日	八尾小学校・樫尾小学校統合準備協議会の協議事項及び検討事項の調整が終了																							
令和5年12月13日	音川小学校のあり方協議会設立																							
令和5年 2月 1日	古沢小学校のあり方協議会設立																							
令和6年 3月31日	樫尾小学校の閉校（八尾小学校と統合）																							
(2) 子ども未来フォーラムの開催（令和6年2月3日） 子ども・保護者の視点から、多様な学びの場を含めた「誰一人取り残さない・質の高い教育」について話し合い、理解を深めることを目的として開催した。 ア 主催 富山市PTA連絡協議会（富山市は共催） イ 事業内容 ・「こども未来会議」の様子について、藤井市長と石本沙織氏（元フジテレビアナウンサー）との対談 ・パネルディスカッション「どうやって多様な学びの場を作るのか。」																								
(3) ニュースレター（広報誌）の発行																								
<table><tr><th></th><th>発行月</th><th>発行内容</th></tr><tr><td>Vol. 4</td><td>令和5年6月</td><td>・子どもたちを支える様々な人 ・PTAやコミュニティスクールの取組み</td></tr><tr><td>Vol. 5</td><td>令和5年9月</td><td>・学校規模の適正化について ・不登校支援について ・小規模特認校、学校選択制について</td></tr><tr><td>Vol. 6</td><td>令和5年12月</td><td>・イエナプラン的教育とは ・問題解決型学習（PBL）の推進</td></tr><tr><td>Vol. 7</td><td>令和6年3月</td><td>・教育長と石本沙織氏の対談 ・GIGAスクール構想について</td></tr></table>								発行月	発行内容	Vol. 4	令和5年6月	・子どもたちを支える様々な人 ・PTAやコミュニティスクールの取組み	Vol. 5	令和5年9月	・学校規模の適正化について ・不登校支援について ・小規模特認校、学校選択制について	Vol. 6	令和5年12月	・イエナプラン的教育とは ・問題解決型学習（PBL）の推進	Vol. 7	令和6年3月	・教育長と石本沙織氏の対談 ・GIGAスクール構想について			
	発行月	発行内容																						
Vol. 4	令和5年6月	・子どもたちを支える様々な人 ・PTAやコミュニティスクールの取組み																						
Vol. 5	令和5年9月	・学校規模の適正化について ・不登校支援について ・小規模特認校、学校選択制について																						
Vol. 6	令和5年12月	・イエナプラン的教育とは ・問題解決型学習（PBL）の推進																						
Vol. 7	令和6年3月	・教育長と石本沙織氏の対談 ・GIGAスクール構想について																						

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
10 教育費			千円	千円	千円	%	千円	千円
1 教育総務費	学校保健運営事業費	学校保健課	228,909	214,526	0	93.7	212,233	219,622
2 事務局費								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
小児生活習慣病予防対策事業						千円 25,693	千円 26,450	千円 26,571
(1)すこやか検診								
ア 対象者								
中学1年生及び小学4年生 (前年度検診でA（要医療）、 B（経過観察）判定を受けた 生徒を含む）								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
10 教育費 1 教育総務費 4 教育指導費	児童生徒指導対策事業費	学校教育課	千円 23,322	千円 21,119	千円 0	% 90.6	千円 14,032	千円 11,998
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
						千円	千円	千円
総合計画 目標とする 指標	児童・生徒総 数に占める不 登校児童・生 徒の割合 (1,000人当 たり)	08年度 目標数値		05年度 実績数値	02年度 基準数値			
		小	9%	25.4%	13.2%			
		中	33%	65.8%	35.6%			
スクールソーシャルワーカー配置事業						14,617	13,472	11,719
(1) 概要 不登校、暴力行為、いじめ、児童虐待など問題を抱える児童生徒や保護者に対する支援を行うため、小・中学校に、スクールソーシャルワーカーを配置した。								
(2) 資格等 ア 資格 社会福祉士、精神保健福祉士等の福祉に関する専門的な資格を有する者等 イ 勤務時間 1校当たり年間140時間又は70時間勤務 ※勤務日、勤務時間は、学校の状況に応じて調整								
(3) 配置人数及び配置校数等								
		05年度	04年度	03年度				
配置人数		12人	11人	11人				
配置校(小)		27校	22校	19校				
配置校(中)		25校	25校	26校				
対応件数		407件	397件	361件				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																	
10 教育費 1 教育総務費 4 教育指導費	外国語指導助手配置 事業費	学校教育課	千円 173,646	千円 173,281	千円 0	% 99.8	千円 164,660	千円 143,098																	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																
外国語指導助手配置事業 (1) 概要 本市の児童生徒の英語教育の充実とコミュニケーション能力の向上、国際理解の推進を図るため、小・中学校に外国語指導助手（A L T : Assistant Language Teacher）を配置した。							千円 173,281	千円 164,660	千円 143,098																
(2) 配置数等																									
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>配置人数</td><td>33人</td><td>33人</td><td>33人</td></tr><tr><td>うち市会計年度任用職員</td><td>1人</td><td>1人</td><td>1人</td></tr><tr><td>民間委託</td><td>32人</td><td>32人</td><td>32人</td></tr></table>											05年度	04年度	03年度	配置人数	33人	33人	33人	うち市会計年度任用職員	1人	1人	1人	民間委託	32人	32人	32人
	05年度	04年度	03年度																						
配置人数	33人	33人	33人																						
うち市会計年度任用職員	1人	1人	1人																						
民間委託	32人	32人	32人																						
※A L Tは、市立の小・中学校全てに配置																									

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																			
10 教育費 1 教育総務費 4 教育指導費	スクールサポーター 配置事業費	学校教育課	千円 112,748	千円 105,573	千円 0	% 93.6	千円 84,138	千円 78,369																			
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																		
スクールサポーター配置事業 (1) 概要 通常 通常の学級に障害のある児童生徒や配慮を要する児童生徒が在籍する学校や、特別支援学級に多数の在籍者がいる学校について、学校生活や学習面において個々のニーズに応じたきめ細かな支援を行うため、スクールサポーターを配置した。 (2) 資格等 ア 資格 教員免許状（幼、小、中、高、養）を所有する者、又はスクールサポーター経験者等で、本事業の趣旨を理解し積極的に取り組む意欲のある者 イ 勤務時間 1日当たり4時間、週5日（月～金）勤務 ※8：30～12：30を基本とするが、学校の状況に応じて調整 (3) 配置人数及び配置校数等							千円 105,573	千円 84,138	千円 78,369																		
		<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>配置人数</td><td>75人</td><td>75人</td><td>70人</td></tr><tr><td>配置校（小）</td><td>63校</td><td>61校</td><td>52校</td></tr><tr><td>配置校（中）</td><td>24校</td><td>23校</td><td>22校</td></tr><tr><td>計</td><td>87校</td><td>84校</td><td>74校</td></tr></table>				05年度	04年度	03年度	配置人数	75人	75人	70人	配置校（小）	63校	61校	52校	配置校（中）	24校	23校	22校	計	87校	84校	74校			
	05年度	04年度	03年度																								
配置人数	75人	75人	70人																								
配置校（小）	63校	61校	52校																								
配置校（中）	24校	23校	22校																								
計	87校	84校	74校																								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
10 教育費			千円	千円	千円	%	千円	千円
1 教育総務費	I C T活用推進事業	教育センター	16,287	16,008	0	98.3	23,182	806
5 教育センター費	費							
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 情報活用能力育成研修会			千円	千円	千円			
(1) 概要	信州大学の佐藤和紀准教授を招聘し、小・中学校における一人1台端末を活用した情報活用能力の育成と教員の働き方改革（校務）について、演習や実践報告を中心に研修を行った。					252	87	123
(2) 1回目	ア 実施日 令和5年7月25日（火） イ 受講者 小学校教諭 64人 中学校教諭 26人							
(3) 2回目	ア 実施日 令和6年1月30日（火） イ 受講者 小学校教諭 64人 中学校教諭 26人							
2 プログラミング教材の活用						1,010	603	589
(1) プログラミング教材の整備	ア 概要 教科書でも取り上げられているプログラミング教材ME S Hの追加購入を行い、プログラミングの授業を同時に2学級（2人に1セット）で実施できるように整備した。 イ 追加配備台数 ME S H20セット（累計60セット）							
(2) プログラミング教材の貸出	ア 概要 小・中学校におけるプログラミング教育を推進するため、希望校へ貸出を行った。 イ 貸出数 延べ22校 687台							
3 I C T活用促進支援業務委託						10,171	17,992	—
(1) 小・中学校へのI C T支援員による事業支援・研修支援	ア 概要 富山市における「G I G Aスクール構想」実現のため、学校におけるI C T機器を活用した授業の実施、教員へのI C T研修、I C T機器等の不具合対応・管理等の支援を行う専門知識をもったI C T支援員を学校に配置した。 イ 実施回数 ・各校への配置 810回（1校あたり9回×90校）							
(2) 問い合わせ窓口（ヘルプデスク）の設置	ア 概要 I C T支援員の訪問日以外でも各学校及び発注者の相談や問い合わせに対応できる、専用電話窓口（平日：月～金9：00～17：00）を設置した。 イ 時間外対応 電話窓口対応時間以外にも、各学校からの問い合わせを電子メール等で受け付け、対応する体制を整えた。							

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費	学校給食運営事務費	学校保健課	千円 343,615	千円 343,469	千円 0	% 99.9	千円 337,766	千円 334,930
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額 千円 324,873	4年度 決算額 千円 320,201	3年度 決算額 千円 316,189
調理等業務民間委託 学校給食単独校調理場の調理等業務を民間委託するもの。								
令和5年度民間委託実施校								
導入 年度	05年度の 契約状況	学校名	食数					
02 年度	05年度 ～ 07年度	東部小学校	522食					
		杉原小学校	312食					
元 年度	04年度 ～ 06年度	新庄小学校	649食					
		山室小学校	580食					
30 年度	03年度 ～ 05年度	五福小学校	374食					
		大広田小学校	376食					
29 年度	05年度 ～ 07年度	奥田小学校	519食					
		広田小学校	355食					
		山室中部小学校	544食					
28 年度	04年度 ～ 06年度	藤ノ木小学校	1,137食					
		鵜坂小学校	800食					
27 年度	03年度 ～ 05年度	新庄北小学校	621食					
		堀川小学校	618食					
		光陽小学校	482食					
26 年度	05年度 ～ 07年度	蛭川小学校	752食					
		呉羽小学校	595食					
		大沢野小学校	450食					
25 年度	04年度 ～ 06年度	芝園小学校	639食					

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額											
10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費	統合校の新設事業費	学校再編推進課	千円 45,979	千円 43,113	千円 0	% 93.8	千円 399,545	千円 394,207											
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額											
水橋地区統合校整備事業						千円 41,423	千円 29,428	千円 24,177											
水橋地区における教育環境充実のため、小学校5校・中学校2校を統合し、義務教育学校を整備するもの。また、令和8年4月の開校に向け、児童生徒の通学の安全を確保するため、通学路の整備を行うもの。 <令和5年度の主な事業内容> ・水橋地区統合校整備事業に係るPFIアドバイザー業務委託(その2)(小学校分) ・令和5年度(仮称)水橋地区義務教育学校整備事業に係るモニタリング業務委託(小学校分) ・市道水橋池田館中村線道路詳細設計業務委託(小学校分) ・道路用地等公共嘱託登記業務委託(小学校分) ・市道水橋池田館中村線通学路整備事業用地取得 <整備のスケジュール> <table><tr><td>令和3年度</td><td>基本計画の策定</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>地質調査、事業者選定</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>事業契約締結、設計</td></tr><tr><td>令和6年度～</td><td>建物工事着手</td></tr><tr><td>令和8年1月</td><td>建物完成</td></tr><tr><td>令和8年4月</td><td>開校</td></tr></table>						令和3年度	基本計画の策定	令和4年度	地質調査、事業者選定	令和5年度	事業契約締結、設計	令和6年度～	建物工事着手	令和8年1月	建物完成	令和8年4月	開校		
令和3年度	基本計画の策定																		
令和4年度	地質調査、事業者選定																		
令和5年度	事業契約締結、設計																		
令和6年度～	建物工事着手																		
令和8年1月	建物完成																		
令和8年4月	開校																		

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費	元気な学校創造事業 費	教育総務課	千円 29,250	千円 26,954	千円 0	% 92.2	千円 26,292	千円 24,511
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
学校や地域の特色を生かした、多様で個性的な教育を展開するため、学校が自主的・活動的で元気と創造性にあふれる学校運営を行うことができるように学校の裁量を拡大するもの。 1 優先配当（10校） 創意工夫し意欲をもって積極的に取り組む学校へ優先的に予算を配当 2 通常配当（全学校・優先配当校も含む） 学校規模に応じて予算を配当 ※優先配当、通常配当にて各学校が取り組んだ主な事業 ・「学習の充実」や「体力の充実」を主な目的としたもの …G7教育大臣会合の開催に伴う国際理解に関する学習や縄跳び教室など ・「感動や情緒に関するもの」を主な目的としたもの …地域人材を講師とした写真撮影教室、音楽鑑賞やパステル画教室など ・「地域間交流」や「地域（校区）との繋がり」を主な目的としたもの …小規模校同士の学校間交流、校区の自然や史跡の見学を通じた郷土学習など 3 体験学習推進事業（53校） 郷土の自然、伝統・文化、歴史などを学ぶ体験学習や、文化施設・生活環境施設等の見学を実施する小学校に対し、事業内容に応じてバス等を借上げ ※体験学習推進事業の主な実施内容 …民俗民芸村、富山市役所、消防局、郷土博物館、エコタウン、旧森家・旧馬場家などを含む体験学習						千円 26,954	千円 26,292	千円 24,511

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																												
10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費	教育機器特別整備充 実事業費	教育総務課、教 育センター	千円 180,308	千円 173,511	千円 0	% 96.2	千円 184,879	千円 181,880																												
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																												
1 学校図書館図書整備事業						千円 18,349	千円 18,519	千円 18,804																												
児童が、より一層の主体的・積極的な学習活動や読書活動を展開できるよう、 学校図書館図書の整備充実を図った。																																				
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>現有冊数(年度当初)</td><td>556,983冊</td><td>560,165冊</td><td>567,704冊</td></tr><tr><td>購入数</td><td>15,383冊</td><td>16,180冊</td><td>15,678冊</td></tr><tr><td>廃棄数</td><td>26,002冊</td><td>19,362冊</td><td>23,217冊</td></tr><tr><td>現有冊数(年度末)</td><td>546,364冊</td><td>556,983冊</td><td>560,165冊</td></tr><tr><td>標準冊数</td><td>511,160冊</td><td>508,640冊</td><td>510,600冊</td></tr><tr><td>現有率</td><td>106.9%</td><td>109.5%</td><td>109.7%</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	現有冊数(年度当初)	556,983冊	560,165冊	567,704冊	購入数	15,383冊	16,180冊	15,678冊	廃棄数	26,002冊	19,362冊	23,217冊	現有冊数(年度末)	546,364冊	556,983冊	560,165冊	標準冊数	511,160冊	508,640冊	510,600冊	現有率	106.9%	109.5%	109.7%			
	05年度	04年度	03年度																																	
現有冊数(年度当初)	556,983冊	560,165冊	567,704冊																																	
購入数	15,383冊	16,180冊	15,678冊																																	
廃棄数	26,002冊	19,362冊	23,217冊																																	
現有冊数(年度末)	546,364冊	556,983冊	560,165冊																																	
標準冊数	511,160冊	508,640冊	510,600冊																																	
現有率	106.9%	109.5%	109.7%																																	
2 教育機器特別整備充実事業						80,080	121,715	121,029																												
Society 5.0時代を生きる子どもたちに必要な情報活用能力の育成を図 るため、文部科学省の「GIGAスクール構想」に則り、無線LAN環境の整 備、児童生徒一人1台端末の運用、学習用モバイルルーターの貸し出しを行っ た。																																				
(1) 校内通信ネットワーク等整備事業																																				
・改修等を行った学校への無線LAN環境の整備 2件																																				
(2) 児童生徒一人1台端末等配備事業																																				
台数 20,631台 (リース期間 令和3年3月31日～令和8年3月30日)																																				
(3) その他																																				
・学習用モバイルルーターの貸し出し 37台																																				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額						
10 教育費 2 小学校費 3 学校建設費	校舎改築事業費	学校施設課	千円 872,496	千円 871,727	千円 0	% 99.9	千円 528,208	千円 3,477,631						
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	3年度 決算額						
小学校校舎について、改築を実施するもの。							千円 871,727	千円 3,477,631						
■堀川小学校校舎改築（その2）事業 鉄筋コンクリート造 3階建 1,300㎡ （令和4年度～令和5年度継続事業）														
<table><tr><td>05年度 決算額</td><td>04年度 決算額</td><td>合計</td></tr><tr><td>821,120千円</td><td>15,320千円</td><td>836,440千円</td></tr></table>							05年度 決算額	04年度 決算額	合計	821,120千円	15,320千円	836,440千円		
05年度 決算額	04年度 決算額	合計												
821,120千円	15,320千円	836,440千円												

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額									
10 教育費 2 小学校費 3 学校建設費	長寿命化対策事業費	学校施設課	千円 103,300	千円 24,708	千円 73,100	% 94.7	千円 4,741	千円 11,033									
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額								
小学校校舎について、長寿命化改修を実施するもの。							千円 24,708	千円 4,741	千円 11,033								
■熊野小学校長寿命化改良（その1）事業 鉄筋コンクリート造 4階建 1,852㎡ （令和5年度～令和7年度継続事業）																	
<table><tr><td>07年度 予算額</td><td>06年度 予算額</td><td>05年度 決算額</td><td>合計</td></tr><tr><td>675,900千円</td><td>75,100千円</td><td>0千円</td><td>751,000千円</td></tr></table>							07年度 予算額	06年度 予算額	05年度 決算額	合計	675,900千円	75,100千円	0千円	751,000千円			
07年度 予算額	06年度 予算額	05年度 決算額	合計														
675,900千円	75,100千円	0千円	751,000千円														
■熊野小学校長寿命化改良（その1）設計事業 設計業務委託 19,242千円																	
■熊野小学校校舎コンクリート劣化調査事業 コンクリート劣化調査業務委託 703千円																	
■大久保小学校校舎コンクリート劣化調査事業 コンクリート劣化調査業務委託 1,848千円																	

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額															
10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費	学校給食運営事務費	学校保健課	千円 53,653	千円 53,647	千円 0	% 99.9	千円 51,921	千円 40,936															
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額														
調理等業務民間委託 学校給食単独校調理場の調理等業務を民間委託するもの。 令和5年度民間委託実施校 <table><tr><td>導入 年度</td><td>05年度の 契約状況</td><td>学校名</td><td>食数</td></tr><tr><td>04 年度</td><td>04年度 ～ 18年度</td><td>八尾中学校</td><td>473食</td></tr><tr><td rowspan="2">25 年度</td><td rowspan="2">04年度 ～ 06年度</td><td>芝園中学校</td><td>402食</td></tr><tr><td>城山中学校</td><td>293食</td></tr></table>							導入 年度	05年度の 契約状況	学校名	食数	04 年度	04年度 ～ 18年度	八尾中学校	473食	25 年度	04年度 ～ 06年度	芝園中学校	402食	城山中学校	293食	千円 48,303	千円 48,303	千円 36,831
							導入 年度	05年度の 契約状況	学校名	食数													
							04 年度	04年度 ～ 18年度	八尾中学校	473食													
							25 年度	04年度 ～ 06年度	芝園中学校	402食													
									城山中学校	293食													

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額													
10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費	統合校の新設事業費	学校再編推進課、 学校施設課	千円 92,490	千円 91,650	千円 0	% 99.1	千円 586,946	千円 3,843,080													
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額												
水橋地区統合校整備事業							千円 14,000	千円 17,052	千円 －												
水橋地区における教育環境充実のため、小学校5校・中学校2校を統合し、義務教育学校を整備するもの。また、令和8年4月の開校に向け、児童生徒の通学の安全を確保するため、通学路の整備を行うもの。 <令和4年度の主な事業内容> ・水橋地区統合校整備事業に係るPFIアドバイザー業務委託(その2)(中学校分) ・令和5年度(仮称)水橋地区義務教育学校整備事業に係るモニタリング業務委託 ・市道水橋池田館中村線道路詳細設計業務委託(中学校分) ・道路用地等公共嘱託登記業務委託(中学校分) <整備のスケジュール> <table><tr><td>令和3年度</td><td>基本計画の策定</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>地質調査、事業者選定</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>事業契約締結、設計</td></tr><tr><td>令和6年度～</td><td>建設工事着手</td></tr><tr><td>令和8年1月</td><td>建物完成</td></tr><tr><td>令和8年4月</td><td>開校</td></tr></table>							令和3年度	基本計画の策定	令和4年度	地質調査、事業者選定	令和5年度	事業契約締結、設計	令和6年度～	建設工事着手	令和8年1月	建物完成	令和8年4月	開校			
令和3年度	基本計画の策定																				
令和4年度	地質調査、事業者選定																				
令和5年度	事業契約締結、設計																				
令和6年度～	建設工事着手																				
令和8年1月	建物完成																				
令和8年4月	開校																				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費	元気な学校創造事業 費	教育総務課	千円 7,560	千円 7,009	千円 0	% 92.7	千円 6,894	千円 6,986
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
学校や地域の特色を生かした、多様で個性的な教育を展開するため、学校が自主的・活動的で元気と創造性にあふれる学校運営を行うことができるように学校の裁量を拡大するもの。 1 通常配当（全学校） 学校規模に応じて予算を配当 ※通常配当にて各学校が取り組んだ主な事業 ・「学習の充実」や「体力の充実」を主な目的としたもの …地域の方等を講師としたキャリア教育や体力向上のための環境整備など ・「感動や情緒に関するもの」を主な目的としたもの …音楽鑑賞、外部講師を招いた合唱指導など ・「地域（校区）との繋がり」を主な目的としたもの …日頃の感謝を伝える地域交流や学校独自の文化を披露する地域交流など						千円 7,009	千円 6,894	千円 6,986

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																												
10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費	教育機器特別整備充 実事業費	教育総務課、教 育センター	千円 92,395	千円 88,953	千円 0	% 96.3	千円 108,016	千円 94,868																												
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																												
1 学校図書館図書整備事業						千円 10,190	千円 10,405	千円 10,187																												
生徒が、より一層主体的・積極的に学習活動や読書活動に励むことができるよう、学校図書館図書の整備充実を図った。																																				
<table><tr><td></td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>現有冊数(年度当初)</td><td>299,274冊</td><td>301,384冊</td><td>310,885冊</td></tr><tr><td>購入数</td><td>6,350冊</td><td>6,909冊</td><td>6,399冊</td></tr><tr><td>廃棄数</td><td>13,086冊</td><td>9,019冊</td><td>15,900冊</td></tr><tr><td>現有冊数(年度末)</td><td>292,538冊</td><td>299,274冊</td><td>301,384冊</td></tr><tr><td>標準冊数</td><td>277,680冊</td><td>278,160冊</td><td>285,520冊</td></tr><tr><td>現有率</td><td>105.4%</td><td>107.6%</td><td>105.6%</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	現有冊数(年度当初)	299,274冊	301,384冊	310,885冊	購入数	6,350冊	6,909冊	6,399冊	廃棄数	13,086冊	9,019冊	15,900冊	現有冊数(年度末)	292,538冊	299,274冊	301,384冊	標準冊数	277,680冊	278,160冊	285,520冊	現有率	105.4%	107.6%	105.6%			
	05年度	04年度	03年度																																	
現有冊数(年度当初)	299,274冊	301,384冊	310,885冊																																	
購入数	6,350冊	6,909冊	6,399冊																																	
廃棄数	13,086冊	9,019冊	15,900冊																																	
現有冊数(年度末)	292,538冊	299,274冊	301,384冊																																	
標準冊数	277,680冊	278,160冊	285,520冊																																	
現有率	105.4%	107.6%	105.6%																																	
2 教育機器特別整備充実事業						41,449	73,931	58,730																												
Society 5.0時代を生きる子どもたちに必要な情報活用能力の育成を図るため、文部科学省の「GIGAスクール構想」に則り、無線LANの整備、児童生徒一人1台端末の運用、学習用モバイルルーターの貸し出しを行った。																																				
(1) 校内通信ネットワーク等整備事業																																				
・改修等を行った学校への無線LAN環境の整備 1 件																																				
(2) 児童生徒一人1台端末等配備事業																																				
台数 10,592台 (リース期間 令和3年3月31日～令和8年3月30日)																																				
(3) その他																																				
・学習用モバイルルーターの貸し出し 37台																																				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額									
10 教育費 3 中学校費 3 学校建設費	屋内運動場建設事業費	学校施設課	千円 592, 948	千円 514, 270	千円 23, 621	% 90. 7	千円 167, 051	千円 616, 039									
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額								
中学校屋内運動場について、改築を実施するもの。							千円 514, 270	千円 167, 051	千円 616, 039								
■上滝中学校体育館改築事業 鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建 2, 240㎡ (令和4年度～令和6年度継続事業)																	
<table><tr><td>06年度 予算額</td><td>05年度 決算額</td><td>04年度 決算額</td><td>合計</td></tr><tr><td>956, 783千円</td><td>146, 355千円</td><td>0千円</td><td>1, 103, 138千円</td></tr></table>							06年度 予算額	05年度 決算額	04年度 決算額	合計	956, 783千円	146, 355千円	0千円	1, 103, 138千円			
06年度 予算額	05年度 決算額	04年度 決算額	合計														
956, 783千円	146, 355千円	0千円	1, 103, 138千円														
■山室中学校体育館解体事業 解体工事費 250, 030千円 解体工事監理業務委託 3, 289千円 解体工事工損調査業務委託 5, 360千円																	
■山室中学校体育館改築事業 改築工事設計業務委託 24, 618千円																	

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c) / (a)	4年度 決算額	3年度 決算額							
10 教育費 3 中学校費 3 学校建設費	校舎改築事業費	学校施設課	千円 1, 072, 877	千円 1, 070, 940	千円 0	% 99. 8	千円 885, 374	千円 3, 172, 390							
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額						
中学校校舎について、改築を実施するもの。							千円 1, 070, 940	千円 885, 374	千円 3, 172, 390						
■西部中学校校舎改築（その2）事業 鉄筋コンクリート造 3階建 2, 470㎡ （令和4年度～令和5年度継続事業）															
<table><tr><td>05年度 決算額</td><td>04年度 決算額</td><td>合計</td></tr><tr><td>1, 009, 364千円</td><td>16, 540千円</td><td>1, 025, 904千円</td></tr></table>							05年度 決算額	04年度 決算額	合計	1, 009, 364千円	16, 540千円	1, 025, 904千円			
05年度 決算額	04年度 決算額	合計													
1, 009, 364千円	16, 540千円	1, 025, 904千円													

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
10 教育費 5 社会教育費 1 社会教育総務費	生涯学習推進事業費	生涯学習課、教育行政センター	千円 14,088	千円 11,119	千円 0	% 78.9	千円 10,437	千円 8,865
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
子どもかがやき教室事業						千円 7,097	千円 5,991	千円 5,395
心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むため、学校や社会教育施設などを活用して、子どもたちの居場所を確保し、地域住民が主体となって、放課後や週末にスポーツや文化活動などの様々な体験活動や交流活動を実施した。								
総合計画 目標とする 指標		子どもかが やき教室実 施箇所数	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値			
			50か所	40か所	35か所			
実施実績								
	実施地区数	実施回数	子ども参加者数	のべ指導員数				
05年度	40地区	778回	16,479人	2,565人				
04年度	42地区	747回	13,979人	2,251人				
03年度	37地区	628回	9,112人	1,769人				
地域別実施地区数								
	富山	大沢野	大山	八尾	婦中	山田	細入	計
05年度	25地区	3地区	2地区	2地区	6地区	1地区	1地区	40地区
04年度	27地区	3地区	2地区	2地区	6地区	1地区	1地区	42地区
03年度	24地区	3地区	2地区	3地区	3地区	1地区	1地区	37地区

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額														
10 教育費 5 社会教育費 1 社会教育総務費	ふるさとづくり推進 事業費	生涯学習課	千円 36,152	千円 35,634	千円 0	% 98.6	千円 35,859	千円 33,254														
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額													
1 公民館ふるさと講座開催委託 市立公民館を拠点として、生活に即する教育・学術及び文化に関する事業（講座）を系統的に実施し、地域住民の学習意欲向上や生きがいの充実及び地域の教育力向上を図った。 (120,000円×82地区)							千円 9,778	千円 9,776	千円 9,315													
<table><tr><td rowspan="2">開催回数 参加人数</td><td colspan="2">05年度</td><td colspan="2">04年度</td><td colspan="2">03年度</td></tr><tr><td>801回</td><td>21,570人</td><td>788回</td><td>19,943人</td><td>703回</td><td>18,605人</td></tr></table>							開催回数 参加人数	05年度		04年度		03年度		801回	21,570人	788回	19,943人	703回	18,605人			
開催回数 参加人数	05年度		04年度		03年度																	
	801回	21,570人	788回	19,943人	703回	18,605人																
2 ふるさとづくり推進会議運営委託 地区諸団体が連携し、地域の特性を活かしたコミュニティ活動や地域住民の連帯意識を高める生涯学習の推進を図るための会議を運営した。 (10,000円×82地区)							820	820	817													
3 地域づくりふれあい総合事業補助 地域住民の連帯感を深め、学びと参加で豊かなふるさとづくりの実現を図るため、地区ごとの人口規模に応じ、各地区ふるさとづくり推進協議会へ補助金を交付し、地域づくりに係る教育的・文化的ふれあい事業や世代間交流事業を支援した。 (1地区あたり150,000円～500,000円、82地区)							21,752	21,950	20,654													
<table><tr><td rowspan="2">開催回数 参加人数</td><td colspan="2">05年度</td><td colspan="2">04年度</td><td colspan="2">03年度</td></tr><tr><td>780回</td><td>89,794人</td><td>630回</td><td>65,059人</td><td>488回</td><td>39,963人</td></tr></table>							開催回数 参加人数	05年度		04年度		03年度		780回	89,794人	630回	65,059人	488回	39,963人			
開催回数 参加人数	05年度		04年度		03年度																	
	780回	89,794人	630回	65,059人	488回	39,963人																
4 ふるさとづくり推進研修運営委託 各地区でのふるさとづくり事業を推進するため、市ふるさとづくり推進連絡協議会へ委託し、市内のふるさとづくり推進協議会関係者を対象にブロック研修会等を実施した。 (20,000円×11ブロック)							220	220	220													
5 ふるさと活性化事業補助 豊かで魅力あるふるさとづくりの実現を図るため、地区ふるさとづくり推進協議会が実施する新規事業や記念事業等に補助金を交付した。							2,174	2,237	1,416													
<table><tr><td rowspan="2">実施状況</td><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>6地区</td><td>9地区</td><td>6地区</td></tr></table>							実施状況	05年度	04年度	03年度	6地区	9地区	6地区									
実施状況	05年度	04年度	03年度																			
	6地区	9地区	6地区																			

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
10 教育費 5 社会教育費 2 文化費	文化財保護事業費	生涯学習課、教育行政センター、埋蔵文化財センター	千円 130,657	千円 116,054	千円 7,315	% 94.4	千円 123,272	千円 280,110
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
文化遺産等保存活用推進事業 岩瀬地区廻船問屋建物の適切な保存活用を行うため、旧森家住宅耐震対策事業として、耐震補強実施設計に着手したほか、令和6年1月に発生した能登半島地震の影響による建物破損調査を実施した。 また、文化財の総合的・一体的な保存活用を目指し、富山市文化財保存活用地域計画策定事業を開始した。 (1) 旧米田家住宅 所在地：富山市東岩瀬町116 概 要： 米田家は「岩瀬五大家」の一つに挙げられる旧家で、幕末・明治初めころから昭和初期にいたる長期間、北前船経営を行い、大正13年には田畑所有面積県下2位の大地主となった家である。 建物は、明治6年の大火後に建てられたと考えられており、主屋や蔵などの建築群が庭園などとともによく残っている。各所に良質材が使用されるなど格式高い意匠と技術にはみるべきものがあり、東岩瀬を代表する数少ない貴重な遺構として令和3年6月に市へ寄附された。 (2) 旧馬場家住宅 所在地：富山市東岩瀬町107-2 概 要： 馬場家は江戸時代から廻船問屋を営み、当該家屋等は7代目久兵衛が明治時代前期に建てたとされる、東岩瀬最大級の廻船問屋型町家である。また、教育事業などで県等に多額の寄附を行った「馬場はる」が昭和の中頃まで居住していたことでも知られる。 平成28年8月には国の登録有形文化財に登録され、令和2年度より一般公開を行っている。 (3) 旧森家住宅 所在地：富山市東岩瀬町108 概 要： 明治11年頃に建てられたもので、建築当時のたたずまいを残す東岩瀬廻船問屋型町家の一つである。主屋の正面の構えや各室の構成・意匠がよく整い、通り土間に面したオイと呼ばれる広い部屋の構造・意匠や土蔵の漆喰の鏝絵などにみるべきものがある。 平成6年に国の重要文化財に指定された。 (4) 岩瀬地区廻船問屋建物整備等のスケジュール						千円 4,240	千円 2,224	千円 16,021
(5) 富山市文化財保存活用地域計画策定事業 事業実施期間（予定）：令和5年度～令和8年度 令和5年度実施内容：富山市文化財保存活用地域計画策定協議会の設置及び会議開催、文化財基礎調査、指定等文化財所有者アンケート								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額	
10 教育費 5 社会教育費 2 文化費	博物館等利用促進事業費	生涯学習課	千円 961	千円 918	千円 0	% 95.5	千円 898	千円 977	
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
孫とおでかけ支援事業 祖父母と孫が一緒に対象施設を訪れた場合に、利用料、観覧料を免除（全額減免）するもの。高齢者の外出の機会を促進するとともに、世代間交流を通じて家族の絆を深め、地域の文化や歴史、科学や自然への関心を幅広い年齢層に広げることを目的とするもの。 平成24年7月から実施し、令和6年3月末現在において富山市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市、高岡市、氷見市、滑川市、舟橋村、上市町、立山町、魚津市、黒部市、入善町の14市町村で連携している。 (1) 富山市の対象施設（令和6年3月末現在） ファミリーパーク、科学博物館、郷土博物館、佐藤記念美術館、民俗民芸村（7館）、猪谷関所館、大山歴史民俗資料館、八尾おわら資料館、八尾化石資料館、旧森家住宅、旧馬場家住宅、浮田家住宅、八尾曳山展示館、ガラス美術館（全14施設） (2) 富山市の実績							千円 918	千円 898	千円 977

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
10 教育費 5 社会教育費 3 公民館費	公民館建設事業費	生涯学習課	千円 84,197	千円 80,644	千円 2,810	% 99.1	千円 201,722	千円 306,982
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
1 蜷川公民館改築事業						千円 29,018	千円 7,235	千円 —
<改築スケジュール> 令和4年度 基本設計、地質調査 令和5年度 実施設計 令和6年度～7年度 建築工事 令和8年度 供用開始 <令和5年度の主な事業> ・実施設計業務委託								
2 (新規) 山室中部公民館改築事業						3,958	—	—
<改築スケジュール> 令和5年度 地質調査 令和5年度～令和6年度 基本・実施設計 令和7年度～令和8年度 建築工事 令和9年度 供用開始 <令和5年度の主な事業> ・基本、実施設計業務委託 ・地質調査業務委託								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
10 教育費 5 社会教育費 4 郷土博物館費	展示普及事業費	郷土博物館	千円 7,640	千円 7,571	千円 0	% 99.1	千円 7,049	千円 7,352
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
特別展及び企画展開催事業						千円 7,571	千円 7,049	千円 7,352
郷土博物館・佐藤記念美術館の特別展及び企画展を開催した。								
	館名	展覧会名	開催期間	入館者数				
特別展	郷土博物館	蜷川新右衛門さん 室町幕府政所代 蜷川家の盛衰	令和5年9月30日 ～11月12日	11,661人				
	佐藤記念 美術館	生成 — ものにいのちを吹き込む Bringing Things to Life	令和5年10月7日 ～12月3日	3,843人				
企画展	郷土博物館	法隆寺百万塔と富山	令和5年4月29日 ～6月25日	12,339人				
		売薬版画 一薬都富山の浮世絵文化をさぐる	令和5年7月1日 ～9月24日	19,159人				
		とやまの文学	令和5年11月18日 ～令和6年2月4日	7,592人				
		館蔵品にみる十村たち～藩主前田家 を支えた江戸時代の豪農～	令和6年2月10日 ～3月31日	8,152人				
	佐藤記念 美術館	わざ to 色	令和5年4月15日 ～7月2日	3,452人				
		日本画の四季	令和5年7月8日 ～10月1日	3,930人				
		佐藤コレクションー佐藤助庵の蒐 集・創作	令和5年12月9日 ～令和6年2月18日	1,298人				
		人物を描く	令和6年2月23日 ～3月31日	1,544人				
(令和4年度開催実績数)								
特別展 2展								
企画展 8展								
(令和3年度開催実績数)								
特別展 2展								
企画展 8展								

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
10 教育費 5 社会教育費 5 民俗民芸村費	展示開催事業費	民俗民芸村	千円 3,935	千円 3,775	千円 0	% 95.9	千円 3,691	千円 3,808
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
連携企画展及び企画展開催事業						千円 3,775	千円 3,691	千円 3,808
	館名	展覧会名	開催期間	入館者数				
連携 企画展 テーマ 「呉羽 丘陵」	民俗資料館	呉羽丘陵の産物～茶摘みの風景 が広がっていた頃～	令和5年6月30日 ～11月26日	3,692人				
	売薬資料館	富山売薬みやげにみる呉羽丘陵	令和5年8月5日 ～11月5日	2,588人				
	陶芸館	呉羽丘陵のやきもの6000年	令和5年9月8日 ～11月8日	1,497人				
	民芸館・民 芸合掌館	呉羽山と民芸館	令和5年9月16日 ～12月10日	4,787人				
	考古資料館	杉谷古墳群・杉谷A遺跡の全貌 ～日本海文化論の現在～	令和5年9月30日 ～11月28日	937人				
	篁牛人記念 美術館	館蔵品展130 呉羽の画人 ハン ニヤイチロウと篁牛人	令和5年10月5日 ～令和6年2月12日	1,705人				
企画展	売薬資料館 (能登半島地 震により令和6 年1月5日～3 月14日休館)	売薬さんの教え	令和5年4月19日 ～7月18日	1,415人				
		山に見える風景 ー売薬版画からー	令和5年7月21日 ～10月29日	2,537人				
		薬のなかの神様・仏様	令和5年11月1日 ～12月27日	1,373人				
		売薬さんと製薬会社	令和6年3月15日 ～5月19日	1,057人				
	篁牛人記念 美術館	館蔵品展129 牛人と小さいきものたち	令和5年6月1日 ～10月1日	1,431人				
		館蔵品展131 想像の世界と記憶の世界	令和6年2月15日 ～5月19日	1,071人				
(令和4年度開催実績数)								
特別展		1展						
企画展		9展						
(令和3年度開催実績数)								
特別展		1展						
企画展		10展						

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																																					
10 教育費 5 社会教育費 6 図書館費	蔵書充実事業費	図書館	千円 87,599	千円 87,334	千円 0	% 99.7	千円 85,949	千円 86,821																																																																																					
主要な施策の概要及び成果							5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額																																																																																				
図書の計画的、系統的な購入や貴重資料の管理等を行い、時宜に合った質の高い情報を集積・提供した。							千円 87,334	千円 85,949	千円 86,821																																																																																				
1 図書の購入冊数																																																																																													
<table><tr><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>35,322冊</td><td>38,233冊</td><td>35,833冊</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	35,322冊	38,233冊	35,833冊																																																																																	
05年度	04年度	03年度																																																																																											
35,322冊	38,233冊	35,833冊																																																																																											
2 令和6年3月末蔵書冊数 《図書》 1,032,770冊 《雑誌》 44,685冊																																																																																													
3 利用状況 (1) レファレンス件数																																																																																													
<table><tr><td>05年度</td><td>04年度</td><td>03年度</td></tr><tr><td>9,405件</td><td>9,756件</td><td>9,423件</td></tr></table>							05年度	04年度	03年度	9,405件	9,756件	9,423件																																																																																	
05年度	04年度	03年度																																																																																											
9,405件	9,756件	9,423件																																																																																											
(2) 入館者数及び貸出図書数（市民1人当たりの貸出図書数 4.1冊）																																																																																													
<table><tr><th>施設名</th><th>入館者数</th><th>貸出図書</th></tr><tr><td>本館</td><td>712,767人</td><td>366,878冊</td></tr><tr><td>大沢野図書館</td><td>54,542人</td><td>64,318冊</td></tr><tr><td>大山図書館</td><td>31,201人</td><td>39,542冊</td></tr><tr><td>八尾図書館ほんの森</td><td>37,485人</td><td>70,212冊</td></tr><tr><td>婦中図書館</td><td>76,944人</td><td>159,291冊</td></tr><tr><td>山田図書館</td><td>8,581人</td><td>7,804冊</td></tr><tr><td>細入図書館</td><td>4,619人</td><td>4,133冊</td></tr><tr><td>水橋分館</td><td>18,923人</td><td>58,803冊</td></tr><tr><td>岩瀬分館</td><td>13,541人</td><td>30,607冊</td></tr><tr><td>呉羽分館</td><td>21,797人</td><td>73,940冊</td></tr><tr><td>豊田分館</td><td>22,887人</td><td>71,374冊</td></tr><tr><td>藤ノ木分館</td><td>17,181人</td><td>50,909冊</td></tr><tr><td>蜷川分館</td><td>22,150人</td><td>64,753冊</td></tr><tr><td>月岡分館</td><td>11,877人</td><td>30,985冊</td></tr><tr><td>大広田分館</td><td>11,765人</td><td>40,549冊</td></tr><tr><td>新庄分館</td><td>19,228人</td><td>58,586冊</td></tr><tr><td>奥田北分館</td><td>23,038人</td><td>73,025冊</td></tr><tr><td>四方分館</td><td>10,083人</td><td>29,138冊</td></tr><tr><td>堀川分館</td><td>28,833人</td><td>77,966冊</td></tr><tr><td>堀川南分館</td><td>15,695人</td><td>47,007冊</td></tr><tr><td>山室分館</td><td>25,014人</td><td>76,360冊</td></tr><tr><td>東部分館</td><td>14,952人</td><td>48,477冊</td></tr><tr><td>八尾東町分館</td><td>12,542人</td><td>13,660冊</td></tr><tr><td>とやま駅南図書館</td><td>75,294人</td><td>49,456冊</td></tr><tr><td>こども図書館</td><td>58,101人</td><td>31,695冊</td></tr><tr><td>自動車文庫</td><td>16,080人</td><td>49,193冊</td></tr><tr><td>計</td><td>1,365,120人</td><td>1,688,661冊</td></tr></table>							施設名	入館者数	貸出図書	本館	712,767人	366,878冊	大沢野図書館	54,542人	64,318冊	大山図書館	31,201人	39,542冊	八尾図書館ほんの森	37,485人	70,212冊	婦中図書館	76,944人	159,291冊	山田図書館	8,581人	7,804冊	細入図書館	4,619人	4,133冊	水橋分館	18,923人	58,803冊	岩瀬分館	13,541人	30,607冊	呉羽分館	21,797人	73,940冊	豊田分館	22,887人	71,374冊	藤ノ木分館	17,181人	50,909冊	蜷川分館	22,150人	64,753冊	月岡分館	11,877人	30,985冊	大広田分館	11,765人	40,549冊	新庄分館	19,228人	58,586冊	奥田北分館	23,038人	73,025冊	四方分館	10,083人	29,138冊	堀川分館	28,833人	77,966冊	堀川南分館	15,695人	47,007冊	山室分館	25,014人	76,360冊	東部分館	14,952人	48,477冊	八尾東町分館	12,542人	13,660冊	とやま駅南図書館	75,294人	49,456冊	こども図書館	58,101人	31,695冊	自動車文庫	16,080人	49,193冊	計	1,365,120人	1,688,661冊			
施設名	入館者数	貸出図書																																																																																											
本館	712,767人	366,878冊																																																																																											
大沢野図書館	54,542人	64,318冊																																																																																											
大山図書館	31,201人	39,542冊																																																																																											
八尾図書館ほんの森	37,485人	70,212冊																																																																																											
婦中図書館	76,944人	159,291冊																																																																																											
山田図書館	8,581人	7,804冊																																																																																											
細入図書館	4,619人	4,133冊																																																																																											
水橋分館	18,923人	58,803冊																																																																																											
岩瀬分館	13,541人	30,607冊																																																																																											
呉羽分館	21,797人	73,940冊																																																																																											
豊田分館	22,887人	71,374冊																																																																																											
藤ノ木分館	17,181人	50,909冊																																																																																											
蜷川分館	22,150人	64,753冊																																																																																											
月岡分館	11,877人	30,985冊																																																																																											
大広田分館	11,765人	40,549冊																																																																																											
新庄分館	19,228人	58,586冊																																																																																											
奥田北分館	23,038人	73,025冊																																																																																											
四方分館	10,083人	29,138冊																																																																																											
堀川分館	28,833人	77,966冊																																																																																											
堀川南分館	15,695人	47,007冊																																																																																											
山室分館	25,014人	76,360冊																																																																																											
東部分館	14,952人	48,477冊																																																																																											
八尾東町分館	12,542人	13,660冊																																																																																											
とやま駅南図書館	75,294人	49,456冊																																																																																											
こども図書館	58,101人	31,695冊																																																																																											
自動車文庫	16,080人	49,193冊																																																																																											
計	1,365,120人	1,688,661冊																																																																																											
(令和4年度実績数) 入館者数 1,209,992人 貸出図書数 1,728,580冊 (令和3年度実績数) 入館者数 1,041,319人 貸出図書数 1,689,298冊																																																																																													

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
10 教育費 5 社会教育費 7 科学博物館費	展示事業費	科学博物館	千円 9,325	千円 9,232	千円 0	% 99.0	千円 13,377	千円 12,396
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
展示事業						千円 9,232	千円 13,377	千円 12,396
科学博物館の特別展、企画展、常設展及びロビー展の展示を行った。								
	展覧会名	開催期間	入館者数					
特別展	大集合！富山の鳥たち	令和5年7月15日 ～9月3日	22,481人					
企画展	ぐるぐる-自然界のかたち-	令和5年3月4日 ～5月21日	33,355人					
	令和4年度富山県科学展覧会入賞作品展	令和5年6月3日 ～7月2日	11,564人					
	第44回SSP展「自然を楽しむ科学の眼2023-2024」	令和5年9月14日 ～10月11日	9,210人					
	第82回富山県科学展覧会	令和5年10月19日 ～10月23日	926人					
	近代プラネタリウム誕生100周年-The Planetarium Story-	令和5年11月1日 ～12月13日	13,772人					
	第31回私の身近な自然展	令5年12月23日 ～令和6年2月18日	12,602人					
	立山さんろく 自然の魅力	令和6年3月2日 ～5月19日	24,399人					
常設展	エントランス展示	通 年						
	とやま・時間のたび							
	とやま・空間のたび							
	おもしろ実験ひろば							
	とやま・ノーベル賞受賞者コーナー							
	ジュニア科学賞・とやまコーナー							
	宇宙へのたび							
ロビー展	1階・2階・3階ロビー展示（全13件）	通 年						
入館者数								
05年度		04年度		03年度				
129,875人		99,948人		89,015人				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
11 災害復旧費	農地農業用施設災害復旧事業費	農村整備課、農林事務所農地林務課	千円 2,497,400	千円 396,253	千円 2,075,374	% 99.0	千円 3,922	千円 —
1 農林水産施設災害復旧費								
1 農業用施設災害復旧費								
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
農地農業用施設災害復旧事業						千円 396,253	千円 231	千円 —
暴風、豪雨、雪害等により被災した農地及び農業用施設を原形に復旧した。								
		05年度	04年度	03年度				
補助災害復旧	件 数	19件	—	—				
	事業費	260,663千円	—	—				
単独災害復旧	件 数	273件	1件	—				
	事業費	135,590千円	231千円	—				
計	件 数	292件	1件	—				
	事業費	396,253千円	231千円	—				
※令和4年度（繰越分）までは、農地災害復旧事業費及び農業用施設災害復旧事業費にて執行。 (参考)								
		04年度	03年度					
農地災害復旧 事業費	補助災害復旧	件 数	8件	4件				
		事業費	16,865千円	10,978千円				
	単独災害復旧	件 数	8件	3件				
		事業費	3,117千円	888千円				
	計	件 数	16件	7件				
		事業費	19,982千円	11,866千円				
農業用施設災 害復旧事業費	補助災害復旧	件 数	3件	1件				
		事業費	14,728千円	4,738千円				
	単独災害復旧	件 数	5件	—				
		事業費	1,729千円	—				
	計	件 数	8件	1件				
		事業費	16,457千円	4,738千円				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
11 災害復旧費			千円	千円	千円	%	千円	千円
1 農林水産施設災害復旧費	林道災害復旧事業費	農林事務所農地	84,440	7,670	23,000	36.3	17,076	30,730
2 林業施設災害復旧費		林務課						
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
林業施設災害復旧事業						千円 7,670	千円 17,076	千円 30,730
豪雨、融雪害等により被災した林業施設を原形に復旧した。								
		05年度	04年度	03年度				
林道災害復旧	件 数	2件	2件	2件				
	事業費	7,670千円	17,076千円	30,730千円				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
11 災害復旧費 1 農林水産施設災害復旧費 3 漁港施設災害復旧費	漁港施設災害復旧事業費	農業水産課	千円 101,300	千円 11,765	千円 86,500	% 97.0	千円 —	千円 —
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
漁港施設災害復旧事業						千円 11,765	千円 —	千円 —
豪雨、地震等により被災した漁港施設等を原形に復旧した。								
		05年度	04年度	03年度				
補助災害復旧	件 数	—	—	—				
	事業費	—	—	—				
単独災害復旧	件 数	4件	—	—				
	事業費	11,765千円	—	—				
計	件 数	4件	—	—				
	事業費	11,765千円	—	—				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
11 災害復旧費 2 公共土木施設災害復旧費 1 道路橋りょう災害復旧費	道路橋りょう災害復旧事業費	道路整備課、道路河川管理課、道路構造保全対策課、土木事務所建設課	千円 1,773,995	千円 221,033	千円 1,479,167	% 95.8	千円 20,768	千円 24,905
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
道路橋りょう災害復旧事業						千円 211,354	千円 20,768	千円 24,905
令和5年7月豪雨及び令和6年能登半島地震により被災した公共土木施設を復旧した。								
		05年度	04年度	03年度				
現年 補助災害 復旧工事等	件 数	-	1件	1件				
	事業費	-	1,078千円	5,100千円				
現年 単独災害 復旧工事等	件 数	101件	-	1件				
	事業費	100,663千円	-	7,210千円				
現年 測量・設計等	件 数	6件	-	2件				
	事業費	110,691千円	-	2,365千円				
繰越明許費 補助災害 復旧工事等	件 数	-	1件	2件				
	事業費	-	8,860千円	10,230千円				
繰越明許費 単独災害 復旧工事等	件 数	-	1件	-				
	事業費	-	10,830千円	-				
計	件 数	107件	3件	6件				
	事業費	211,354千円	20,768千円	24,905千円				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
11 災害復旧費 2 公共土木施設災害復旧費 2 河川水路災害復旧費	河川水路災害復旧事業費	土木事務所建設課	千円 232,520	千円 130,525	千円 97,142	% 97.9	千円 55,073	千円 0
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
河川水路災害復旧事業						千円 130,525	千円 55,073	千円 0
令和5年7月豪雨及び令和6年能登半島地震により被災した準用河川土川外を復旧した。								
		05年度	04年度	03年度				
現年 補助災害 復旧工事等	件 数	-	-	-				
	事業費	-	-	-				
現年 単独災害 復旧工事等	件 数	11件	3件	-				
	事業費	100,306千円	55,073千円	-				
現年 測量・設計等	件 数	1件	-	-				
	事業費	2,345千円	-	-				
繰越明許費 補助災害 復旧工事等	件 数	-	-	-				
	事業費	-	-	-				
繰越明許費 単独災害 復旧工事等	件 数	2件	-	-				
	事業費	27,874千円	-	-				
計	件 数	14件	3件	0件				
	事業費	130,525千円	55,073千円	0千円				

款 項 目	事業名	所属	5年度 予算現額 (a)	5年度 決算額 (b)	6年度 繰越額 (c)	執行率 (b+c)/(a)	4年度 決算額	3年度 決算額
11 災害復旧費 2 公共土木施設災害復旧費 3 公園施設災害復旧費	公園施設災害復旧事業費	公園緑地課	千円 178,500	千円 15,986	千円 162,514	% 100.0	千円 -	千円 -
主要な施策の概要及び成果						5年度 決算額	4年度 決算額	3年度 決算額
公園施設災害復旧事業						千円 15,986	千円 -	千円 -
令和6年能登半島地震により被災した公園施設を復旧した。								
		05年度	04年度	03年度				
現年 補助災害 復旧工事等	件 数	-	-	-				
	事業費	-	-	-				
現年 単独災害 復旧工事等	件 数	11件	-	-				
	事業費	15,986千円	-	-				
現年 測量・設計等	件 数	-	-	-				
	事業費	-	-	-				
繰越明許費 補助災害 復旧工事等	件 数	-	-	-				
	事業費	-	-	-				
繰越明許費 単独災害 復旧工事等	件 数	-	-	-				
	事業費	-	-	-				
計	件 数	11件	0件	0件				
	事業費	15,986千円	0千円	0千円				

2 特 別 会 計

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
公債管理特別会 計	財政課	5	千円 22,235,635	千円 22,235,635	千円 0	千円 0	千円 0
		4	24,347,491	24,347,491	0	0	0
		3	22,902,569	22,902,569	0	0	0

主要な施策の概要及び成果

公債管理の経理を明確にするため、一般会計の市債の償還に係る予算を公債管理特別会計により一般会計予算と別に経理しているもの。

1 長期債償還元金 21,303,500千円

	05年度	04年度	03年度
償還元金	21,303,500千円	23,392,436千円	21,853,838千円
うち借換債	0千円	2,333,774千円	1,360,300千円
差引	21,303,500千円	21,058,662千円	20,493,538千円

※ 借換債とは、当初の借入から10年後に借り換えることで利率の見直しを行う起債

2 長期債償還利子 932,064千円

	05年度	04年度	03年度
償還利子	932,064千円	955,006千円	1,048,731千円

3 公債事務費 71千円

	05年度	04年度	03年度
公債事務費	71千円	49千円	0千円

<一般会計の年度末市債残高の推移>

	05年度	04年度	03年度
普通債	144,391,174千円	149,708,047千円	149,821,976千円
土木	56,650,365千円	58,692,149千円	61,641,325千円
農林水産	5,465,177千円	5,217,146千円	5,182,916千円
教育	45,070,279千円	47,370,893千円	49,396,162千円
公営住宅	3,353,247千円	3,646,878千円	3,985,680千円
消防	4,541,184千円	4,744,129千円	5,010,719千円
衛生	4,918,704千円	5,022,183千円	5,278,669千円
民生	7,788,415千円	8,248,854千円	7,976,802千円
その他	16,603,803千円	16,765,815千円	11,349,703千円
災害復旧債	413,131千円	75,120千円	86,255千円
土木	258,563千円	23,782千円	28,353千円
農林水産	154,568千円	51,338千円	57,902千円
その他	80,182,147千円	85,361,960千円	88,894,448千円
住民税等減税補填債	283,179千円	459,307千円	687,371千円
臨時財政対策債	74,689,369千円	78,980,988千円	81,482,385千円
減収補填債	2,395,870千円	2,729,969千円	3,155,029千円
退職手当債	2,813,729千円	3,191,696千円	3,569,663千円
一般会計 計	224,986,452千円	235,145,127千円	238,802,679千円

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
駐車場事業特別 会計	管財課	5	千円 287,031	千円 274,337	千円 12,694	千円 12,694	千円 0
		4	308,745	308,745	0	0	0
		3	263,830	263,830	0	0	0

主要な施策の概要及び成果

本市が設置している4か所の駐車場（総曲輪、桜町、城址公園、富山駅北）の管理運営を行った。

1 歳出

	05年度	04年度	03年度
管理運営業務委託料	113,857千円	112,196千円	110,261千円
駐車場事業基金積立金	38千円	38千円	37千円
賃借料	20,870千円	20,167千円	18,900千円
一般会計繰出金	79,875千円	101,246千円	75,601千円
公債費	0千円	0千円	0千円
元金	0千円	0千円	0千円
利子	0千円	0千円	0千円
その他の経費	59,697千円	75,098千円	59,031千円

2 歳入

	05年度	04年度	03年度
使用料	286,993千円	277,815千円	259,261千円
財産収入	38千円	38千円	38千円
繰入金	0千円	30,892千円	0千円
諸収入	0千円	0千円	4,531千円
繰越金	0千円	0千円	0千円

3 利用状況

		05年度		04年度		03年度	
		件数	料金	件数	料金	件数	料金
総曲輪駐車場	普通車	20,887台	11,899千円	21,079台	10,167千円	17,904台	8,450千円
	バス	303台	999千円	131台	434千円	82台	375千円
	回数券車	330円券11枚綴 468冊 110円券11枚綴 190冊	1,753千円	330円券11枚綴 294冊 110円券11枚綴 69冊	1,046千円	330円券11枚綴 94冊 110円券11枚綴 74冊	392千円
	パーキング カード駐車	5,000円券 34枚 3,000円券 15枚	215千円	5,000円券 40枚 3,000円券 11枚	233千円	5,000円券 49枚 3,000円券 20枚	305千円
	定期券車	全日 1,959枚 昼間 779枚 夜間 287枚	45,448千円	全日 2,187枚 昼間 859枚 夜間 304枚	50,434千円	全日 2,194枚 昼間 925枚 夜間 298枚	51,361千円
	計		60,314千円		62,314千円		60,883千円

主要な施策の概要及び成果

		05年度		04年度		03年度	
		件数	料金	件数	料金	件数	料金
桜町駐車場	普通車	普通車 60,758台	26,090千円	普通車 58,296台	23,890千円	普通車 43,407台	19,146千円
	回数券車	330円券11枚綴 5,257冊 110円券11枚綴 778冊	18,204千円	330円券11枚綴 5,624冊 110円券11枚綴 804冊	19,444千円	330円券11枚綴 6,825冊 110円券11枚綴 1,163冊	23,802千円
	パーキング カード駐車	5,000円券 37枚 3,000円券 2枚	191千円	5,000円券 39枚 3,000円券 5枚	210千円	5,000円券 37枚 3,000円券 2枚	191千円
	定期券車	全日 2,603枚 昼間 299枚 夜間 120枚	48,085千円	全日 2,868枚 昼間 334枚 夜間 121枚	52,929千円	全日 2,859枚 昼間 291枚 夜間 115枚	52,153千円
	計		92,570千円		96,473千円		95,292千円
城址公園駐車場	普通車	普通車 32,858台	15,518千円	普通車 32,694台	16,435千円	普通車 18,831台	9,317千円
	回数券車	330円券11枚綴 33冊 110円券11枚綴 25冊	136千円	330円券11枚綴 3冊 110円券11枚綴 1冊	11千円	330円券11枚綴 4冊 110円券11枚綴 5冊	19千円
	パーキング カード駐車	5,000円券 7枚 3,000円券 55枚	200千円	5,000円券 7枚 3,000円券 47枚	176千円	5,000円券 72枚 3,000円券 50枚	510千円
	定期券車	全日 476枚 昼間 333枚 夜間 144枚	13,675千円	全日 384枚 昼間 333枚 夜間 135枚	12,068千円	全日 486枚 昼間 360枚 夜間 119枚	13,949千円
	計		29,529千円		28,690千円		23,795千円
富山駅北駐車場	普通車	普通車 71,015台 バス 2,047台	53,745千円 7,781千円	普通車 64,674台 バス 400台	46,018千円 1,155千円	普通車 38,766台 バス 0台	35,269千円 0千円
	回数券車	330円券11枚綴 1,157冊 110円券11枚綴 695冊	4,583千円	330円券11枚綴 1,173冊 110円券11枚綴 649冊	4,585千円	330円券11枚綴 896冊 110円券11枚綴 694冊	3,720千円
	パーキング カード駐車	5,000円券 67枚 3,000円券 25枚	410千円	5,000円券 145枚 3,000円券 29枚	812千円	5,000円券 147枚 3,000円券 27枚	816千円
	定期券車	全日 1,904枚 昼間 488枚 夜間 3枚	37,887千円	全日 1,930枚 昼間 428枚 夜間 10枚	37,594千円	全日 2,047枚 昼間 418枚 夜間 2枚	39,313千円
	計		104,406千円		90,164千円		79,118千円
合計			286,819千円		277,641千円		259,088千円

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
母子父子寡婦福 祉資金貸付事業 特別会計	こども福祉課	5	千円 71,085	千円 65,766	千円 5,319	千円 0	千円 5,319
		4	77,640	50,279	27,361	0	27,361
		3	82,969	47,703	35,266	0	35,266

主要な施策の概要及び成果

母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の経済的自立を支援し、その児童の福祉を増進するため、資金を貸し付けた。

貸付実績

	05年度		04年度		03年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
事業開始資金	0件	0円	0件	0円	0件	0円
事業継続資金	0件	0円	0件	0円	0件	0円
修学資金	83件	51,262千円	61件	40,380千円	56件	34,536千円
技能習得資金	2件	536千円	1件	438千円	2件	532千円
修業資金	1件	195千円	2件	715千円	3件	983千円
就職支度資金	0件	0円	0件	0円	0件	0円
医療介護資金	0件	0円	0件	0円	0件	0円
生活資金	2件	888千円	0件	0円	1件	100千円
住宅資金	0件	0円	1件	900千円	2件	2,500千円
転宅資金	6件	1,304千円	2件	349千円	3件	780千円
就学支度資金	29件	6,290千円	8件	1,546千円	12件	2,314千円
結婚資金	0件	0円	0件	0円	0件	0円
計	123件	60,475千円	75件	44,328千円	79件	41,745千円

収支実績

	05年度	04年度	03年度
1 歳入	71,085千円	77,640千円	82,969千円
一般会計繰入金	10,257千円	9,941千円	15,936千円
前年度繰越金	27,361千円	35,266千円	23,627千円
諸収入	23,467千円	24,433千円	23,406千円
市債（国庫貸付金）	10,000千円	8,000千円	20,000千円
2 歳出	65,766千円	50,279千円	47,703千円
貸付金	60,475千円	44,328千円	41,745千円
事務費	5,291千円	5,951千円	5,958千円
剰余金（1－2）	5,319千円	27,361千円	35,266千円

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
後期高齢者医療 事業特別会計	保険年金課	5	千円 12,084,137	千円 12,066,804	千円 17,333	千円 0	千円 17,333
		4	11,826,864	11,814,258	12,606	0	12,606
		3	11,305,456	11,279,460	25,996	0	25,996

主要な施策の概要及び成果

1 被保険者の状況（各年度3月末現在）

	05年度	04年度	03年度
被保険者数	72,485人	70,293人	67,798人
75歳以上	70,179人	67,750人	65,018人
65歳～74歳	2,306人	2,543人	2,780人

2 調定・収納状況（現年度分）

	区分	調定額	収納額	収納率
05年度	総額	5,205,744千円	5,179,076千円	99.5%
	特別徴収分	3,358,881千円	3,358,881千円	100.0%
	普通徴収分	1,846,863千円	1,820,195千円	98.6%
04年度	総額	5,044,415千円	5,018,047千円	99.5%
	特別徴収分	3,243,491千円	3,243,490千円	100.0%
	普通徴収分	1,800,924千円	1,774,557千円	98.5%
03年度	総額	4,809,811千円	4,799,481千円	99.8%
	特別徴収分	3,234,661千円	3,246,698千円	100.4%
	普通徴収分	1,575,150千円	1,552,783千円	98.6%

※特別徴収は老齢年金等からの天引きによるもの。普通徴収は被保険者から直接徴収するもの。

3 後期高齢者医療事業の状況

(1) 総務費

	事業内容	05年度	04年度	03年度
一般管理費	職員給与費、事務費、 保健事業費	117,766千円	117,629千円	108,797千円
徴収費	保険料徴収事務費	17,566千円	15,369千円	14,663千円

(2) 後期高齢者医療広域連合への納付金

	05年度	04年度	03年度
総額	11,916,947千円	11,669,931千円	11,144,905千円
療養給付費負担金 (医療費の公費負担)	5,254,008千円	5,202,817千円	4,889,276千円
保険料負担金 (徴収保険料の納付)	5,209,731千円	5,074,298千円	4,812,856千円
保険基盤安定負担金 (保険料軽減額の公費負担)	1,221,582千円	1,167,366千円	1,212,102千円
広域連合共通事務費負担金 (運営経費の負担)	231,626千円	225,450千円	230,671千円

4 後期高齢者の健康診査受診状況

	受診者数	委託単価
05年度	16,319人	9,000円
04年度	15,623人	9,000円
03年度	14,315人	9,000円

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
まちなか診療所 事業特別会計	まちなか総合 ケアセンター	5	千円 117,396	千円 117,396	千円 0	千円 0	千円 0
		4	125,399	125,399	0	0	0
		3	110,469	110,469	0	0	0

主要な施策の概要及び成果

1 患者利用状況（各年度3月末現在）

	05年度	04年度	03年度
診療患者延べ数	1,113人	928人	851人
看取り	38人	34人	44人
診療延べ件数	2,113回	1,885回	1,759回
往診	396回	381回	326回
訪問診療等	1,717回	1,504回	1,433回

※診療延べ件数（訪問診療等）には電話診療を含む。

2 事業収入の状況

	05年度		04年度		03年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
外来収入	86,743千円	73.9%	78,102千円	62.3%	73,612千円	66.6%
在宅介護収入	4,210千円	3.6%	3,365千円	2.7%	3,251千円	3.0%
手数料	507千円	0.4%	352千円	0.3%	309千円	0.3%
一般会計繰入金	25,789千円	22.0%	42,632千円	34.0%	32,042千円	29.0%
雑入	147千円	0.1%	948千円	0.7%	255千円	0.2%
国補助金	—	—	—	—	1,000千円	0.9%
県補助金	—	—	—	—	—	—
合計	117,396千円	100.0%	125,399千円	100.0%	110,469千円	100.0%

3 事業費の状況

	05年度		04年度		03年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
施設管理費（人件費）	96,511千円	82.2%	102,446千円	81.7%	89,665千円	81.2%
施設管理費（人件費以外）	8,333千円	7.1%	10,518千円	8.4%	10,520千円	9.5%
医業費	12,552千円	10.7%	12,435千円	9.9%	10,284千円	9.3%
合計	117,396千円	100.0%	125,399千円	100.0%	110,469千円	100.0%

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
介護保険事業特 別会計	介護保険課、 長寿福祉課、 まちなか総合 ケアセンター	5	千円 44,713,582	千円 44,219,207	千円 494,375	千円 0	千円 494,375
		4	43,914,227	42,631,795	1,282,432	0	1,282,432
		3	44,705,558	43,594,692	1,110,866	0	1,110,866

主要な施策の概要及び成果

総合計画 目標とする 指標	健康な高齢者 の割合	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値
		前期高齢者 96%以上を維持 後期高齢者 67%以上を維持	前期高齢者 95.8% 後期高齢者 68.3%	前期高齢者 95.7% 後期高齢者 66.8%

1 第1号被保険者（65歳以上）の状況（各年度3月末現在）

区分	05年度	04年度	03年度
第1号被保険者数	122,126人	122,484人	123,082人
65～74歳	51,264人	54,095人	57,494人
75歳以上	70,862人	68,389人	65,588人

2 所得段階別被保険者数（各年度3月末現在）

区分	05年度	04年度	03年度
第1段階（軽減）	13,006人	13,200人	13,449人
第2段階（軽減）	11,587人	11,294人	10,884人
第3段階（軽減）	11,222人	11,088人	10,649人
第4段階	10,073人	10,621人	11,392人
第5段階	21,538人	22,166人	22,504人
第6段階	10,713人	10,343人	10,228人
第7段階	12,450人	12,415人	12,273人
第8段階	13,056人	13,250人	13,573人
第9段階	13,160人	12,958人	13,140人
第10段階	3,078人	2,920人	2,850人
第11段階	826人	849人	811人
第12段階	1,417人	1,380人	1,329人
合計	122,126人	122,484人	123,082人

※第2、3段階は元年度から軽減対象。

3 調定・収納状況（現年度分）

	区分	調定額	収納額	収納率
05年度	総 額	9,515,958千円	9,488,100千円	99.7%
	特別徴収分	8,805,283千円	8,819,048千円	100.2%
	普通徴収分	710,675千円	669,052千円	94.1%
04年度	総 額	9,536,721千円	9,504,263千円	99.7%
	特別徴収分	8,885,607千円	8,898,995千円	100.2%
	普通徴収分	651,114千円	605,268千円	93.0%
03年度	総 額	9,570,823千円	9,531,840千円	99.6%
	特別徴収分	8,945,594千円	8,955,709千円	100.1%
	普通徴収分	625,229千円	576,131千円	92.1%

※特別徴収は老齢年金等からの天引きによるもの。普通徴収は被保険者から直接徴収するもの。

4 保険料減免制度の状況

対象者 7件、353,500円
（令和6年3月末現在）

主要な施策の概要及び成果

5 要介護認定者の状況（各年度3月末現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
05年度	2,763人	3,095人	4,832人	5,267人	3,991人	2,944人	2,069人	24,961人
04年度	2,672人	2,968人	5,251人	4,953人	3,980人	3,000人	1,980人	24,804人
03年度	2,521人	2,940人	5,020人	5,154人	3,962人	2,995人	2,030人	24,622人

6 介護保険事業の状況

(1) 総務費

	事業内容	05年度	04年度	03年度
一般管理費	職員給与費、資格管理事務費、給付サービス事務費、介護保険事務処理システム事業費等	362,236千円	349,041千円	355,266千円
賦課徴収費	賦課徴収事務費	36,266千円	34,927千円	33,007千円
介護認定審査会費	介護認定審査会委員報酬、認定調査委託料等	377,170千円	287,791千円	304,231千円
趣旨普及費	介護保険制度趣旨普及事業費	3,039千円	0千円	581千円

(2) 保険給付費

		05年度	04年度	03年度
保険給付費		40,787,480千円	39,536,884千円	39,584,034千円
内訳	居宅介護サービス給付費等	17,970,176千円	17,218,375千円	17,093,816千円
	介護予防サービス給付費等	713,102千円	660,975千円	639,472千円
	地域密着型介護サービス給付費	6,890,109千円	6,687,717千円	6,705,784千円
	地域密着型介護予防サービス給付費	19,915千円	19,980千円	24,879千円
	施設介護サービス給付費	13,444,837千円	13,220,508千円	13,218,097千円
	その他サービス費	1,749,341千円	1,729,329千円	1,901,986千円
介護サービス受給者数（各年度3月分）		23,522人	21,637人	22,694人
内訳	居宅介護（介護予防）サービス	16,004人	15,316人	15,271人
	地域密着型（介護予防）サービス	3,776人	3,283人	3,646人
	施設介護サービス	3,742人	3,038人	3,777人

(3) 地域支援事業費

	05年度	04年度	03年度
介護予防・生活支援サービス事業	961,204千円	925,221千円	950,617千円
介護予防ケアマネジメント事業	96,921千円	92,907千円	95,368千円
包括的支援事業	17,528千円	17,086千円	547,268千円
任意事業	59,046千円	52,516千円	51,178千円
一般介護予防事業	53,765千円	51,437千円	115,634千円
審査支払手数料	3,947千円	3,835千円	3,951千円
合計	1,192,411千円	1,143,002千円	1,764,016千円

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
国民健康保険事業特別会計	保険年金課	5	千円 32,365,061	千円 32,365,061	千円 0	千円 0	千円 0
		4	32,922,559	32,922,559	0	0	0
		3	34,203,702	34,203,702	0	0	0

主要な施策の概要及び成果

1 被保険者の状況

＜国民健康保険の加入状況（年度平均）＞

	市 の 状 況		国 保 の 状 況		加入率	
	世帯数A	人口B	世帯数C	被保険者数D	C/A	D/B
05年度	185,098世帯	406,810人	44,555世帯	62,915人	24.1%	15.5%
04年度	183,905世帯	409,463人	46,268世帯	66,299人	25.2%	16.2%
03年度	182,406世帯	411,739人	48,051世帯	69,759人	26.3%	16.9%

2 調定・収納状況（現年度分）

	区分	調 定 額		収 納 額	収 納 率
		総額	1人当り		
05年度	医 療 分	4,009,080千円	63,722円	3,788,435千円	94.50%
	後期支援金分	1,421,319千円	22,591円	1,342,830千円	94.48%
	介 護 分	505,050千円	25,542円	461,369千円	91.35%
04年度	医 療 分	4,089,060千円	61,676円	3,869,055千円	94.62%
	後期支援金分	1,439,548千円	21,713円	1,361,641千円	94.59%
	介 護 分	499,557千円	25,265円	457,844千円	91.65%
03年度	医 療 分	4,335,102千円	62,144円	4,106,994千円	94.74%
	後期支援金分	1,519,910千円	21,788円	1,440,013千円	94.74%
	介 護 分	523,034千円	25,741円	480,511千円	91.87%

3 国民健康保険事業の状況

(1) 総務費

	一般管理費	運営協議会費	趣旨普及費	特別対策事業費
事業内容	職員給与費、事務費、 国保連合会負担金	運営協議会 委員報酬等	国保制度 趣旨普及費	保険料収納率向上特別対策事業費、 医療費適正化特別対策事業費
05年度	335,083千円	209千円	3,014千円	54,507千円
04年度	360,340千円	228千円	3,198千円	52,250千円
03年度	380,533千円	90千円	2,819千円	51,604千円

(2) 保険給付費

＜医療給付費＞

	区分	療養給付費	療養費	高額療養費	移送費	計
05年度	一 般	20,263,095千円	170,281千円	3,071,688千円	0千円	23,505,064千円
	退 職	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	計	20,263,095千円	170,281千円	3,071,688千円	0千円	23,505,064千円
04年度	一 般	20,550,959千円	180,968千円	2,924,729千円	256千円	23,656,912千円
	退 職	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	計	20,550,959千円	180,968千円	2,924,729千円	256千円	23,656,912千円
03年度	一 般	21,068,956千円	209,173千円	2,967,525千円	0千円	24,245,654千円
	退 職	2千円	0千円	0千円	0千円	2千円
	計	21,068,958千円	209,173千円	2,967,525千円	0千円	24,245,656千円

＜その他の給付＞

	葬 祭 費		出 産 育 児 一 時 金		傷病手当金	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
05年度	441件	13,230千円	121件	46,690千円	10件	229千円
04年度	511件	15,330千円	158件	53,166千円	134件	3,952千円
03年度	464件	13,920千円	136件	47,678千円	17件	951千円

主要な施策の概要及び成果

(3) 保険給付費等事業費納付金

	医療給付費分	後期高齢者支援金分	介護納付金分	計
05年度	5,101,458千円	2,203,609千円	658,447千円	7,963,514千円
04年度	5,607,964千円	2,068,884千円	653,559千円	8,330,407千円
03年度	5,771,004千円	2,104,488千円	695,225千円	8,570,717千円

4 保健事業

(1) 特定健康診査等事業費

＜特定健康診査＞

	受診者数	特定健康診査 委託料	委託単価							
			基本項目	詳細項目					追加健診	
				貧血	心電図	眼底 (無散瞳)	眼底 (散瞳)	血清クレアチ ニン(eGFR)	血清クレアチ ニン(eGFR)	糖尿病重症化 予防通知
05年度	17,580人	168,010千円	9,000円	231円	1,430円	1,232円	2,464円	121円	121円	165円
04年度	16,977人	163,492千円	9,000円	231円	1,430円	1,232円	2,464円	121円	121円	165円
03年度	17,187人	162,711千円	9,000円	231円	1,430円	1,232円	2,464円	121円	121円	165円

＜特定保健指導＞

	受講者数	特定保健指導委託料	委託単価
05年度	初回面接 213人	2,548千円	積極的支援23,120円～25,140円、 動機付け支援8,382円
	実績評価 76人		
04年度	初回面接 171人	2,487千円	積極的支援23,120円～25,140円、 動機付け支援8,382円
	実績評価 95人		
03年度	初回面接 173人	2,308千円	積極的支援23,120円～25,140円、 動機付け支援8,382円
	実績評価 90人		

(2) 保健事業費

＜一日人間ドック＞

	受診者数	委託料	委託単価		
			市負担額	本人負担額	
05年度	2,136人	30,405千円	男 41,800円	22,120円	
04年度	2,153人	30,517千円		19,680円	
03年度	1,945人	27,836千円	女 47,500円	24,400円	

＜脳ドック＞

	受診者数	委託料	委託単価	
			市負担額	本人負担額
05年度	497人	3,814千円	28,050円	16,620円
04年度	484人	3,715千円		
03年度	508人	3,899千円		

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
企業団地造成事業 特別会計	企業立地課	5	千円 521,724	千円 521,724	千円 0	千円 0	千円 0
		4	1,920,838	1,920,838	0	0	0
		3	2,801,395	2,801,395	0	0	0

主要な施策の概要及び成果

地域経済の活性化と雇用機会の確保を目的に、新たな企業団地を造成するもの。

総合計画 目標とする 指標	企業団 地の入 居率	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値
		100.0%	69.1%	8.7%

令和5年度において、事業用定期借地権契約で入居していた企業4社に4区画を分譲した。
(呉羽南部企業団地 1区画、金屋企業団地 2区画、西本郷企業団地 1区画)

1 歳入

	05年度	04年度	03年度
財産収入	420,144千円	1,773,134千円	2,364,755千円
一般会計繰入金	101,049千円	111,846千円	111,765千円
諸収入	531千円	35,858千円	74,105千円
企業団地造成事業債	—	—	250,700千円
繰越明許費	—	—	70千円
歳入 計	521,724千円	1,920,838千円	2,801,395千円

2 歳出

	05年度	04年度	03年度
企業団地造成事業費	427,124千円	861,165千円	659,370千円
インターチェンジ建設負担金	—	—	—
委託料	—	—	—
工事請負費	—	—	250,751千円
負担金	—	—	19,648千円
補償金	—	—	—
償還金	6,407千円	16,260千円	6,290千円
事務費等	108千円	135千円	92千円
一般会計繰出金	420,609千円	844,770千円	382,589千円
公債費	94,600千円	1,059,673千円	2,142,025千円
長期債償還元金	90,684千円	1,054,533千円	2,134,375千円
長期債償還利子	3,916千円	5,085千円	7,628千円
公債事務費	—	55千円	22千円
歳出 計	521,724千円	1,920,838千円	2,801,395千円

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
牛岳温泉健康セ ンター事業特別 会計	観光政策課	5	千円 51,300	千円 51,300	千円 0	千円 0	千円 0
		4	54,140	54,140	0	0	0
		3	51,242	51,242	0	0	0

主要な施策の概要及び成果

牛岳温泉健康センターの管理運営を指定管理者制度により行った。

1 入込実績

	05年度	04年度	03年度
休憩	219人	271人	214人
日帰り入浴	43,064人	37,753人	30,392人
計	43,283人	38,024人	30,606人

2 歳入

	05年度	04年度	03年度
行政財産目的外使用料	86千円	41千円	28千円
一般会計繰入金	51,213千円	54,098千円	51,213千円
市預金利子	1千円	1千円	1千円
歳入 計	51,300千円	54,140千円	51,242千円

3 歳出

	05年度	04年度	03年度
役務費（手数料、保険料）	126千円	86千円	94千円
委託料（指定管理委託料等）	50,251千円	53,181千円	50,254千円
使用料及び賃借料（借地料等）	848千円	848千円	848千円
公課費	75千円	25千円	46千円
歳出 計	51,300千円	54,140千円	51,242千円

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
牛岳温泉スキー 場事業特別会計	観光政策課	5	千円 129,934	千円 129,894	千円 40	千円 40	千円 0
		4	155,260	141,275	13,985	13,985	0
		3	148,557	148,557	0	0	0

主要な施策の概要及び成果

1 入込実績

	05年度	04年度	03年度
入込者数	23,650人	36,250人	54,000人
リフト利用者数	218,000人	323,874人	384,856人

2 歳入

	05年度	04年度	03年度
事業収入	47,898千円	75,614千円	89,807千円
一般会計繰入金	62,989千円	35,153千円	57,556千円
市預金利子	1千円	0千円	1千円
雑入	2,423千円	260千円	251千円
スキー場整備事業債	2,300千円	43,800千円	0千円
財産運用収入	338千円	433千円	942千円
繰越金	13,985千円	0千円	0千円
歳入 計	129,934千円	155,260千円	148,557千円

3 歳出

	05年度	04年度	03年度
管理運営費	103,116千円	91,733千円	114,829千円
報酬	16,437千円	20,841千円	20,901千円
給料	3,728千円	3,688千円	3,610千円
職員手当等	4,039千円	4,069千円	4,102千円
共済費	2,239千円	2,222千円	2,046千円
旅費	180千円	196千円	193千円
需用費	47,653千円	41,961千円	51,368千円
役務費	1,761千円	1,150千円	1,056千円
委託料	16,285千円	5,688千円	10,509千円
使用料及び賃借料	8,504千円	8,475千円	8,181千円
備品購入費	803千円	0千円	0千円
負担金補助及び交付金	1,448千円	1,696千円	1,710千円
補償補填及び賠償金	0千円	0千円	297千円
公課費	39千円	1,747千円	10,856千円
スキー場整備事業費	2,413千円	44,040千円	560千円
委託料	2,264千円	0千円	0千円
原材料費	149千円	150千円	149千円
備品購入費	0千円	43,890千円	411千円
公債費	10,380千円	5,502千円	33,168千円
長期債償還元金	10,296千円	5,431千円	32,873千円
長期債償還利子	84千円	71千円	295千円
管理運営費（繰越）	13,985千円	0千円	0千円
委託料	13,985千円	0千円	0千円
歳出 計	129,894千円	141,275千円	148,557千円

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
競輪事業特別会 計	公営競技事務 所		千円	千円	千円	千円	千円
		5	24,375,656	24,177,207	198,449	0	198,449
		4	23,477,967	23,315,414	162,553	576	161,977
		3	14,750,457	14,713,882	36,575	0	36,575

主要な施策の概要及び成果

競輪事業実施により本市財政の健全化に役立てている。

1 競輪開催状況

	05年度	04年度	03年度
開催回数	14回	14回	12回
開催日数	60日	62日	52日
入場人員	47,190人	52,005人	51,979人
電話投票	498,311人	578,781人	460,053人

2 事業収入

	05年度	04年度	03年度
入場料	7,146千円	6,868千円	6,821千円
車券売上収入	23,839,713千円	23,036,509千円	14,322,102千円
払戻返還不能収入	65,784千円	66,549千円	44,182千円
事故収入	0千円	0千円	0千円
払戻時効収入	17,170千円	21,683千円	13,899千円
受託事業収入	234,199千円	259,277千円	273,277千円
事業収入 計	24,164,012千円	23,390,886千円	14,660,281千円

3 歳出

	05年度	04年度	03年度
報償費（選手賞金等）	733,496千円	757,523千円	559,222千円
負担金補助及び交付金（JKA、全国競輪施行者協議会）	497,488千円	569,513千円	371,019千円
委託料（JKA、全国競輪施行者協議会）	257,397千円	283,672千円	241,261千円
使用料及び賃借料（競輪場借上料）	275,601千円	299,142千円	203,677千円
普通開催	208,977千円	191,136千円	142,666千円
特別競輪・記念競輪	66,624千円	108,006千円	61,011千円
償還金利子及び割引料（払戻金）	15,832,428千円	17,284,493千円	10,743,112千円
普通開催	11,956,831千円	10,740,749千円	7,408,239千円
特別競輪・記念競輪	3,875,597千円	6,543,744千円	3,334,873千円
競輪施設整備事業費	575,829千円	432,119千円	134,652千円
競輪事業基金費	20,063千円	20,061千円	20,059千円
包括委託事業費	340,566千円	341,859千円	341,059千円
需用費その他（光熱水費等）	5,444,339千円	3,127,032千円	1,919,821千円
一般会計繰出金	200,000千円	200,000千円	180,000千円
歳出 計	24,177,207千円	23,315,414千円	14,713,882千円

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
農業集落排水事業特別会計	農村整備課	5	千円 1,278,812	千円 1,278,812	千円 0	千円 0	千円 0
		4	1,343,692	1,343,692	0	0	0
		3	1,335,153	1,335,153	0	0	0

主要な施策の概要及び成果

農業集落におけるし尿・生活排水などの汚水を処理する施設を適正かつ効率的に維持管理する。

- ・令和6年度からの地方公営企業法の適用に向け、固定資産整理、システム構築、例規整備、関係部局との調整などの移行業務を行った。
- ・農業集落排水の公共下水道への接続を進め、下条地区においては、接続管渠の実施設計を行い、島田地区においては、接続工事を行った。

1 農業集落排水施設実績

	05年度	04年度	03年度
排水区域内人口	16,673人	16,942人	17,335人
排水人口	15,138人	15,392人	15,709人
水洗化率	90.8%	90.9%	90.6%

2 歳入

	05年度	04年度	03年度
分担金	100	-	100
使用料	248,401	312,535	316,774
国庫支出金	-	-	-
一般会計繰入金	1,024,075	1,005,418	987,857
諸収入	6,236	4,839	16,222
地方債	-	20,900	14,200
繰越金	-	-	-
歳入 計	1,278,812	1,343,692	1,335,153

3 歳出

	05年度	04年度	03年度
管理費	435,396	446,334	429,198
建設費	-	10,825	-
公債費	843,416	886,533	905,955
長期償還元金	739,249	764,428	765,756
長期償還利子	104,167	122,105	140,199
歳出 計	1,278,812	1,343,692	1,335,153

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
公設地方卸売市場事業特別会計	地方卸売市場	5	千円 800,113	千円 800,113	千円 0	千円 0	千円 0
		4	835,366	828,521	6,845	6,845	0
		3	322,259	322,259	0	0	0

主要な施策の概要及び成果

総合計画 目標とする 指標	青果部・水産 物部取扱金額	08年度 目標数値	05年度 実績数値	02年度 基準数値
		22,000 百万円	19,286 百万円	21,251 百万円

令和5年度は、官民連携による再整備事業の取組を進めるとともに、市場施設の維持管理や市場内事業者への指導監督業務を行い、安全・安心で新鮮な食材等の安定供給に努めた。

1 市場実績

(1) 開市日数

	05年度	04年度	03年度
青果	252日	255日	253日
水産	254日	256日	256日
花き	202日	201日	208日

(2) 市場取扱高

		05年度		04年度		03年度	
		取扱量	取扱高	取扱量	取扱高	取扱量	取扱高
青果	野菜	20,299 t	5,293,389千円	20,523 t	5,468,329千円	24,919 t	5,979,416千円
	果実	11,010 t	4,180,291千円	12,347 t	4,448,148千円	14,094 t	4,851,857千円
	小計	31,310 t	9,473,680千円	32,870 t	9,916,477千円	39,013 t	10,831,273千円
水産物	鮮魚	2,555 t	3,864,593千円	2,790 t	3,740,940千円	3,238 t	3,719,985千円
	冷凍魚	2,956 t	3,568,130千円	3,124 t	3,644,648千円	4,350 t	3,815,572千円
	塩干品	2,127 t	2,379,475千円	2,284 t	2,241,520千円	2,365 t	2,161,763千円
	小計	7,639 t	9,812,198千円	8,198 t	9,627,108千円	9,953 t	9,697,320千円
花き	切花	11,440千本	830,992千円	11,453千本	876,573千円	11,513千本	808,709千円
	枝物	1,094千本	99,415千円	1,000千本	105,592千円	1,052千本	100,756千円
	鉢物	269千鉢	108,030千円	291千鉢	112,301千円	355千鉢	121,712千円
	小計	12,803千本・鉢	1,038,438千円	12,744千本・鉢	1,094,467千円	12,920千本・鉢	1,031,177千円
合計		—	20,324,316千円	—	20,638,052千円	—	21,559,770千円

2 歳入

	05年度	04年度	03年度
使用料	182,908千円	165,376千円	168,202千円
一般会計繰入金	458,989千円	611,773千円	128,459千円
諸収入	48,546千円	28,458千円	23,114千円
土地貸付収入	34,025千円	29,759千円	2,484千円
市債	68,800千円	—	—
繰越金	6,845千円	—	—
歳入 計	800,113千円	835,366千円	322,259千円

3 歳出

	05年度	04年度	03年度
一般管理費	244,682千円	220,576千円	212,236千円
建設事業費	471,390千円	518,344千円	18,997千円
委託料	32,330千円	54,531千円	18,997千円
借上料	367,256千円	446,628千円	—
工事請負費	68,859千円	—	—
負担金及び交付金	2,945千円	17,185千円	—
元金・利子	84,041千円	89,601千円	91,026千円
歳出 計	800,113千円	828,521千円	322,259千円

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
軌道整備事業特 別会計	交通政策課		千円	千円	千円	千円	千円
		5	47,178	24,143	23,035	0	23,035
		4	47,898	24,187	23,711	0	23,711
		3	48,318	23,884	24,434	0	24,434

主要な施策の概要及び成果

路面電車の安全性と定時運行を確保するため、本市が保有する軌道施設（富山都心線、富山駅南北接続線及び富山港線）について、軌道整備事業者として必要な維持管理を行った。

歳入

	05年度	04年度	03年度
使用料	23,316千円	23,316千円	23,316千円
財産収入	8千円	10千円	10千円
寄附金	100千円	100千円	1,100千円
繰越金	23,711千円	24,434千円	23,622千円
諸収入	43千円	38千円	270千円
歳入計	47,178千円	47,898千円	48,318千円

歳出

	05年度	04年度	03年度
光熱水費（停留場、軌道信号及び軌道照明等電気料）	2,662千円	2,650千円	2,991千円
保険料（施設損害保険）	3,417千円	3,470千円	3,470千円
委託料（施設維持管理、施設清掃、消雪配管施設点検、停留場除雪等）	17,404千円	17,320千円	17,242千円
使用料（電柱添架使用料）	20千円	20千円	20千円
負担金（軌道用消雪電気料負担金等）	92千円	67千円	61千円
公課費	266千円	276千円	0千円
その他事務費等	282千円	384千円	100千円
歳出計	24,143千円	24,187千円	23,884千円

会計名	所属	年度	歳入 (a)	歳出 (b)	差引 (c)=(a)-(b)	翌年度へ繰り越 すべき財源(d)	実質収支 (c)-(d)
賃貸住宅・店舗 事業特別会計	市営住宅課	5	千円 230,969	千円 230,969	千円 0	千円 0	千円 0
		4	298,371	298,371	0	0	0
		3	127,682	127,682	0	0	0

主要な施策の概要及び成果

1 団地管理費

中堅所得者層を対象に賃貸する住宅及び併設する店舗の管理運営を行った。

住宅名称	住宅種類	管理戸数	決算額
奥田団地	賃貸住宅	204戸	173,799千円
	賃貸店舗	38戸	
今泉団地	賃貸住宅	61戸	
	賃貸店舗	8戸	
中教院団地	特定公共賃貸住宅	31戸	
上赤江団地	特定公共賃貸住宅	20戸	
新曙町団地	特定公共賃貸住宅	2戸	
	用途変更による公営住宅	10戸	
井田団地	地域特別賃貸住宅	6戸	
	用途変更による公営住宅	6戸	
高熊団地	特定公共賃貸住宅	10戸	
寺山団地	特定公共賃貸住宅	1戸	
	用途変更による公営住宅	11戸	
源川原団地	特定公共賃貸住宅	8戸	
山田中村団地	特定公共賃貸住宅	12戸	

2 賃貸住宅・店舗事業基金費

	05年度	04年度	03年度
積立額	1千円	1千円	4千円

3 長期償還金（元金・利子）

	05年度	04年度	03年度
元金	53,059千円	66,152千円	74,620千円
利子	4,110千円	5,140千円	6,363千円
合計	57,169千円	71,292千円	80,983千円

Ⅳ 令和5年度特定目的財源の使途について

(1) 地方消費税交付金（社会保障財源化分）

【歳入】 地方消費税交付金（社会保障財源化分） 5,942,020 千円

【歳出】 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 60,533,102 千円

(一般会計)

(単位 千円)

施策分野	款	項	目	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳			
					特 定 財 源			一 般 財 源
					国庫支出金	地 方 債	そ の 他	
社会福祉	03 民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	23,831	1,896	0	3,154	18,781
			02 障害者福祉費	10,809,871	4,129,767	0	2,965,398	3,714,706
			03 老人福祉費	1,870,636	243,413	0	315,696	1,311,527
			04 養護老人ホーム費	162,480	0	0	12,356	150,124
		02 児童福祉費	01 児童福祉総務費	1,828,890	404,992	0	388,087	1,035,811
			02 児童措置費	16,661,837	9,145,555	0	3,484,784	4,031,498
			03 母子福祉費	2,884,777	354,272	0	401,443	2,129,062
			04 障害児福祉費	1,875,493	902,658	0	444,965	527,870
			05 保育所費	1,397,784	156,503	0	318,837	922,444
			07 児童館費	205,386	3,192	0	6,447	195,747
		03 生活保護費	01 生活保護総務費	81,234	43,860	0	5,940	31,434
			02 扶助費	4,938,141	3,629,817	0	0	1,308,324
		10 教育費	01 教育総務費	03 私立学校振興費	3,973	0	0	0
	04 幼稚園費		01 幼稚園費	3,727	761	0	1,436	1,530
社会保険	03 民生費	01 社会福祉費	06 後期高齢者医療費	6,289,087	0	0	916,186	5,372,901
			07 介護保険費	6,524,682	254,112	0	127,056	6,143,514
			08 国民健康保険費	2,136,546	287,506	0	928,934	920,106
保健衛生	04 衛生費	01 保健衛生費	02 母子保健事業費	804,663	332,315	0	77,782	394,566
			03 成人保健事業費	570,444	11,295	0	11,858	547,291
			04 健康づくり事業費	11,942	1,221	0	8	10,713
			05 予防費	1,399,254	133,569	0	40,202	1,225,483
			06 精神保健福祉対策費	7,422	1,146	0	2,474	3,802
			07 衛生検査費	41,002	507	0	24,329	16,166
合 計				60,533,102	20,038,357	0	10,477,372	30,017,373

※地方消費税交付金（社会保障財源化分）は、上記事業の実施に必要な一般財源の一部となっています。

(2) 都市計画税

【歳入】都市計画税 4,208,081 千円

【歳出】都市計画事業費等 12,951,871 千円

(一般会計)

(単位 千円)

区 分		決算額	決算額の財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国庫支出金	地方債	その他	
都 市 計 画 事 業	街 路	631,770	178,709	394,900	20,490	37,671
	そ の 他 交 通 施 設 等	476,677	6,934	380,700	0	89,043
	公 園	1,155,082	142,081	599,100	187,245	226,656
	下 水 道	5,103,704	0	88,700	0	5,015,004
	市 街 地 再 開 発	1,200,667	495,680	634,400	0	70,587
	そ の 他	47	0	0	47	0
土 地 区 画 整 理 事 業		10,088	5,500	4,000	0	588
地 方 債 償 還 額		4,373,836	0	0	0	4,373,836
合 計		12,951,871	828,904	2,101,800	207,782	9,813,385

※都市計画税は、上記事業の実施に必要な一般財源の一部となっています。

(3) 入湯税

【歳入】入湯税 40,887 千円

【歳出】入湯税充当事業等 1,482,061 千円

(一般会計)

(単位 千円)

区 分		決算額	決算額の財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国庫支出金	地方債	その他	
環 境 衛 生 施 設 の 整 備		1,277	66	0	418	793
鉱 泉 源 の 保 護 管 理 施 設		18,345	0	0	8,579	9,766
消 防 施 設 等 の 整 備		624,024	0	434,100	16,805	173,119
観 光 施 設 の 整 備		625,575	110,550	226,400	56,271	232,354
観 光 振 興		212,840	12,685	3,500	31,282	165,373
合 計		1,482,061	123,301	664,000	113,355	581,405

※入湯税は、上記事業の実施に必要な一般財源の一部となっています。

(4) 事業所税

【歳入】事業所税 3,781,679 千円

【歳出】事業所税充当事業等 13,192,368 千円

(一般会計)

(単位 千円)

区 分	決算額	決算額の財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国庫支出金	地方債	その他	
道路、駐車場その他の交通施設の整備事業	1,857,786	540,940	1,019,500	102,060	195,286
公園、緑地その他の公共空地の整備事業	1,176,631	135,003	592,900	276,409	172,319
水道、下水道、廃棄物処理施設その他の供給施設又は処理施設の整備事業	5,053,691	0	0	0	5,053,691
河川その他の水路の整備事業	408,074	69,641	284,900	31,164	22,369
学校、図書館その他の教育文化施設の整備事業	2,895,417	240,081	1,414,000	0	1,241,336
病院、保育所、その他医療施設、社会福祉施設の整備事業	266,092	169,798	71,000	0	25,294
公害防止に関する事業	55,576	0	0	0	55,576
防災に関する事業	268,346	0	150,300	19,953	98,093
都市計画法第12条第1項各号に掲げる事業	1,210,755	501,180	638,400	0	71,175
合 計	13,192,368	1,656,643	4,171,000	429,586	6,935,139

※事業所税は、上記事業の実施に必要な一般財源の一部となっています。

